

芦屋市
子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月

芦 屋 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	就学前保護者	2
(1)	お住まいの地域について	2
(2)	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	3
(3)	こどもの育ちをめぐる環境について	5
(4)	お子さんの保護者の就労状況について	16
(5)	お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について	27
(6)	お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	52
(7)	お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	57
(8)	お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について	65
(9)	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	79
(10)	お子さんが5歳以上の保護者の方への設問	89
(11)	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	103
(12)	こどもの権利について	112
(13)	芦屋市の今後の子育て施策について	114
2	小学生保護者	124
(1)	お住まいの地域について	124
(2)	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	125
(3)	こどもの育ちをめぐる環境について	128
(4)	お子さんの保護者の就労状況について	145
(5)	お子さんの病気の際の対応について	156
(6)	すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	165
(7)	お子さんの放課後の過ごし方について	175
(8)	こどもの権利について	196
(9)	すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策について	198

3	小学生本人（４年生～６年生）	208
	（１）あなたのふだんの生活について	208
	（２）学校について	215
	（３）放課後のすごしかたについて	222
	（４）あなたの考えについて	229
	（５）こどもの権利について	236
4	中学生保護者	241
	（１）お住まいの地域について	241
	（２）封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	242
	（３）こどもの育ちをめぐる環境について	244
	（４）お子さんの保護者の就労状況について	259
	（５）お子さんの放課後の過ごし方について	268
	（６）こどもの権利について	275
	（７）芦屋市の今後の子育て施策について	277
5	中学生本人	287
	（１）あなたのふだんの生活について	287
	（２）学校について	294
	（３）放課後の過ごし方について	303
	（４）あなたの考えについて	313
	（５）こどもの権利について	320
Ⅲ	調査結果のまとめ	326
1	育ちをめぐる環境について	326
2	保護者の就労状況について	327
3	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	327
4	子どもの病気の際の対応について	327
5	不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について	328
6	地域の子育て支援事業の利用状況について	328
7	放課後の過ごし方について	328
8	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	329
9	芦屋市の今後の子育て施策について	329
10	子ども本人の回答について	330
Ⅳ	自由意見	332
1	就学前保護者	332
2	小学生保護者	345
3	小学生本人	352
4	中学生保護者	355
5	中学生本人	362

V	調査票.....	364
1	就学前保護者.....	364
2	小学生保護者.....	376
3	小学生.....	385
4	中学生保護者.....	390
5	中学生.....	398

I 調査の概要

1 調査の目的

次期計画の策定にあたり、教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

2 調査対象

市内に在住する就学前児童保護者

小学生保護者と本人（４年生～６年生）

中学生保護者と本人

3 調査期間

令和５年１１月２８日～令和６年１月１２日

4 調査方法

インターネット回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前保護者	2,785 通	1,171 通	42.0%
小学生保護者	2,818 通	922 通	32.7%
中学生保護者	1,263 通	428 通	33.9%
小学生本人	1,408 通	207 通	14.7%
中学生本人	1,263 通	211 通	16.7%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が１桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が１桁の場合は、コメントを差し控えています。

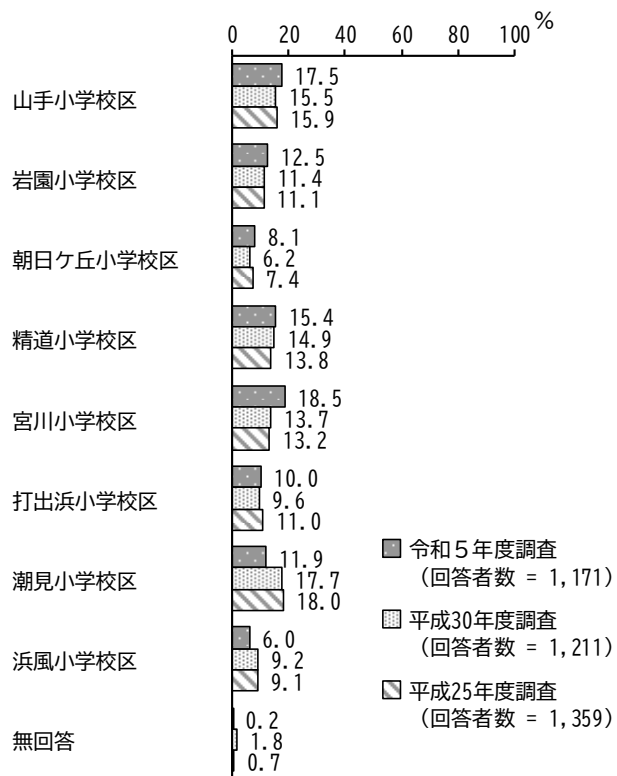
Ⅱ 調査結果

1 就学前保護者

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

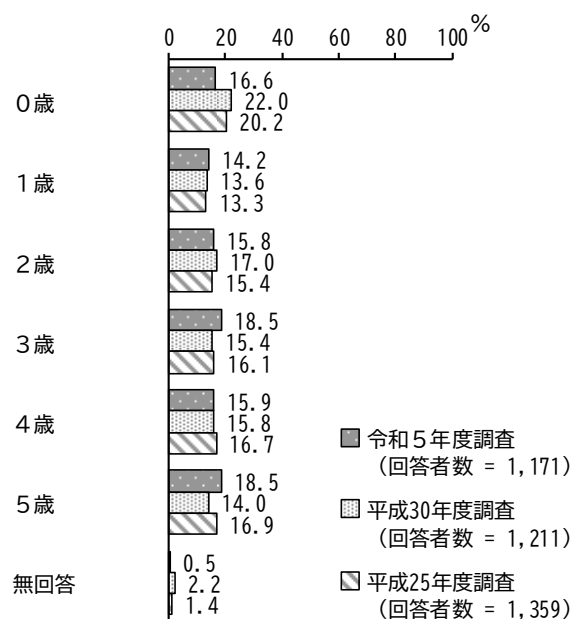
「宮川小学校区」の割合が18.5%と最も高く、次いで「山手小学校区」の割合が17.5%、「精道小学校区」の割合が15.4%となっています。



(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

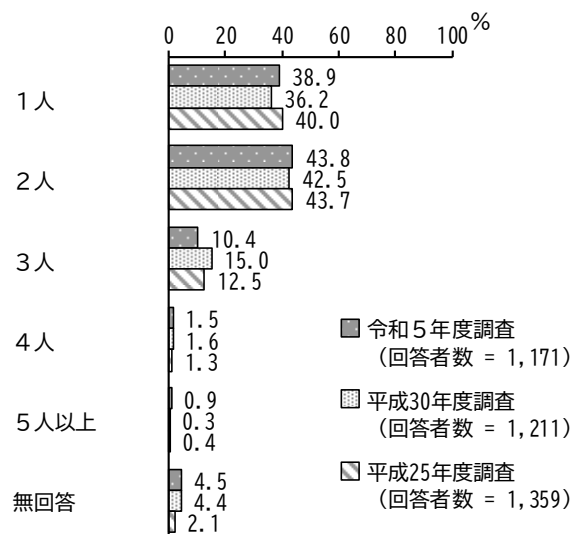
問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

「3歳」、「5歳」の割合が18.5%と最も高く、次いで「0歳」の割合が16.6%となっています。



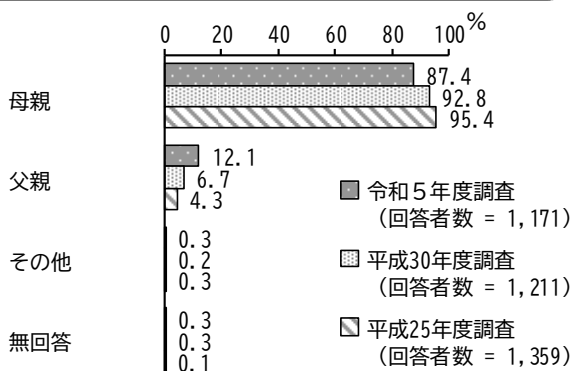
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

「2人」の割合が43.8%と最も高く、次いで「1人」の割合が38.9%、「3人」の割合が10.4%となっています。



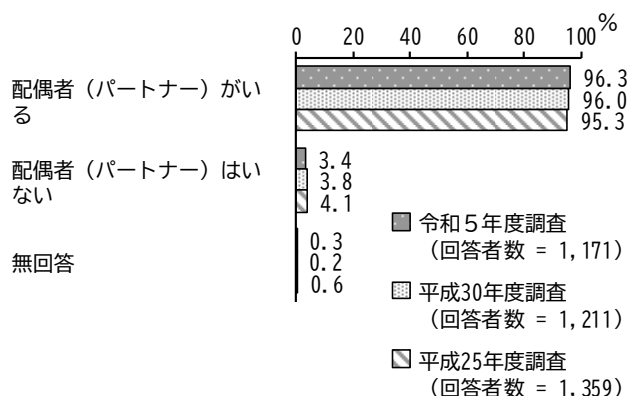
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が87.4%、「父親」の割合が12.1%となっています。



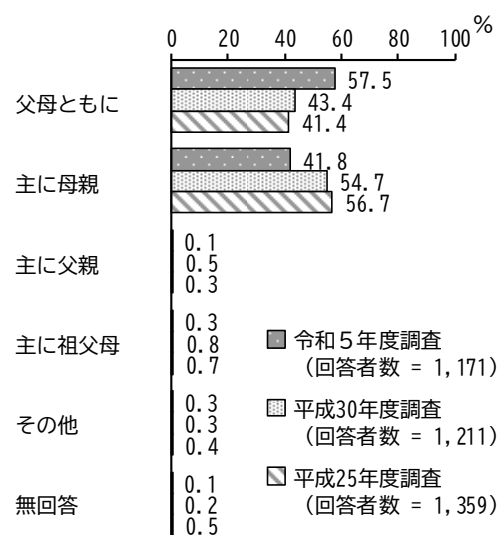
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者(パートナー)がいる」の割合が96.3%、
「配偶者(パートナー)はいない」の割合が3.4%
となっています。



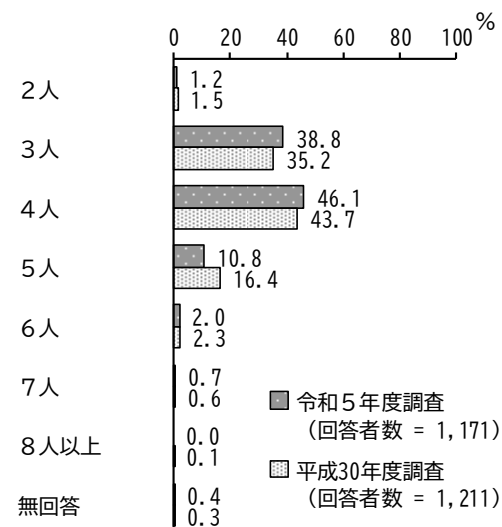
問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が57.5%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が41.8%となっています。



問7 何人家族ですか。

「4人」の割合が46.1%と最も高く、次いで
「3人」の割合が38.8%、「5人」の割合が10.8%
となっています。



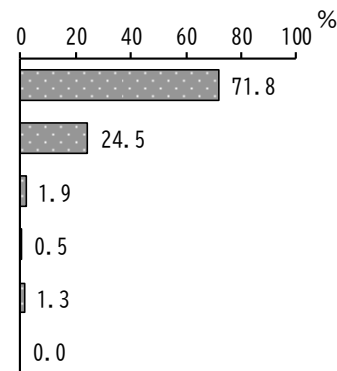
(3) こどもの育ちをめぐる環境について

問8 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が71.8%と最も高く、次いで「楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい」の割合が24.5%となっています。

回答者数 = 1,171

楽しいと感じることが多い
楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
辛いと感じることの方が多い
わからない
その他
無回答

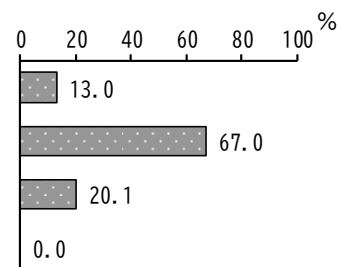


問9 あなたは、子育てをしていて、不安や悩みなどがありますか。

「少しある」の割合が67.0%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が20.1%、「すごくある」の割合が13.0%となっています。

回答者数 = 1,171

すごくある
少しある
ほとんどない
無回答

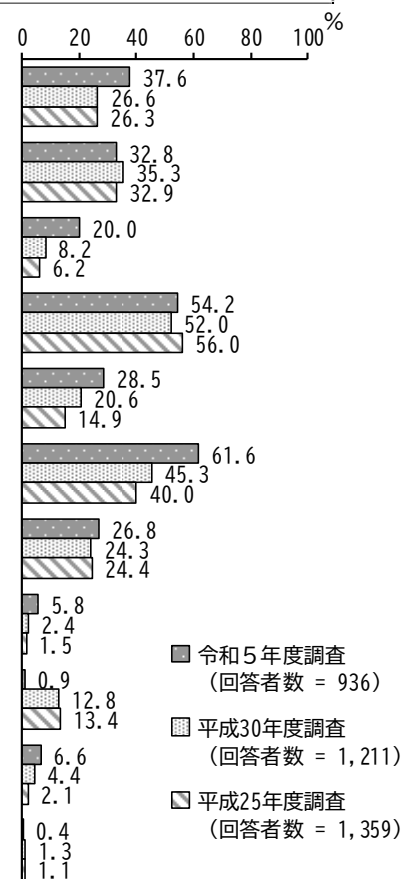


問10 問9で「1. すごくある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) こどもに関すること

「こどもの教育・保育に関すること」の割合が61.6%と最も高く、次いで「こどものしつけに関すること」の割合が54.2%、「病気や発達に関すること」の割合が37.6%となっています。

病気や発達に関すること
食事や栄養に関すること
子育て支援サービスのこと
こどものしつけに関すること
こどもと過ごす時間が十分に取れないこと
こどもの教育・保育に関すること
こどもの友だちづきあいに
関すること
こどもの登所・登園拒否など
特にな
その他
無回答



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで「子どもと過ごす時間が十分に取れないこと」の割合が、パート・アルバイト等、未就労で「子どもの教育・保育に関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

子育ての悩み 母親の就労状況	回答者数(件)	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分に取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登所・登園拒否など	特にない	その他	無回答
全 体	936	37.6	32.8	20.0	54.2	28.5	61.6	26.8	5.8	0.9	6.6	0.4
フルタイム	444	37.8	32.7	22.7	55.2	44.4	65.3	23.0	5.6	0.7	7.2	0.2
パート・アルバイト等	227	33.0	29.1	17.2	53.3	22.5	62.6	29.1	4.8	1.3	7.5	0.9
未就労	258	41.5	36.4	17.1	53.9	7.4	54.7	32.2	7.0	0.8	5.0	0.4

【子育ての環境や支援への満足度別】

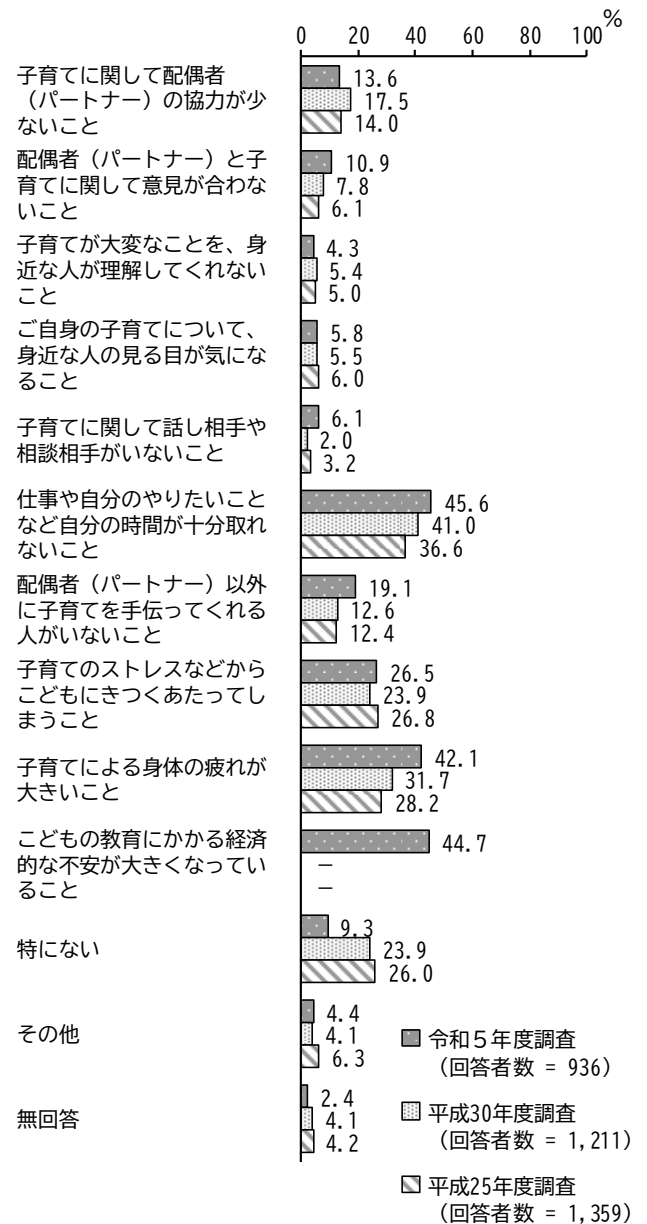
子育ての環境や支援への満足度別にみると、「子どものしつけに関すること」「子どもの教育・保育に関すること」が満足度に関係なく、全体的に高い割合を占めています。満足度の高低でみると、満足度が高くなるにつれ「子どもと過ごす時間が十分に取れないこと」「子どもの教育・保育に関すること」の割合が低くなる傾向がみられます。また、1（満足度が低い）、5（満足度が高い）で「病気や発育発達に関すること」の割合が、1（満足度が低い）で「子育て支援サービスのこと」の割合が、1（満足度が低い）、4、5（満足度が高い）で「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

子育ての悩み 子育ての環境や支援への満足度	回答者数(件)	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分に取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登所・登園拒否など	特にない	その他	無回答
全 体	936	37.6	32.8	20.0	54.2	28.5	61.6	26.8	5.8	0.9	6.6	0.4
1 ↑ (満足度が低い)	149	43.6	34.2	36.9	51.7	30.2	72.5	30.9	7.4	—	10.7	—
2	223	35.9	32.3	27.4	52.5	33.2	65.0	25.6	4.5	0.4	8.5	0.9
3	350	36.0	31.7	15.7	54.0	26.6	60.9	23.7	7.1	1.1	4.9	0.3
4	169	36.7	30.8	6.5	57.4	27.2	53.8	30.2	4.1	1.2	5.9	0.6
5 ↓ (満足度が高い)	42	42.9	47.6	11.9	61.9	19.0	45.2	33.3	2.4	2.4	—	—

(2) ご自身に関すること

「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が 44.7%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が 42.1%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が、パート・アルバイト等で「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が高く、それぞれ半数近くを占めています。また、未就労で「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

自身の悩み 母親の就労状況	回答者数(件)	子育てに関する配偶者(パートナー)の協力が少ないこと	配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること	特にない	その他	無回答
全 体	936	13.6	10.9	4.3	5.8	6.1	45.6	19.1	26.5	42.1	44.7	9.3	4.4	2.4
フルタイム	444	11.7	10.6	3.2	4.7	5.9	48.9	21.8	27.0	40.8	47.3	7.9	4.1	2.7
パート・アルバイト等	227	15.0	11.9	5.7	8.8	4.4	45.8	12.3	26.4	41.4	49.8	9.7	4.8	1.3
未就労	258	15.5	10.5	5.0	5.0	8.1	40.3	20.9	26.4	45.3	36.0	10.9	4.7	2.3

【子育ての環境や支援への満足度別】

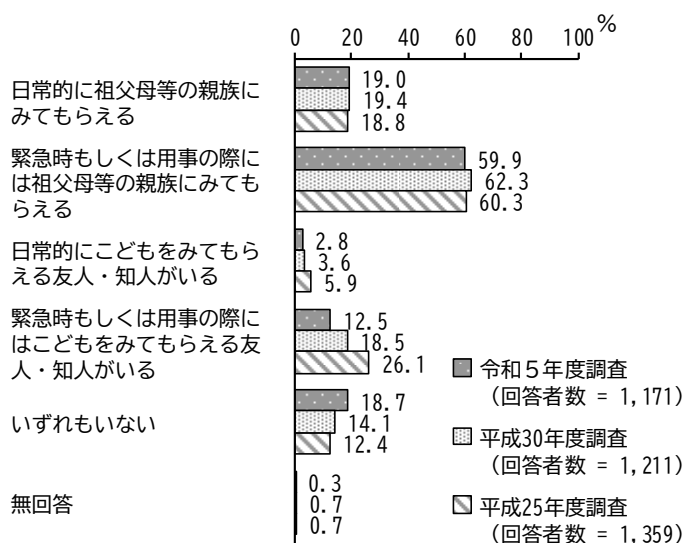
子育ての環境や支援への満足度別にみると、満足度が低くなるにつれ「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」、「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が高くなる傾向がみられ、満足度が1の人ではそれぞれ過半数を占めています。

単位：％

自身の悩み 子育ての環境や支援への満足度	回答者数(件)	子育てに関する配偶者(パートナー)の協力が少ないこと	配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること	特にない	その他	無回答
全 体	936	13.6	10.9	4.3	5.8	6.1	45.6	19.1	26.5	42.1	44.7	9.3	4.4	2.4
1 ↑ (満足度が低い)	149	18.1	12.1	6.7	4.0	10.7	54.4	21.5	34.9	49.7	55.0	6.0	2.0	2.7
2	223	16.6	12.1	7.2	6.7	5.4	49.3	21.5	27.8	48.9	44.8	5.8	5.4	2.2
3	350	13.1	10.0	2.6	6.3	6.0	44.0	17.4	24.3	37.1	43.1	11.1	4.0	2.3
4	169	7.1	9.5	3.0	5.9	3.0	41.4	20.1	24.3	39.6	42.6	8.9	5.9	3.0
5 ↓ (満足が高い)	42	11.9	14.3	—	2.4	7.1	28.6	9.5	16.7	28.6	28.6	23.8	4.8	—

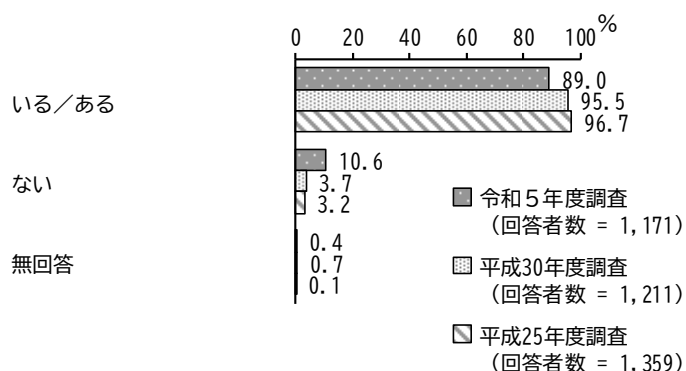
問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 19.0%、「いずれもない」の割合が 18.7%となっています。



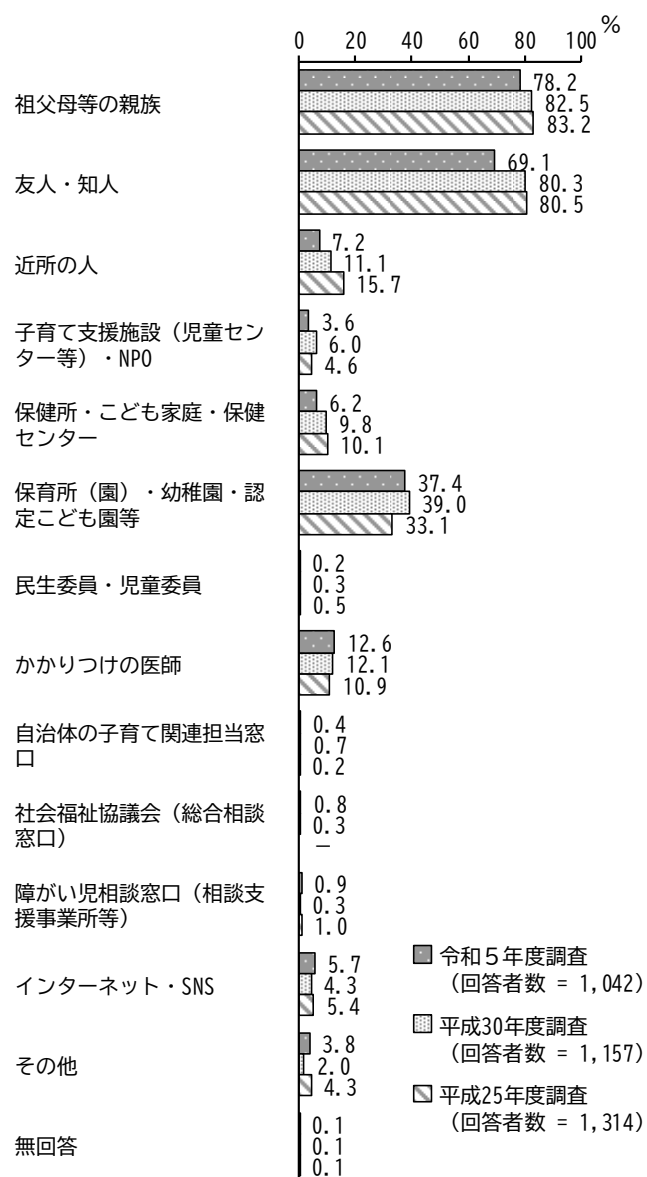
問 12 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が 89.0%、「ない」の割合が 10.6%となっています。



問 12-1 問 12 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が 78.2%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 69.1%、「保育所（園）・幼稚園・認定こども園等」の割合が 37.4%となっています。

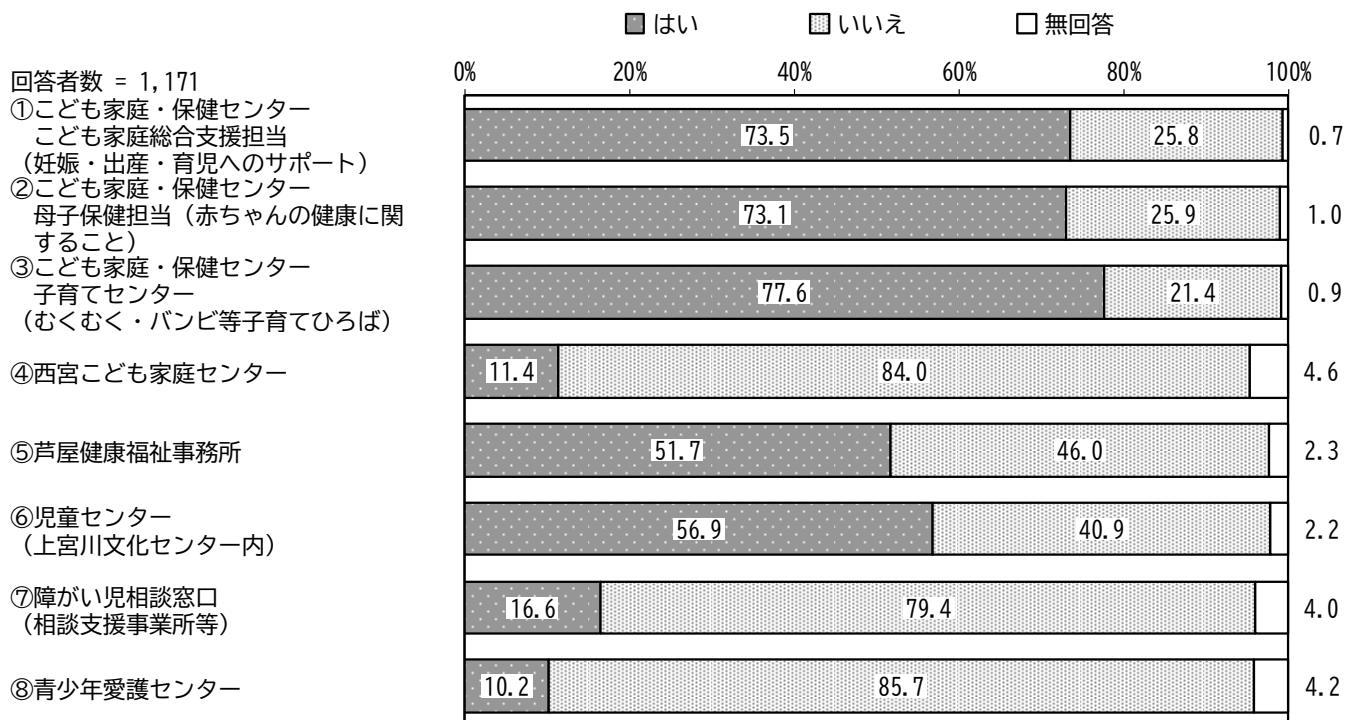


※平成 25 年度調査では、「社会福祉協議会（総合相談窓口）」の選択肢はありませんでした。

問 13 下記の相談機関で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

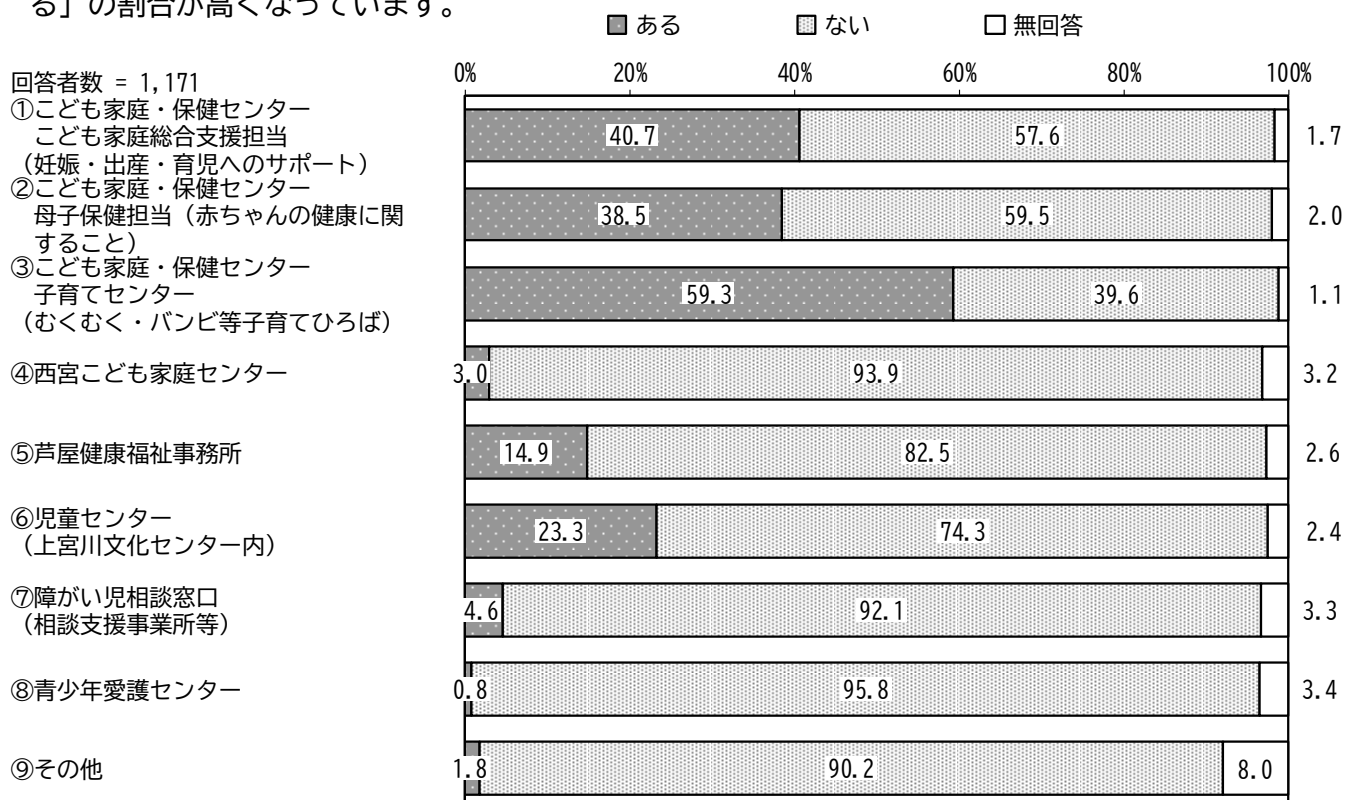
A 知っている

『④西宮こども家庭センター』『⑦障がい児相談窓口（相談支援事業所等）』『⑧青少年愛護センター』で「はい」の割合が低くなっています。



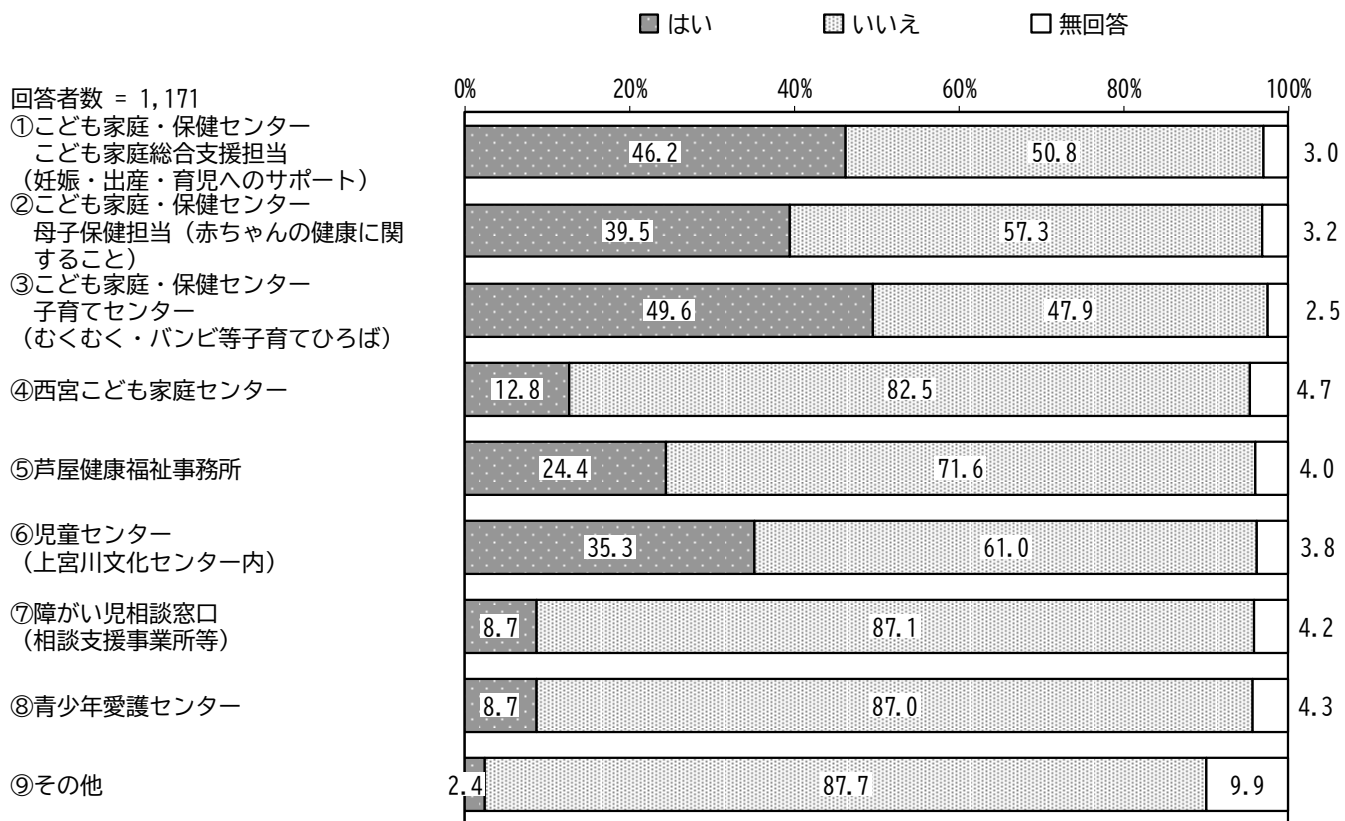
B 利用したことがある

『③こども家庭・保健センター 子育てセンター (むくむく・バンビ等子育てひろば)』で「ある」の割合が高くなっています。



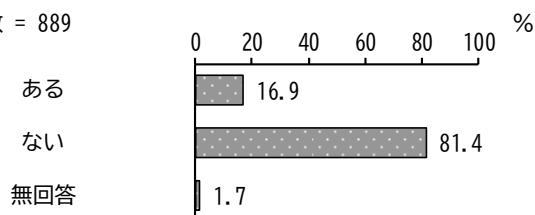
C 今後利用したい

『①こども家庭・保健センター こども家庭総合支援担当（妊娠・出産・育児へのサポート）』
『③こども家庭・保健センター 子育てセンター（むくむく・バンビ等子育てひろば）』で「はい」の割合が高くなっています。



問 13-1 あなたは問 13 で「利用したことがある」と選択した相談機関に対して、不満をもったことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ある」の割合が 16.9%、「ない」の割合が 81.4%となっています。 回答者数 = 889



問 13－2 不満の理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「サービスの内容（相談が解決しない、十分ではないなど）」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「距離・アクセス（自宅から遠い、出かけるのに不便、駐車場がないなど）」の割合が 30.7%、「スタッフの対応（態度、話しかけにくい等）」の割合が 17.3%となっています。

回答者数 = 150

スタッフの対応（態度、話しかけにくい等）

サービスの内容（相談が解決しない、十分ではないなど）

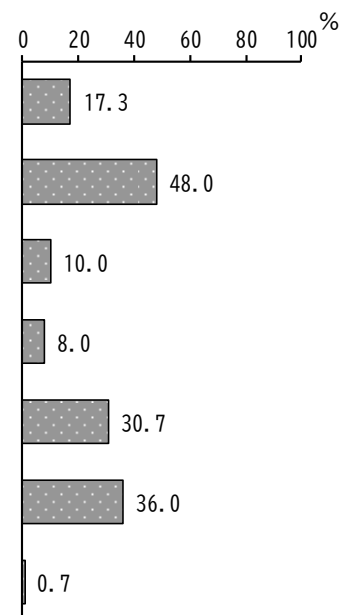
雰囲気（全体の雰囲気がじめない、汚れている、暗いなど）

他の利用者（人が多すぎる、マナーが悪いなど）

距離・アクセス（自宅から遠い、出かけるのに不便、駐車場がないなど）

その他

無回答



問 14 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年 1 年間（令和 4 年 1 月～令和 4 年 12 月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「700 万円～1,000 万円未満」の割合が 27.7%と最も高く、次いで「1,000 万円～2,000 万円未満」の割合が 23.7%、「500 万円～700 万円未満」の割合が 18.4%となっています。

100 万円未満

100 万円～200 万円未満

200 万円～300 万円未満

300 万円～500 万円未満

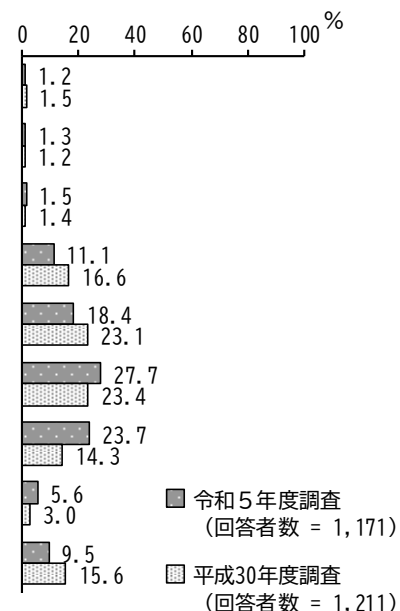
500 万円～700 万円未満

700万円～1,000万円未満

1,000万円～2,000万円未満

2,000万円以上

無回答

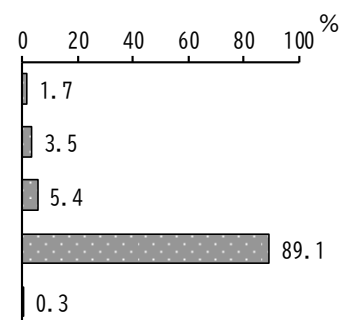


問 15 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が89.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,171

よくあった
ときどきあった
まれにあった
まったくなかった
無回答

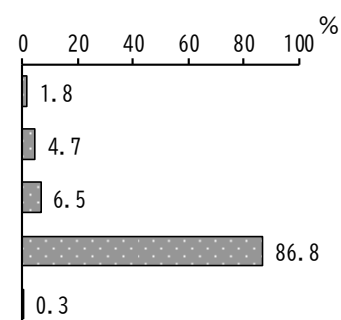


問 16 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が86.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,171

よくあった
ときどきあった
まれにあった
まったくなかった
無回答

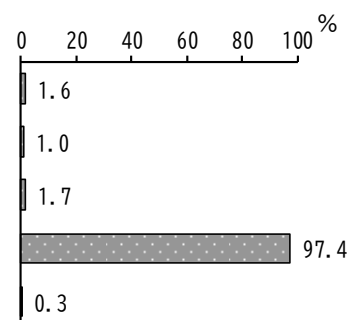


問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

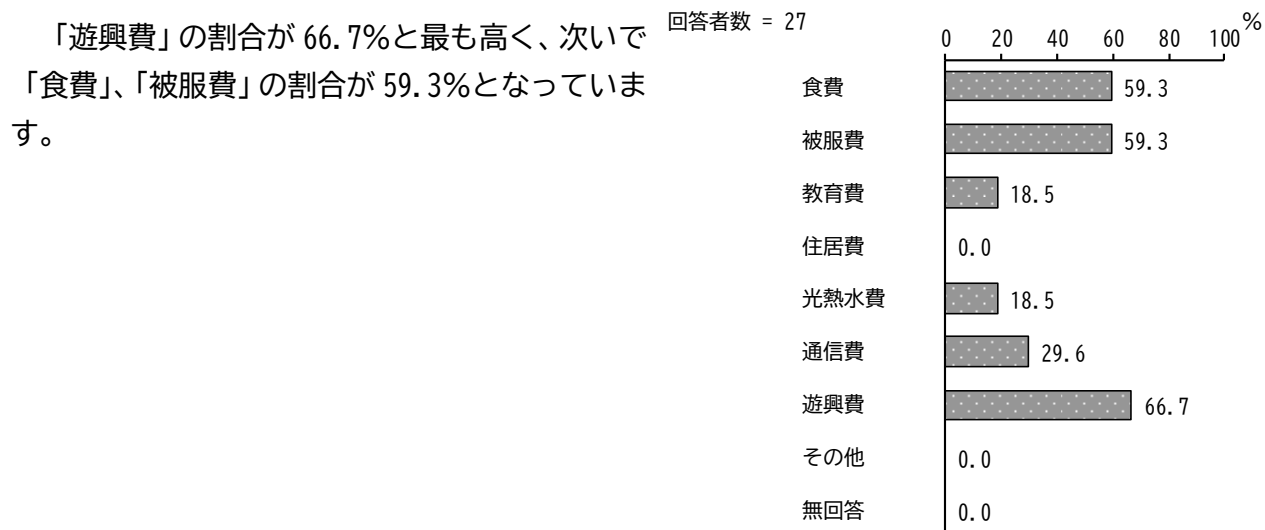
「いずれもあてはまらない」の割合が97.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,171

1. 電気料金
2. ガス料金
3. 水道料金
4. いずれもあてはまらない
無回答



問 18 問 17 で「1. 電気料金」～「3. 水道料金」に○をつけた方にうかがいます。
あなたの世帯で、節約するのであればどの分野の費用を節約できますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

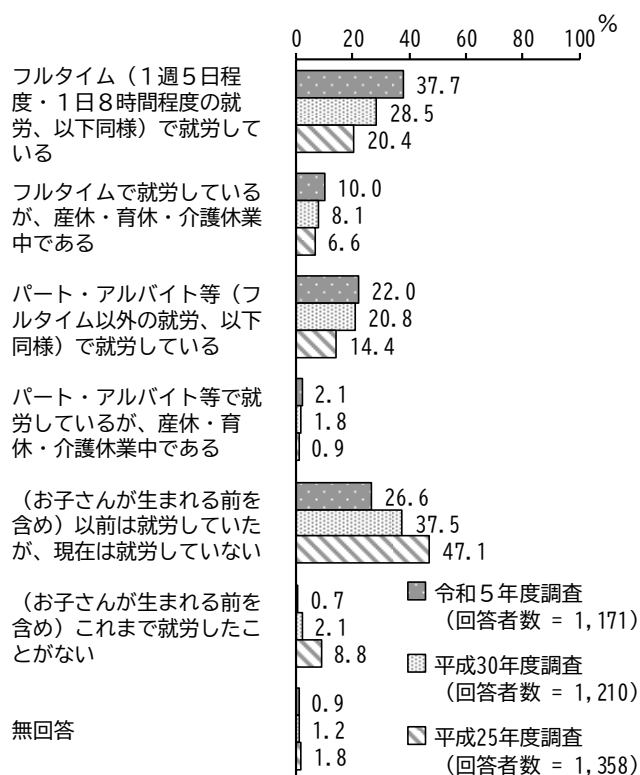


(4) お子さんの保護者の就労状況について

問 19 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が37.7%と最も高く、次いで「（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が26.6%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」の割合が22.0%となっています。



【子どもの年齢別】

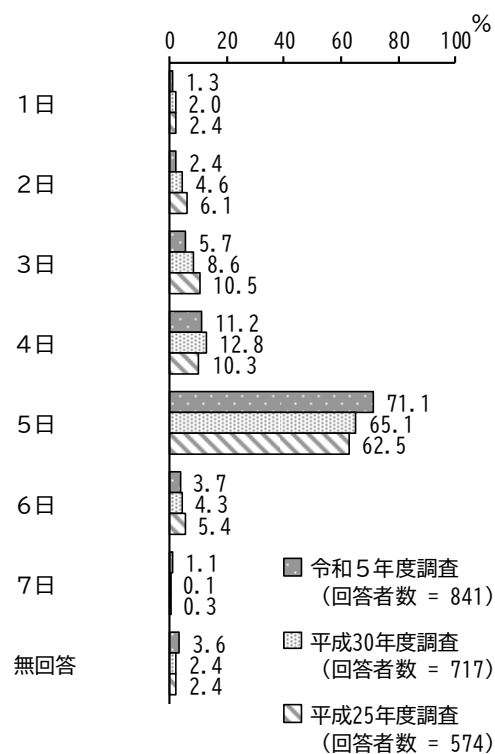
子どもの年齢別にみると、0歳では「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が高くなっています。また、1歳から5歳では「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が高くなっており、また5歳から1歳にかけて年齢が低くなるにつれ「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が高くなる傾向がみられます。一方、「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」の割合は、2歳から5歳にかけて年齢が高くなるにつれ割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

子どもの年齢	母親の就労状況	回答者数（件）	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない	（お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない	無回答
全 体		1,171	37.7	10.0	22.0	2.1	26.6	0.7	0.9
0歳		194	22.7	34.0	11.3	5.7	25.8	0.5	—
1歳		166	40.4	9.6	24.1	1.2	24.1	—	0.6
2歳		185	43.2	8.1	18.9	1.6	28.1	—	—
3歳		217	44.2	4.1	20.3	1.8	26.7	0.9	1.8
4歳		186	38.2	4.3	26.9	1.1	26.3	1.6	1.6
5歳		217	36.9	1.4	30.4	1.4	28.1	0.9	0.9

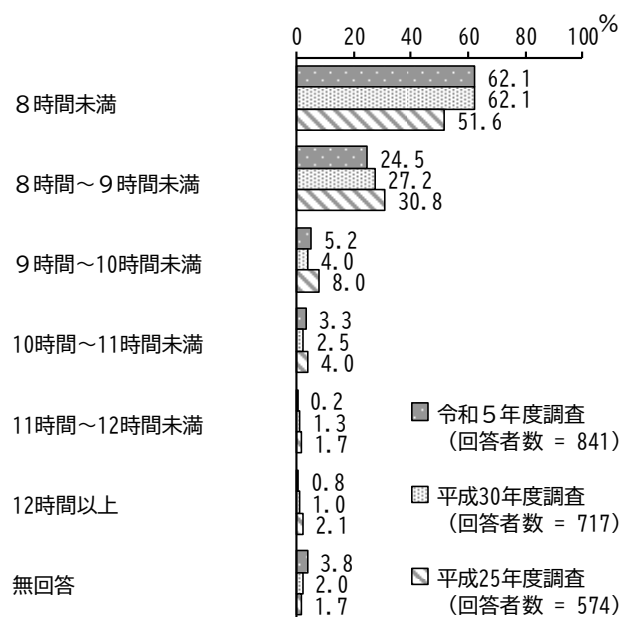
1 週当たり就労日数

「5日」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「4日」の割合が 11.2%となっています。



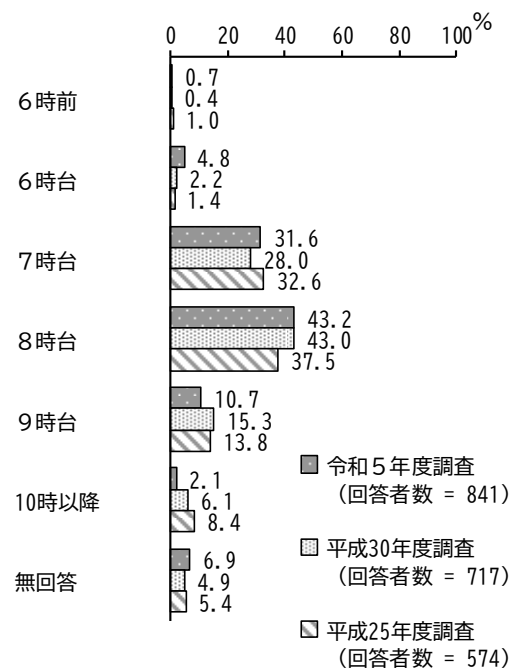
1 日当たり就労時間

「8時間未満」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が 24.5%となっています。



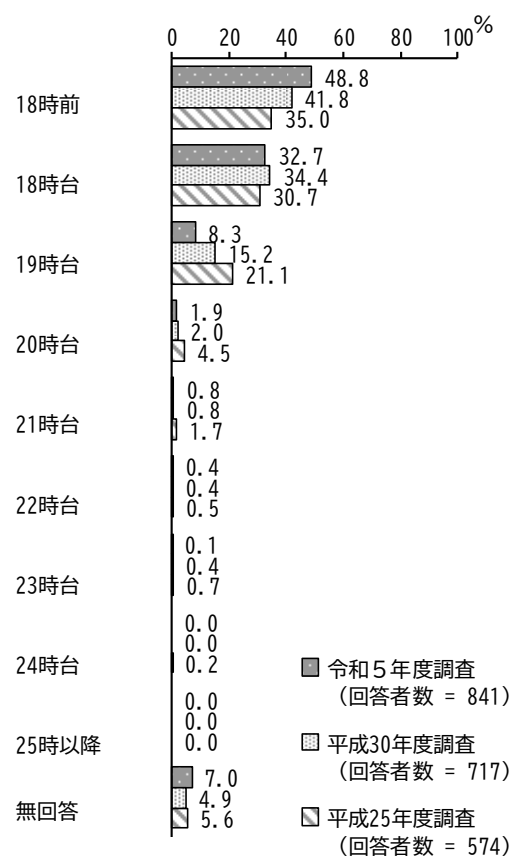
家を出る時間

「8時台」の割合が43.2%と最も高く、次いで「7時台」の割合が31.6%、「9時台」の割合が10.7%となっています。



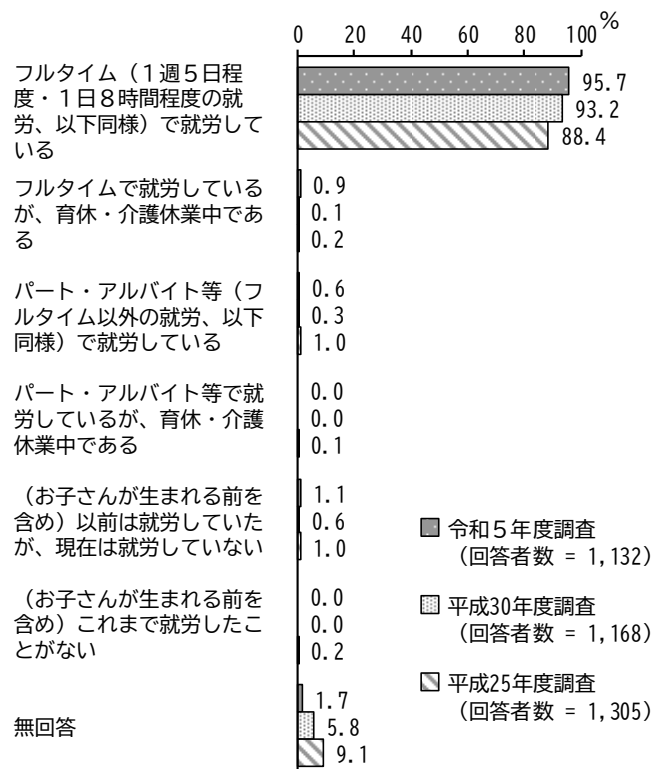
帰宅時間

「18 時前」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 32.7%となっています。



(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が95.7%と最も高くなっています。



【子どもの年齢別】

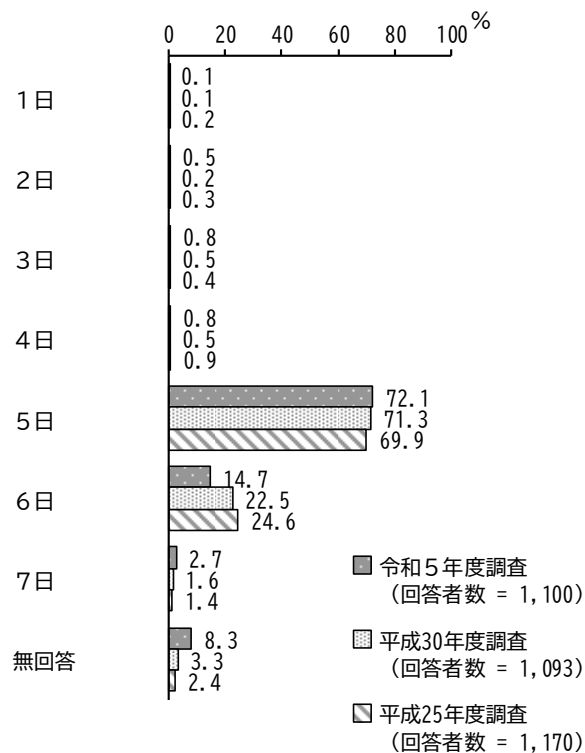
子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が高くなっています。

単位：％

父親の 就労状況	回答者数 (件)	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない	（お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない	無回答
子どもの年齢								
全 体	1,132	95.7	0.9	0.6	—	1.1	—	1.7
0歳	189	94.7	2.1	0.5	—	1.1	—	1.6
1歳	163	95.7	1.8	0.6	—	—	—	1.8
2歳	180	97.2	0.6	—	—	2.2	—	—
3歳	209	97.1	0.5	0.5	—	1.0	—	1.0
4歳	178	96.1	—	1.1	—	1.7	—	1.1
5歳	207	94.2	0.5	1.0	—	0.5	—	3.9

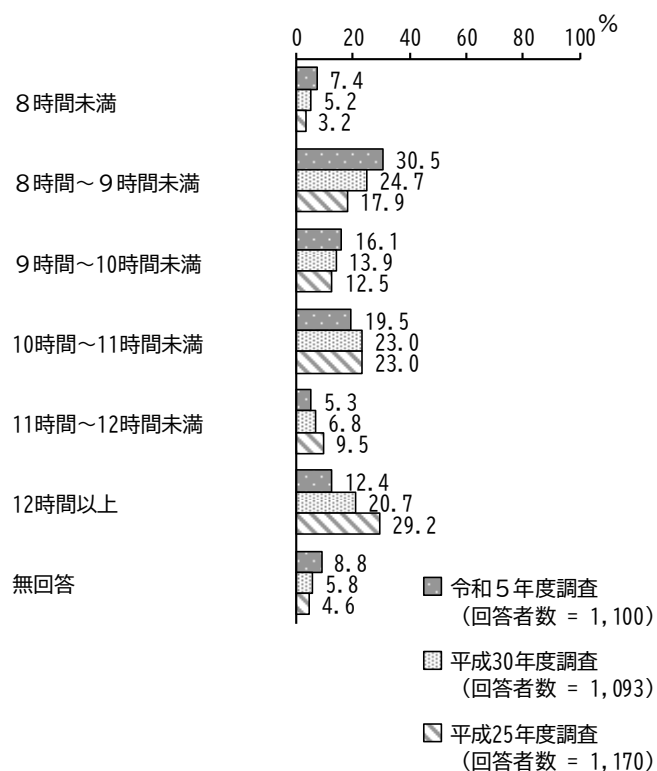
1 週当たり就労日数

「5日」の割合が 72.1%と最も高く、次いで「6日」の割合が 14.7%となっています。



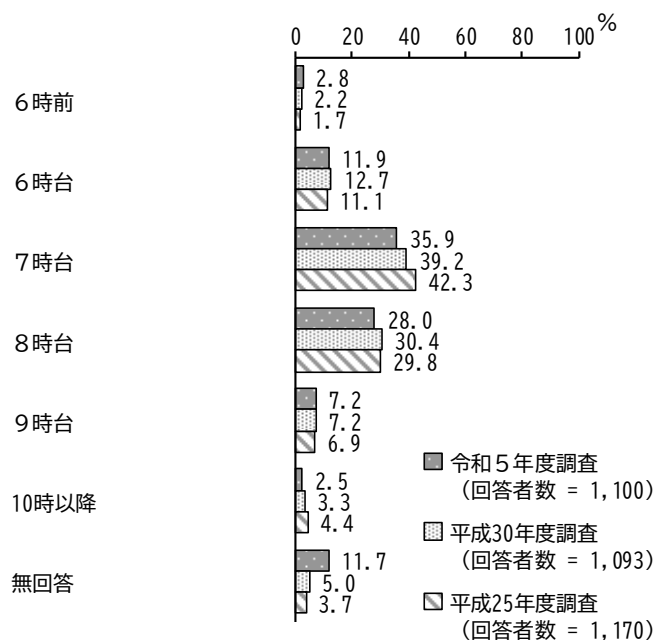
1 日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「10 時間～11 時間未満」の割合が 19.5%、「9時間～10 時間未満」の割合が 16.1%となっています。



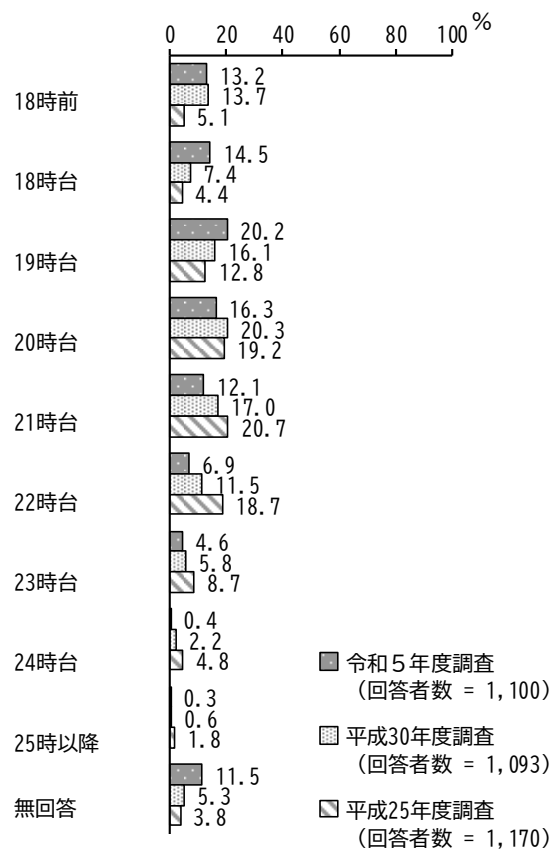
家を出る時間

「7時台」の割合が35.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が28.0%、「6時台」の割合が11.9%となっています。



帰宅時間

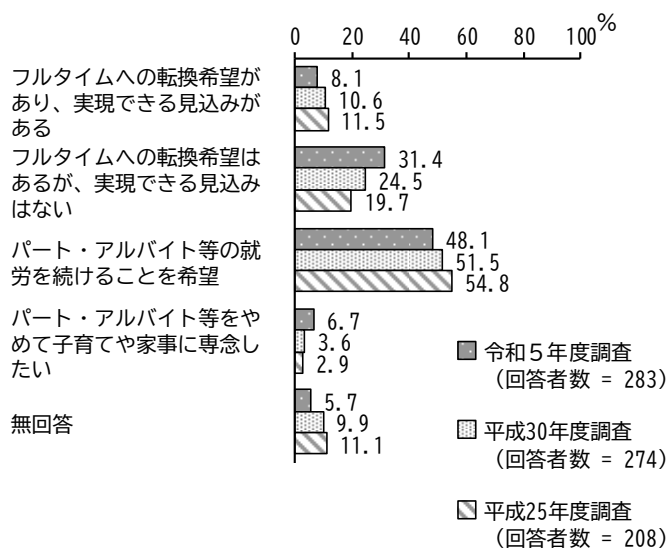
「19時台」の割合が20.2%と最も高く、次いで「20時台」の割合が16.3%、「18時台」の割合が14.5%となっています。



問 20 問 19 の（１）または（２）で「３．パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」「４．パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 22 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

（１）母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 31.4%となっています。



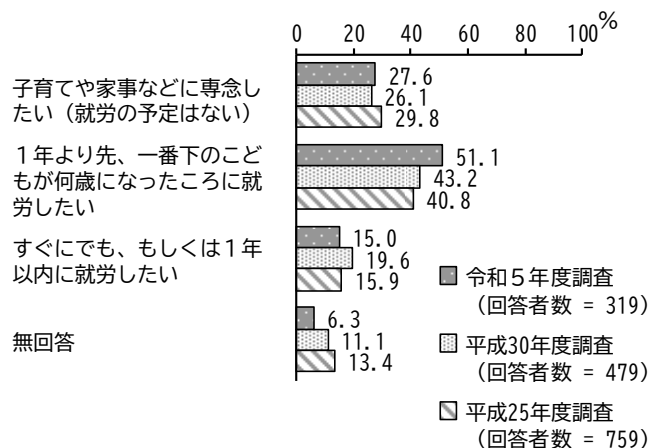
（２）父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 3 件となっています。「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 2 件となっています。

問21 問19の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問23へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

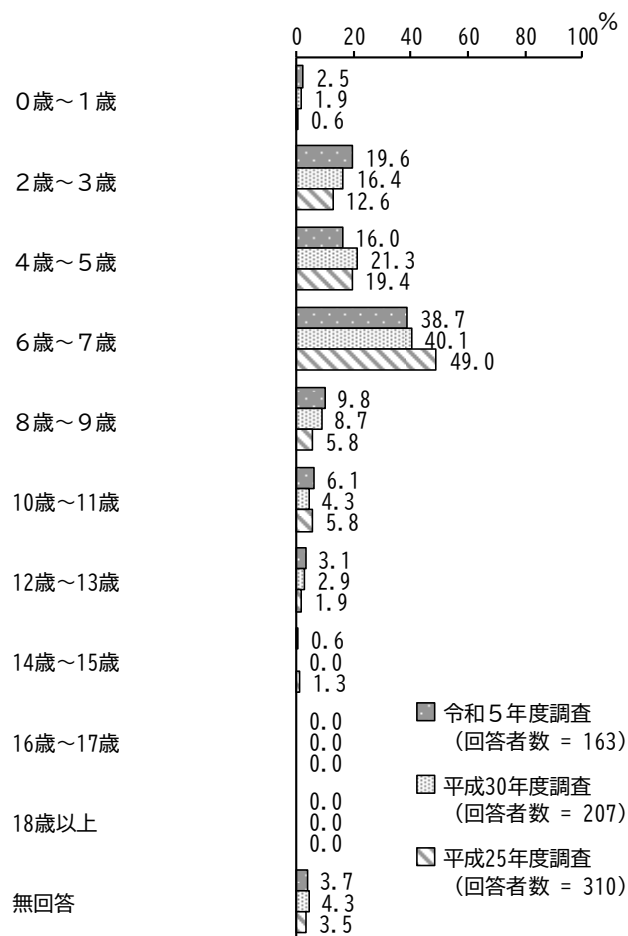
(1) 母親

「1年より先、一番下のこどもが何歳になったころに就労したい」の割合が51.1%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が27.6%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が15.0%となっています。



就労したい時期の末子の年齢

「6歳～7歳」の割合が38.7%と最も高く、次いで「2歳～3歳」の割合が19.6%、「4歳～5歳」の割合が16.0%となっています。



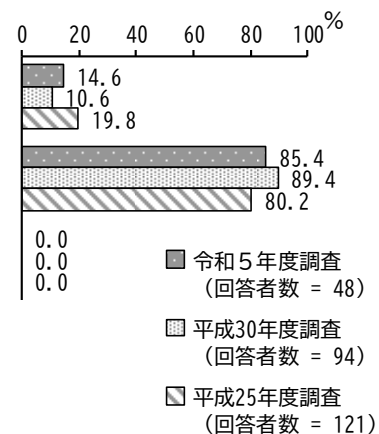
希望する就労形態

「フルタイム」の割合が14.6%、「パート・アルバイト等」の割合が85.4%となっています。

フルタイム

パート・アルバイト等

無回答



パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

「3日」の割合が48.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が24.4%、「5日」の割合が12.2%となっています。

1日

2日

3日

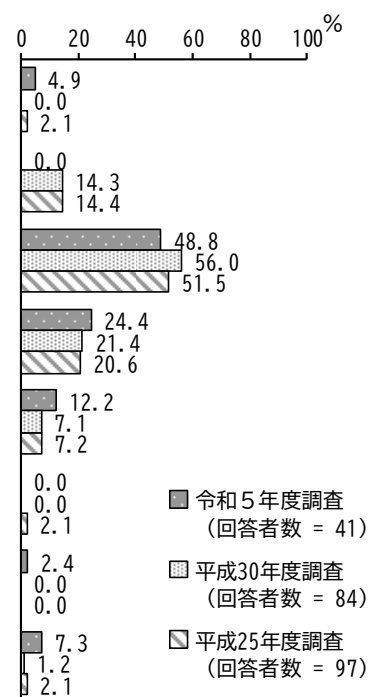
4日

5日

6日

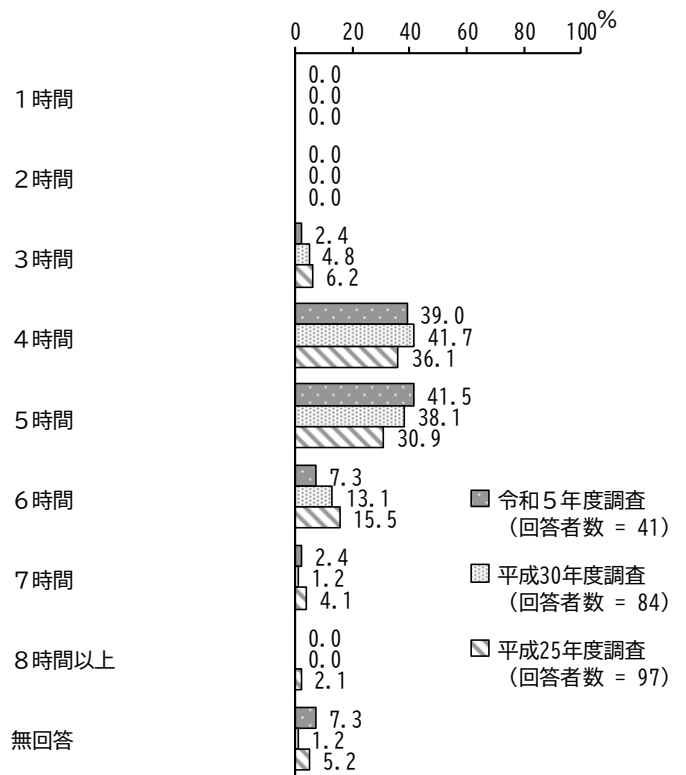
7日

無回答



パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「5時間」の割合が41.5%と最も高く、次いで
「4時間」の割合が39.0%となっています。



(2) 父親

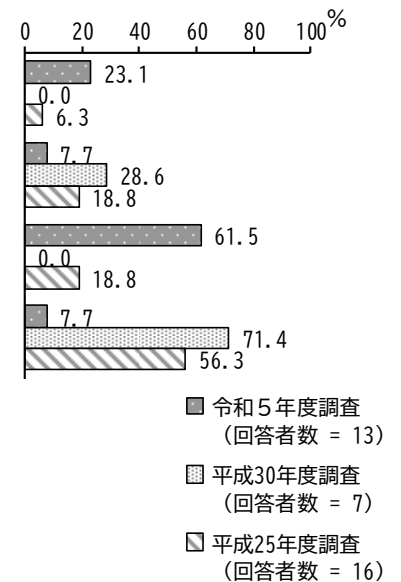
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が61.5%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が23.1%となっています。

子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

1年より先、一番下の子どもが何歳になったころに就労したい

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

無回答



就労したい時期の末子の年齢

「6歳～7歳」が1件となっています。

希望する就労形態

「フルタイム」が5件、「パート・アルバイト等」が2件となっています。

パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

「3日」が1件となっています。

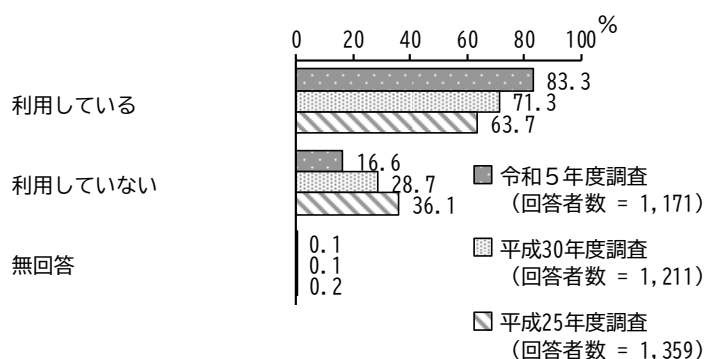
パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「5時間」が1件となっています。

(5) お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について

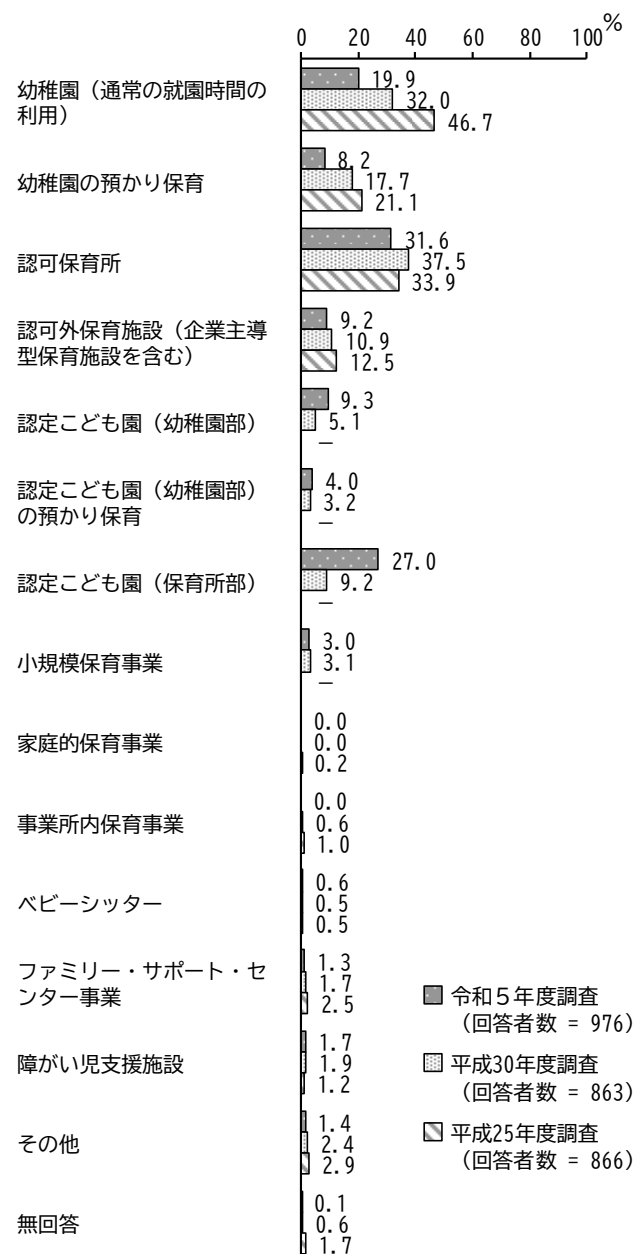
問 22 すべての方にうかがいます。お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」の割合が83.3%、「利用していない」の割合が16.6%となっています。



問 22-1 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が31.6%と最も高く、次いで「認定こども園(保育所部)」の割合が27.0%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が19.9%となっています。



※平成25年度調査では、「認定こども園（幼稚園部）」
「認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」
「認定こども園（保育所部）」
「小規模保育事業」の選択肢はありませんでした。

【中学校区別】

中学校区別にみると、山手、精道では「認可保育所」の割合が、潮見では「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「認可外保育施設（企業主導型保育施設を含む）」の割合が、精道、潮見で「認定こども園（幼稚園部）」の割合が高くなっています。

単位：％

利用している教育・保育事業 中学校区	回答者数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用）	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 （企業主導型保育施設を含む）	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部）の 預かり保育	認定こども園（保育所部）	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリ－・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	976	19.9	8.2	31.6	9.2	9.3	4.0	27.0	3.0	－	－	0.6	1.3	1.7	1.4	0.1
山手	365	32.3	13.7	33.4	15.3	1.4	0.5	15.3	2.7	－	－	1.6	1.9	1.1	1.6	0.3
精道	429	12.4	4.9	33.6	6.3	14.7	6.5	29.4	3.7	－	－	－	1.2	2.8	1.2	－
潮見	181	12.7	5.0	23.2	3.9	12.7	5.0	44.8	1.7	－	－	－	0.6	0.6	1.7	－

【利用している教育・保育事業の実施場所別】

利用している教育・保育事業の実施場所別にみると、芦屋市内では「認可保育所」、「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなっています。一方、芦屋市外では「幼稚園（通常の就園時間の利用）」、「認可外保育施設（企業主導型保育施設を含む）」の割合が高くなっています。

単位：％

利用している教育・保育事業 事業の実施場所	回答者数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用）	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 （企業主導型保育施設を含む）	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部）の 預かり保育	認定こども園（保育所部）	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリ－・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	976	19.9	8.2	31.6	9.2	9.3	4.0	27.0	3.0	－	－	0.6	1.3	1.7	1.4	0.1
芦屋市内	865	15.5	7.2	35.0	7.3	9.5	4.0	30.3	2.9	－	－	0.6	1.4	1.8	0.9	－
芦屋市外	99	54.5	17.2	4.0	27.3	7.1	2.0	－	3.0	－	－	1.0	1.0	1.0	6.1	1.0
神戸市	37	59.5	13.5	8.1	21.6	5.4	－	－	2.7	－	－	－	－	2.7	5.4	－
西宮市	52	53.8	17.3	1.9	28.8	9.6	3.8	－	1.9	－	－	1.9	－	－	7.7	－
その他	3	－	33.3	－	66.7	－	－	－	33.3	－	－	－	33.3	－	－	－

【利用している教育・保育事業への通園手段別】

利用している教育・保育事業への通園手段別にみると、自転車で「認可保育所」の割合が高くなっています。また、通園バスで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が高くなっています。

単位：％

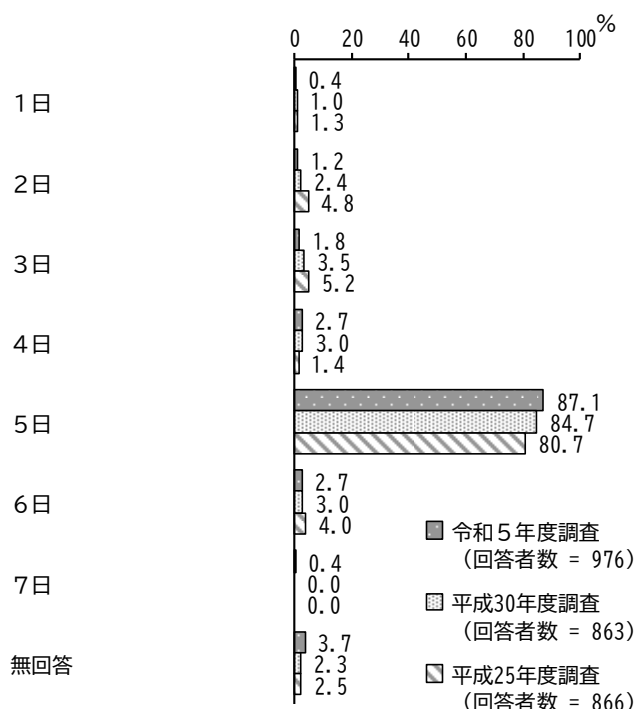
利用している教育・保育事業 通園手段	回答者数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用）	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 （企業主導型保育施設を含む）	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部） の預かり保育	認定こども園（保育所部）	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	976	19.9	8.2	31.6	9.2	9.3	4.0	27.0	3.0	—	—	0.6	1.3	1.7	1.4	0.1
徒歩	254	23.6	10.2	28.7	7.1	12.6	3.9	27.6	2.8	—	—	—	2.0	2.0	—	—
自転車	433	10.9	5.8	40.2	4.6	10.9	5.3	29.3	3.5	—	—	0.2	0.9	1.4	0.9	—
自動車	230	20.0	10.0	24.3	19.1	3.5	1.7	27.4	3.0	—	—	2.2	1.7	1.7	3.9	—
通園バス	46	82.6	13.0	4.3	15.2	6.5	2.2	—	—	—	—	—	—	4.3	2.2	—
路線バス	4	—	—	50.0	—	25.0	25.0	25.0	—	—	—	—	—	—	—	—
電車	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—

問 22－2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。____に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在

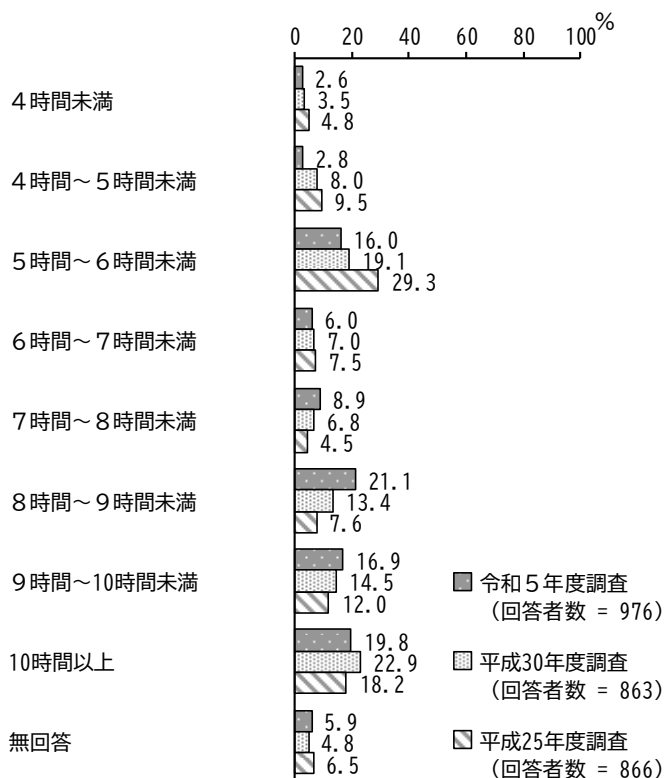
1 週当たり利用日数

「5日」の割合が87.1%と最も高くなっています。



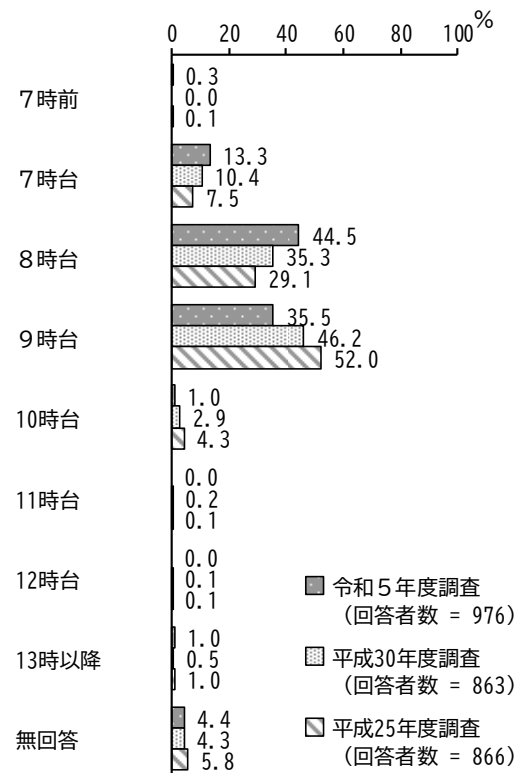
1 日当たり利用時間

「8時間～9時間未満」の割合が21.1%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が16.9%、「5時間～6時間未満」の割合が16.0%となっています。



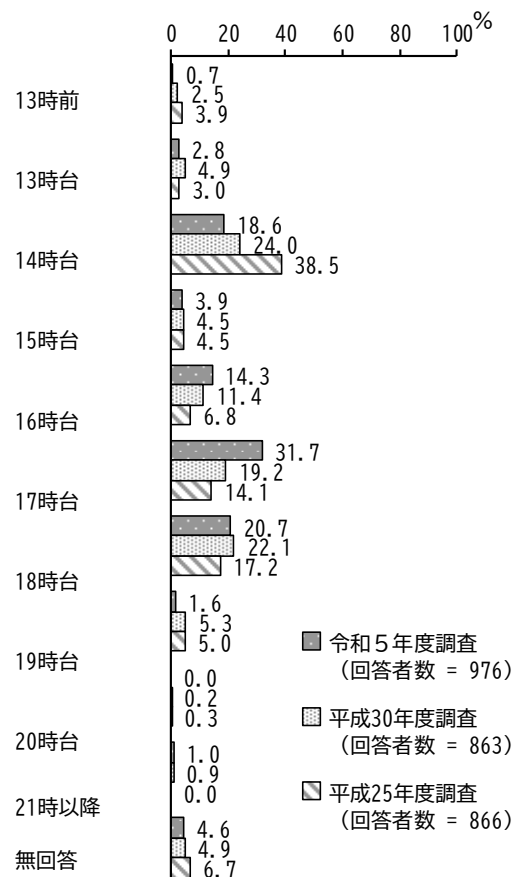
利用開始時間

「8時台」の割合が44.5%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.5%、「7時台」の割合が13.3%となっています。



利用終了時間

「17時台」の割合が31.7%と最も高く、次いで「18時台」の割合が20.7%、「14時台」の割合が18.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳から4歳では「17時台」「18時台」の割合が高く、特に「17時台」の割合は0歳、1歳で高くなっています。5歳では「14時台」の割合が高くなっています。

単位：％

利用終了時間 子どもの年齢	回答者数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全 体	976	0.7	2.8	18.6	3.9	14.3	31.7	20.7	1.6	—	1.0	4.6
0歳	90	1.1	1.1	4.4	2.2	26.7	40.0	16.7	2.2	—	—	5.6
1歳	123	0.8	2.4	5.7	2.4	12.2	43.9	26.0	1.6	—	0.8	4.1
2歳	146	3.4	—	8.2	3.4	17.8	36.3	25.3	0.7	—	2.7	2.1
3歳	212	—	5.7	21.2	3.3	11.3	32.5	21.7	0.9	—	0.5	2.8
4歳	185	—	5.4	23.8	4.9	10.8	28.1	18.4	1.6	—	0.5	6.5
5歳	215	—	0.5	32.1	5.6	14.4	19.5	17.2	2.8	—	1.4	6.5

【中学校区別】

中学校区別にみると、地区にかかわらず「17時台」の割合が最も高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「14時台」の割合が高くなっています。

単位：％

利用終了時間 中学校区	回答者数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全 体	976	0.7	2.8	18.6	3.9	14.3	31.7	20.7	1.6	—	1.0	4.6
山手	365	1.4	1.6	23.8	5.2	10.4	27.1	24.7	0.8	—	0.8	4.1
精道	429	0.2	4.4	15.6	2.8	17.7	34.0	17.0	1.9	—	1.6	4.7
潮見	181	0.6	1.1	15.5	3.9	14.4	34.8	21.5	2.8	—	—	5.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「17時台」の割合が、未就労で「14時台」の割合が高くなっています。

母親の就労状況間で比較すると、フルタイムで「18時台」の割合が、パート・アルバイト等では「16時台」の割合が高くなっています。

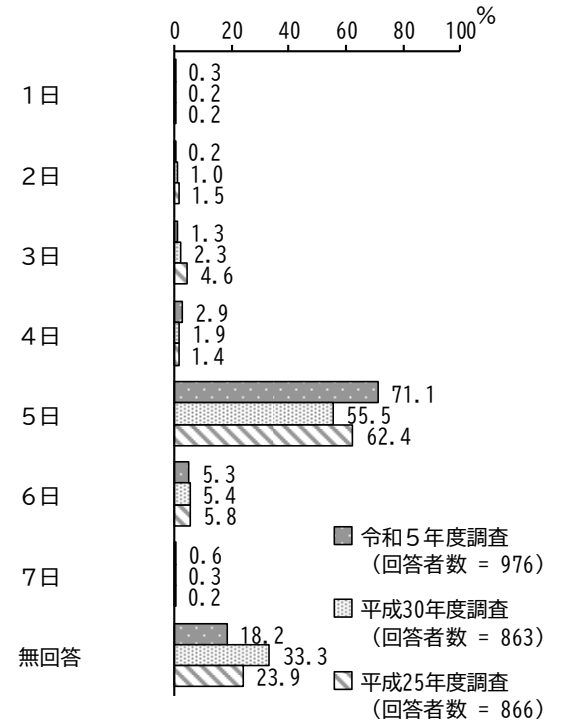
単位：％

利用終了時間 母親の就労状況	回答者数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全 体	976	0.7	2.8	18.6	3.9	14.3	31.7	20.7	1.6	—	1.0	4.6
フルタイム	489	0.2	0.4	1.2	0.8	10.8	45.2	36.6	2.9	—	0.4	1.4
パート・アルバイト等	267	—	1.5	21.0	6.0	27.7	28.8	7.9	0.4	—	0.4	6.4
未就労	211	2.8	10.0	54.5	8.5	6.2	3.3	0.9	0.5	—	3.3	10.0

(2) 希望

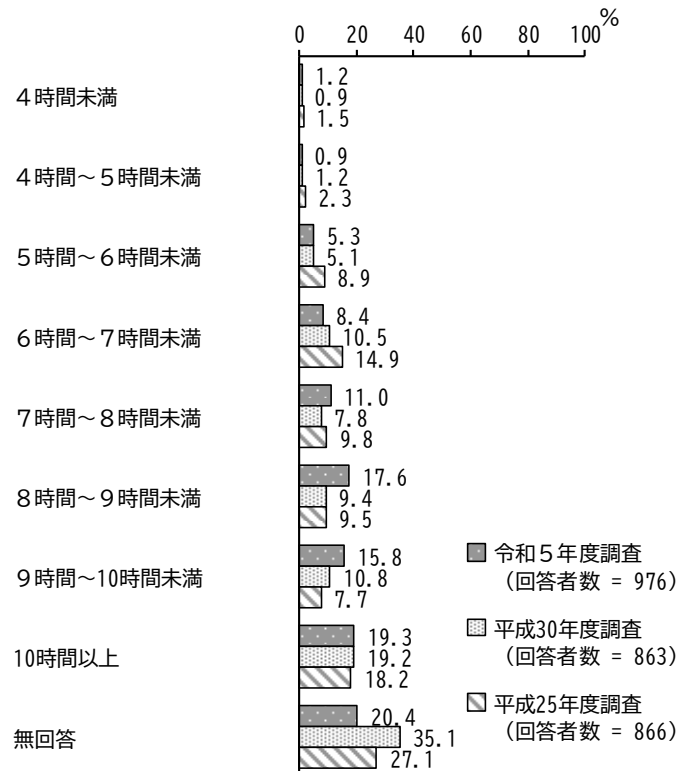
1週当たり利用日数

「5日」の割合が71.1%と最も高くなっています。



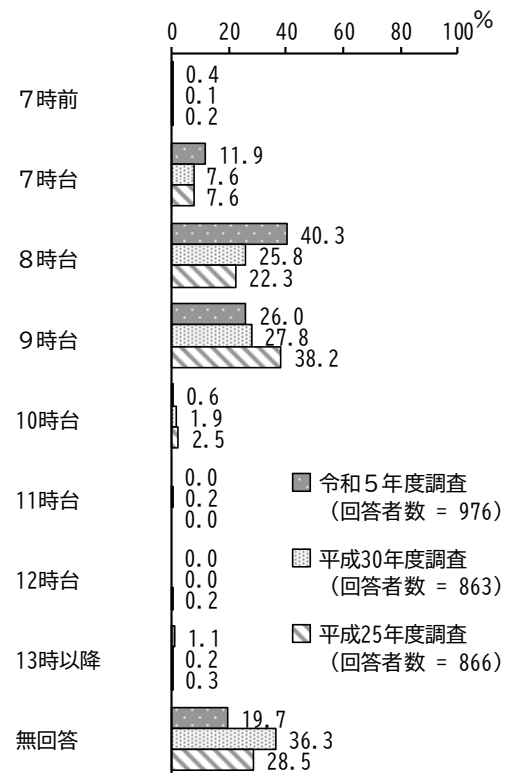
1日当たり利用時間

「8時間～9時間未満」の割合が17.6%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が15.8%、「10時間以上」の割合が19.3%となっています。



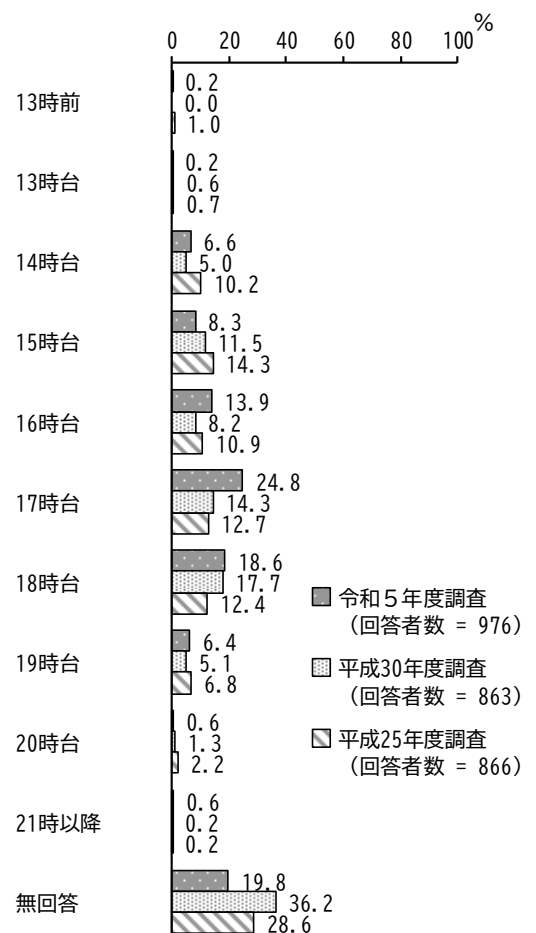
利用開始時間

「8時台」の割合が40.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が26.0%、「7時台」の割合が11.9%となっています。



利用終了時間

「17時台」の割合が24.8%と最も高く、次いで「18時台」の割合が18.6%、「16時台」の割合が13.9%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳から4歳で「17 時台」の割合が高く、また年齢が低くなるにつれ割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

利用終了 時間 子どもの年齢	回答者数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
全 体	976	0.2	0.2	6.6	8.3	13.9	24.8	18.6	6.4	0.6	0.6	19.8
0歳	90	—	—	2.2	1.1	16.7	33.3	21.1	7.8	—	1.1	16.7
1歳	123	—	0.8	2.4	7.3	13.0	32.5	17.1	6.5	0.8	0.8	18.7
2歳	146	0.7	—	4.1	6.2	9.6	24.7	22.6	11.6	—	1.4	19.2
3歳	212	0.5	—	7.5	7.5	15.1	27.8	14.2	4.7	0.9	—	21.7
4歳	185	—	0.5	7.6	11.4	14.6	23.8	20.5	3.2	1.1	—	17.3
5歳	215	—	—	10.2	10.7	14.9	14.9	19.1	6.0	0.5	0.9	22.8

【中学校区別】

中学校区別にみると、山手で「18 時台」の割合が、精道、潮見で「17 時台」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「18 時台」の割合が高くなっています。

単位：％

利用終了 時間 中学校区	回答者数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
全 体	976	0.2	0.2	6.6	8.3	13.9	24.8	18.6	6.4	0.6	0.6	19.8
山手	365	0.3	—	6.0	12.1	12.3	19.5	21.9	5.2	0.8	1.1	20.8
精道	429	0.2	0.2	6.3	6.3	17.0	27.7	16.6	6.5	0.7	0.5	17.9
潮見	181	—	0.6	8.3	5.5	9.9	28.7	17.1	8.3	—	—	21.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイムで「17 時台」「18 時台」の割合が、パート・アルバイト等で「16 時台」「17 時台」の割合が、未就労で「14 時台」「15 時台」の割合が高くなっています。

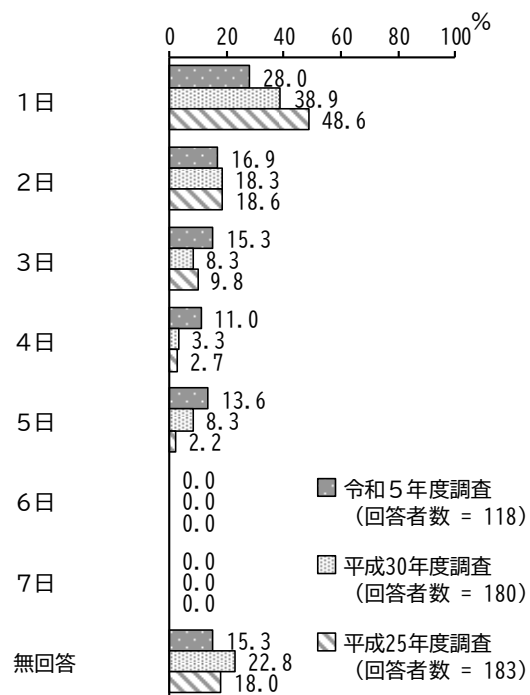
単位：％

利用終了 時間 母親の 就労状況	回答者数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
全 体	976	0.2	0.2	6.6	8.3	13.9	24.8	18.6	6.4	0.6	0.6	19.8
フルタイム	489	—	0.2	1.4	1.2	10.0	29.0	29.7	11.9	0.8	0.8	14.9
パート・アル バイト等	267	—	—	6.0	7.5	20.6	28.8	12.4	1.1	—	0.4	23.2
未就労	211	0.9	0.5	18.5	25.6	15.2	9.0	1.9	0.5	0.9	0.5	26.5

問 22－3 問 22-1 で「2. 幼稚園の預かり保育」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」に○をつけた方にうかがいます。どのくらい利用していますか。____に具体的な数字でご記入ください。

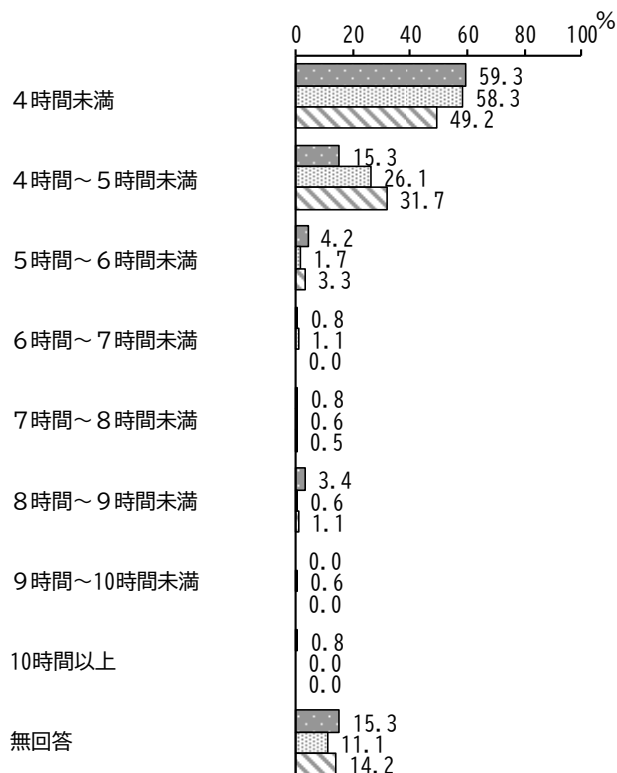
1 週当たり利用日数

「1 日」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「2 日」の割合が 16.9%、「3 日」の割合が 15.3%となっています。



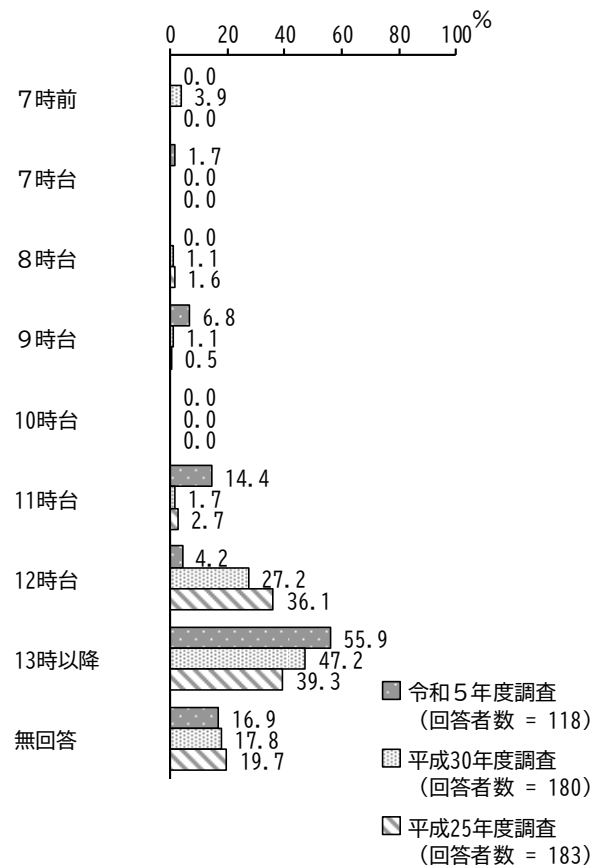
1 日当たり利用時間

「4 時間未満」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「4 時間～5 時間未満」の割合が 15.3%となっています。



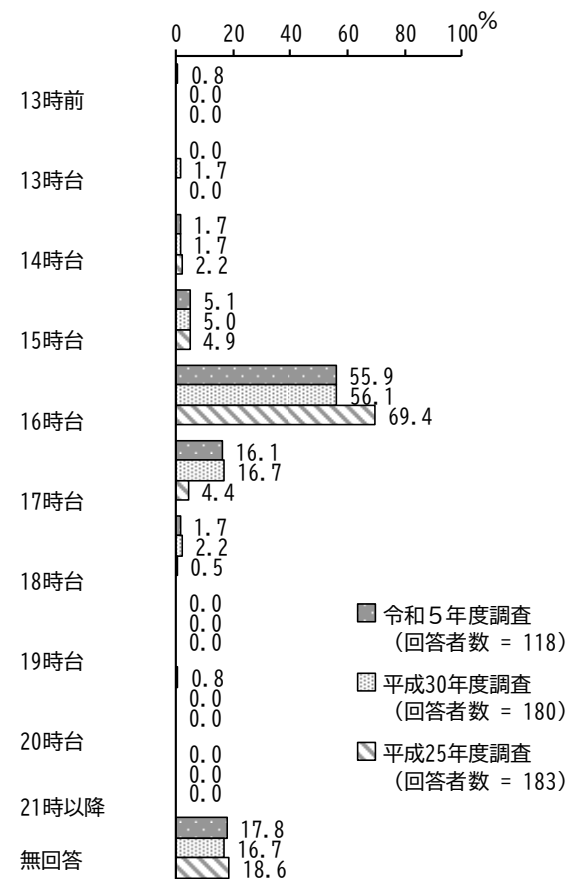
利用開始時間

「13 時以降」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「11 時台」の割合が 14.4%となっています。



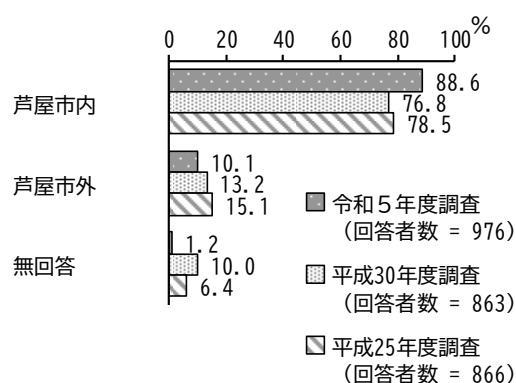
利用終了時間

「16 時台」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 16.1%となっています。



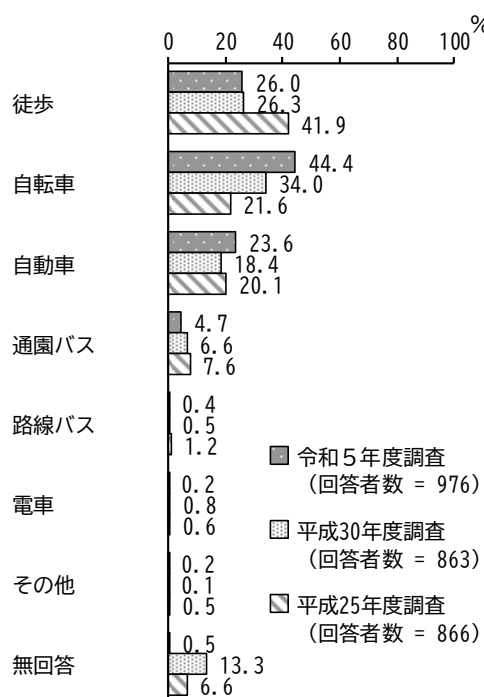
問 22－4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

「芦屋市内」の割合が 88.6%、「芦屋市外」の割合が 10.1%となっています。



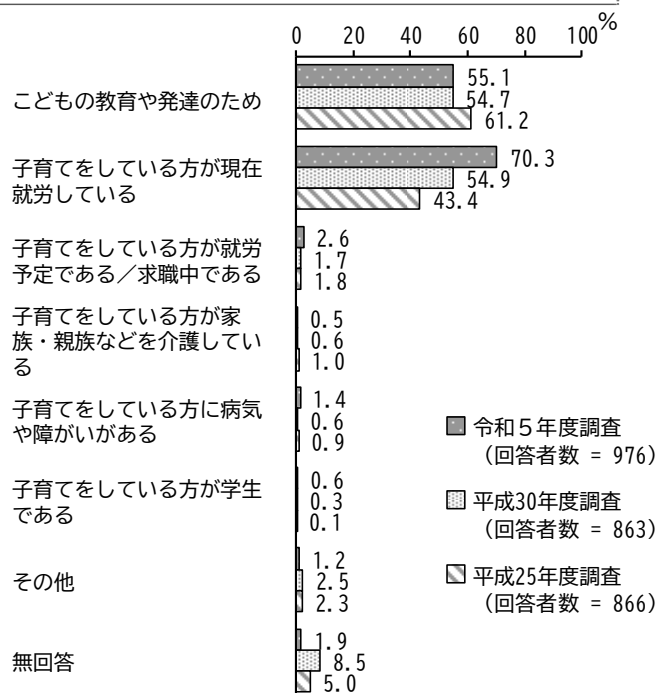
問 22－5 現在、利用している教育・保育事業の実施場所へ通う主な手段についてうかがいます。主な手段を1つに○をつけてください。

「自転車」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 26.0%、「自動車」の割合が 23.6%となっています。



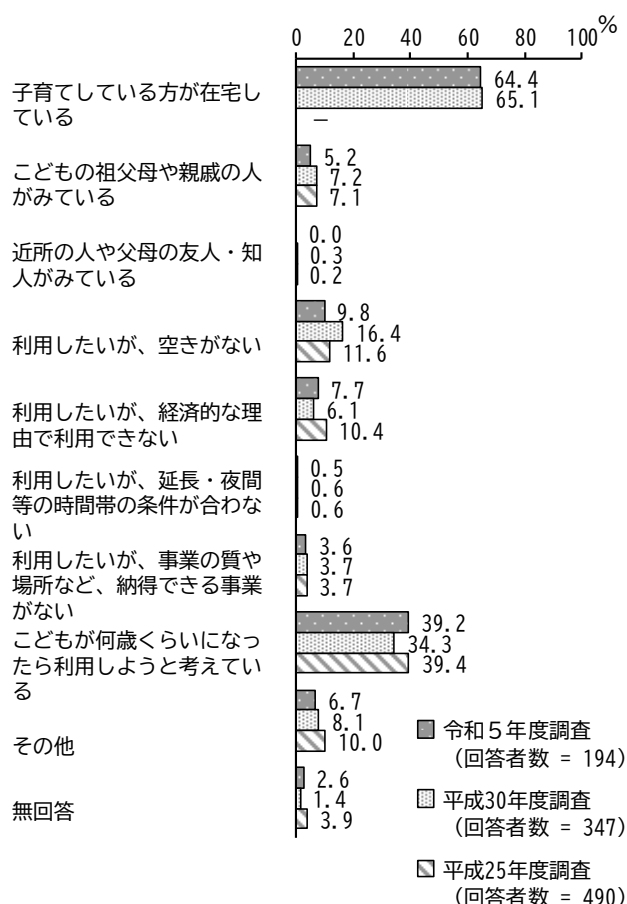
問 22－6 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てをしている方が現在就労している」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「こどもの教育や発達のため」の割合が 55.1%となっています。



問 22－7 問 22 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

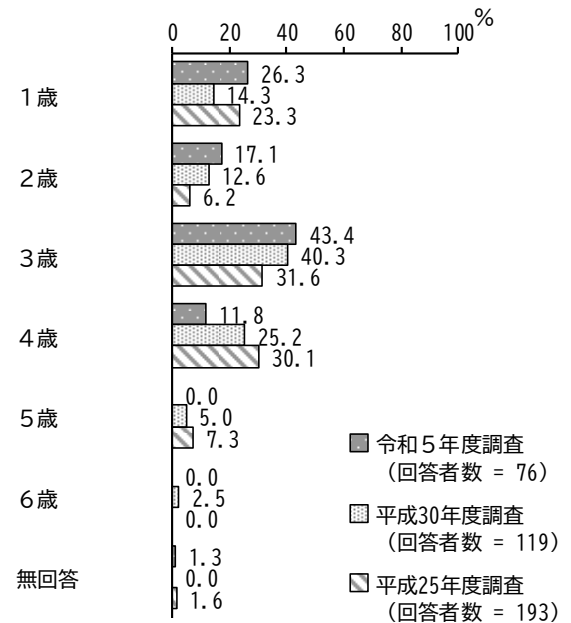
「子育てしている方が在宅している」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 39.2%となっています。



※平成 25 年度調査では、「子育てしている方が在宅している」の選択肢はありませんでした。

教育・保育サービスを利用したい子どもの年齢

「3歳」の割合が43.4%と最も高く、次いで「1歳」の割合が26.3%、「2歳」の割合が17.1%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、2歳以下で「子育てしている方が在宅している」、「こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢	事業を利用していない理由	回答者数(件)	子育てしている方が在宅している	こどもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
全 体		194	64.4	5.2	—	9.8	7.7	0.5	3.6	39.2	6.7	2.6
0歳		104	59.6	—	—	12.5	8.7	1.0	1.9	42.3	7.7	1.9
1歳		43	74.4	14.0	—	7.0	9.3	—	4.7	27.9	4.7	4.7
2歳		39	61.5	7.7	—	7.7	5.1	—	5.1	41.0	7.7	2.6
3歳		5	100.0	—	—	—	—	—	20.0	60.0	—	—
4歳		1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5歳		2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—	—

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「子育てしている方が在宅している」「こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が高くなっています。

単位：％

事業を利用していない理由 中学校区	回答者数（件）	子育てしている方が在宅している	こどもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
全 体	194	64.4	5.2	－	9.8	7.7	0.5	3.6	39.2	6.7	2.6
山手	81	60.5	7.4	－	9.9	11.1	1.2	6.2	35.8	7.4	2.5
精道	85	63.5	2.4	－	10.6	5.9	－	－	45.9	7.1	2.4
潮見	27	77.8	7.4	－	7.4	3.7	－	7.4	29.6	3.7	3.7

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、未就労で「子育てしている方が在宅している」の割合が高く、パート・アルバイト等で「こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が高くなっています。

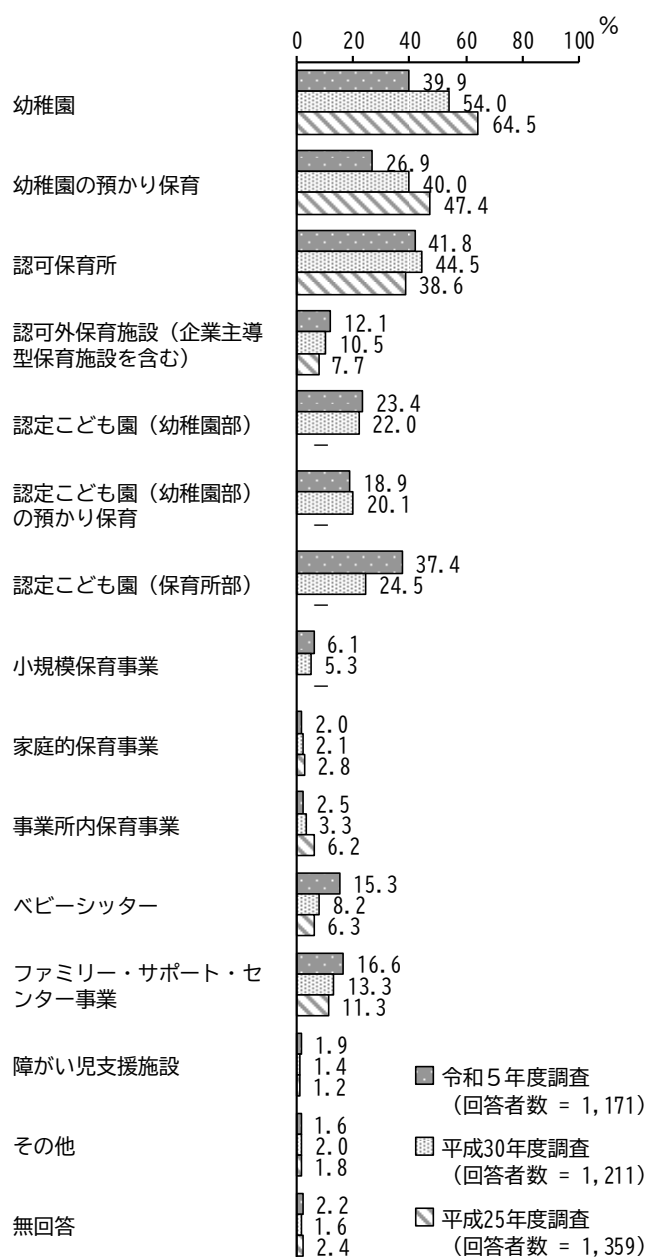
就労状況間で比較すると、パート・アルバイト等で「こどもの祖父母や親戚の人がみている」「利用したいが、空きがない」の割合が高くなっています。

単位：％

利用終了時間 母親の就労状況	回答者数（件）	子育てしている方が在宅している	こどもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	こどもが何歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
全 体	194	64.4	5.2	－	9.8	7.7	0.5	3.6	39.2	6.7	2.6
フルタイム	69	62.3	2.9	－	15.9	5.8	－	2.9	37.7	4.3	1.4
パート・アルバイト等	16	25.0	25.0	－	25.0	－	－	6.3	56.3	6.3	－
未就労	108	72.2	3.7	－	3.7	10.2	0.9	3.7	38.0	8.3	2.8

問 23 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する事業もあります。

「認可保育所」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 39.9%、「認定こども園（保育所部）」の割合が 37.4%となっています。



※平成 25 年度調査では、「認定こども園（幼稚園部）」、「認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」、「認定こども園（保育所部）」、「小規模保育事業」の選択肢はありませんでした。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳から3歳で「認可保育所」の割合が、4歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

子どもの年齢間で比較すると、年齢が低くなるにつれ「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

定期的に 利用したい 事業 子どもの 年齢	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の 預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	1,171	39.9	26.9	41.8	12.1	23.4	18.9	37.4	6.1	2.0	2.5	15.3	16.6	1.9	1.6	2.2
0歳	194	38.7	30.4	57.2	20.1	28.9	21.1	50.0	14.4	2.1	3.6	18.0	16.5	1.0	2.6	2.1
1歳	166	36.7	25.3	45.2	16.3	32.5	27.7	44.0	11.4	4.8	4.8	15.7	13.3	2.4	0.6	4.2
2歳	185	36.2	18.9	43.8	8.6	20.0	15.1	42.7	6.5	1.6	1.6	15.7	22.2	1.6	2.2	1.6
3歳	217	37.8	28.1	38.7	9.7	19.4	19.4	35.9	2.3	0.9	2.3	17.1	18.4	1.4	4.1	2.3
4歳	186	40.3	22.6	30.6	8.6	20.4	15.1	30.1	2.2	1.1	1.6	13.4	15.1	1.6	—	0.5
5歳	217	47.9	34.6	36.4	10.6	21.7	16.6	25.3	1.8	1.8	1.4	12.0	13.8	3.2	—	2.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、山手で「幼稚園」の割合が、精道で「認可保育所」の割合が、潮見で「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「幼稚園の預かり保育」「認可外保育施設（企業主導型保育施設を含む）」の割合が、精道で「認定こども園（幼稚園部）」の割合が高くなっています。

単位：％

定期的に 利用したい 事業 中学校区	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の 預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	1,171	39.9	26.9	41.8	12.1	23.4	18.9	37.4	6.1	2.0	2.5	15.3	16.6	1.9	1.6	2.2
山手	446	51.6	35.4	41.5	18.2	15.9	14.8	26.5	6.3	2.0	3.1	21.1	16.8	1.1	1.6	1.3
精道	514	32.1	21.6	44.4	9.3	29.4	22.6	43.6	6.0	1.9	1.9	11.3	15.6	2.7	1.0	2.3
潮見	209	33.5	22.0	36.8	6.2	24.4	18.7	45.5	6.2	1.9	2.4	12.9	18.7	1.4	3.3	3.8

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「認可保育所」「認定こども園（保育所部）」の割合が、未就労で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「認定こども園（幼稚園部）」の割合が高くなっています。

単位：％

定期的 に 利用 したい 事業 母親の 就労 状況	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部） の預かり保育	認定こども園（保育所部）	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	1,171	39.9	26.9	41.8	12.1	23.4	18.9	37.4	6.1	2.0	2.5	15.3	16.6	1.9	1.6	2.2
フルタイム	558	24.9	16.5	59.3	15.8	15.4	13.4	51.1	6.5	2.0	3.4	20.1	20.8	1.4	1.6	2.3
パート・ アルバイト等	283	36.0	29.7	43.1	13.4	24.7	20.1	38.9	6.7	1.8	1.8	11.3	14.5	2.1	1.4	2.1
未就労	319	69.0	42.3	10.7	5.0	36.4	27.3	12.5	5.3	2.2	1.6	11.0	11.6	2.5	1.9	1.9

【定期的な教育・保育事業の利用の有無別】

定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、事業の有無に関わらず「幼稚園」「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなっています。また、利用している人では「認可保育所」の割合が、利用していない人では「幼稚園の預かり保育」「認定こども園（幼稚園部）」の割合が高くなっています。

単位：％

定期的 に 利用 したい 事業 教育・ 保育 事業 の 利用 の有 無	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園（幼稚園部）	認定こども園（幼稚園部） の預かり保育	認定こども園（保育所部）	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	1,171	39.9	26.9	41.8	12.1	23.4	18.9	37.4	6.1	2.0	2.5	15.3	16.6	1.9	1.6	2.2
利用して いる	976	36.7	25.0	43.1	12.2	19.9	16.8	37.4	4.8	1.7	2.5	16.1	16.9	2.0	1.6	2.3
利用して いない	194	56.2	36.6	35.6	11.9	41.2	29.4	37.6	12.9	3.1	2.6	11.3	14.9	1.0	1.5	1.5

【母親のパート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望別】

母親のパート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望別にみると、フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある、パート・アルバイト等の就労を続けることを希望で「認可保育所」の割合が高くなっています。また、フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない、パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したいで「認定こども園（保育所部）」の割合が高くなっています。

転換希望の間で比較すると、フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはないで「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

定期的に 利用したい 事業 フルタイム への転換 希望	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	283	36.0	29.7	43.1	13.4	24.7	20.1	38.9	6.7	1.8	1.8	11.3	14.5	2.1	1.4	2.1
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	23	4.3	13.0	60.9	17.4	8.7	4.3	43.5	8.7	—	—	8.7	13.0	—	—	—
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	89	43.8	33.7	42.7	9.0	29.2	22.5	44.9	7.9	4.5	3.4	15.7	18.0	4.5	2.2	3.4
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	136	36.8	32.4	41.9	15.4	25.0	22.1	30.9	5.1	—	0.7	11.0	13.2	1.5	1.5	1.5
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	19	36.8	31.6	42.1	21.1	36.8	21.1	57.9	10.5	—	—	—	10.5	—	—	5.3

【未就労の母親の就労希望別】

未就労の母親の就労希望別にみると、全ての就労希望で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「認定こども園（幼稚園部）」の割合が高くなっています。

就労希望の間で比較すると、すぐにでも、もしくは１年以内に就労したいで「認可保育所」の割合が高くなっています。

単位：％

定期的に 利用したい 事業 未就労の 母親の 就労希望	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	319	69.0	42.3	10.7	5.0	36.4	27.3	12.5	5.3	2.2	1.6	11.0	11.6	2.5	1.9	1.9
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	88	76.1	35.2	1.1	1.1	28.4	17.0	1.1	3.4	—	—	5.7	5.7	1.1	2.3	3.4
１年より先、一番下のこどもが何歳になったら就労したい	163	70.6	47.9	9.8	3.1	39.3	32.5	12.9	4.9	2.5	1.8	13.5	16.0	2.5	1.8	0.6
すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい	48	58.3	43.8	27.1	10.4	47.9	33.3	31.3	8.3	4.2	2.1	8.3	8.3	6.3	—	—

【利用している定期的な教育・保育事業別】

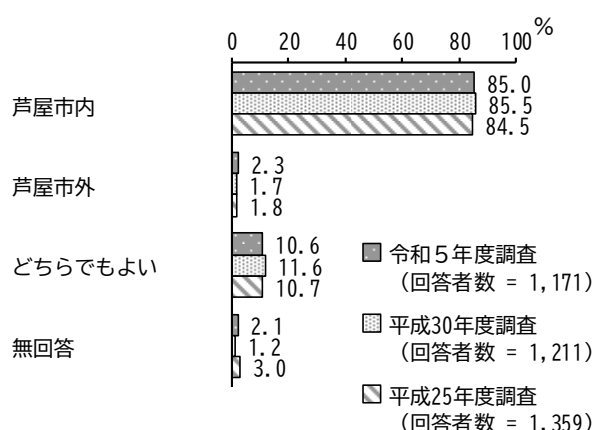
利用している定期的な教育・保育事業別にみると、現在利用している教育・保育事業を希望する人の割合が高く、特に幼稚園を利用している人では「幼稚園」を希望する人の割合が9割以上となっています。もっとも、小規模保育事業を利用している人では「認可保育所」を希望する人の割合が高くなっています。

単位：％

定期的 に 利用 したい 事業	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
利用している 定期的な 教育・ 保育事業																
全 体	976	36.7	25.0	43.1	12.2	19.9	16.8	37.4	4.8	1.7	2.5	16.1	16.9	2.0	1.6	2.3
幼稚園（通常の就園時間の利用）	194	94.8	59.3	8.2	7.2	9.8	9.8	6.2	3.6	1.0	1.0	13.9	14.9	2.6	0.5	0.5
幼稚園の預かり保育	80	90.0	86.3	11.3	7.5	7.5	8.8	8.8	2.5	1.3	1.3	17.5	20.0	2.5	—	—
認可保育所	308	20.1	16.2	88.6	8.4	13.0	11.0	26.9	3.9	1.0	2.3	18.5	18.2	1.3	0.6	1.9
認可外保育施設（企業主導型保育施設を含む）	90	42.2	34.4	42.2	72.2	20.0	23.3	26.7	3.3	1.1	2.2	27.8	20.0	1.1	1.1	2.2
認定こども園（幼稚園部）	91	29.7	19.8	8.8	—	79.1	59.3	18.7	2.2	1.1	—	6.6	9.9	3.3	2.2	2.2
認定こども園（幼稚園部）の預かり保育	39	23.1	20.5	15.4	5.1	66.7	74.4	28.2	2.6	—	—	7.7	10.3	7.7	—	5.1
認定こども園（保育所部）	264	14.4	9.1	30.3	7.2	14.4	11.7	84.1	5.7	3.0	4.2	15.5	18.6	0.8	2.7	3.4
小規模保育事業	29	41.4	20.7	62.1	10.3	27.6	17.2	34.5	31.0	6.9	3.4	13.8	20.7	3.4	—	6.9
家庭的保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	6	33.3	33.3	16.7	33.3	—	16.7	16.7	—	—	—	66.7	33.3	—	—	—
ファミリー・サポート・センター事業	13	23.1	15.4	38.5	38.5	15.4	7.7	30.8	—	—	—	61.5	92.3	—	—	—
障がい児支援施設	17	52.9	29.4	11.8	—	23.5	23.5	17.6	—	—	—	5.9	29.4	64.7	—	5.9
その他	14	50.0	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	7.1	—	—	14.3	—	—	21.4	—

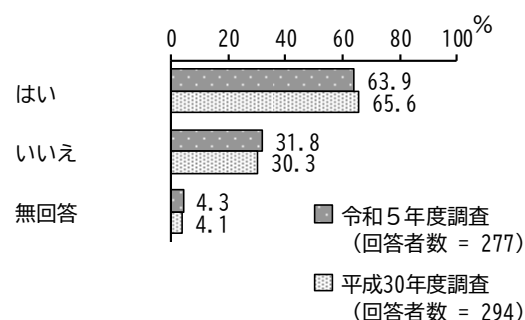
問 23－1 すべての方にうかがいます。教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「芦屋市内」の割合が 85.0%と最も高く、次いで「どちらでもよい」の割合が 10.6%となっています。



問 23－2 問 23 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3. 認可保育所、4. 認可外保育施設、7. 認定こども園（保育所部）～14. その他にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が 63.9%、「いいえ」の割合が 31.8%となっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

中学校区	特に幼稚園の利用を強く希望するか	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体		277	63.9	31.8	4.3
山手		129	72.1	22.5	5.4
精道		103	59.2	36.9	3.9
潮見		44	50.0	47.7	2.3

【母親の就労状況別】

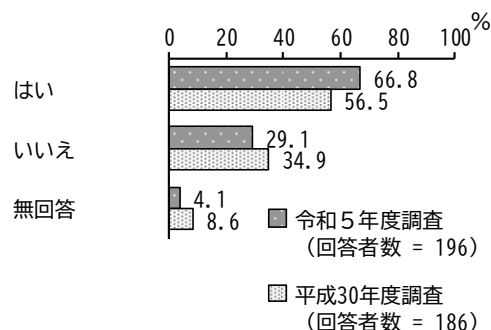
母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「はい」の割合が高く、特に未就労で8割となっています。

単位：％

母親の就労状況 \ 特に幼稚園の利用を強く希望するか	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	277	63.9	31.8	4.3
フルタイム	129	58.1	35.7	6.2
パート・アルバイト等	70	55.7	38.6	5.7
未就労	77	80.5	19.5	—

問23-3 問23で「5. 認定こども園（幼稚園部）」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」に○をつけ、かつ3. 認可保育所、4. 認可外保育施設、7. 認定こども園（保育所部）～14. その他にも○をつけた方にうかがいます。特に認定こども園（幼稚園部）（預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が66.8%、「いいえ」の割合が29.1%となっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

中学校区	特に認定こども園（幼稚園部）の利用を強く希望するか	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全 体		196	66.8	29.1	4.1
山手		64	70.3	25.0	4.7
精道		95	68.4	27.4	4.2
潮見		37	56.8	40.5	2.7

【母親の就労状況別】

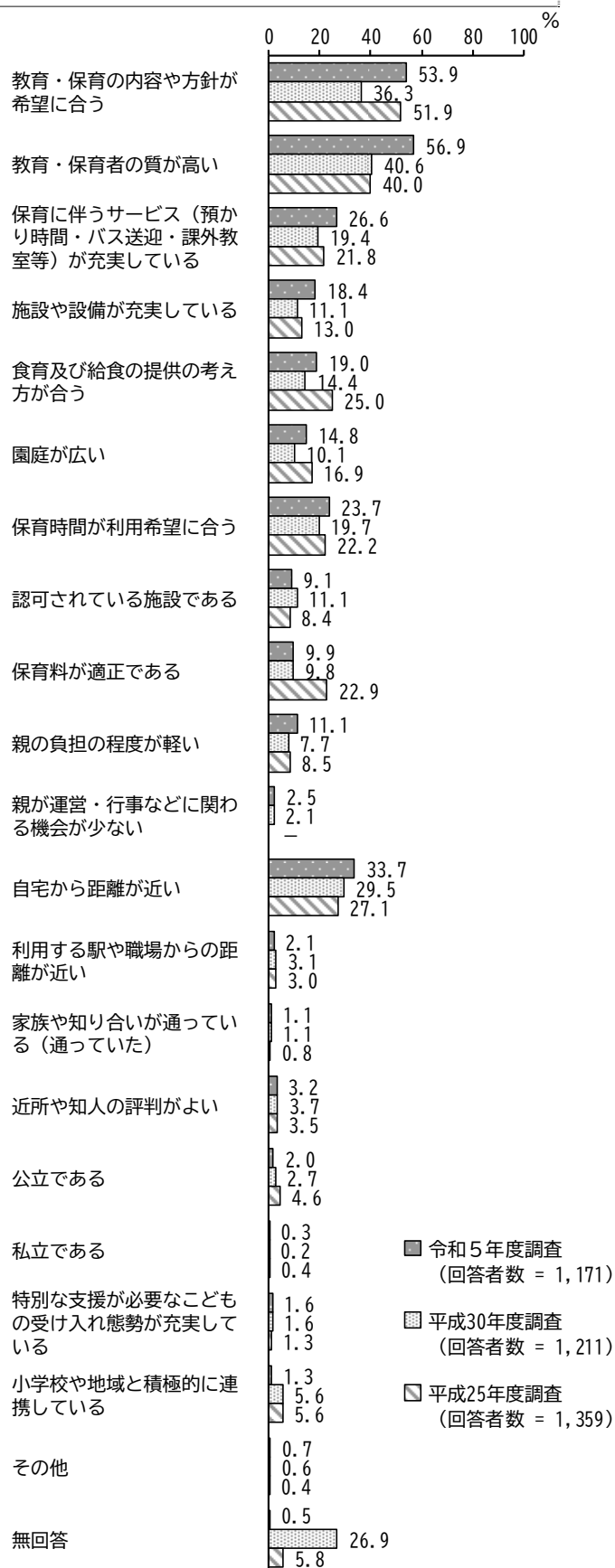
母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「はい」の割合が高くなっています。

単位：％

母親の就労状況	特に認定こども園（幼稚園部）の利用を強く希望するか	回答者数（件）	はい	いいえ	無回答
全 体		196	66.8	29.1	4.1
フルタイム		93	65.6	30.1	4.3
パート・アルバイト等		55	67.3	30.9	1.8
未就労		47	68.1	25.5	6.4

問 23-4 すべての方にうかがいます。今後、新たに教育・保育事業を選ぶことを想定した場合、重視することはどのようなことですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「教育・保育者の質が高い」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「教育・保育の内容や方針が希望に合う」の割合が 53.9%、「自宅から距離が近い」の割合が 33.7%となっています。



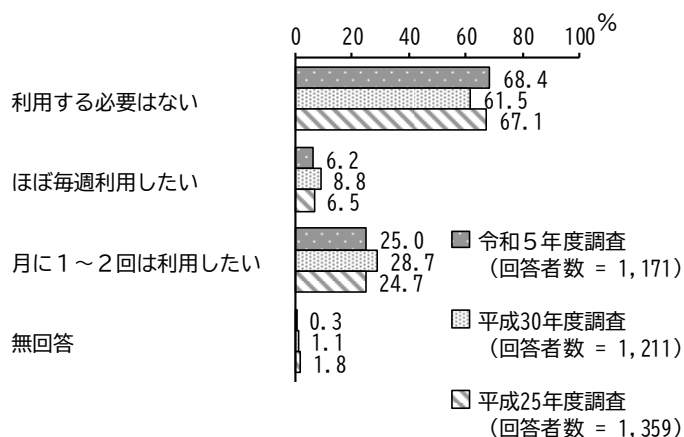
※平成 25 年度調査では、「親が運営・行事などに関わる機会が少ない」の選択肢はありませんでした。

（６）お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 24 すべての方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。当てはまる番号１つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

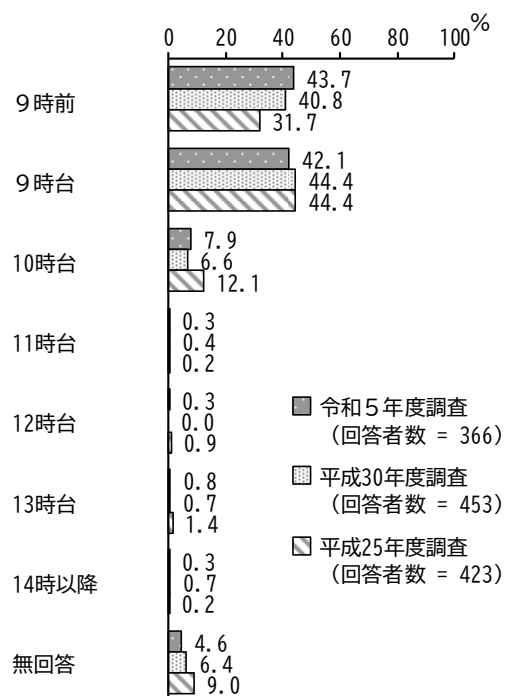
（１）土曜日

「利用する必要はない」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「月に１～２回は利用したい」の割合が 25.0%となっています。



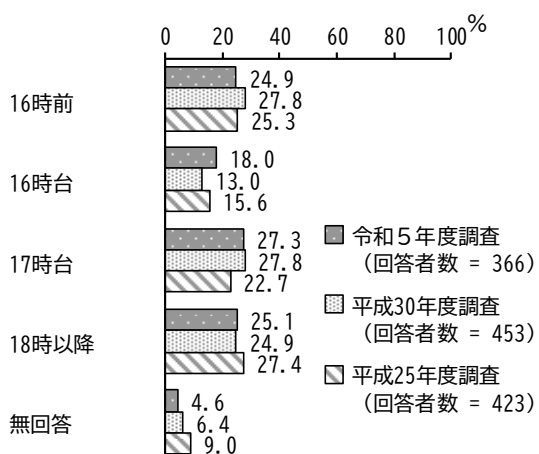
利用開始時間

「９時前」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「９時台」の割合が 42.1%となっています。



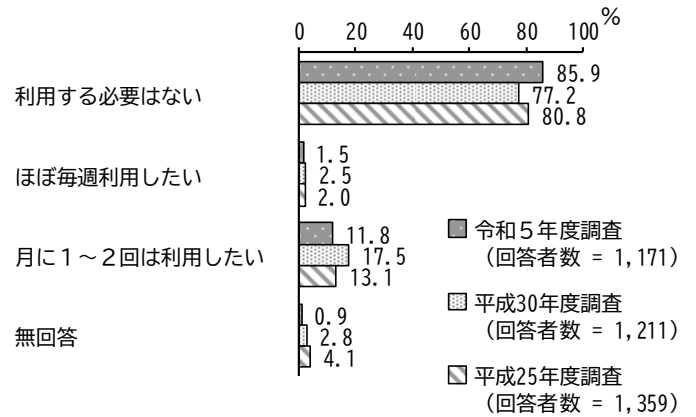
利用終了時間

「17 時台」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「18 時以降」の割合が 25.1%、「16 時前」の割合が 24.9%となっています。



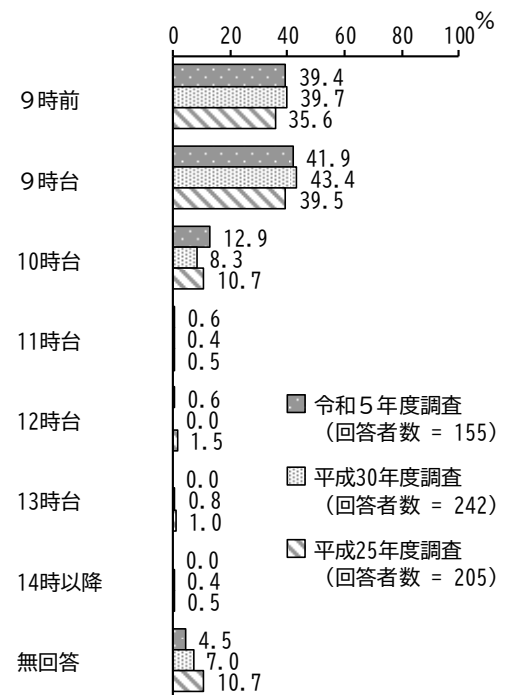
(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が 85.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 11.8%となっています。



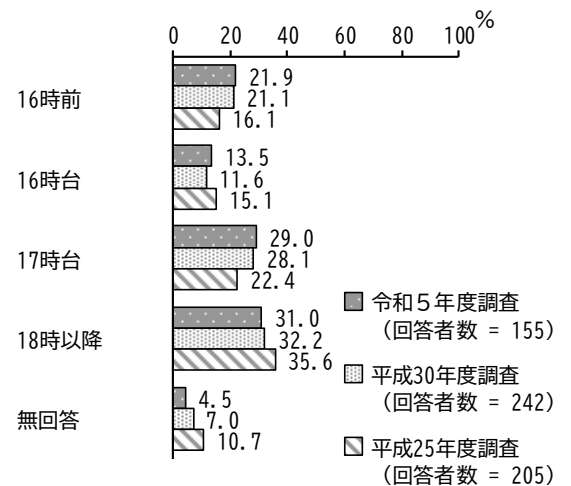
利用開始時間

「9時台」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「9時前」の割合が 39.4%、「10時台」の割合が 12.9%となっています。



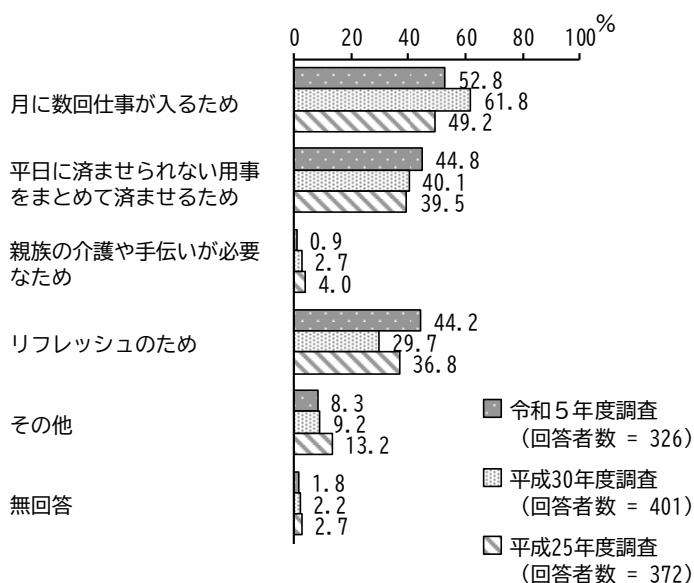
利用終了時間

「18時以降」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が 29.0%、「16時前」の割合が 21.9%となっています。



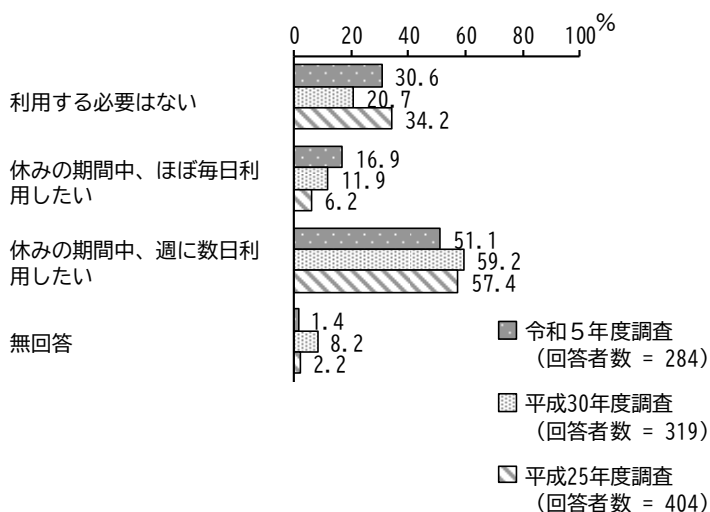
問 24－1 問 24 の（１）または（２）で、「３．月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 44.8%、「リフレッシュのため」の割合が 44.2%となっています。



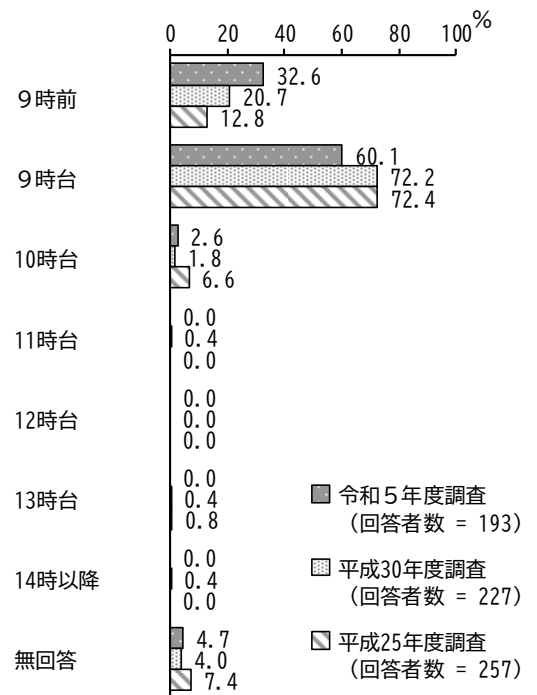
問 25 「幼稚園」または「認定こども園（幼稚園部）」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。該当する番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 30.6%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 16.9%となっています。



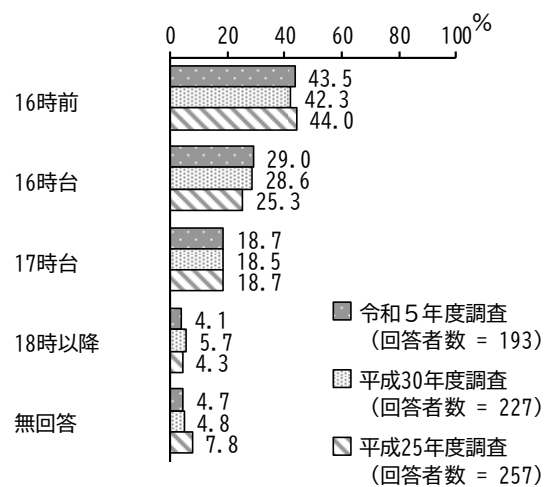
利用開始時間

「9時台」の割合が60.1%と最も高く、次いで「9時前」の割合が32.6%となっています。



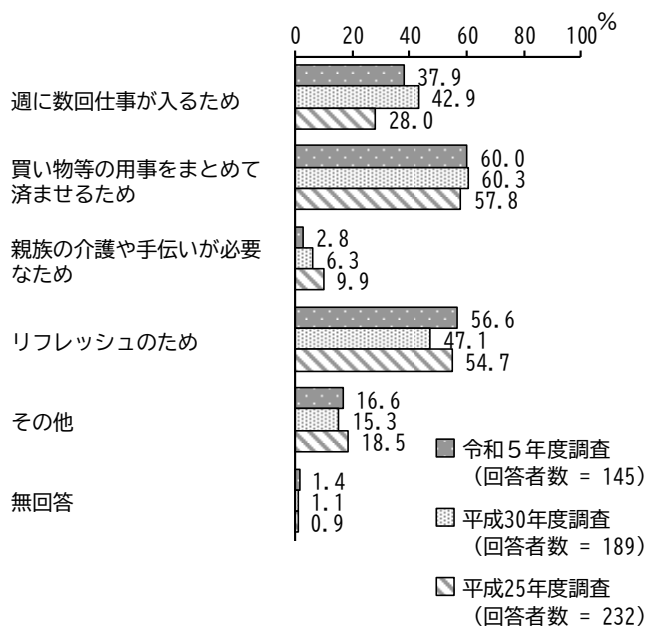
利用終了時間

「16時前」の割合が43.5%と最も高く、次いで「16時台」の割合が29.0%、「17時台」の割合が18.7%となっています。



問 25－1 問 25 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

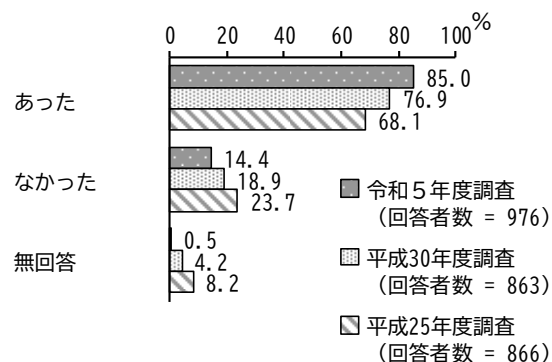
「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」の割合が 56.6%、「週に数回仕事が入るため」の割合が 37.9%となっています。



(7) お子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 26 問 22 で現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「あった」の割合が85.0%、「なかった」の割合が14.4%となっています。



【子どもの年齢別】

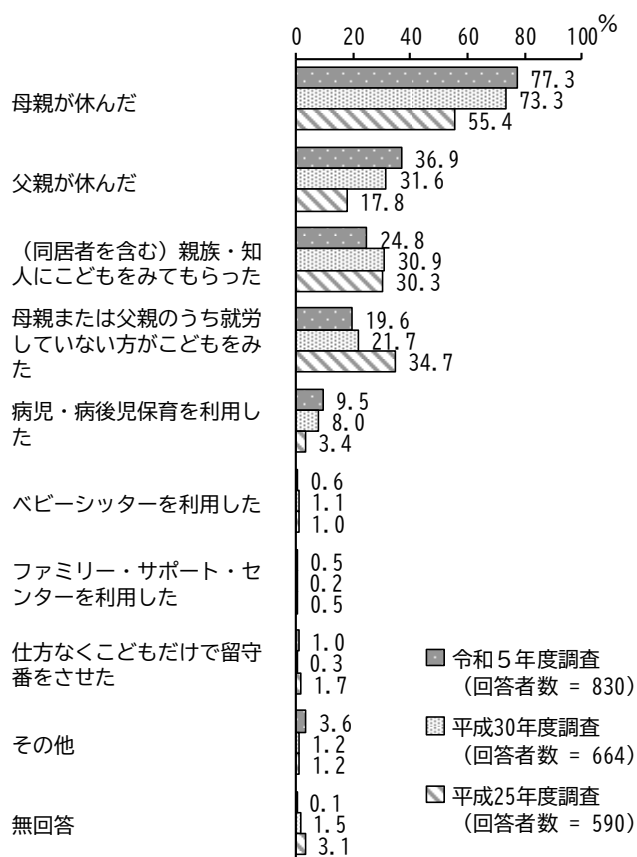
子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「あった」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢	病気やけがで通常の 教育・保育事業が 利用できなかったこと	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全 体		976	85.0	14.4	0.5
0 歳		90	82.2	16.7	1.1
1 歳		123	87.0	12.2	0.8
2 歳		146	87.0	13.0	—
3 歳		212	82.5	16.0	1.4
4 歳		185	85.9	14.1	—
5 歳		215	85.6	14.4	—

問 26－1 問 26 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に
行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日
数を数字でご記入ください。
(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」の割合が 77.3%と最も高く、
次いで「父親が休んだ」の割合が 36.9%、「(同居
者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」
の割合が 24.8%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「母親が休んだ」の割合が高く、また、年齢が低くなるにつれ高くなっています。

年齢間で比較すると、4歳、5歳で「母親または父親のうち就労していない方がこどもをみた」の割合が高くなっています。

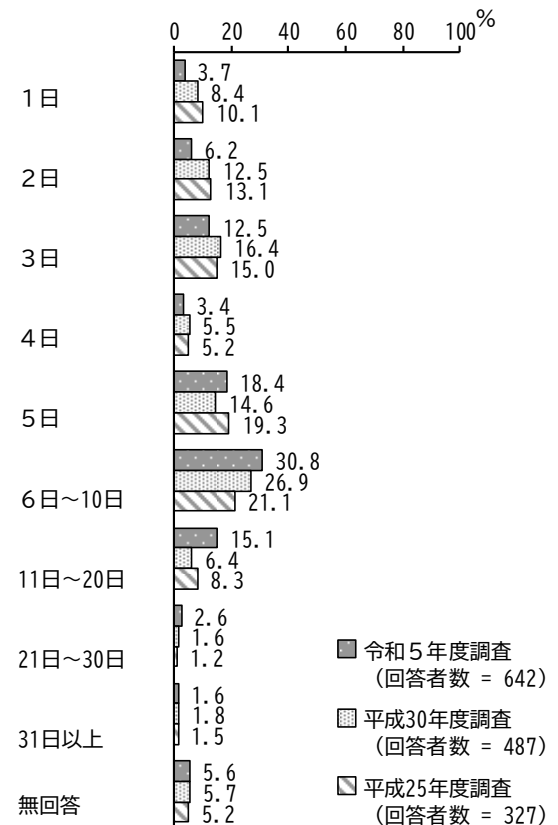
単位：％

子どもの年齢	教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法	回答者数 (件)	母親が休んだ	父親が休んだ	(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった	母親または父親のうち就労していない方がこどもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なくこどもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全 体		830	77.3	36.9	24.8	19.6	9.5	0.6	0.5	1.0	3.6	0.1
0 歳		74	83.8	45.9	33.8	12.2	16.2	1.4	2.7	1.4	1.4	—
1 歳		107	87.9	43.0	29.9	9.3	12.1	0.9	—	—	4.7	—
2 歳		127	86.6	46.5	25.2	11.8	10.2	—	0.8	—	3.9	—
3 歳		175	76.0	34.3	23.4	22.3	13.1	0.6	0.6	0.6	2.3	—
4 歳		159	69.8	29.6	21.4	28.3	5.7	—	—	0.6	4.4	—
5 歳		184	69.6	32.1	22.3	23.4	4.9	1.1	—	2.7	4.3	0.5

対処した日数

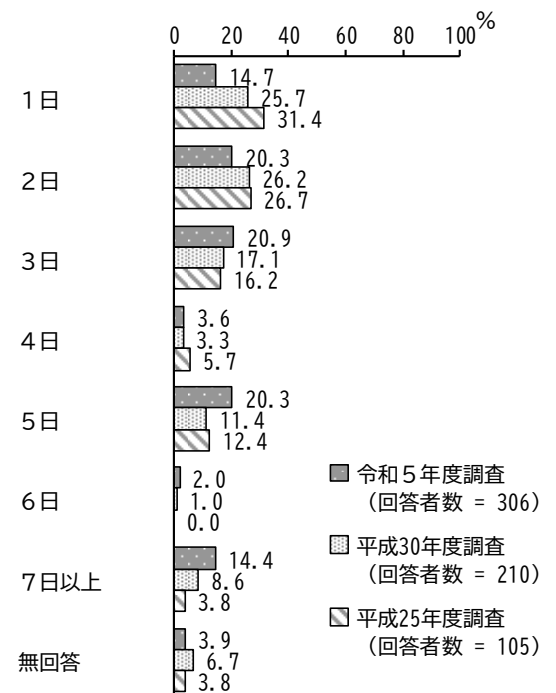
1. 母親が休んだ

「6日～10日」の割合が30.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が18.4%、「11日～20日」の割合が15.1%となっています。



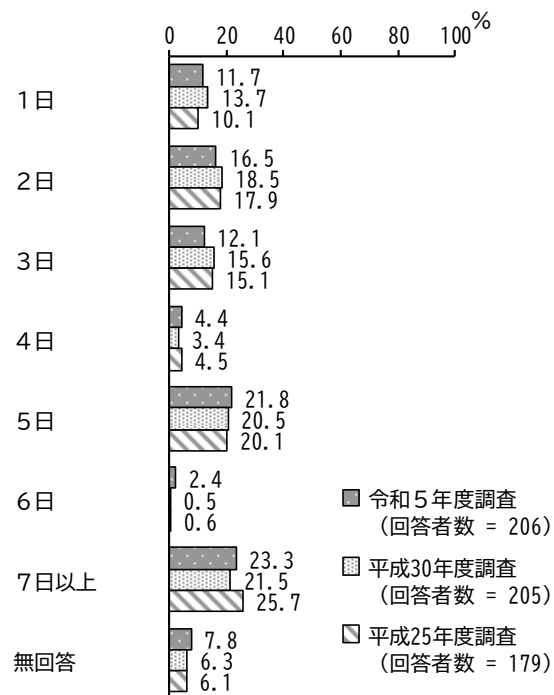
2. 父親が休んだ

「3日」の割合が20.9%と最も高く、次いで「2日」、「5日」の割合が20.3%となっています。



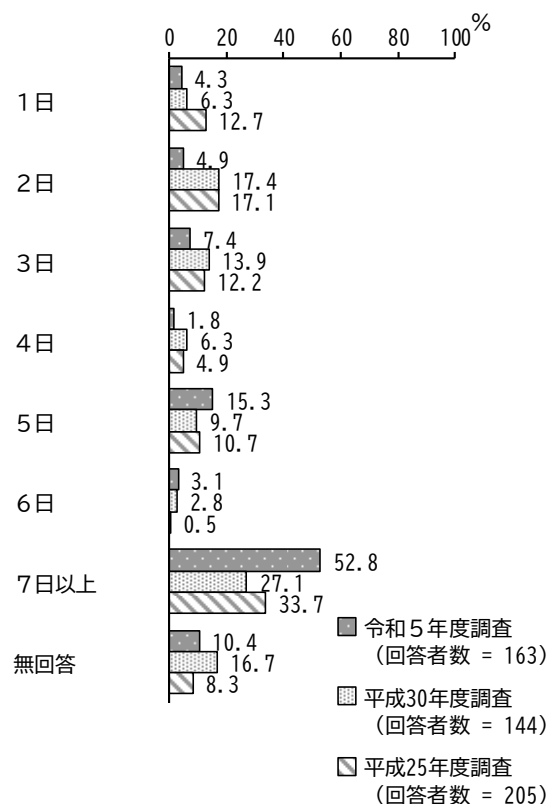
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった

「7日以上」の割合が23.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が21.8%、「2日」の割合が16.5%となっています。



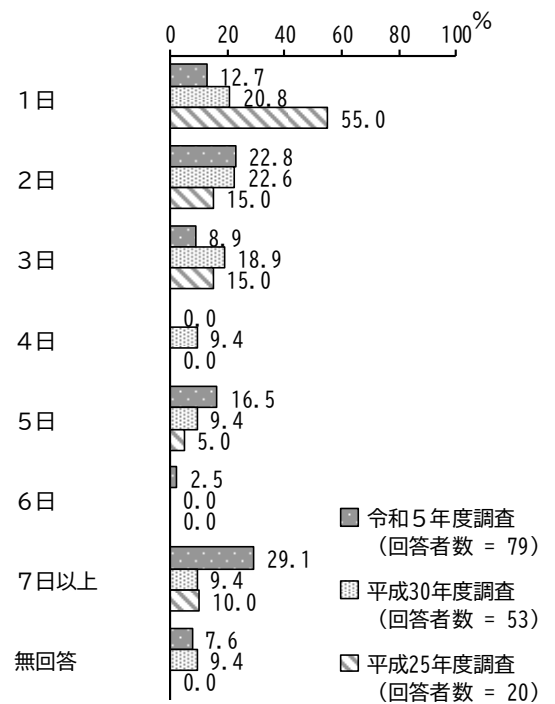
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた

「7日以上」の割合が52.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.3%となっています。



5. 病児・病後児保育を利用した

「7日以上」の割合が29.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.8%、「5日」の割合が16.5%となっています。



6. ベビーシッターを利用した

「3日」が2件となっています。「2日」、「5日」が1件となっています。

7. ファミリー・サポート・センターを利用した

「1日」が2件となっています。「7日以上」が1件となっています。

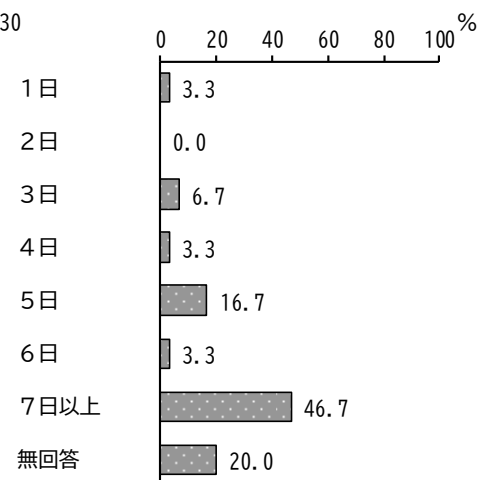
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「2日」が3件となっています。「1日」、「3日」が2件となっています。

9. その他

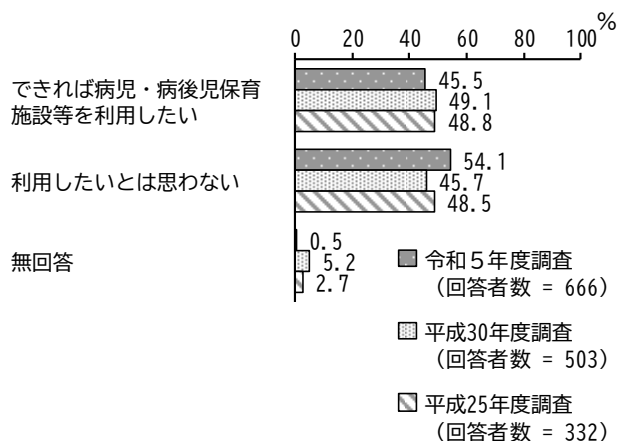
「7日以上」の割合が46.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が16.7%となっています。

回答者数 = 30



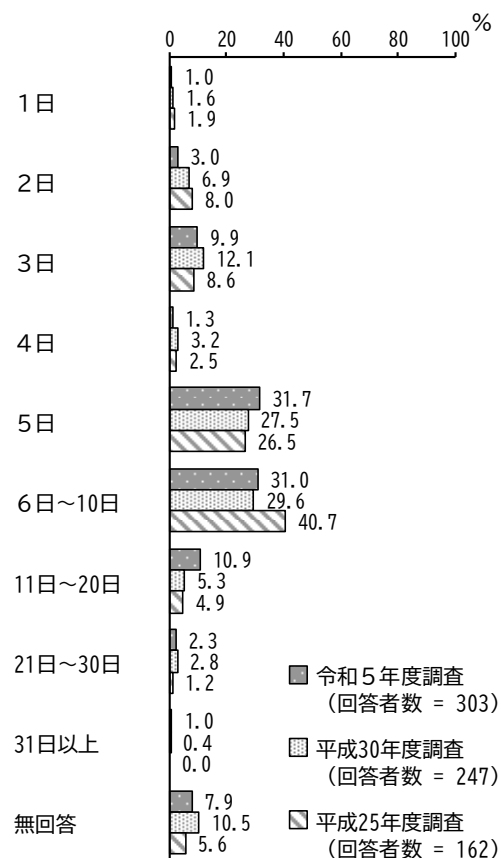
問 26－2 問 26－1 で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 45.5%、「利用したいとは思わない」の割合が 54.1%となっています。



病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「5日」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が 31.0%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0歳、2歳、3歳で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が、4歳、5歳で「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢 \ 病児・病後児保育のための保育施設の利用希望	回答者数(件)	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全 体	666	45.5	54.1	0.5
0 歳	67	55.2	44.8	—
1 歳	97	48.5	50.5	1.0
2 歳	112	53.6	45.5	0.9
3 歳	138	52.2	47.8	—
4 歳	114	33.3	66.7	—
5 歳	134	35.1	64.2	0.7

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、パート・アルバイト等、未就労で「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

母親の就労状況 \ 病児・病後児保育のための保育施設の利用希望	回答者数(件)	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全 体	666	45.5	54.1	0.5
フルタイム	414	50.7	49.0	0.2
パート・アルバイト等	209	37.3	62.2	0.5
未就労	40	37.5	60.0	2.5

問 27 すべての方にうかがいます。病児・病後児保育について、利用したことがある、なしに関わらず、感じていることを教えてください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「どうしても仕事を休めないときに、こどもを預けられる」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「申し込みや支払い方法等、利用手続きが煩雑」の割合が 40.5%、「看護師・保育士が常駐しているため安心して利用できる」の割合が 39.5%となっています。

回答者数 = 1,171

どうしても仕事を休めないときに、こどもを預けられる

安心してこどもを預けられる人（祖父母など）がいないときに利用できる

1日だけでも利用できる

看護師・保育士が常駐しているため安心して利用できる

こどもの負担が大きい

初めての場所で知らないスタッフの保育を受けさせることに抵抗がある

自宅近くにない

利用料が高い

申し込みや支払い方法等、利用手続きが煩雑

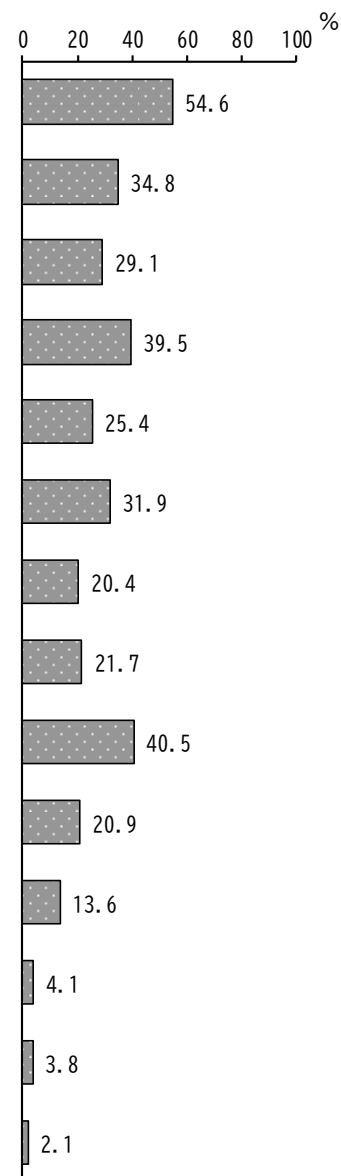
申込みをしても定員がいっぱいで断られることが多い

家族や親族等で対応できる

その他

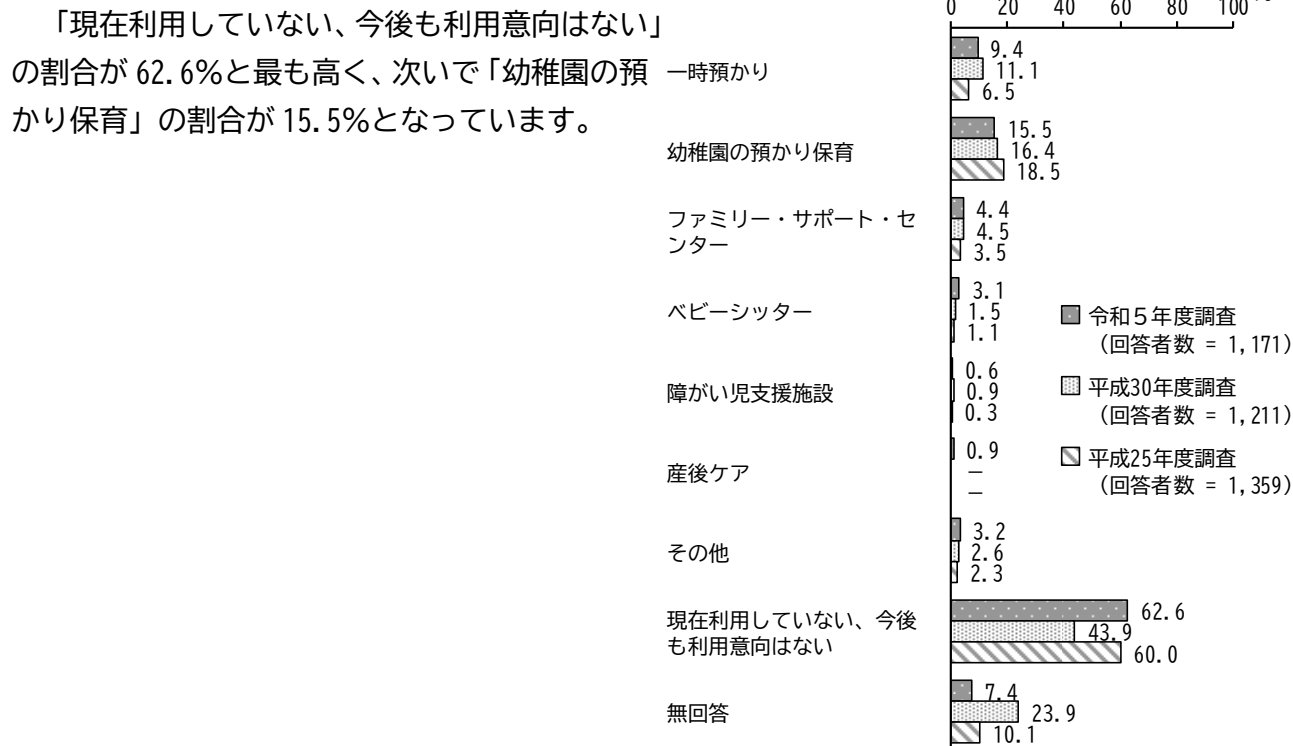
特になし

無回答



(8) お子さんの不規則的教育・保育事業や一時預かりなどの利用について

問 28 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。



※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査では、「産後ケア」の選択肢はありませんでした。

※「現在利用していない、今後も利用意向はない」について、平成 25 年度調査では、「利用していない」としています。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、0、1 歳では「一時預かり」、3 歳以降では、「幼稚園の預かり保育」の利用率が高く、4 歳、5 歳になるにつれ、その割合が上昇しています。

また、「現在利用していない、今後も利用意向はない」と答えた人の割合が、過半数以上でした。

単位：％

不定期に利用している事業 子どもの年齢	回答者数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	産後ケア	その他	現在利用していない、今後も利用意向はない	無回答
全 体	1,171	9.4	15.5	4.4	3.1	0.6	0.9	3.2	62.6	7.4
0 歳	194	16.5	9.3	6.2	6.2	—	1.5	4.6	55.7	9.8
1 歳	166	10.2	5.4	6.0	4.2	1.2	1.8	4.8	68.1	7.2
2 歳	185	6.5	7.0	5.4	3.2	1.1	0.5	2.2	73.5	7.0
3 歳	217	7.4	17.1	3.7	3.2	0.5	0.9	2.8	65.4	5.1
4 歳	186	9.1	23.1	3.8	1.1	0.5	0.5	1.6	62.9	5.4
5 歳	217	7.4	28.1	2.3	0.9	0.5	—	3.2	52.1	9.7

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての地区で「現在利用していない、今後も利用意向はない」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

単位：％

不定期に利用 している事業 中学校区	回答者数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・ センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	産後ケア	その他	現在利用していない、 今後も利用意向はない	無回答
全 体	1,171	9.4	15.5	4.4	3.1	0.6	0.9	3.2	62.6	7.4
山手	446	11.7	19.7	4.0	4.9	0.2	0.7	4.0	56.5	7.4
精道	514	8.2	14.2	4.5	1.8	1.0	0.8	3.1	66.5	5.8
潮見	209	7.2	9.6	5.3	2.4	0.5	1.4	1.4	66.0	11.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「現在利用していない、今後も利用意向はない」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、未就労で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

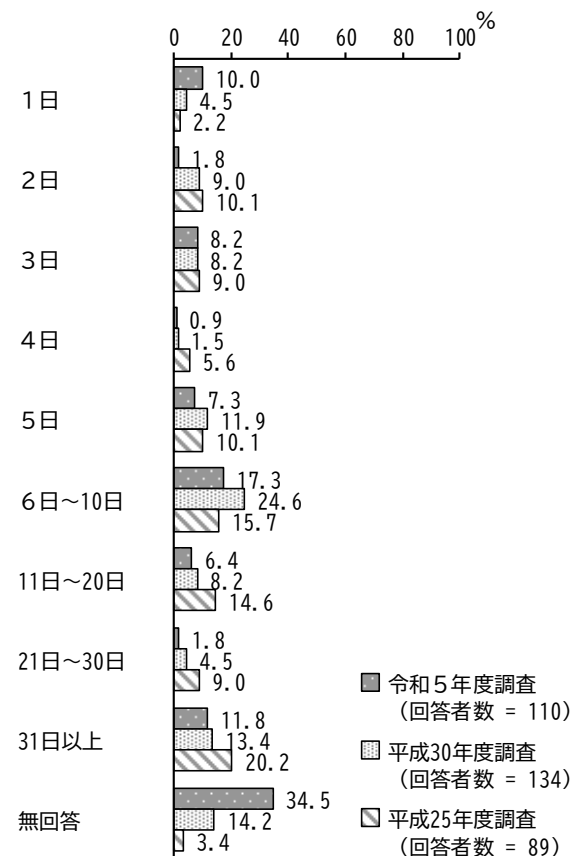
単位：％

不定期に利用 している事業 母親の就労状況	回答者数 (件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・ センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	産後ケア	その他	現在利用していない、 今後も利用意向はない	無回答
全 体	1,171	9.4	15.5	4.4	3.1	0.6	0.9	3.2	62.6	7.4
フルタイム	558	7.5	3.8	7.3	3.6	0.5	1.3	3.0	70.8	8.4
パート・アルバイト等	283	8.5	15.9	1.4	2.5	0.4	1.1	3.2	65.4	7.1
未就労	319	13.5	35.1	2.2	2.8	0.9	—	3.4	46.4	6.0

年間の利用日数

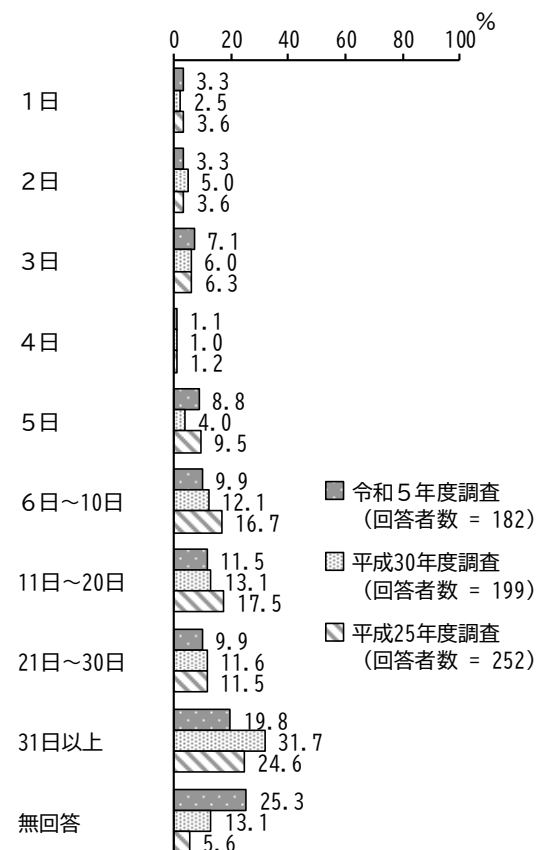
1. 一時預かり

「6日～10日」の割合が17.3%と最も高く、次いで「31日以上」の割合が11.8%、「1日」の割合が10.0%となっています。



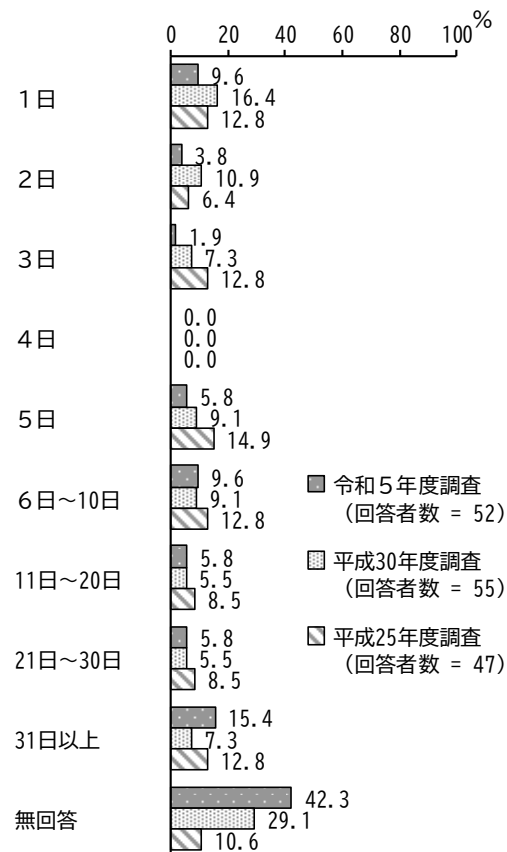
2. 幼稚園の預かり保育

「31日以上」の割合が19.8%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が11.5%となっています。



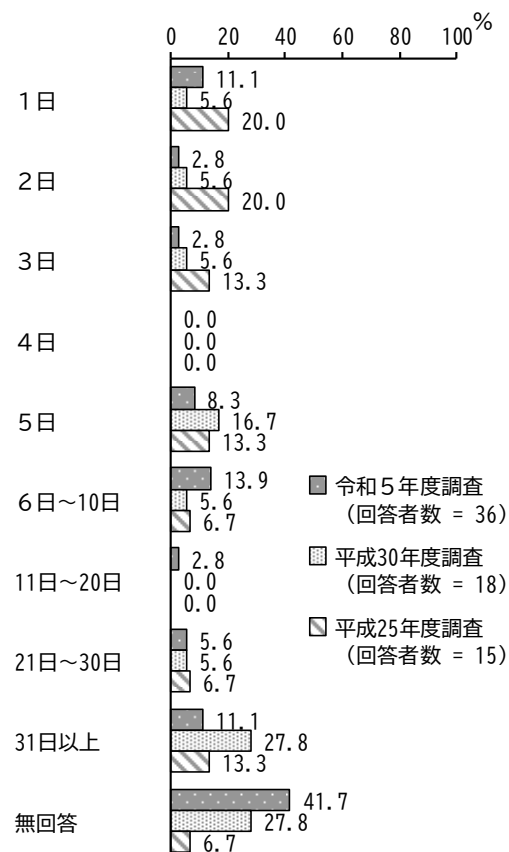
3. ファミリー・サポート・センター

「31 日以上」の割合が 15.4%と最も高くなっています。



4. ベビーシッター

「6日～10 日」の割合が 13.9%と最も高く、次いで「1 日」、「31 日以上」の割合が 11.1%となっています。



5. 障がい児支援施設

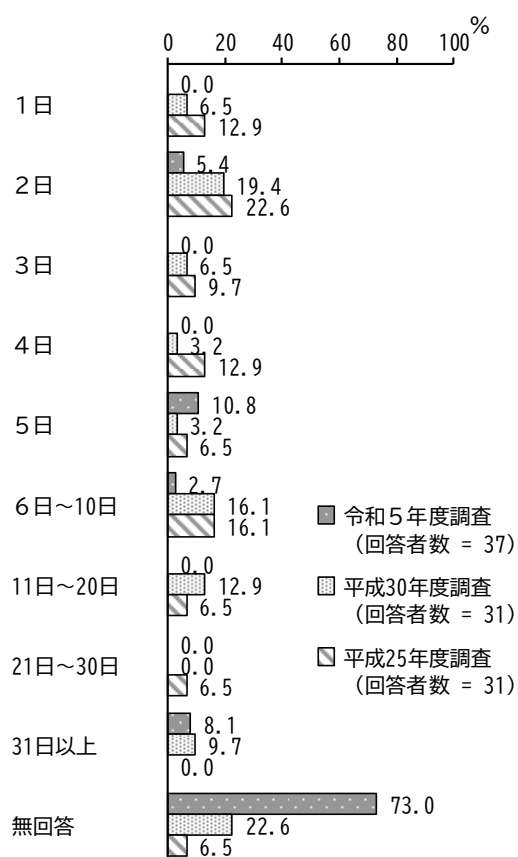
「31 日以上」が 4 件となっています。

6. 産後ケア

「11 日～20 日」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 20.0%、「3 日」の割合が 10.0%となっています。

7. その他

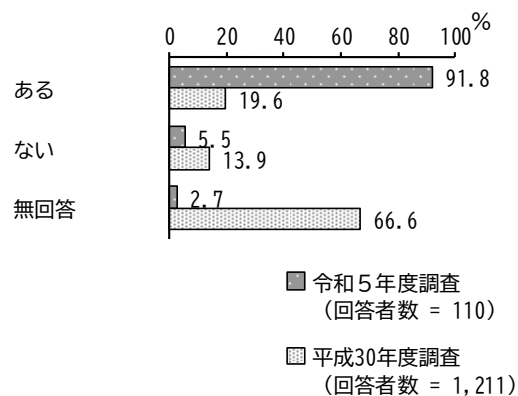
「5 日」の割合が 10.8%と最も高くなっています。



今後の利用意向

1. 一時預かり

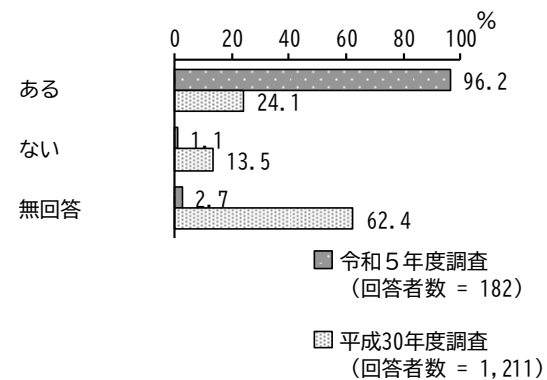
「ある」の割合が 91.8%、「ない」の割合が 5.5%となっています。



※令和5年度調査では、「一時預かり」を利用している方のみで集計を行っています。

2. 幼稚園の預かり保育

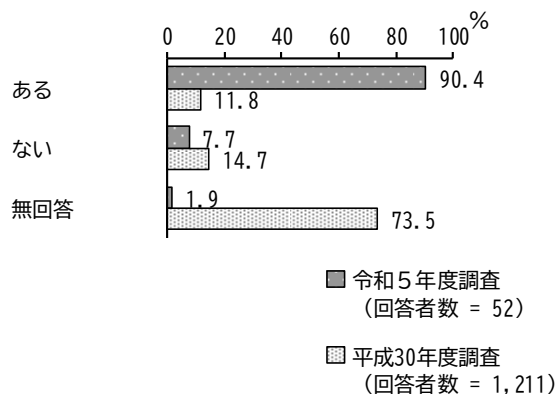
「ある」の割合が 96.2%、「ない」の割合が 1.1%となっています。



※令和5年度調査では、「幼稚園の預かり保育」を利用している方のみで集計を行っています。

3. ファミリー・サポート・センター

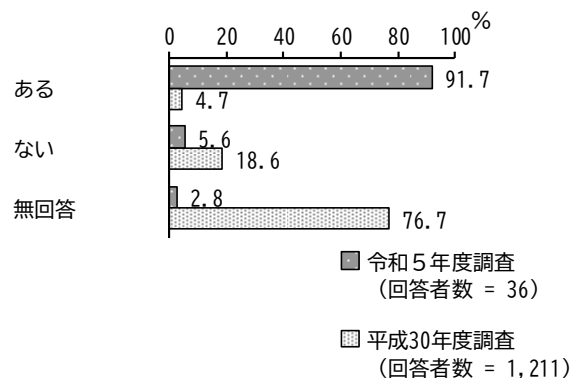
「ある」の割合が 90.4%、「ない」の割合が 7.7%となっています。



※令和5年度調査では、「ファミリー・サポート・センター」を利用している方のみで集計を行っています。

4. ベビーシッター

「ある」の割合が 91.7%、「ない」の割合が 5.6%となっています。



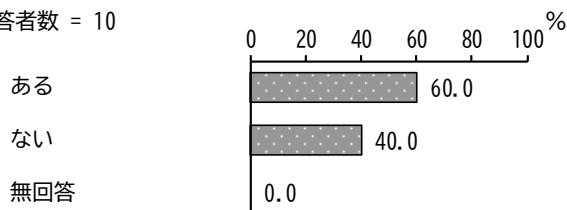
※令和5年度調査では、「ベビーシッター」を利用している方のみで集計を行っています。

5. 障がい児支援施設

「ある」が 6 件、「ない」が 1 件となっています。

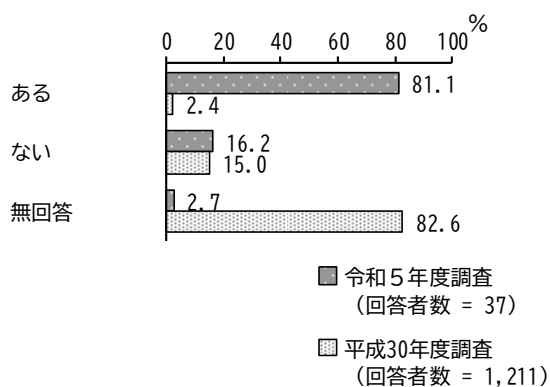
6. 産後ケア

「ある」の割合が 60.0%、「ない」の割合が 40.0%となっています。回答者数 = 10



7. その他

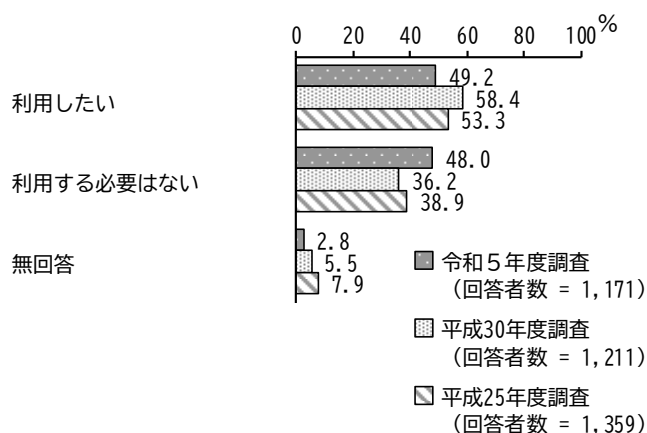
「ある」の割合が 81.1%、「ない」の割合が 16.2%となっています。



※令和5年度調査では、「その他」を利用している方のみで集計を行っています。

問 29 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が49.2%、「利用する必要はない」の割合が48.0%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「利用する必要はない」の割合が、未就労で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

不定期事業を利用 する必要性	回答者数 (件)	利用 したい	利用する 必要はない	無 回答
母親の就労状況				
全 体	1,171	49.2	48.0	2.8
フルタイム	558	46.2	51.4	2.3
パート・アルバイト等	283	45.2	51.9	2.8
未就労	319	58.9	37.6	3.4

利用したい目的

「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）」の割合が76.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院」の割合が60.2%、「不定期の就労」の割合が30.7%となっています。

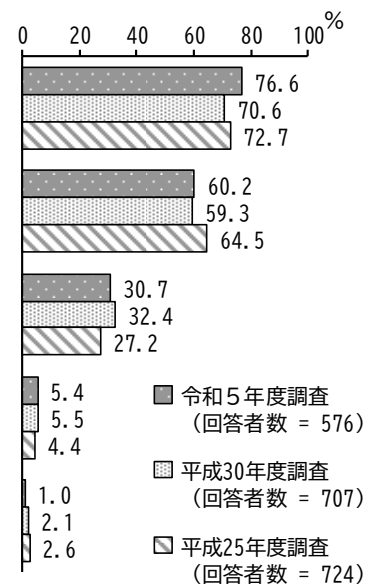
私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）

冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院

不定期の就労

その他

無回答



必要な合計日数

「7日以上」の割合が55.9%と最も高く、次いで「5日」の割合が11.5%となっています。

1日

2日

3日

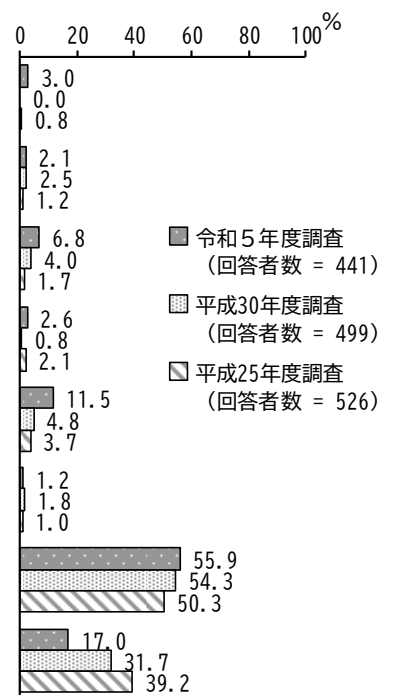
4日

5日

6日

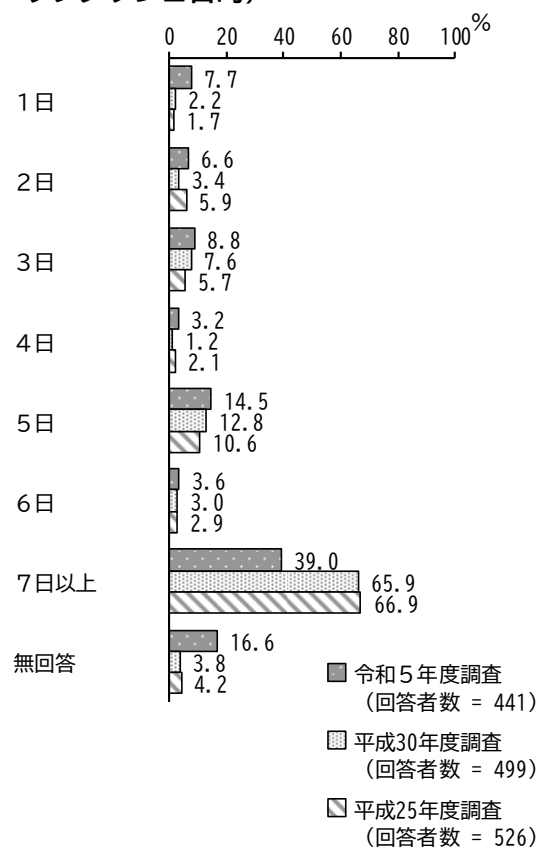
7日以上

無回答



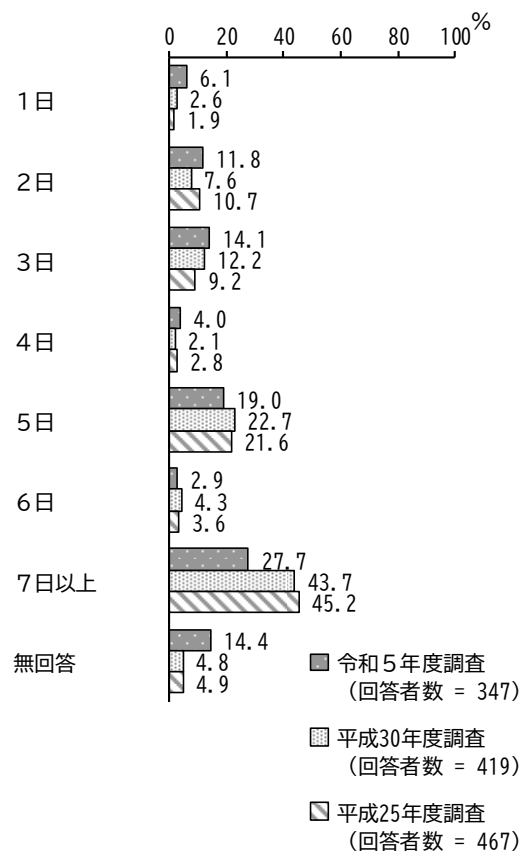
ア 私用（買物，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など，リフレッシュ目的）

「7日以上」の割合が39.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が14.5%となっています。



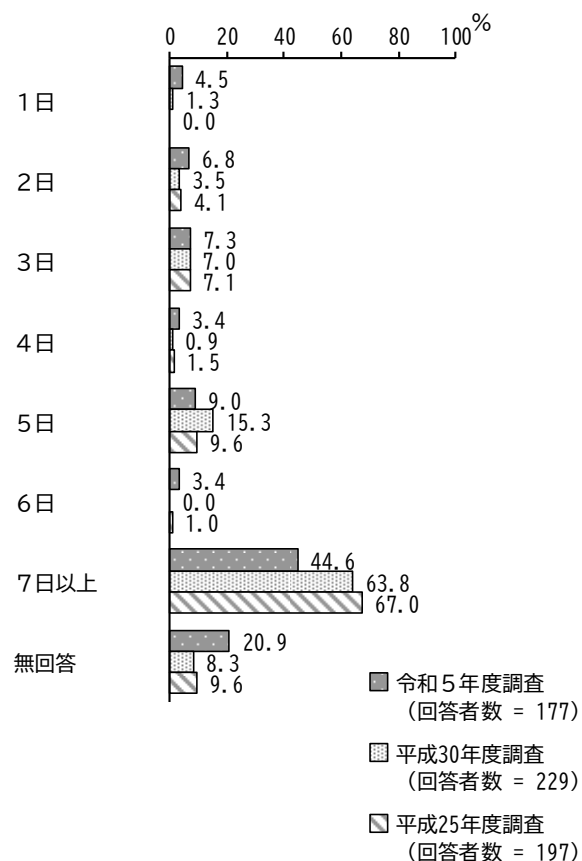
イ 冠婚葬祭，学校行事，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院

「7日以上」の割合が27.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が19.0%、「3日」の割合が14.1%となっています。



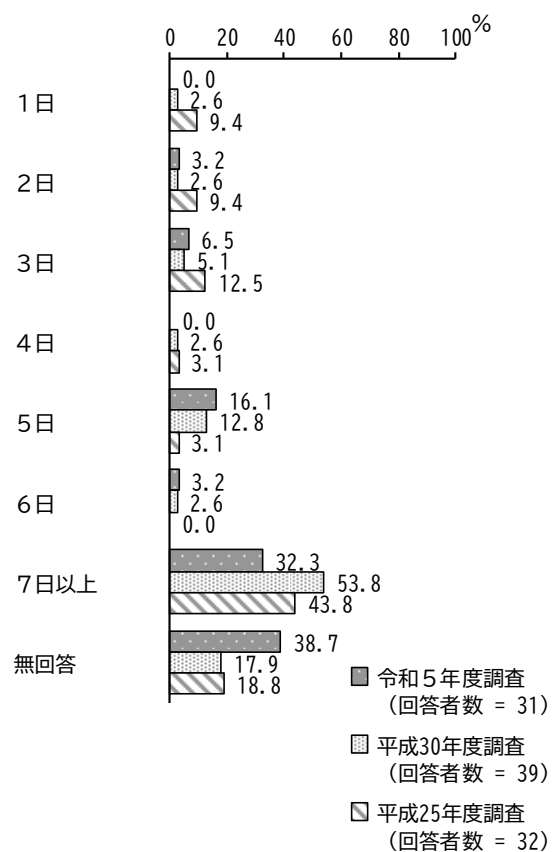
ウ 不定期の就労

「7日以上」の割合が44.6%と最も高くなっています。



エ その他

「7日以上」の割合が32.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が16.1%となっています。

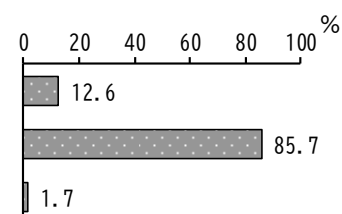


問 30 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 12.6%、「利用する必要はない」の割合が 85.7%となっています。

回答者数 = 1,171

利用したい
利用する必要はない
無回答



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「利用する必要はない」の割合が高くなっています。

単位：%

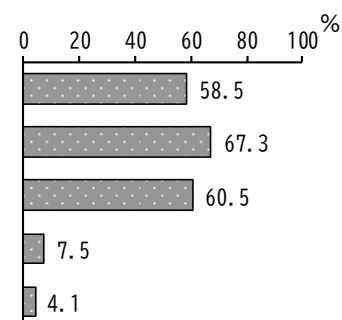
泊りがけで家族以外に預ける必要性 母親の就労状況	回答者数 (件)	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,171	12.6	85.7	1.7
フルタイム	558	13.4	85.3	1.3
パート・アルバイト等	283	11.7	86.6	1.8
未就労	319	11.9	85.9	2.2

利用したい目的

「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」の割合が 60.5%、「冠婚葬祭」の割合が 58.5%となっています。

回答者数 = 147

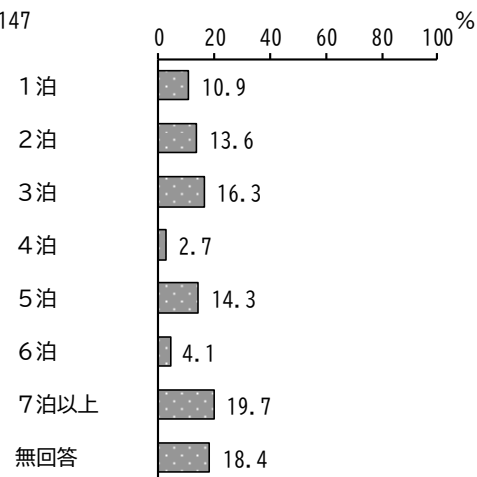
冠婚葬祭
保護者や家族の育児疲れ・不安
保護者や家族の病気
その他
無回答



必要な合計泊数

「7泊以上」の割合が19.7%と最も高く、次いで「3泊」の割合が16.3%、「5泊」の割合が14.3%となっています。

回答者数 = 147

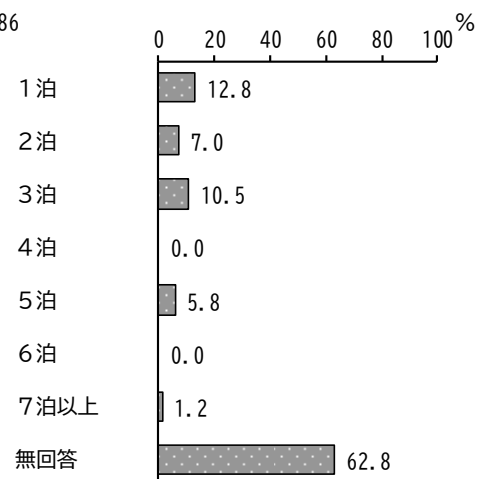


目的別の必要な泊数

ア 冠婚葬祭

「1泊」の割合が12.8%と最も高く、次いで「3泊」の割合が10.5%となっています。

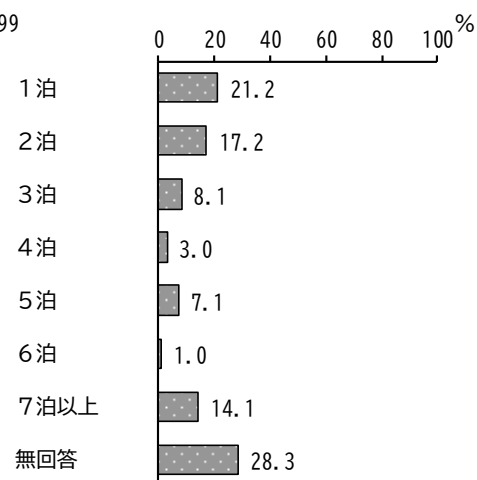
回答者数 = 86



イ 保護者や家族の育児疲れ・不安

「1泊」の割合が21.2%と最も高く、次いで「2泊」の割合が17.2%、「7泊以上」の割合が14.1%となっています。

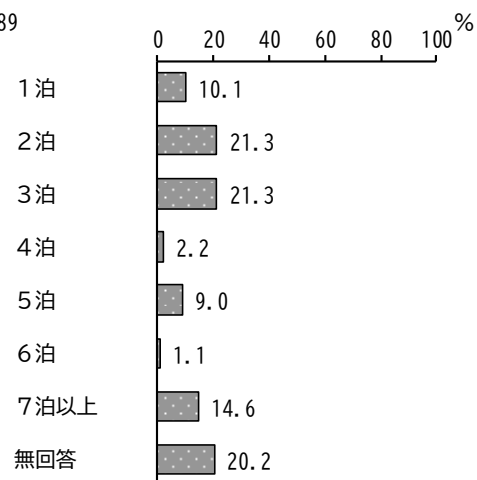
回答者数 = 99



ウ 保護者や家族の病気

「2泊」、「3泊」の割合が21.3%と最も高く、次いで「7泊以上」の割合が14.6%となっています。

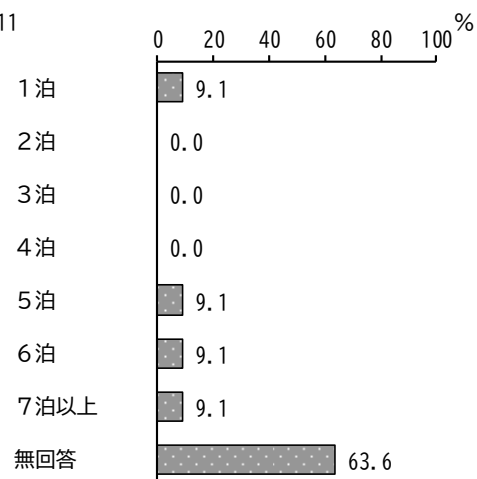
回答者数 = 89



エ その他

「1泊」、「5泊」、「6泊」、「7泊以上」の割合が9.1%と最も高くなっています。

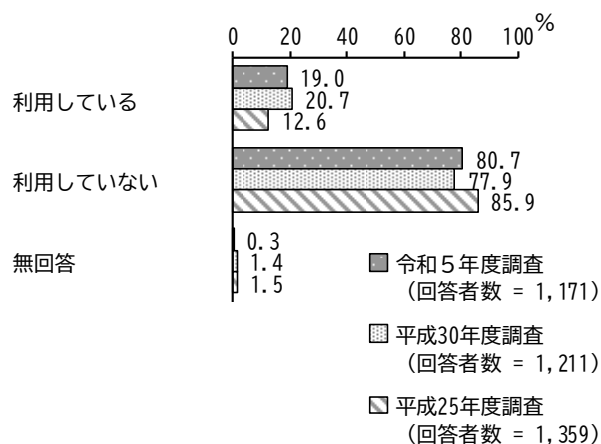
回答者数 = 11



(9) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 31 お子さんは、現在、子育てのひろば（むくむく・バンビ・キオラクラブ・ひとしお・もこもこ・プチアンジュ・小槌ひろば・西山ひろば）を利用していますか。当てはまる番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

「利用している」の割合が19.0%、「利用していない」の割合が80.7%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「利用していない」の割合が高く、特に4歳、5歳で9割を超えています。

単位：％

子育てのひろばの利用状況 子どもの年齢	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	1,171	19.0	80.7	0.3
0 歳	194	40.2	59.8	—
1 歳	166	36.1	63.3	0.6
2 歳	185	25.4	74.6	—
3 歳	217	10.6	88.9	0.5
4 歳	186	2.7	97.3	—
5 歳	217	4.1	95.4	0.5

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

子育てのひろばの利用状況 中学校区	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	1,171	19.0	80.7	0.3
山手	446	18.8	80.9	0.2
精道	514	19.1	80.7	0.2
潮見	209	18.7	80.4	1.0

【母親の就労状況別】

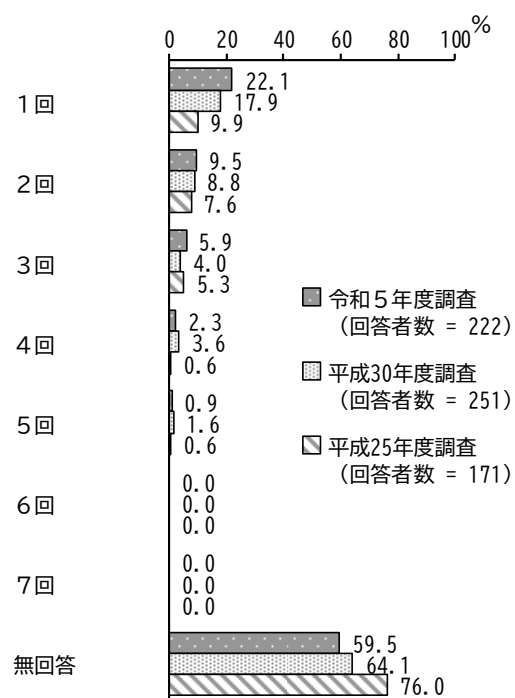
母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

子育てのひろばの 利用状況	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
母親の就労状況				
全 体	1,171	19.0	80.7	0.3
フルタイム	558	16.7	83.0	0.4
パート・アルバイト等	283	12.4	87.3	0.4
未就労	319	29.5	70.5	—

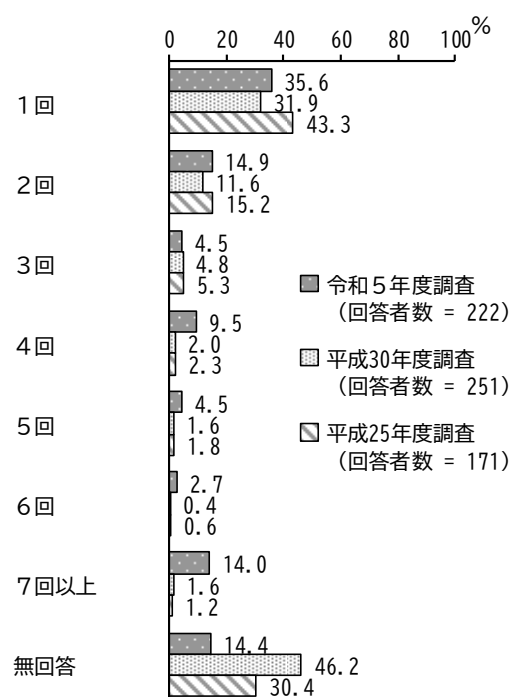
1週間あたりでの利用回数

「1回」の割合が22.1%と最も高くなっています。



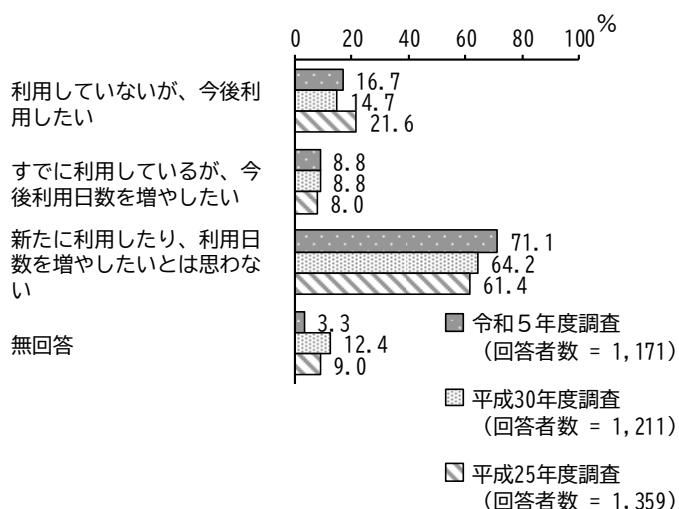
1か月あたりでの利用回数

「1回」の割合が35.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が14.9%、「7回以上」の割合が14.0%となっています。



問 32 問 31 の子育てのひろばについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 16.7%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高く、特に4歳で約9割となっています。また、年齢が低くなるにつれ「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

子育てのひろばの利用意向	回答者数(件)	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
子どもの年齢					
全 体	1,171	16.7	8.8	71.1	3.3
0歳	194	26.3	22.2	49.5	2.1
1歳	166	25.9	13.9	54.2	6.0
2歳	185	17.3	12.4	68.6	1.6
3歳	217	16.1	2.8	77.9	3.2
4歳	186	8.1	1.1	89.2	1.6
5歳	217	8.3	2.3	84.3	5.1

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

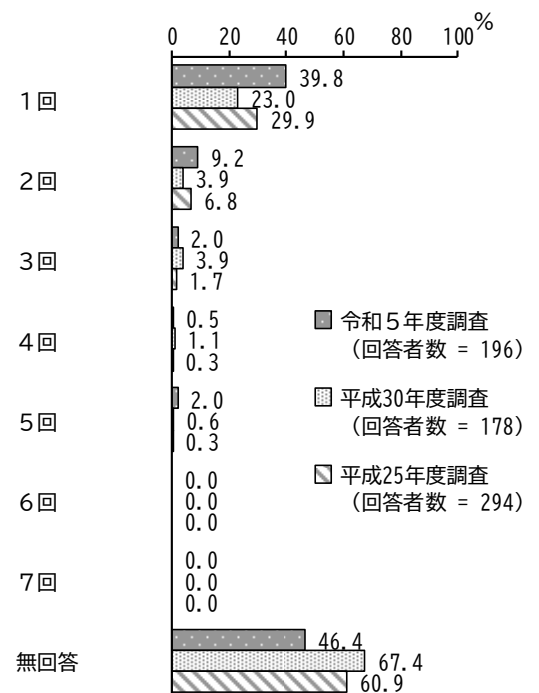
単位：％

子育てのひろばの 利用意向	回答者数 (件)	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数 を増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増や したいとは思わない	無回答
中学校区					
全 体	1,171	16.7	8.8	71.1	3.3
山手	446	19.7	9.6	67.7	2.9
精道	514	15.0	7.4	74.9	2.7
潮見	209	14.4	10.0	69.9	5.7

1. 利用していないが、今後利用したい

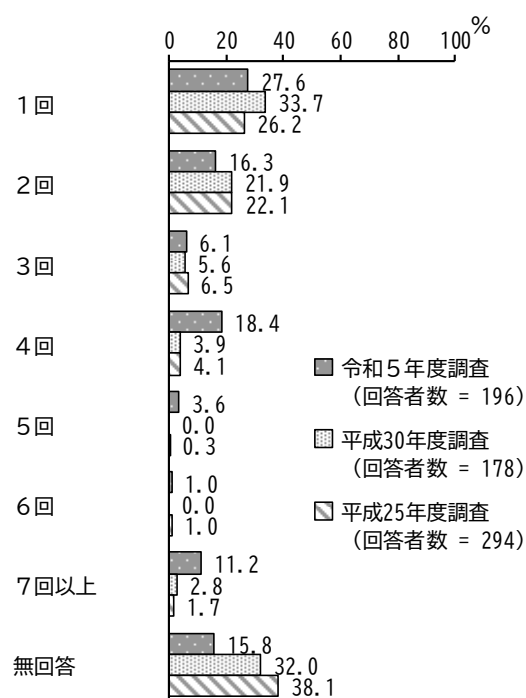
1週間あたりでの利用回数

「1回」の割合が39.8%と最も高くなっています。



1 か月あたりでの利用回数

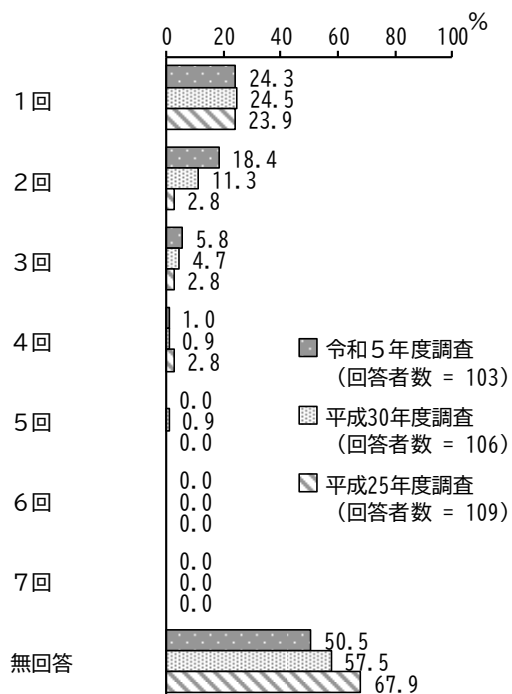
「1回」の割合が27.6%と最も高く、次いで「4回」の割合が18.4%、「2回」の割合が16.3%となっています。



2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

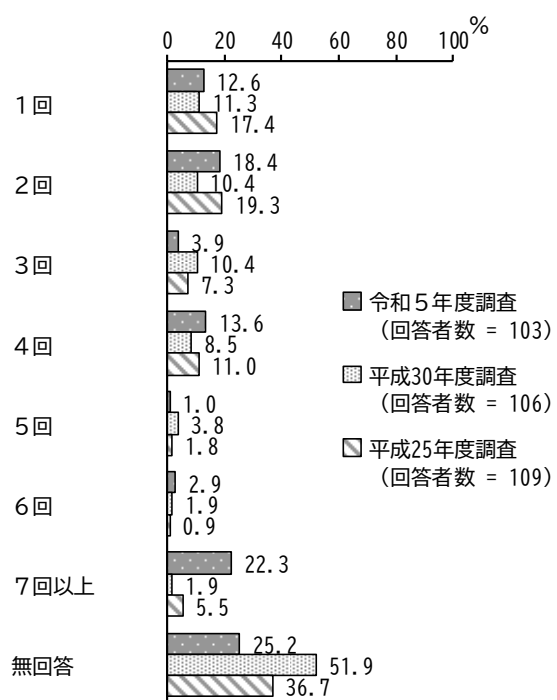
1 週間あたりでの利用回数

「1回」の割合が24.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が18.4%となっています。



1 か月あたりでの利用回数

「7回以上」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が 18.4%、「4回」の割合が 13.6%となっています。

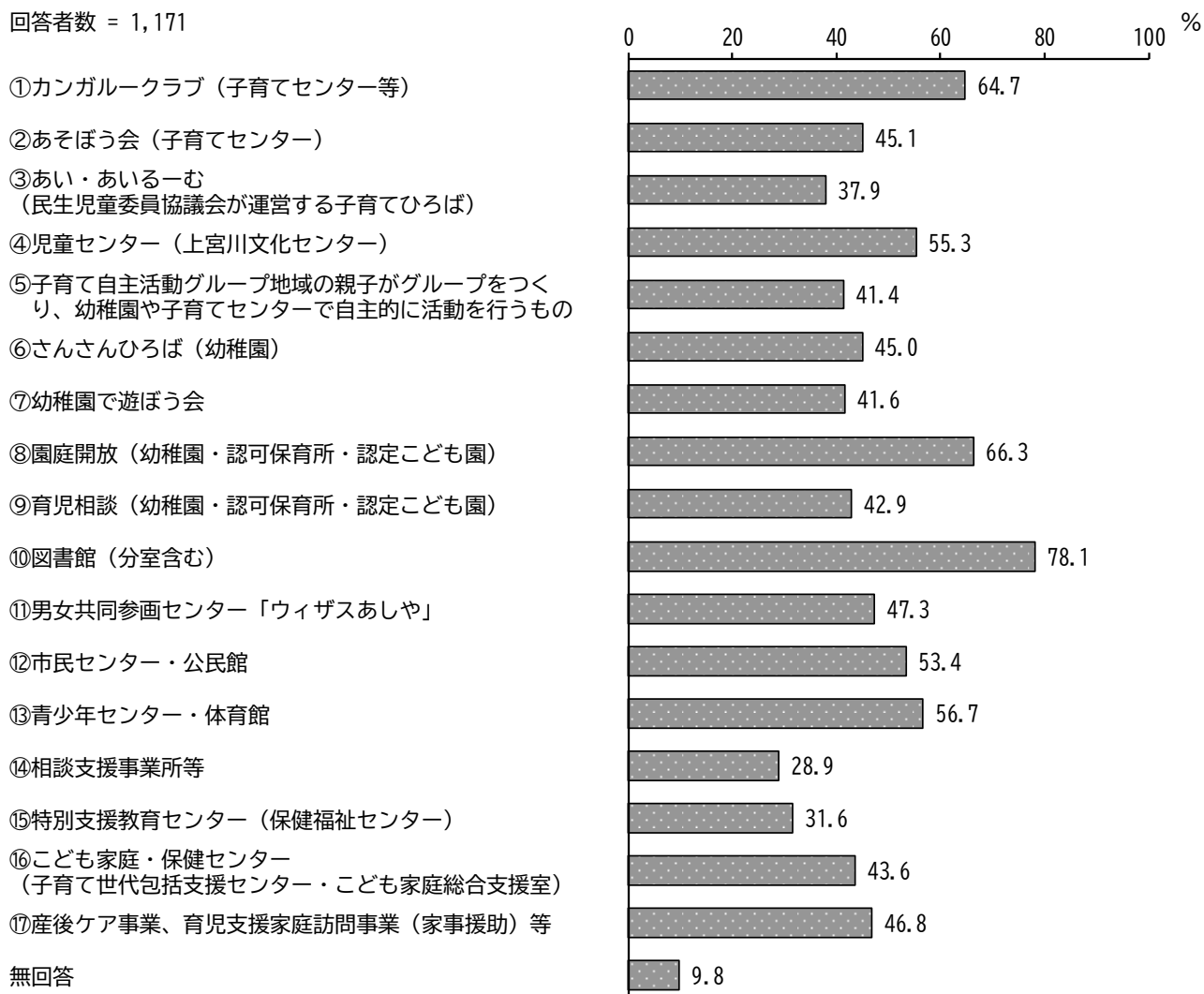


問 33 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑱の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

A 知っている

『⑩図書館（分室含む）』で「知っている」の割合が高くなっています。

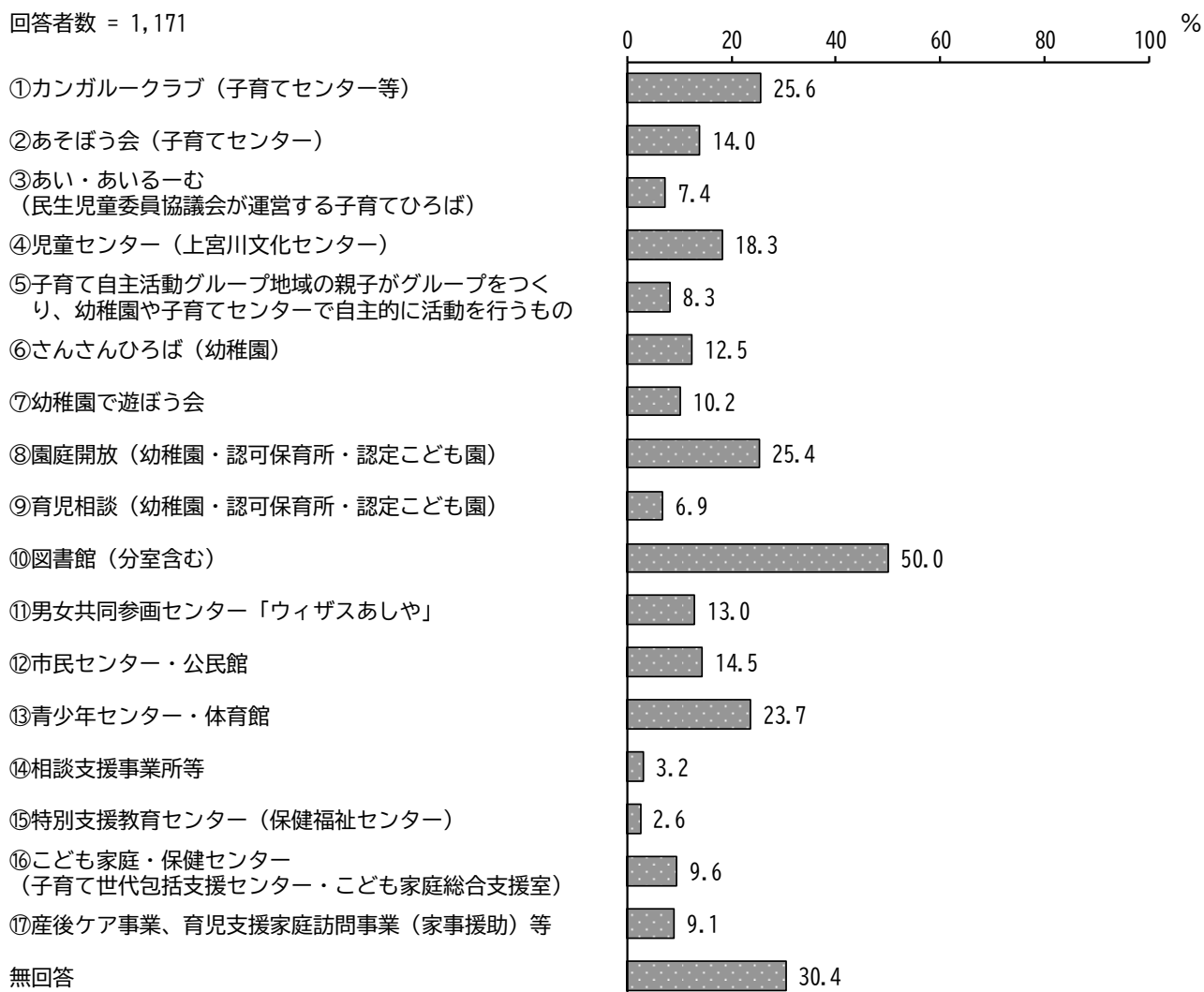
回答者数 = 1,171



B 利用したことがある

『⑩図書館（分室含む）』で「利用したことがある」の割合が高くなっています。

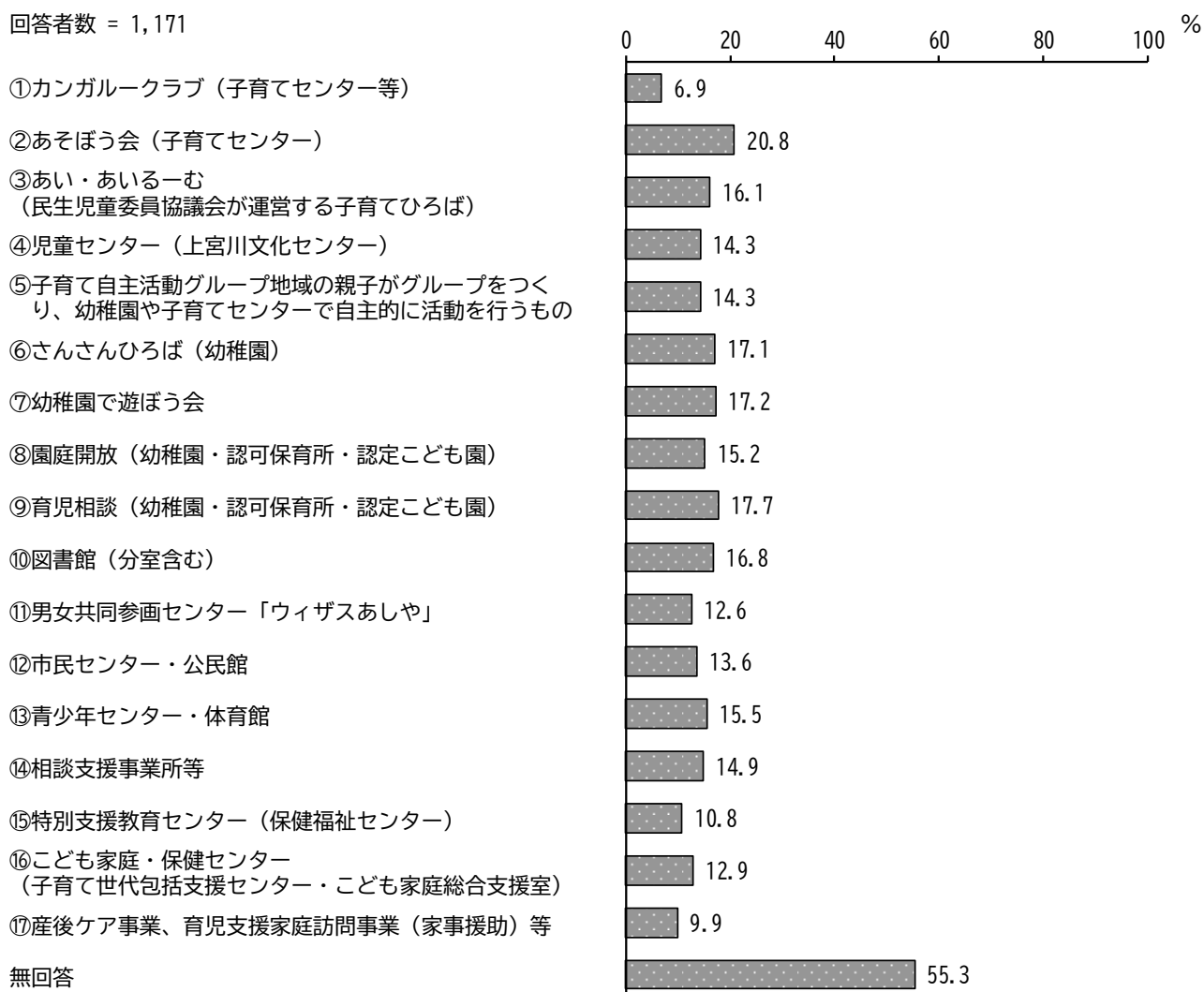
回答者数 = 1,171



C 今後利用したい

『②あそぼう会（子育てセンター）』で「今後利用したい」の割合が高くなっています。

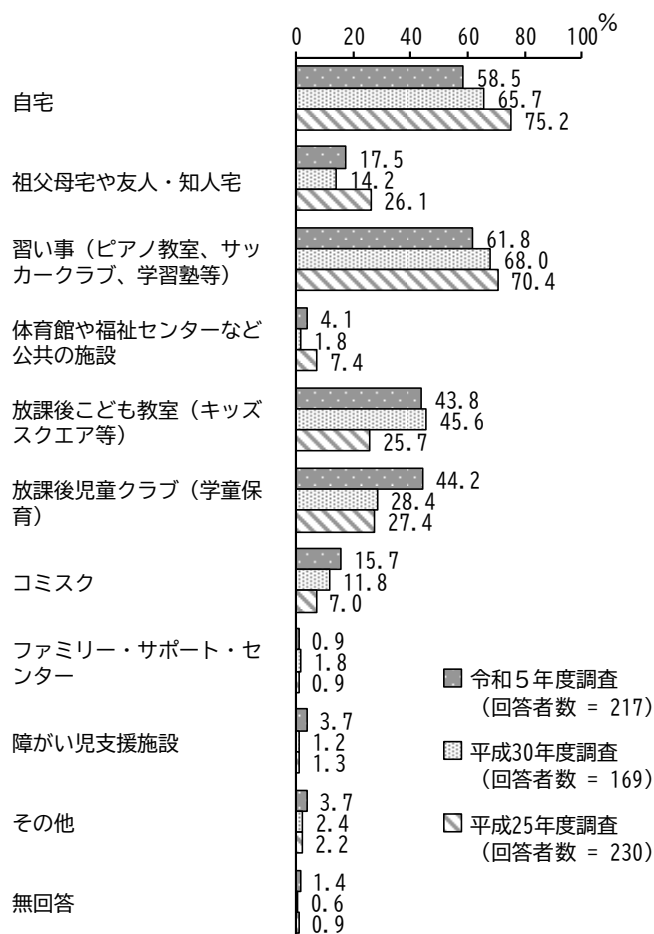
回答者数 = 1,171



(10) お子さんが5歳以上の保護者の方への設問

問 34 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が61.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が58.5%、「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が44.2%となっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、山手、精道で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が、潮見で「自宅」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が高くなっています。

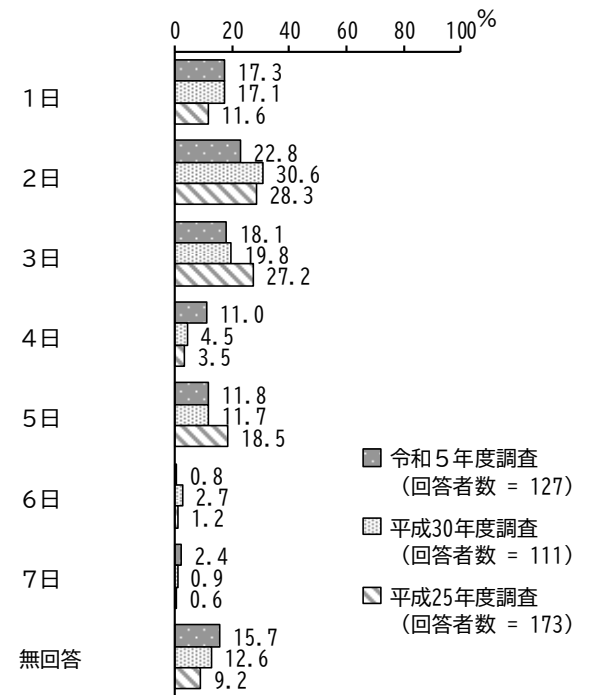
単位：％

小学校低学年の放課後度の過ごし方	回答者数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後こども教室（キッズスクエア等）	放課後児童クラブ（学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
中学校区												
全 体	217	58.5	17.5	61.8	4.1	43.8	44.2	15.7	0.9	3.7	3.7	1.4
山手	80	60.0	18.8	68.8	2.5	50.0	36.3	21.3	2.5	1.3	5.0	1.3
精道	92	60.9	17.4	64.1	5.4	40.2	48.9	15.2	—	6.5	4.3	—
潮見	45	51.1	15.6	44.4	4.4	40.0	48.9	6.7	—	2.2	—	4.4

週あたりの利用日数

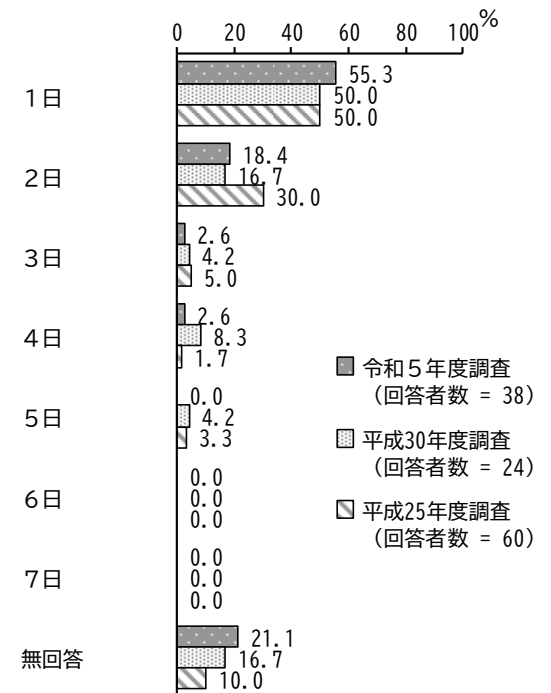
1. 自宅

「2日」の割合が22.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が18.1%、「1日」の割合が17.3%となっています。



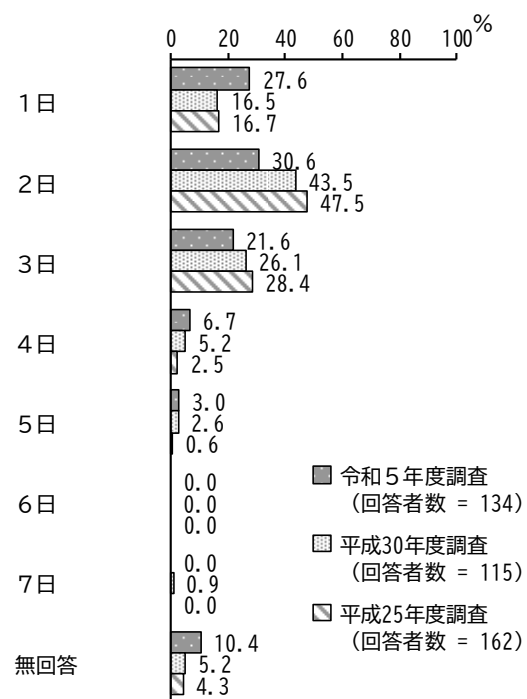
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が55.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.4%となっています。



3. 習い事（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）

「2日」の割合が 30.6%と最も高く、次いで
「1日」の割合が 27.6%、「3日」の割合が 21.6%
となっています。

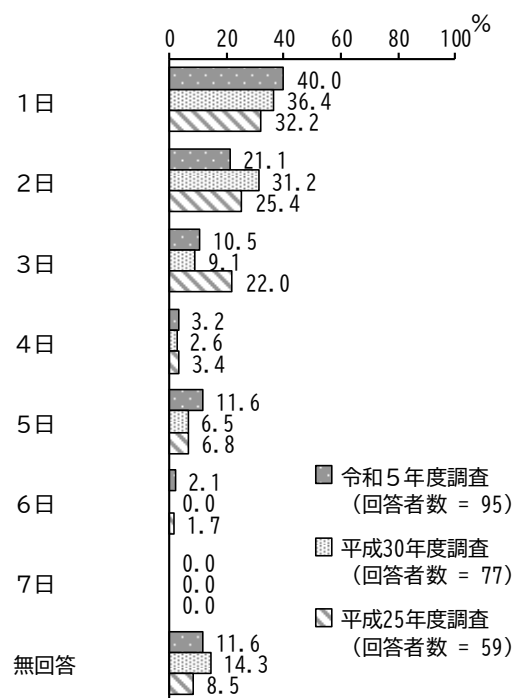


4. 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」が5件となっています。「2日」、「5日」が1件となっています。

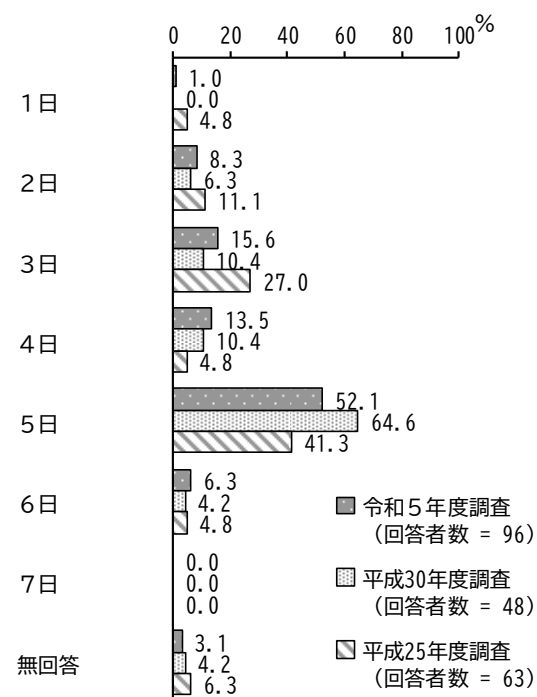
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が 21.1%、「5日」の割合が 11.6%となっています。



6. 放課後児童クラブ（学童保育）

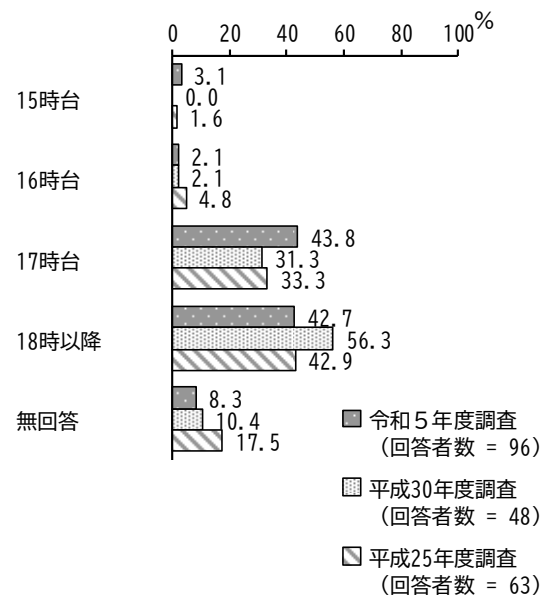
「5日」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が 15.6%、「4日」の割合が 13.5%となっています。



利用終了時刻

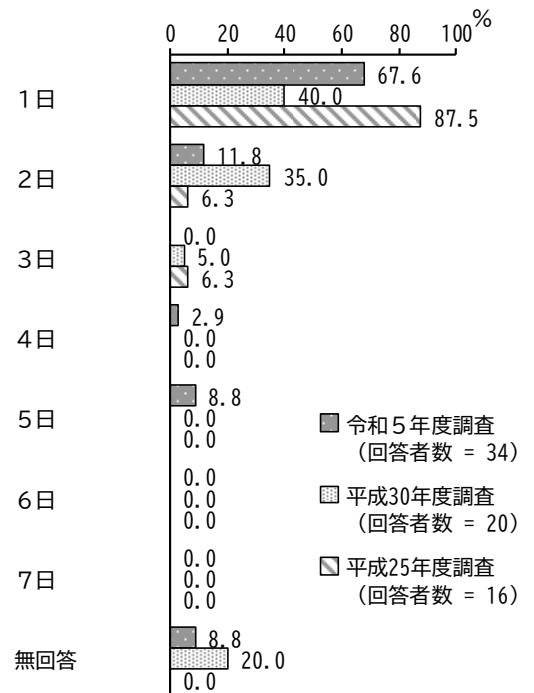
6. 放課後児童クラブ（学童保育）

「17 時台」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「18 時以降」の割合が 42.7%となっています。



7. コミスク

「1 日」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「2 日」の割合が 11.8%となっています。



8. ファミリー・サポート・センター

「1日」が2件となっています。

9. 障がい児支援施設

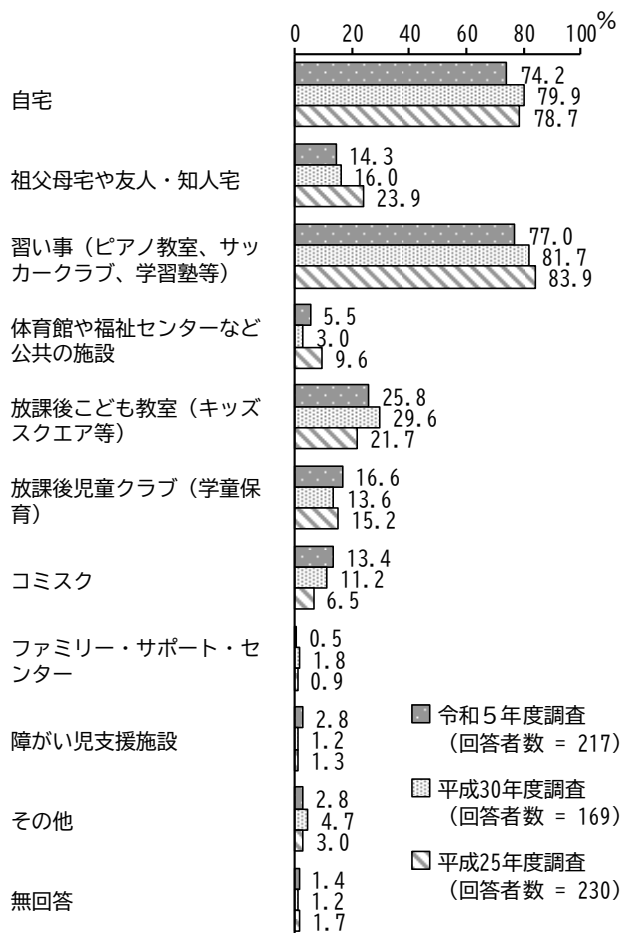
「2日」が4件となっています。「3日」が3件、「1日」が1件となっています。

10. その他

「3日」、「5日」が2件となっています。「4日」が1件となっています。

問 35 お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が77.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が74.2%、「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が25.8%となっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、山手、精道で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が、潮見で「自宅」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、潮見で「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が高くなっています。

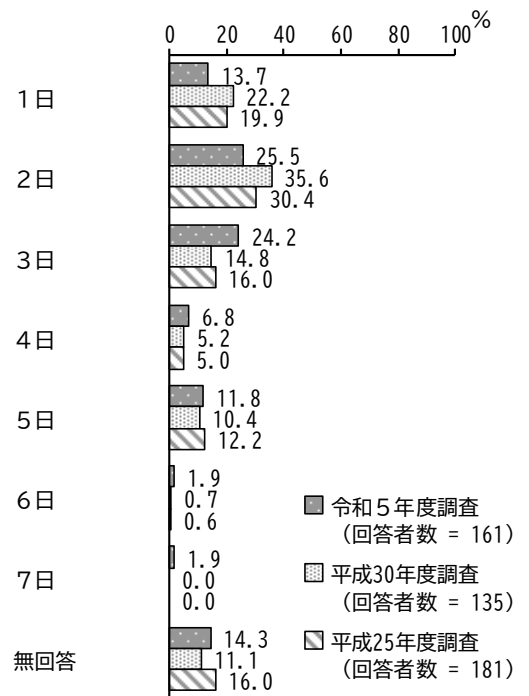
単位：％

小学校高学年の放課後度の過ごし方	回答者数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後こども教室（キッズスクエア等）	放課後児童クラブ（学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
中学校区												
全 体	217	74.2	14.3	77.0	5.5	25.8	16.6	13.4	0.5	2.8	2.8	1.4
山手	80	66.3	13.8	76.3	6.3	30.0	16.3	17.5	1.3	1.3	3.8	1.3
精道	92	80.4	15.2	83.7	5.4	22.8	13.0	12.0	—	4.3	3.3	—
潮見	45	75.6	13.3	64.4	4.4	24.4	24.4	8.9	—	2.2	—	4.4

週あたりの利用日数

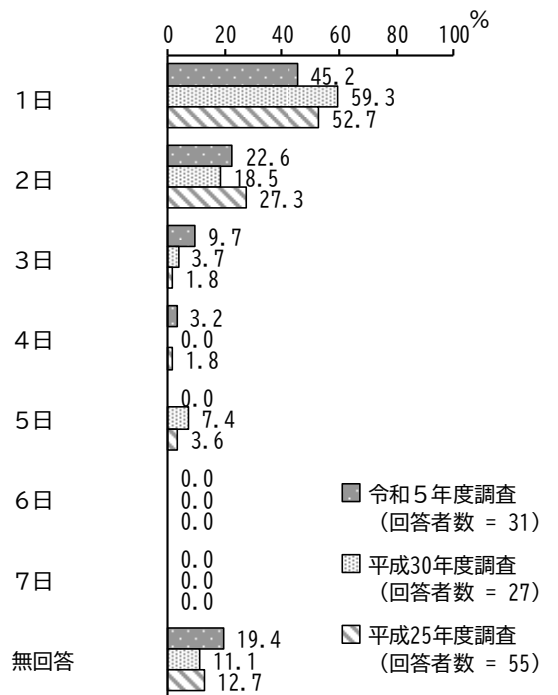
1. 自宅

「2日」の割合が25.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が24.2%、「1日」の割合が13.7%となっています。



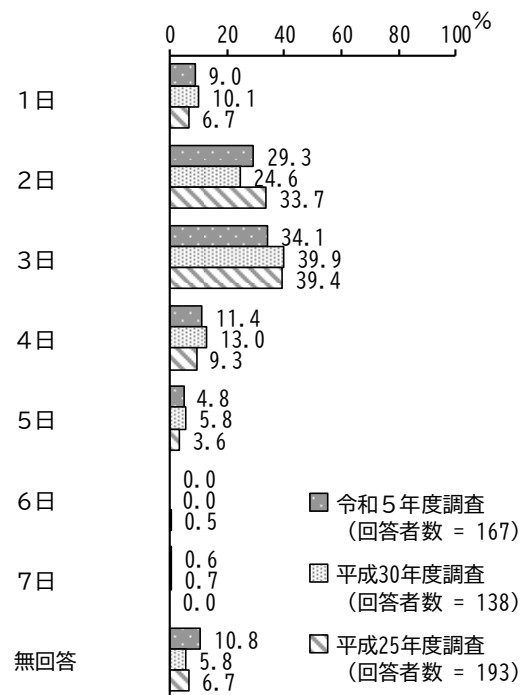
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が45.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.6%となっています。



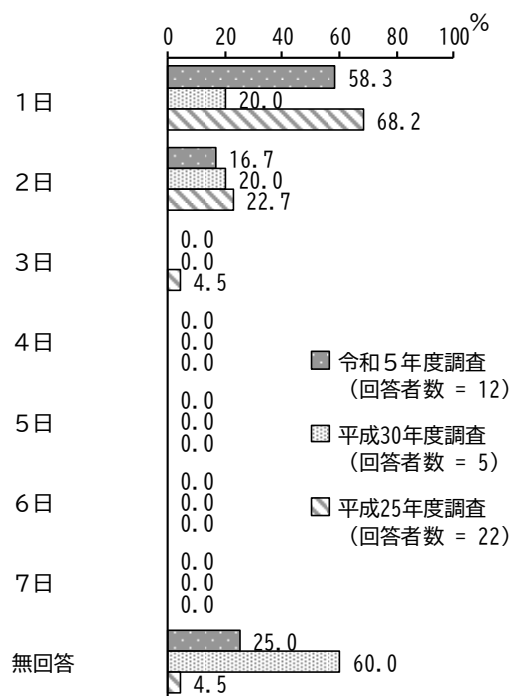
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）

「3日」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が 29.3%、「4日」の割合が 11.4%となっています。



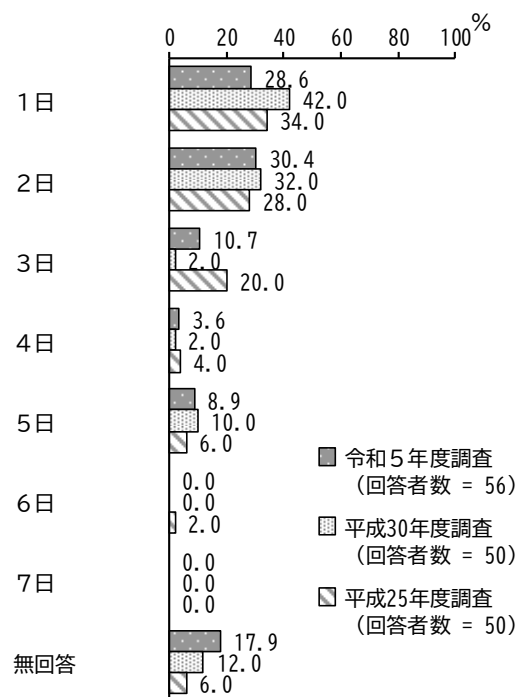
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が 16.7%となっています。



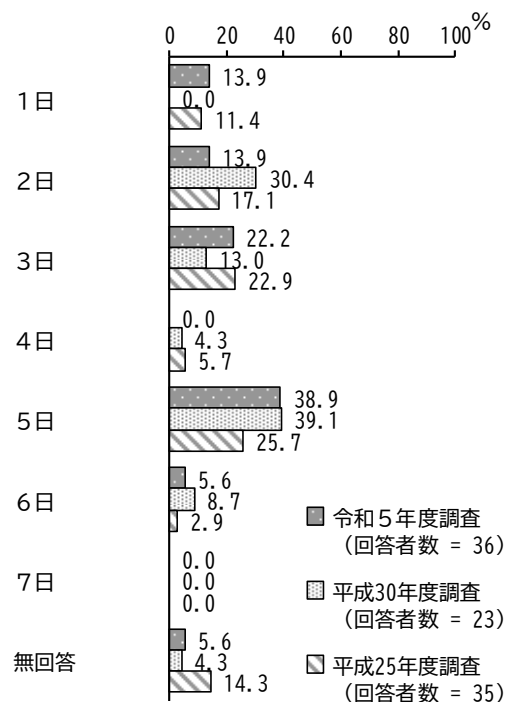
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「2日」の割合が30.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が28.6%、「3日」の割合が10.7%となっています。



6. 放課後児童クラブ（学童保育）

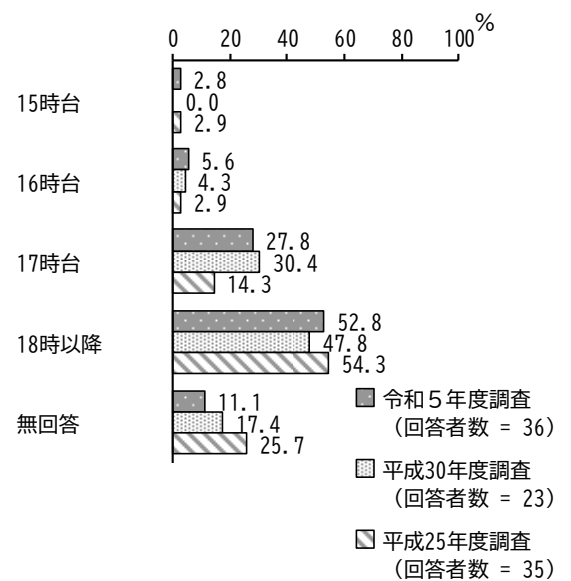
「5日」の割合が38.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が22.2%、「1日」、「2日」の割合が13.9%となっています。



利用終了時刻

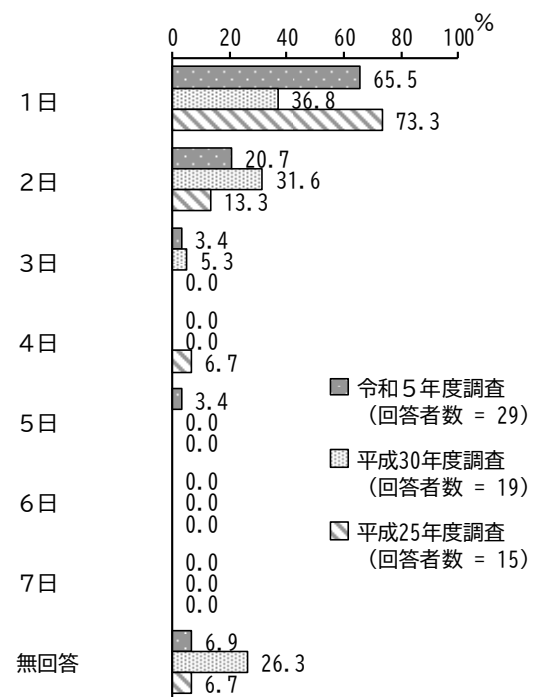
6. 放課後児童クラブ（学童保育）

「18 時以降」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 27.8%となっています。



7. コミスク

「1 日」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「2 日」の割合が 20.7%となっています。



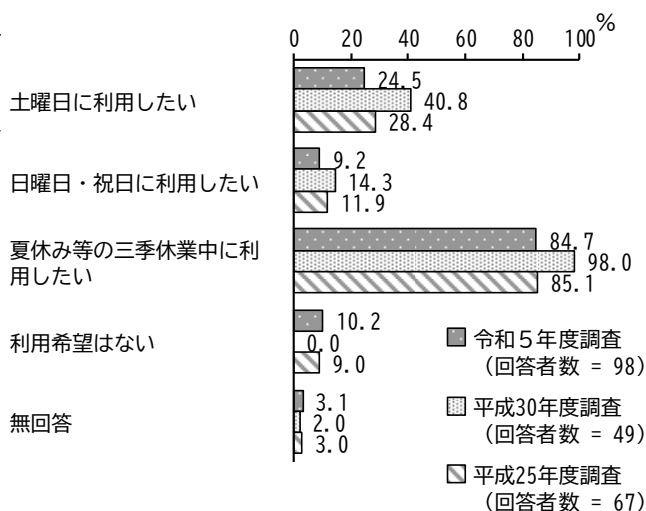
8. ファミリー・サポート・センター
「2日」が1件となっています。

9. 障がい児支援施設
「2日」が4件となっています。「3日」が2件となっています。

10. その他
「2日」、「4日」、「5日」が1件となっています。

問 36 問 34 または問 35 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 37 へお進みください。土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

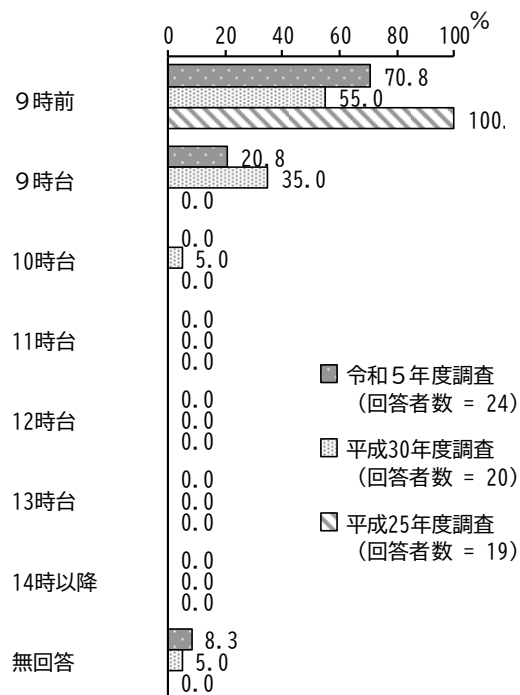
「夏休み等の三季休業中に利用したい」の割合が 84.7%と最も高く、次いで「土曜日に利用したい」の割合が 24.5%、「利用希望はない」の割合が 10.2%となっています。



(1) 土曜日

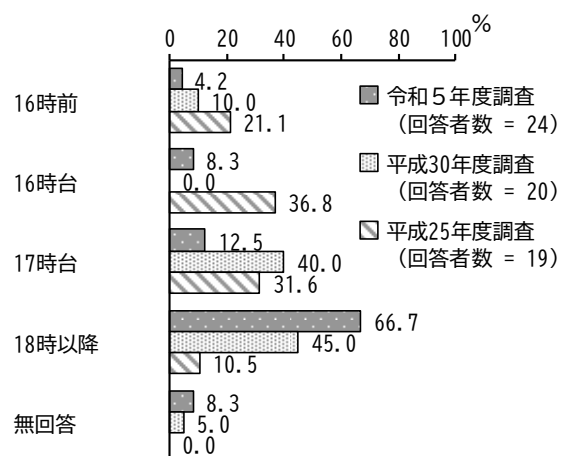
利用開始時間

「9時前」の割合が 70.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が 20.8%となっています。



利用終了時間

「18時以降」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が 12.5%となっています。



（２）日曜日・祝日

利用開始時間

「９時前」が５件となっています。「９時台」が３件となっています。

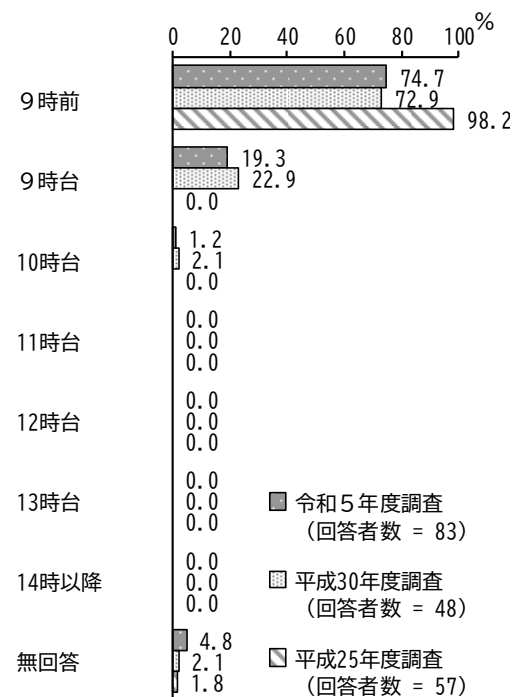
利用終了時間

「１８時以降」が７件となっています。「１６時台」が１件となっています。

（３）夏休み等の三季休業中

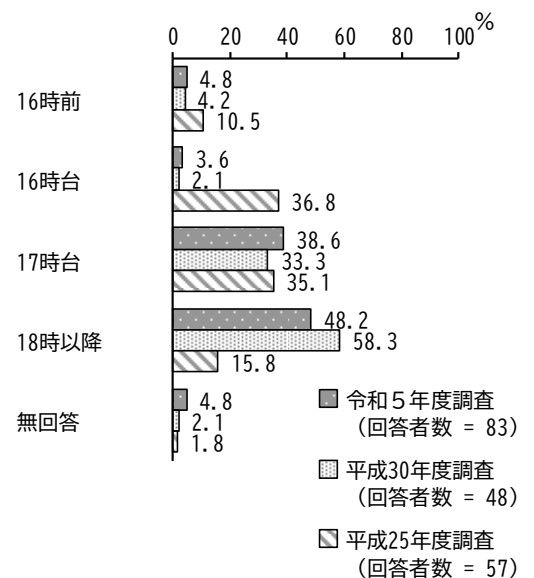
利用開始時間

「９時前」の割合が 74.7%と最も高く、次いで
「９時台」の割合が 19.3%となっています。



利用終了時間

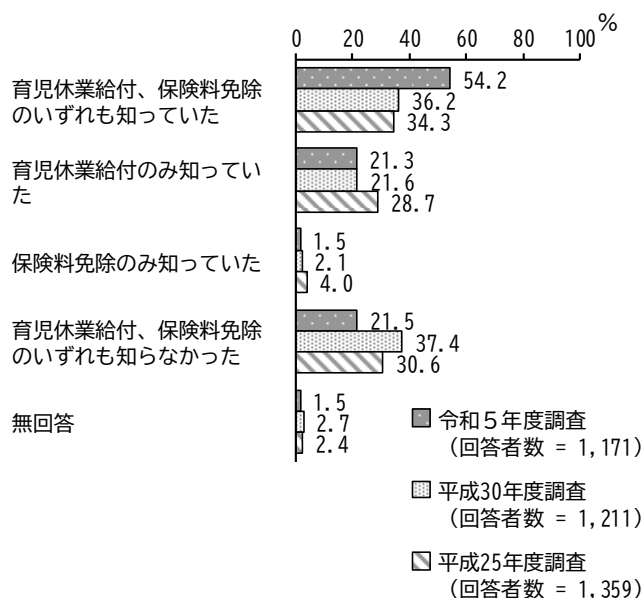
「１８時以降」の割合が 48.2%と最も高く、次いで
「１７時台」の割合が 38.6%となっています。



(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 37 育児休業給付が支給される仕組みや期間（平成 29 年から最長 2 年間となっている）、こどもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

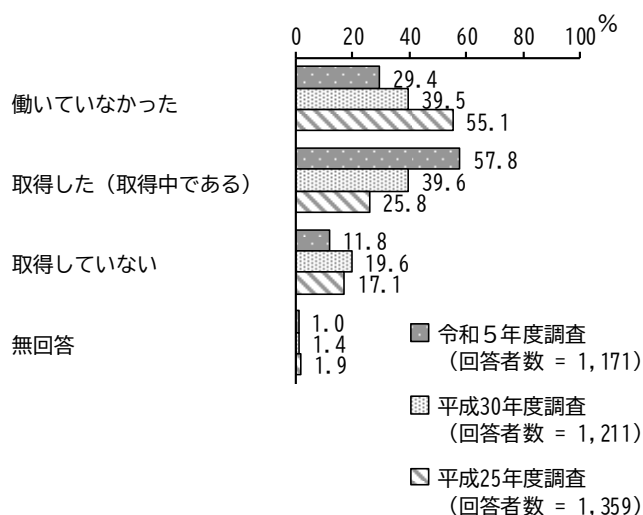
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 21.5%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が 21.3%となっています。



問 38 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

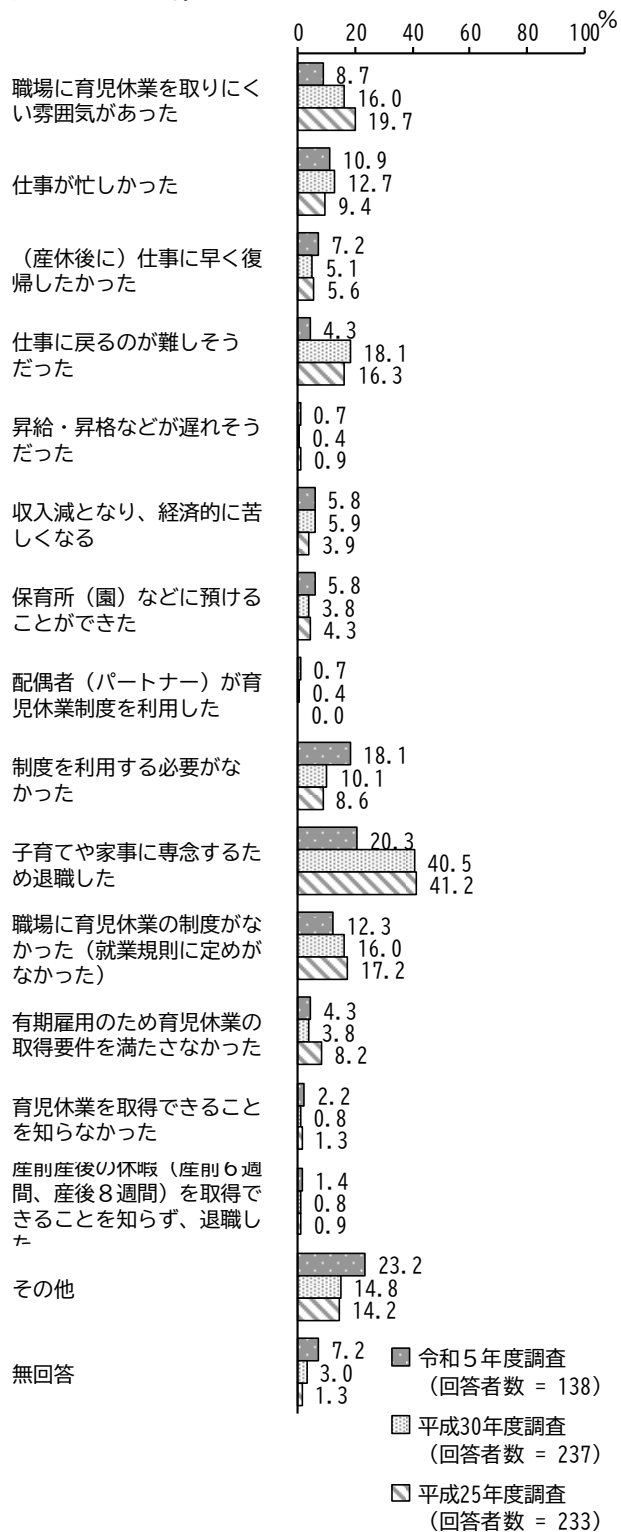
(1) 母親

「取得した（取得中である）」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 29.4%、「取得していない」の割合が 11.8%となっています。



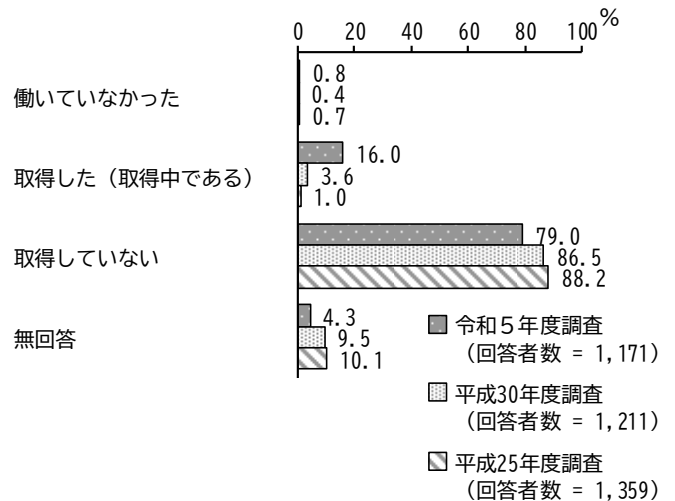
取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください。）

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「制度を利用する必要がなかった」の割合が 18.1%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 12.3%となっています。



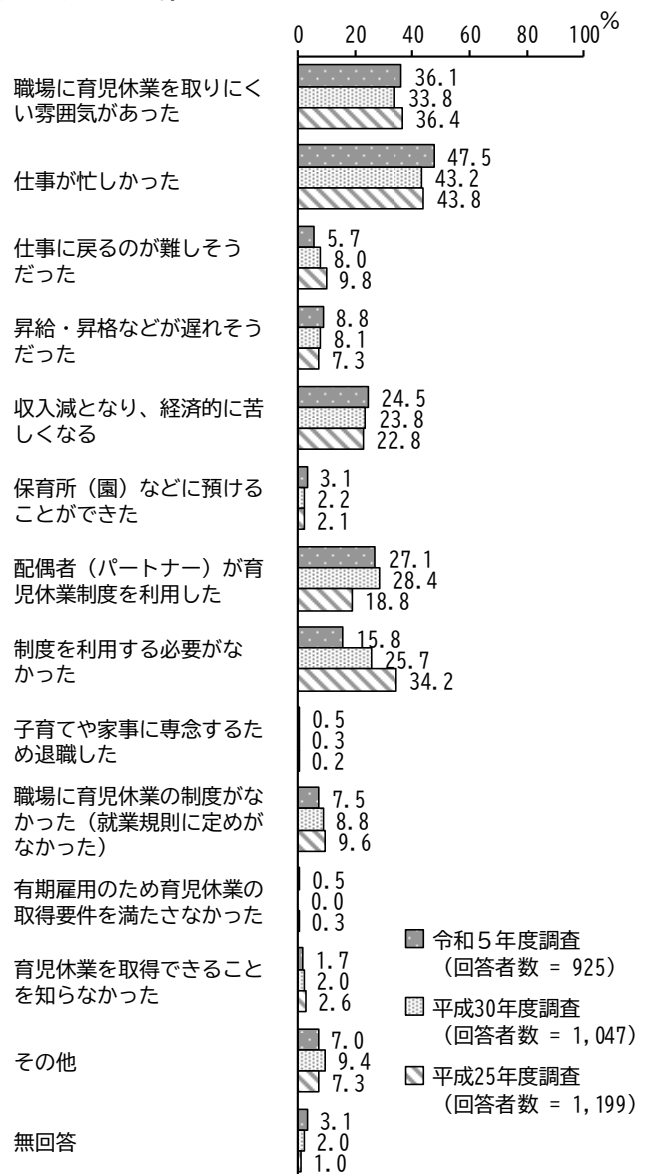
(2) 父親

「取得していない」の割合が79.0%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が16.0%となっています。



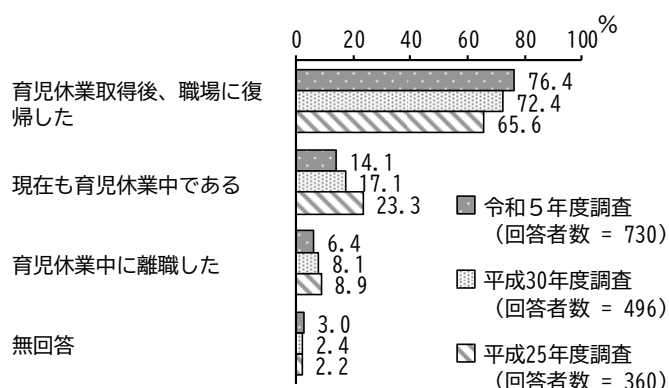
取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください。）

「仕事が忙しかった」の割合が47.5%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が36.1%、「配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用した」の割合が27.1%となっています。



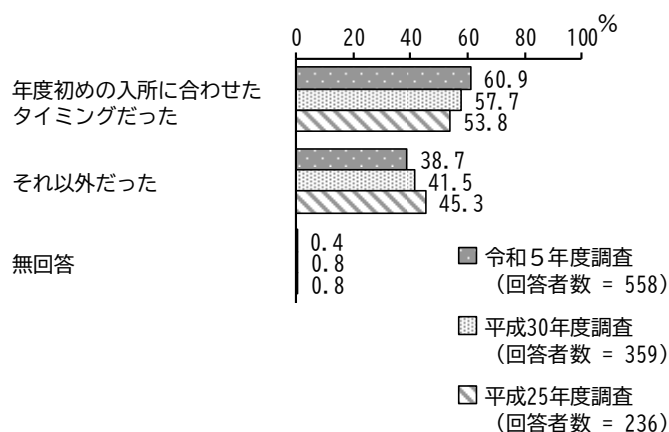
問 38－1 問 38 で母親または父親が、「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。なお、母親または父親のうち、どちらか育児休業期間を長く取得した方についてお答えください。該当しない方は、問 39 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 14.1%となっています。



問 38－2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

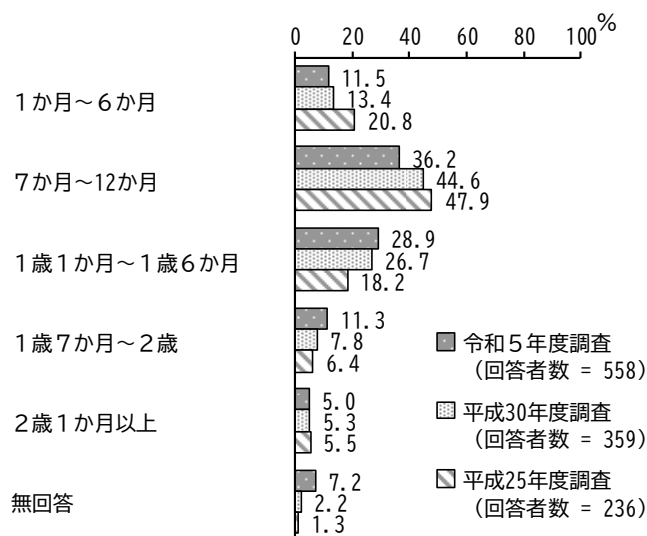
「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 60.9%、「それ以外だった」の割合が 38.7%となっています。



問 38－3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する____には数字をご記入ください。

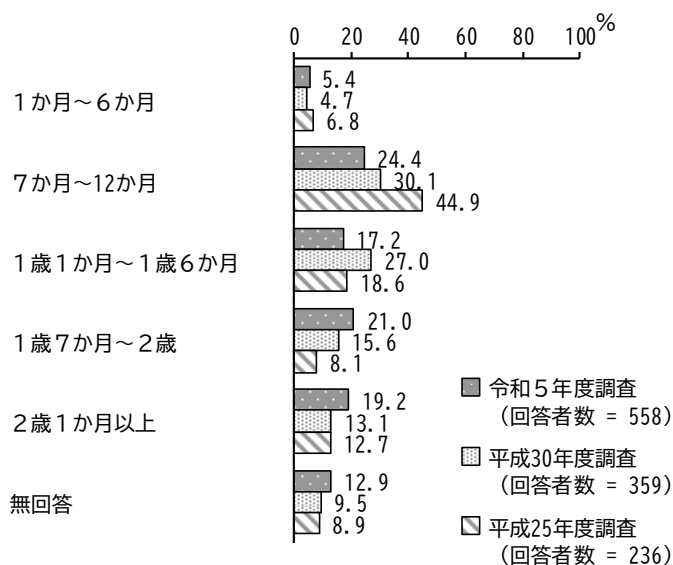
実際の取得期間

「7か月～12か月」の割合が36.2%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が28.9%、「1か月～6か月」の割合が11.5%となっています。



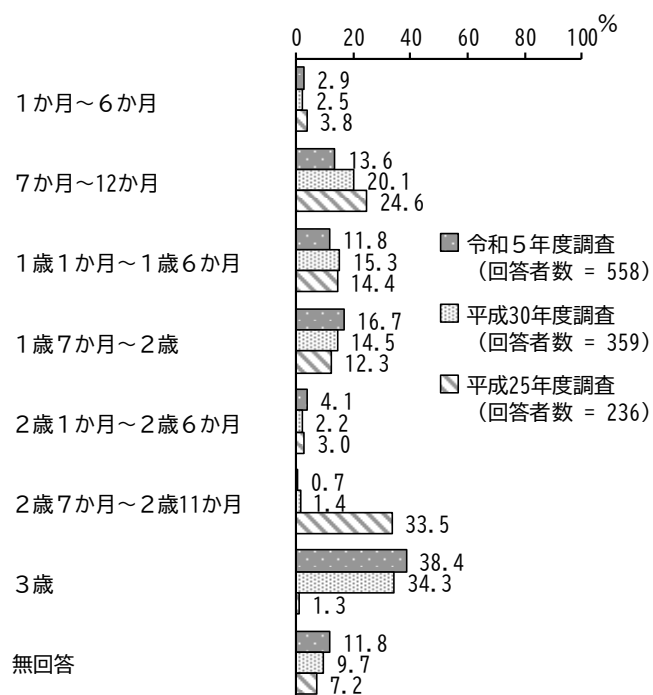
希望の取得期間

「7か月～12か月」の割合が24.4%と最も高く、次いで「1歳7か月～2歳」の割合が21.0%、「2歳1か月以上」の割合が19.2%となっています。



問 38－4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する____には数字をご記入ください。

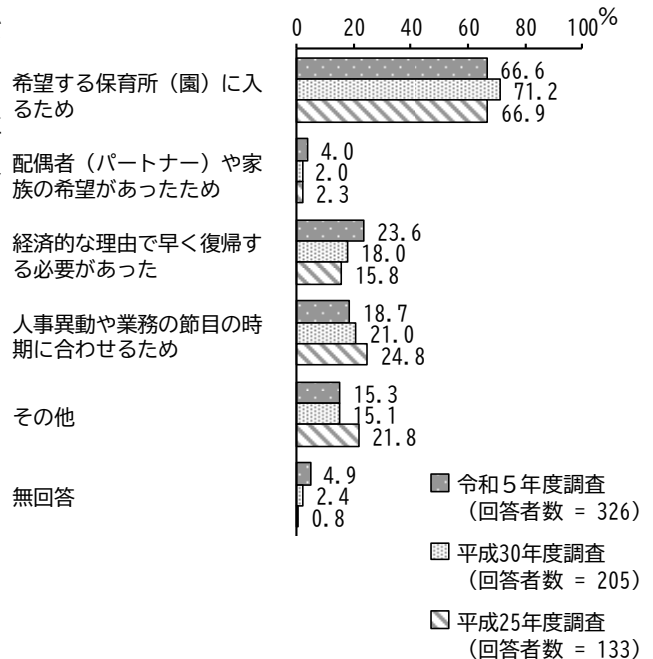
「3歳」の割合が 38.4%と最も高く、次いで
「1歳7か月～2歳」の割合が16.7%、「7か月～12か月」の割合が13.6%となっています。



問 38－5 問 38－3で「実際」の復帰と「希望」が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

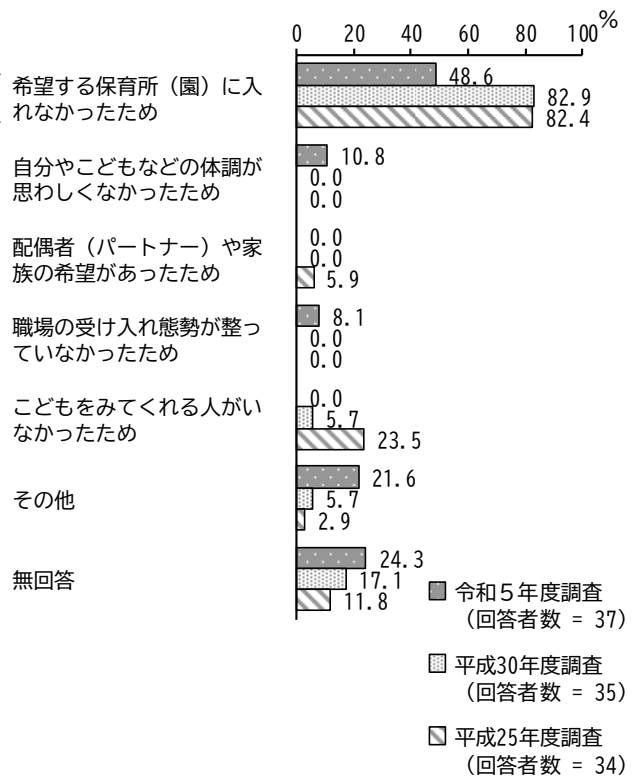
(1)「希望」より早く復帰した方

「希望する保育所（園）に入るため」の割合が66.6%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が23.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が18.7%となっています。



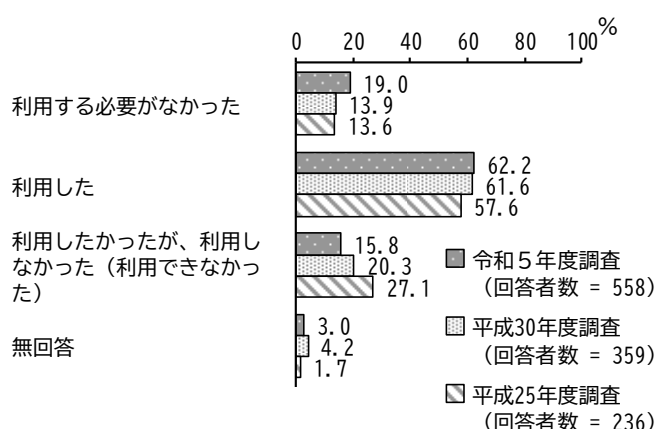
(2)「希望」より遅く復帰した方

「希望する保育所（園）に入れなかったため」の割合が48.6%と最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」の割合が10.8%となっています。



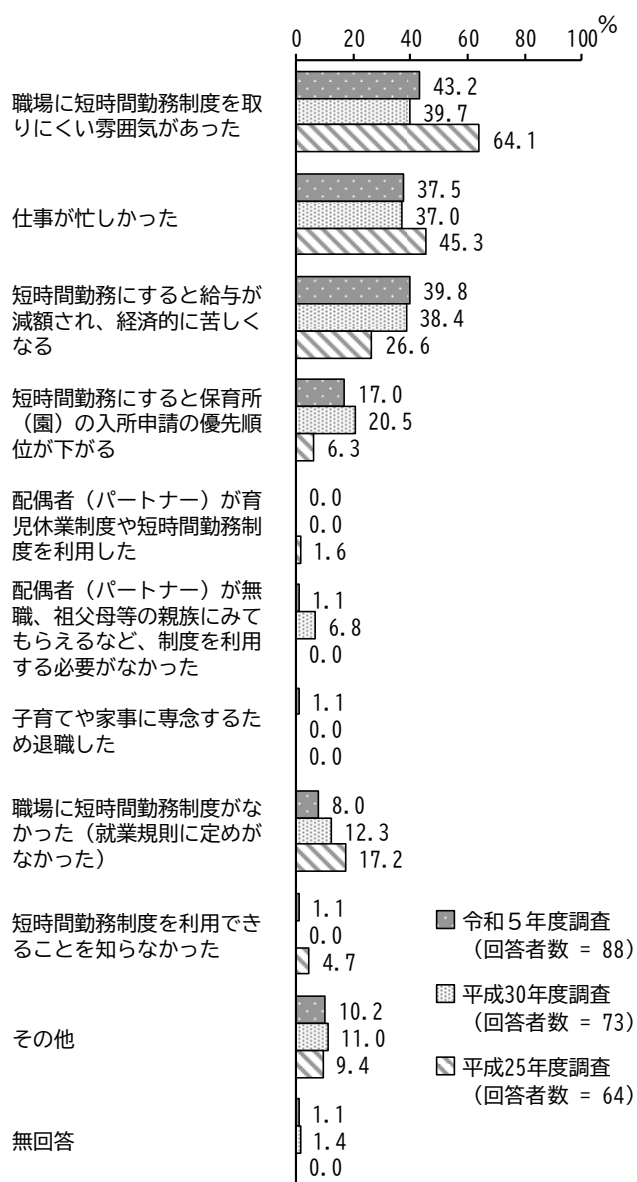
問 38－6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用した」の割合が62.2%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」の割合が19.0%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が15.8%となっています。



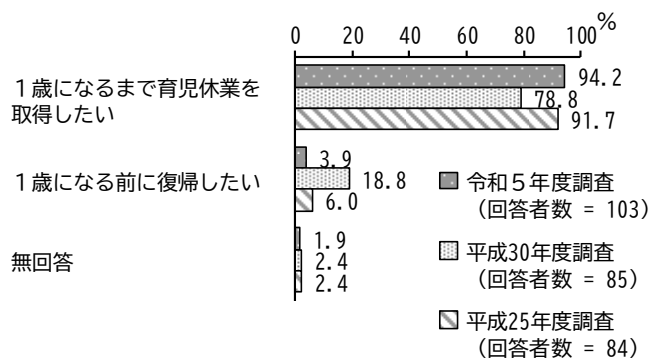
問 38－7 問 38－6で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が43.2%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が39.8%、「仕事が忙しかった」の割合が37.5%となっています。



問 38－8 問 38－1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が94.2%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が3.9%となっています。



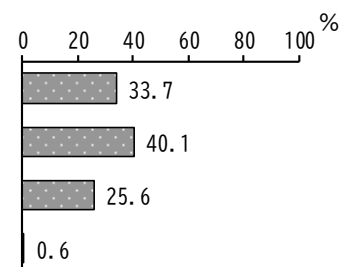
(12) こどもの権利について

問 39 あなたは、『こどもの権利』を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「名前は知っているが内容は知らなかった」の割合が40.1%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が33.7%、「知らなかった」の割合が25.6%となっています。

回答者数 = 1,171

名前も内容も知っている
名前は知っているが内容は知らなかった
知らなかった
無回答

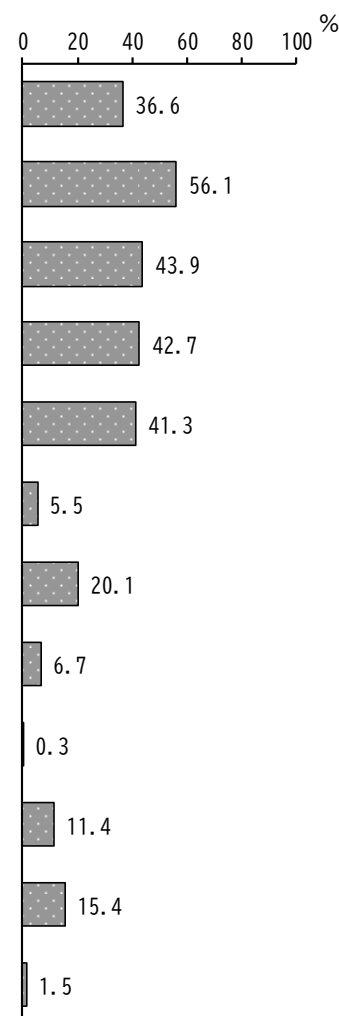


問 40 こどもの権利の中でより充実を図る必要があると思うものに○をつけてください。(最大3つまで○をつけてください)

「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が56.1%と最も高く、次いで「家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと」の割合が43.9%、「自分の考えを自由に言えること」の割合が42.7%となっています。

回答者数 = 1,171

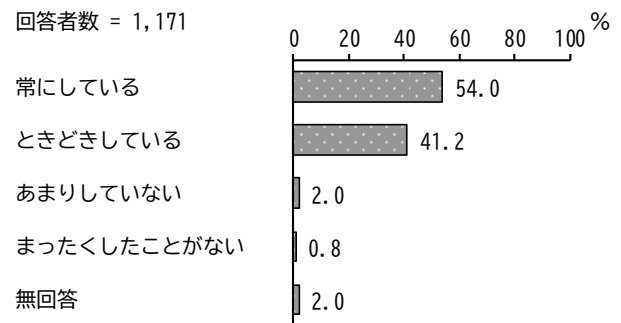
人種、性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと
暴力や言葉で傷つけないこと
家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
自分の考えを自由に言えること
人と違う自分らしさが認められること
自分の秘密が守られること
自分のことは自分で決められること
自由な時間をもつこと
自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること
保護者から世話をされること(食事、洗濯他)
無回答



問 41 あなたは、子育てをしていて、こどもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「常にしている」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「ときどきしている」の割合が 41.2%となっています。

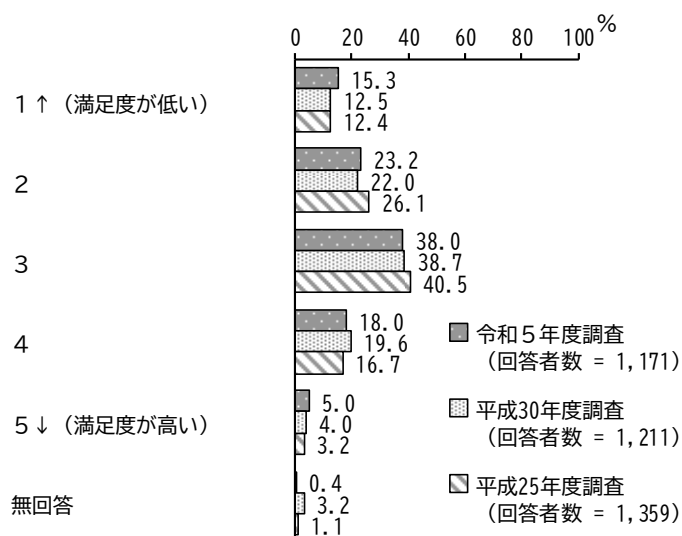
回答者数 = 1,171



(13) 芦屋市の今後の子育て施策について

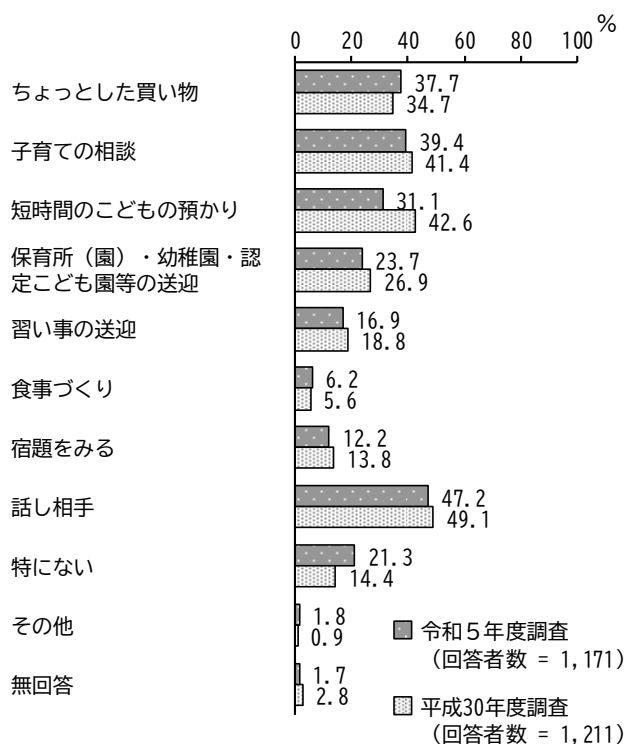
問 42 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が38.0%と最も高く、次いで「2」の割合が23.2%、「4」の割合が18.0%となっています。



問 43 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思いますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

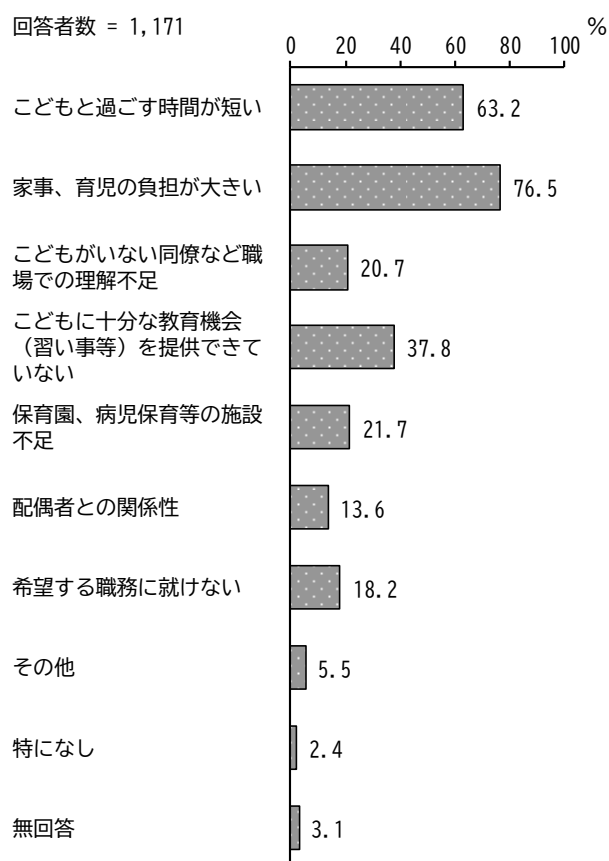
「話し相手」の割合が47.2%と最も高く、次いで「子育ての相談」の割合が39.4%、「ちょっとした買い物」の割合が37.7%となっています。



問 44 子育てをしながら仕事を行う上での課題は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

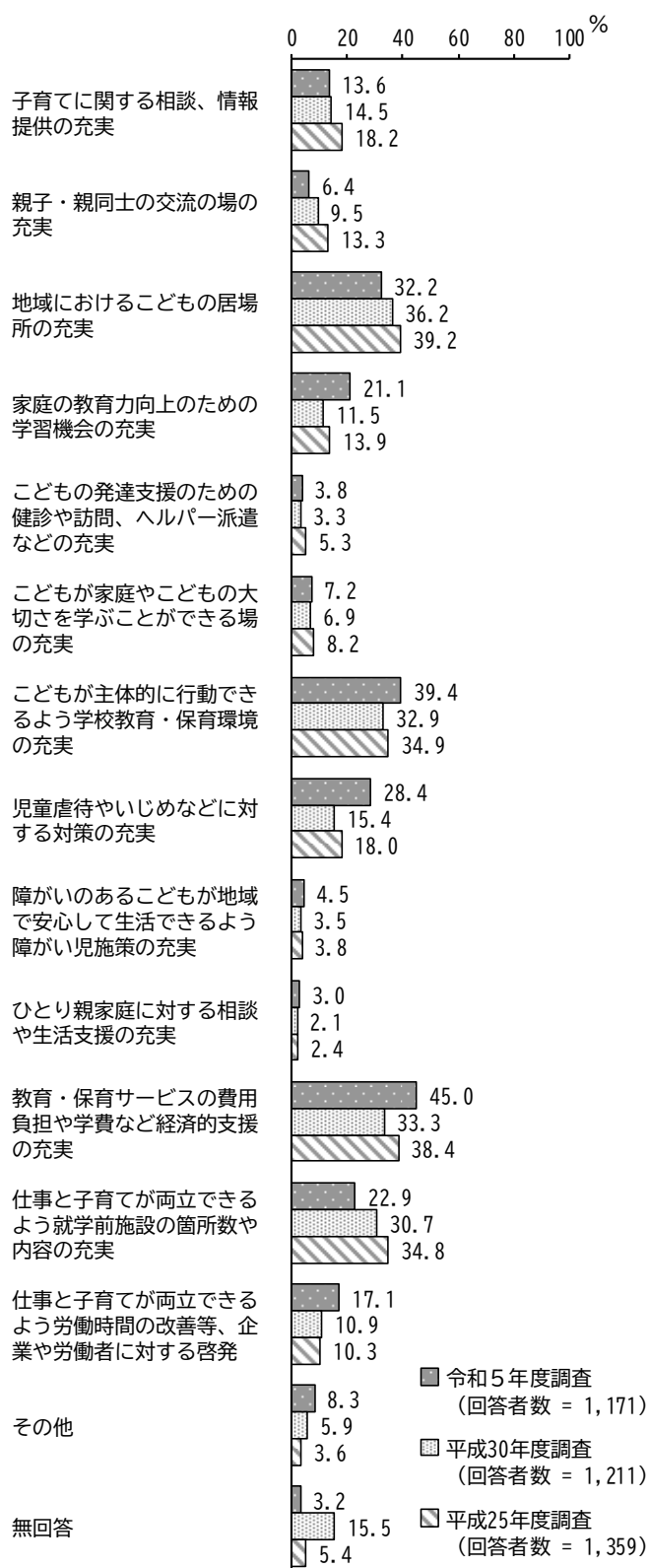
「家事、育児の負担が大きい」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「こどもと過ごす時間が短い」の割合が 63.2%、「こどもに十分な教育機会（習い事等）を提供できていない」の割合が 37.8%となっています。

回答者数 = 1,171



問 45 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が45.0%と最も高く、次いで「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が39.4%、「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が32.2%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が、未就労で「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、フルタイムで「仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

子育て支援施策に期待すること・重要なこと 母親の就労状況	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
全 体	1,171	13.6	6.4	32.2	21.1	3.8	7.2	39.4
フルタイム	558	11.6	5.9	34.6	21.3	3.2	6.3	38.2
パート・アルバイト等	283	12.4	4.2	28.6	21.9	4.2	5.3	39.6
未就労	319	18.2	9.1	31.7	19.7	4.7	10.3	41.1

子育て支援施策に期待すること・重要なこと 母親の就労状況	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全 体	28.4	4.5	3.0	45.0	22.9	17.1	8.3	3.2
フルタイム	24.4	4.7	3.4	48.6	28.7	21.5	9.1	1.6
パート・アルバイト等	29.7	4.9	2.8	44.2	21.9	17.0	7.1	4.6
未就労	34.8	3.8	2.5	39.8	14.4	10.0	8.2	4.4

【世帯収入別】

世帯収入別にみると、200 万円から 1,000 万円未満で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が、1,000 万円以上で「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、100 万円～200 万円未満で「家庭の教育力向上のための学習機会の充実」の割合が高くなっています。

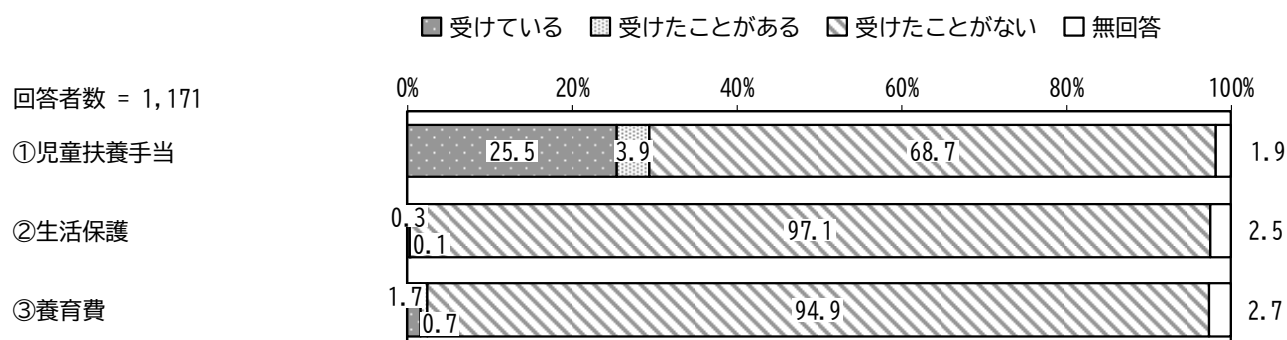
単位：％

世帯収入	子育て支援施策に期待すること・重要なこと	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
全 体		1,171	13.6	6.4	32.2	21.1	3.8	7.2	39.4
100 万円未満		14	14.3	7.1	14.3	14.3	—	7.1	28.6
100 万円～200 万円未満		15	6.7	—	20.0	33.3	6.7	6.7	26.7
200 万円～300 万円未満		18	11.1	16.7	22.2	5.6	5.6	16.7	16.7
300 万円～500 万円未満		130	15.4	9.2	29.2	19.2	1.5	6.2	31.5
500 万円～700 万円未満		215	15.8	5.1	32.6	18.6	3.3	6.5	36.7
700 万円～1,000 万円未満		324	11.7	4.0	32.7	22.2	5.2	6.8	43.5
1,000 万円～2,000 万円未満		278	10.4	7.9	32.4	23.0	3.6	7.9	45.0
2,000 万円以上		66	12.1	7.6	30.3	16.7	6.1	10.6	40.9

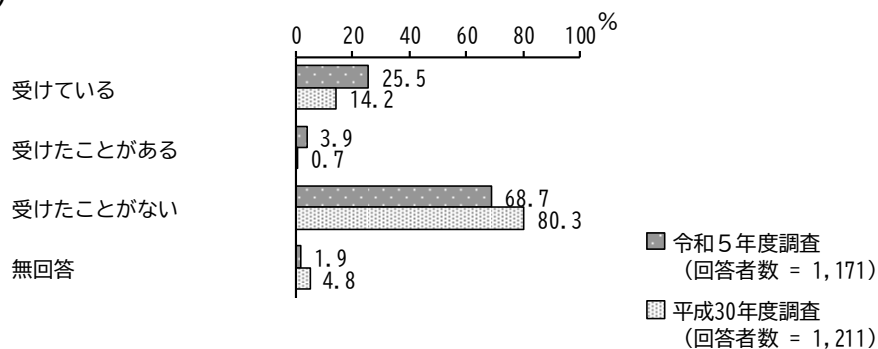
世帯収入	子育て支援施策に期待すること・重要なこと	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全 体		28.4	4.5	3.0	45.0	22.9	17.1	8.3	3.2
100 万円未満		35.7	—	21.4	21.4	7.1	21.4	14.3	21.4
100 万円～200 万円未満		40.0	6.7	60.0	26.7	6.7	—	—	6.7
200 万円～300 万円未満		16.7	5.6	33.3	61.1	27.8	16.7	—	—
300 万円～500 万円未満		24.6	3.1	3.8	51.5	20.8	18.5	10.0	3.8
500 万円～700 万円未満		34.0	5.1	1.4	49.8	26.5	23.7	1.9	1.4
700 万円～1,000 万円未満		28.1	5.9	1.5	48.5	24.1	16.7	9.3	1.9
1,000 万円～2,000 万円未満		28.4	2.5	0.4	40.6	21.9	16.2	12.2	2.5
2,000 万円以上		31.8	7.6	3.0	36.4	18.2	9.1	13.6	1.5

問 46 過去1年間に、次の手当てや援助などを受けたことがありますか。①～③のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

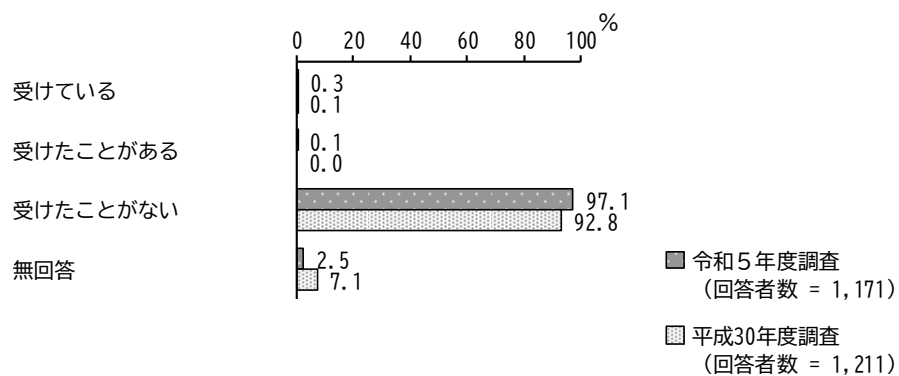
『①児童扶養手当』で「受けている」の割合が高くなっています。



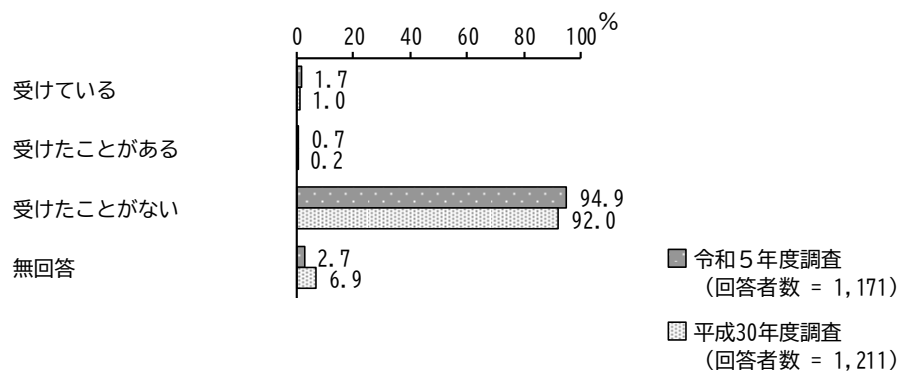
①児童扶養手当（経年比較）



②生活保護（経年比較）



③養育費（経年比較）

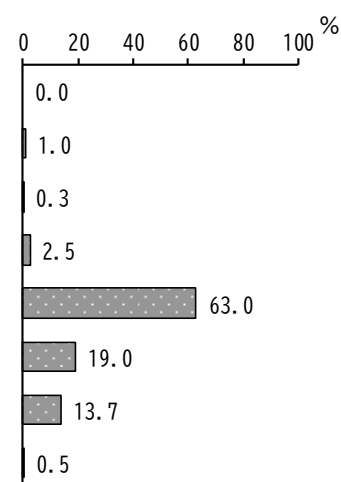


問 47 お子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか（留学を含む）。
当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「大学またはそれ以上」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上（海外）」の割合が 19.0%、「まだわからない」の割合が 13.7%となっています。

回答者数 = 1,171

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 高校まで（海外）
4. 短大・高専・専門学校まで
5. 大学またはそれ以上
6. 大学またはそれ以上（海外）
7. まだわからない
- 無回答

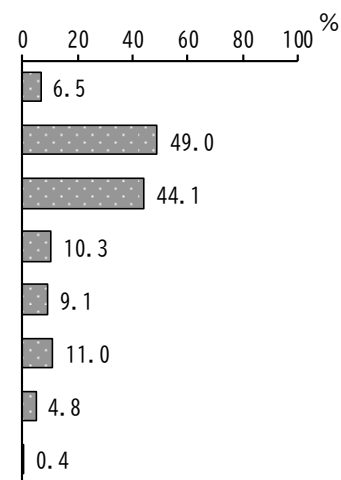


問 48 問 47 で「1. 中学まで」～「6. 大学またはそれ以上（海外）」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「お子さんが幸せになれると思うから」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」の割合が 44.1%、「お子さんの学力から考えて」の割合が 10.3%となっています。

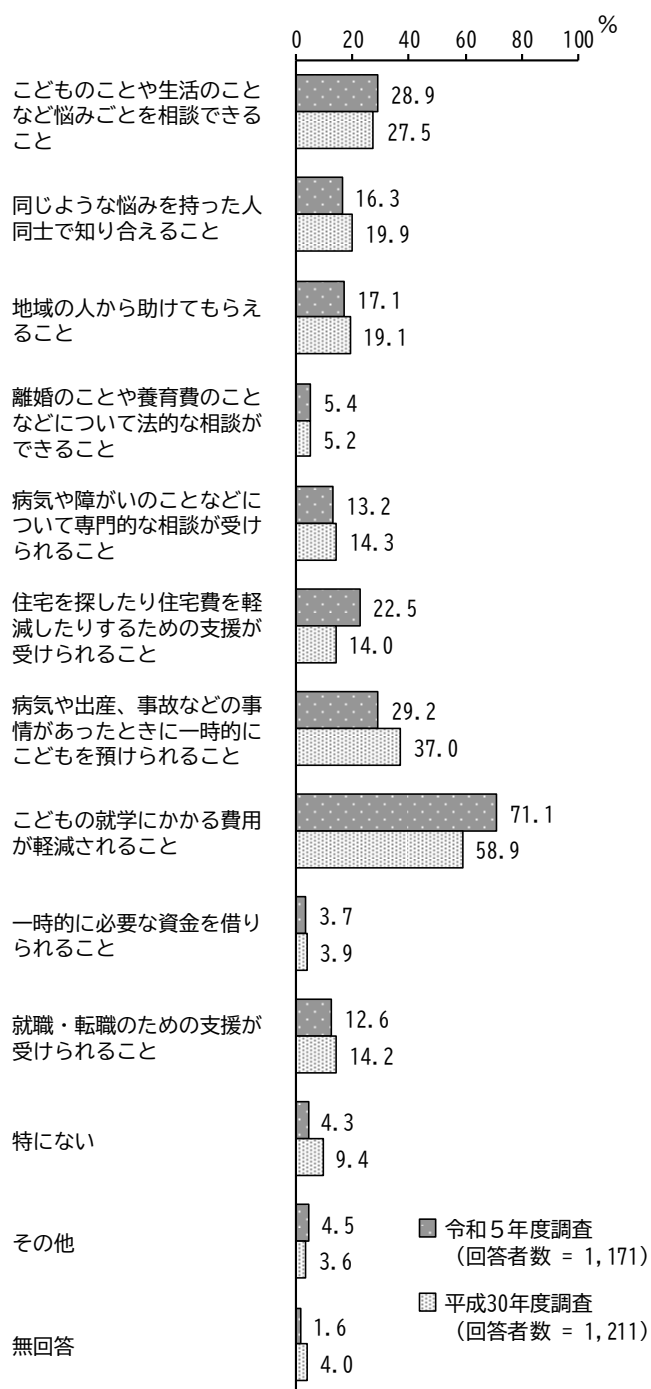
回答者数 = 1,004

- お子さんがそう希望しているから
- お子さんが幸せになれると思うから
- 一般的な進路だと思うから
- お子さんの学力から考えて
- 家庭の経済的な状況から考えて
- その他
- 特に理由はない
- 無回答



問 49 あなたが現在、または将来的に必要としていること、重要だと思う支援等は何のようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が71.1%と最も高く、次いで「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること」の割合が29.2%、「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が28.9%となっています。



【世帯収入別】

世帯収入別にみると、世帯収入に関係なく、「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が最も高くなっています。

500 万未満では、「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」「同じような悩みを持った人同士で知り合えること」の割合が高くなっています。一方、500 万以上では、「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること」「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較して高い割合を示していたのは、1,000 万円～2,000 万円未満で「地域の人から助けてもらえること」、100 万円～200 万円未満で「病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること」、200 万円～300 万円未満で「就職・転職のための支援が受けられること」です。

単位：％

世帯収入	現在・将来的に必要としていること、重要だと思う支援	回答者数（件）	こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けてもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
全 体		1,171	28.9	16.3	17.1	5.4	13.2	22.5
100 万円未満		14	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	28.6
100 万円～200 万円未満		15	40.0	13.3	—	6.7	40.0	33.3
200 万円～300 万円未満		18	38.9	38.9	16.7	11.1	5.6	38.9
300 万円～500 万円未満		130	35.4	20.8	15.4	9.2	13.1	35.4
500 万円～700 万円未満		215	28.4	17.2	17.2	5.1	14.9	26.5
700 万円～1,000 万円未満		324	33.3	14.8	15.1	3.7	16.0	22.2
1,000 万円～2,000 万円未満		278	25.5	15.1	22.3	4.3	6.8	16.2
2,000 万円以上		66	21.2	18.2	15.2	9.1	18.2	7.6

世帯収入	現在・将来的に必要としていること、重要だと思う支援	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること	こどもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特にない	その他	無回答
全 体		29.2	71.1	3.7	12.6	4.3	4.5	1.6
100 万円未満		28.6	57.1	－	7.1	14.3	14.3	7.1
100 万円～200 万円未満		13.3	73.3	6.7	13.3	－	－	－
200 万円～300 万円未満		16.7	72.2	22.2	27.8	－	－	－
300 万円～500 万円未満		33.1	72.3	10.8	20.0	2.3	3.1	3.8
500 万円～700 万円未満		30.7	72.6	2.3	17.7	3.7	2.8	1.4
700 万円～1,000 万円未満		33.6	75.9	4.3	11.4	2.5	3.1	0.9
1,000 万円～2,000 万円未満		26.3	69.4	0.7	9.0	4.7	7.9	－
2,000 万円以上		33.3	48.5	－	6.1	15.2	6.1	－

問 50 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「言葉も内容も知っている」の割合が81.7%と最も高くなっています。

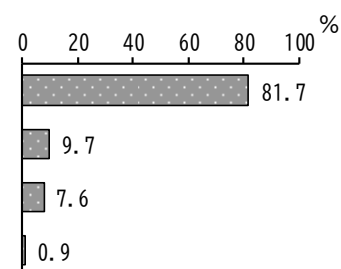
回答者数 = 1,171

言葉も内容も知っている

言葉は聞いたことがある

知らない

無回答



問 51 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「本人に様子を聞く」の割合が48.0%と最も高く、次いで「関係機関に相談する」の割合が37.9%、「家族、知人、友人に相談する」の割合が28.7%となっています。

回答者数 = 1,171

本人に様子を聞く

家族、知人、友人に相談する

先生や部活の顧問等に相談する

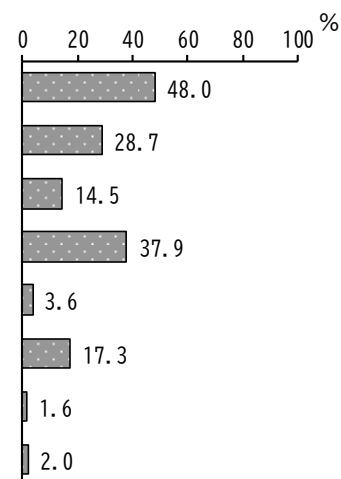
関係機関に相談する

何もしない

わからない

その他

無回答

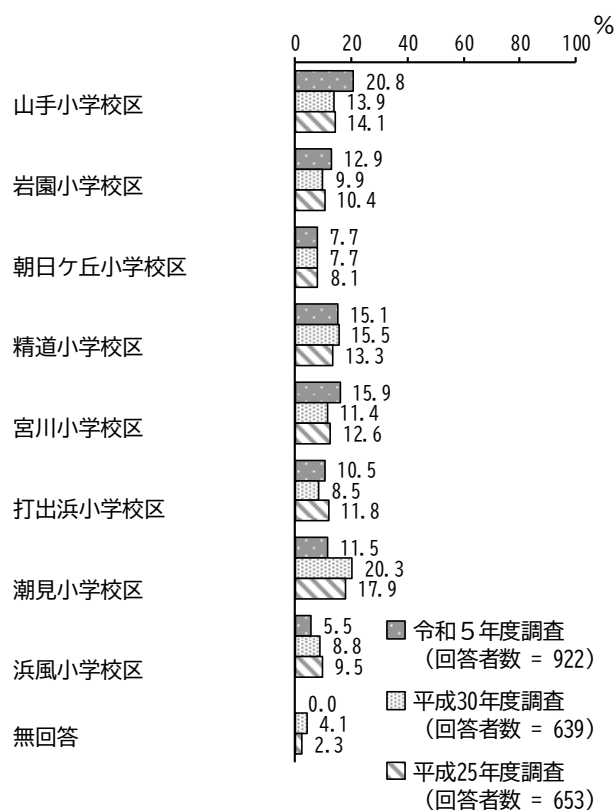


2 小学生保護者

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

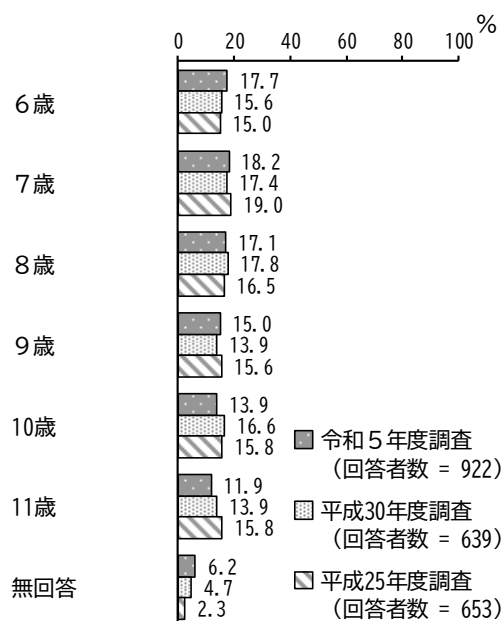
「山手小学校区」の割合が 20.8%と最も高く、
次いで「宮川小学校区」の割合が 15.9%、「精道
小学校区」の割合が 15.1%となっています。



(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

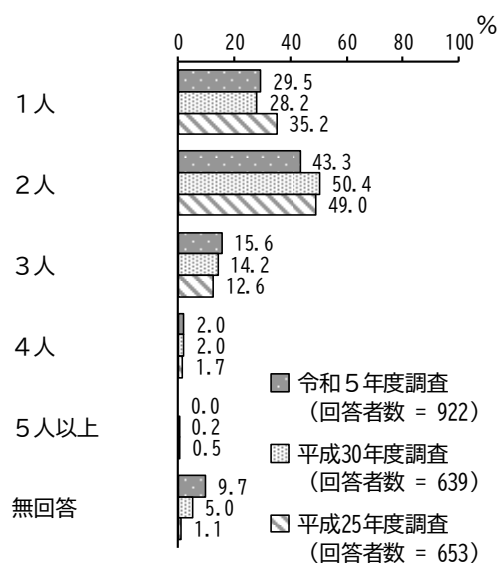
問2 お子さんの生年月をご記入ください。

「7歳」の割合が18.2%と最も高く、次いで「6歳」の割合が17.7%、「8歳」の割合が17.1%となっています。



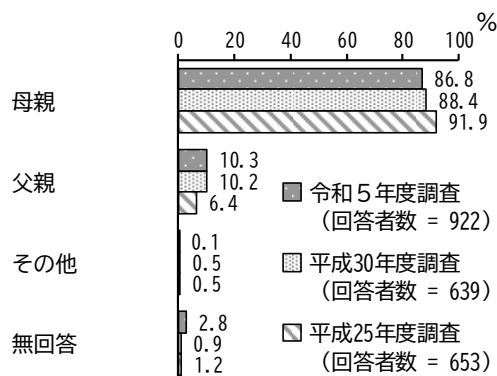
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

「2人」の割合が43.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が29.5%、「3人」の割合が15.6%となっています。



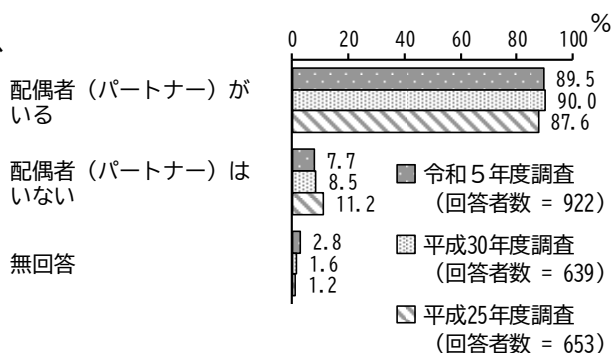
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が 86.8%、「父親」の割合が 10.3%となっています。



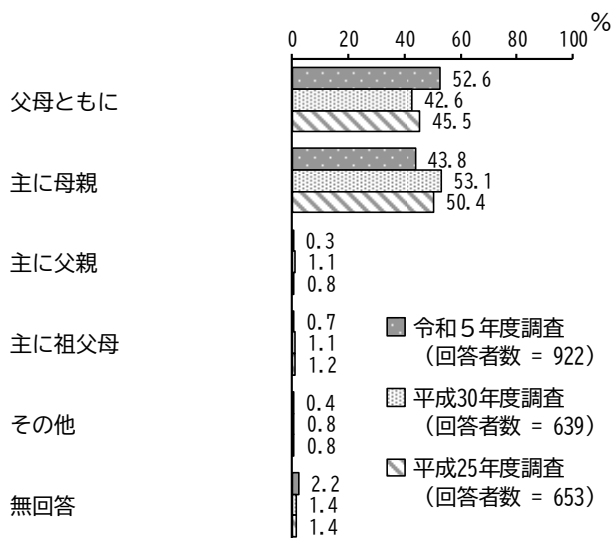
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者(パートナー)がいる」の割合が 89.5%、「配偶者(パートナー)はいない」の割合が 7.7%となっています。



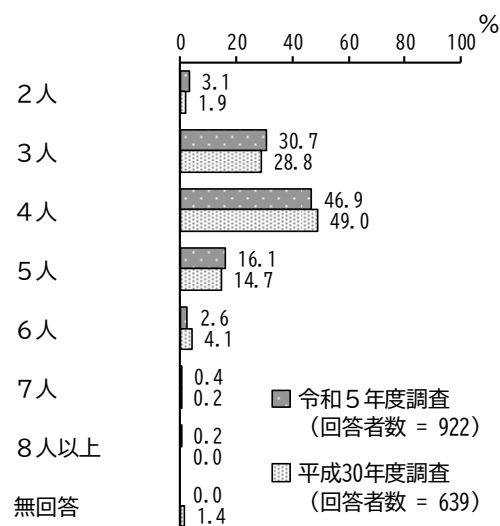
問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 43.8%となっています。



問7 何人家族ですか。

「4人」の割合が46.9%と最も高く、次いで「3人」の割合が30.7%、「5人」の割合が16.1%となっています。



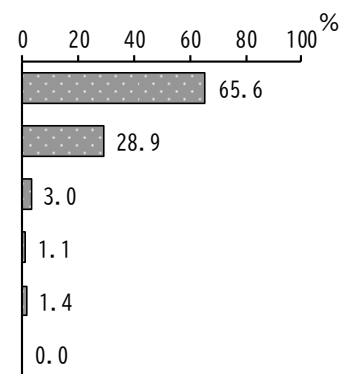
(3) こどもの育ちをめぐる環境について

問8 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が65.6%と最も高く、次いで「楽しいことと辛いこととを感じる事が同じくらい」の割合が28.9%となっています。

回答者数 = 922

楽しいと感じることが多い
楽しいことと辛いことと
感じる事が同じくらい
辛いと感じることの方が多い
わからない
その他
無回答

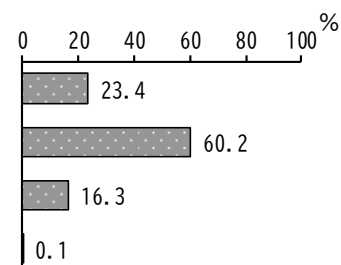


問9 あなたは、子育てをされていて、不安や悩みなどがありますか。

「少しある」の割合が60.2%と最も高く、次いで「すごくある」の割合が23.4%、「ほとんどない」の割合が16.3%となっています。

回答者数 = 922

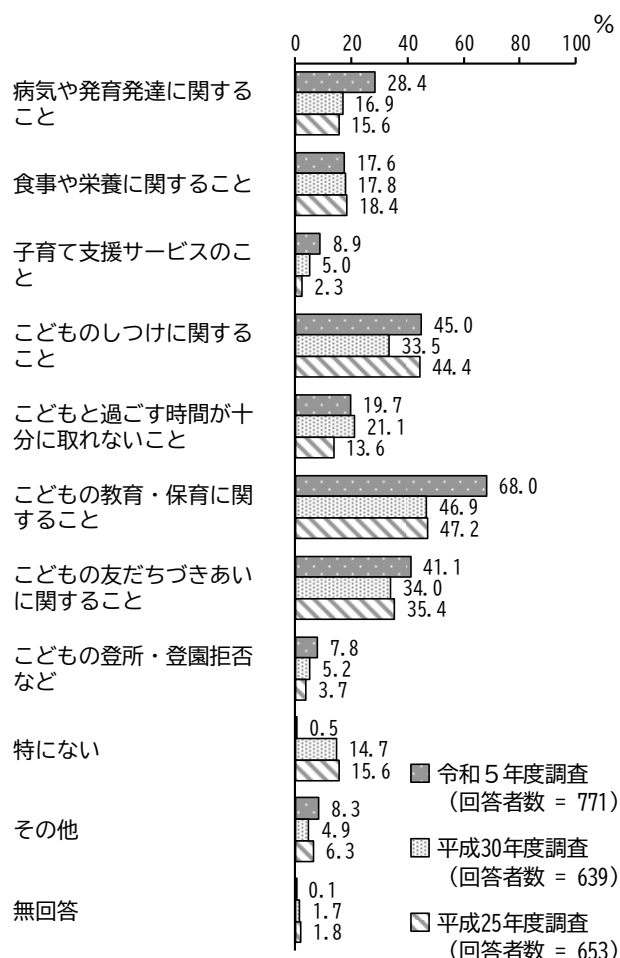
すごくある
少しある
ほとんどない
無回答



問10 問9で「1. すごくある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) こどもに関すること

「こどもの教育・保育に関すること」の割合が68.0%と最も高く、次いで「こどものしつけに関すること」の割合が45.0%、「こどもの友だちづきあいに関すること」の割合が41.1%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「こどもの教育・保育に関すること」「こどものしつけに関すること」「こどもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、未就労で「病気や発達に関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの関して悩んでいること 母親の就労状況	回答者数(件)	病気や発達に関する	食事や栄養に関する	子育て支援サービスのこと	こどものしつけに関する	こどもと過ごす時間が十分に取れないこと	こどもの教育・保育に関する	こどもの友だちづきあいに関する	こどもの登所・登園拒否など	特にな	その他	無回答
全 体	771	28.4	17.6	8.9	45.0	19.7	68.0	41.1	7.8	0.5	8.3	0.1
フルタイム	265	26.0	17.7	7.5	44.5	37.7	65.7	38.1	8.7	1.1	7.9	0.4
パート・アルバイト等	281	23.1	13.9	7.1	44.5	13.5	71.9	40.9	7.5	0.4	7.8	—
未就労	201	36.8	20.4	11.9	46.3	4.0	65.7	43.8	6.5	—	9.5	—

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

「楽しいと感じる」「楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい」では、「こどもの教育・保育に関すること」が最も高い割合を占め、次いで、「こどものしつけに関すること」「こどもの友だちづきあいに関すること」の順に割合が高くなっています。一方、「辛いと感じることの方が多」では、「こどものしつけに関すること」が最も高く、次いで、「こどもの教育・保育に関すること」「病気や発育発達に関すること」の順に割合が高くなっています。

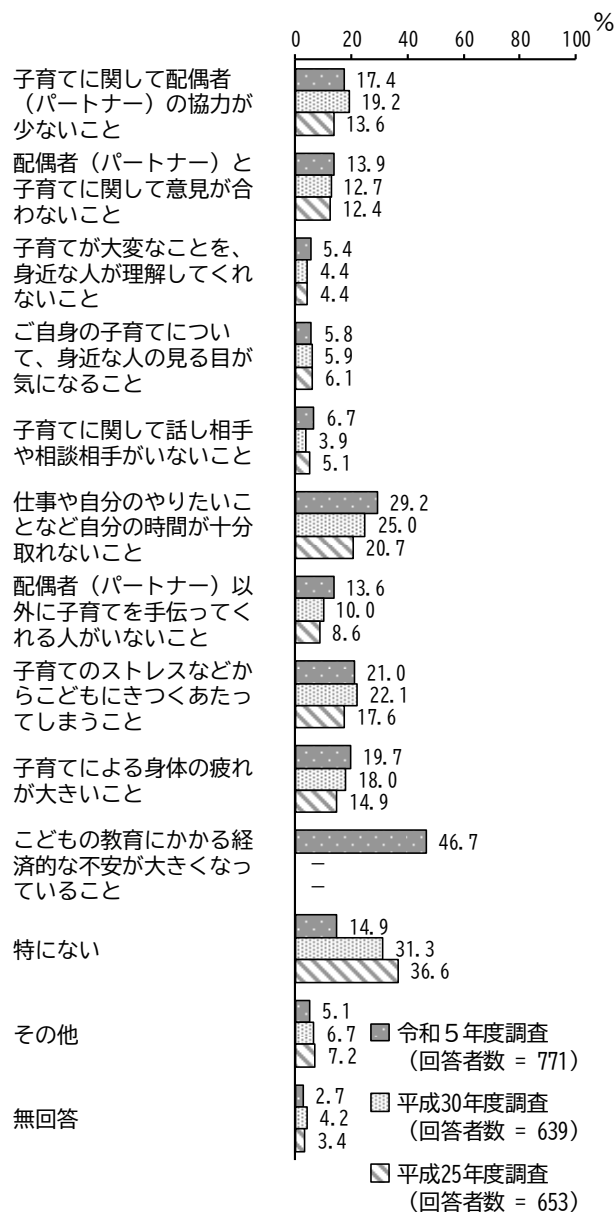
「子育てを楽しい・つらいと感じる」状況別にみると、「辛いと感じる」グループは、この方が多くなるにつれて、「病気や発育発達に関すること」「こどものしつけに関すること」「こどもと過ごす時間が十分に取れないこと」「こどもの教育・保育に関すること」「こどもの友だちづきあいに関すること」「こどもの登所・登園拒否など」のいずれの項目も、「楽しいと感じる」「楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい」の2つのグループよりも、割合が高なっています。

単位：％

子どもの関して 悩んでいること 子育てを楽しい・ つらいと感じる 状況	回答者数 (件)	病気や 発育発達に 関すること	食事や 栄養に 関すること	子育て 支援サ ービスの こと	こども のしつけ に 関すること	こども と過 ぎす 時間 が十 分に 取れ ない こと	こども の教育 ・保 育に 関すること	こども の友だ ちづき あい に 関すること	こども の登所 ・登園 拒否な ど	特 に ない	そ の 他	無 回 答
全 体	771	28.4	17.6	8.9	45.0	19.7	68.0	41.1	7.8	0.5	8.3	0.1
楽しいと感じることが多い	467	22.9	17.1	6.6	39.8	19.3	68.5	37.9	4.3	0.6	8.6	—
楽しいことと辛いことと 感じる事が同じくらい	256	35.5	17.6	12.5	50.0	19.9	66.8	44.9	12.1	0.4	5.5	0.4
辛いと感じることの方が 多い	28	57.1	25.0	14.3	78.6	28.6	75.0	46.4	21.4	—	17.9	—
わからない	8	12.5	25.0	12.5	50.0	—	50.0	50.0	25.0	—	12.5	—
その他	12	33.3	16.7	8.3	58.3	25.0	66.7	66.7	8.3	—	33.3	—

(2) ご自身に関すること

「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が 29.2%、「子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと」の割合が 21.0%となっています。



※平成 30 年度調査、平成 25 年度調査では、「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の選択肢はありませんでした。

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、フルタイム、パート・アルバイト等で「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」「子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと」の割合が高くなっています。また、未就労で「子育てによる身体の疲れが大きいこと」「特にない」の割合が高くなっています。

単位：％

母親の就労状況	ご自身に関して悩んでいること	回答者数（件）	子育てに関する配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	理解してくれないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと	自分の時間が十分取れないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること	特にない	その他	無回答
全 体		771	17.4	13.9	5.4	5.8	6.7	29.2	13.6	21.0	19.7	46.7	14.9	5.1	2.7		
フルタイム		265	15.8	10.9	7.2	4.9	6.0	36.2	12.1	19.2	18.1	47.2	14.7	5.3	1.9		
パート・アルバイト等		281	19.6	19.6	4.6	5.3	7.5	31.3	13.9	25.3	17.4	53.4	10.7	5.0	2.5		
未就労		201	16.9	10.0	3.5	8.0	7.0	15.9	14.9	16.9	25.4	35.8	20.4	5.0	4.0		

【子育てを楽しみ・つらいと感じる状況別】

子育てを楽しみ・つらいと感じる状況別にみると、全ての状況で「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が高くなっています。

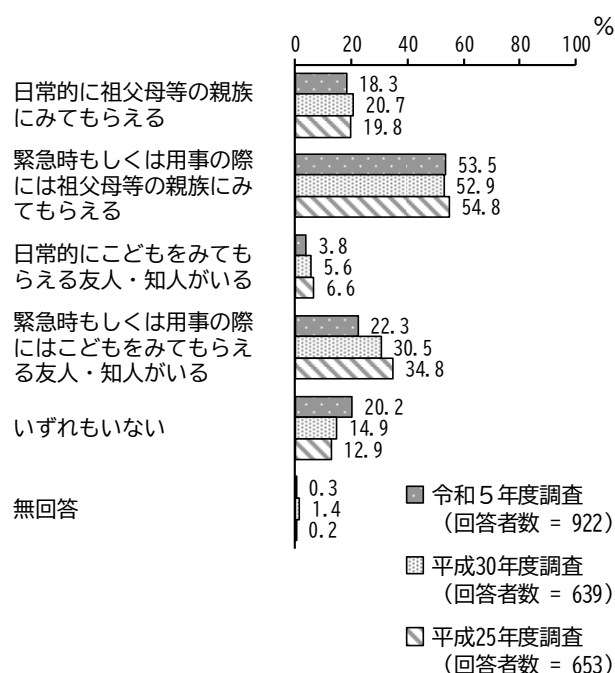
状況間で比較すると、楽しいと感じることが多い、楽しいことと辛いことと感じることが同じくらいで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が高くなっています。また、辛いと感じることの方が多いで「子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと」「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高くなっています。

単位：％

ご自身に関して悩んでいること 子育てを楽しみ・つらいと感じる状況	回答者数（件）	子育てに関するパートナーの協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること	特になし	その他	無回答
全 体	771	17.4	13.9	5.4	5.8	6.7	29.2	13.6	21.0	19.7	46.7	14.9	5.1	2.7
楽しいと感じることが多い	467	12.6	10.9	2.6	3.4	3.0	24.4	10.9	15.0	14.8	43.3	20.6	4.7	3.9
楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい	256	22.3	17.6	10.5	8.6	10.9	35.2	18.4	28.5	25.0	52.3	6.3	4.7	0.8
辛いと感じることの方が多い	28	46.4	32.1	10.7	25.0	21.4	50.0	21.4	53.6	53.6	53.6	—	3.6	3.6
わからない	8	25.0	12.5	—	—	12.5	25.0	—	12.5	—	37.5	37.5	—	—
その他	12	25.0	8.3	—	—	25.0	41.7	8.3	25.0	33.3	50.0	—	33.3	—

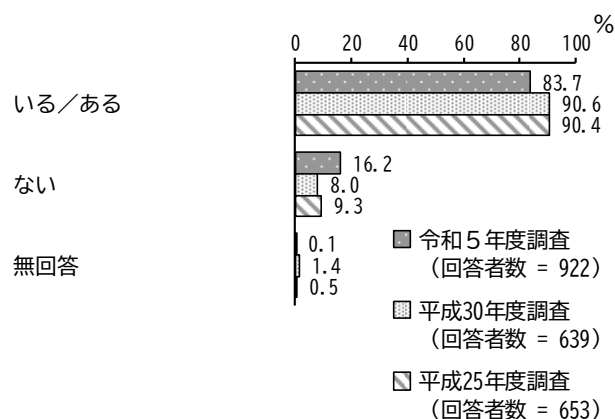
問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 22.3%、「いずれもない」の割合が 20.2%となっています。



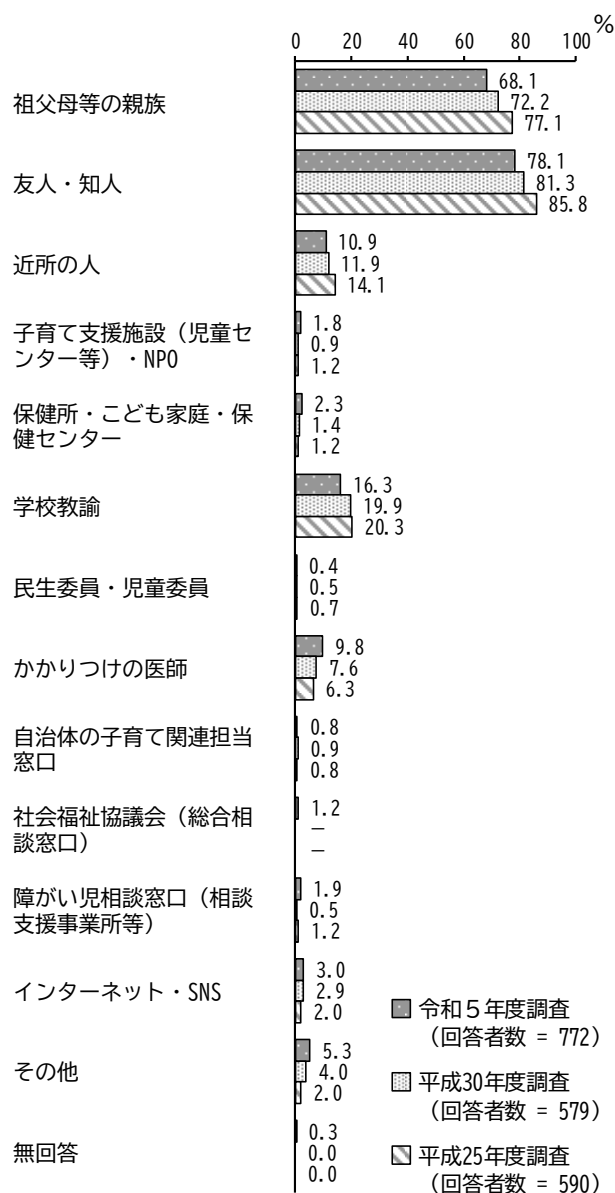
問 12 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が 83.7%、「ない」の割合が 16.2%となっています。



問12-1 問12で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人」の割合が78.1%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が68.1%、「学校教諭」の割合が16.3%となっています。

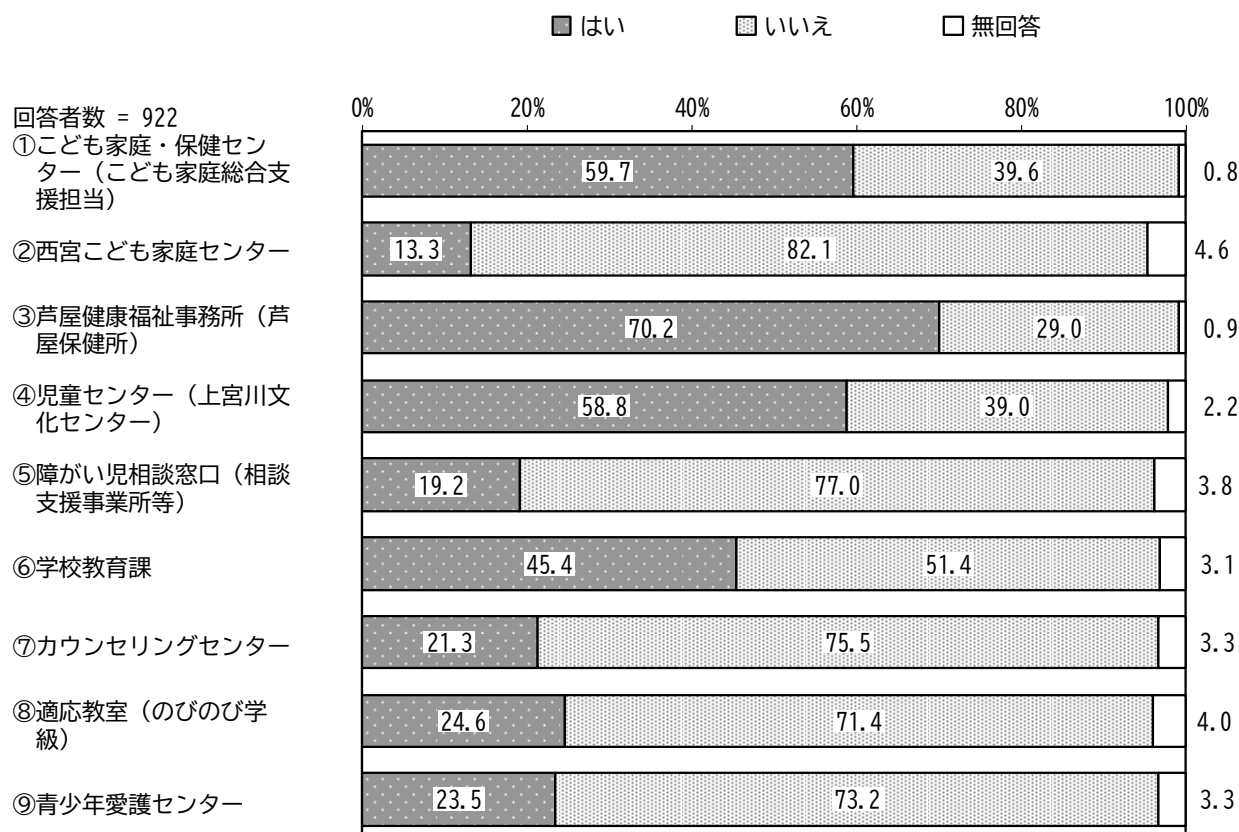


※平成30年度調査、平成25年度調査では、「社会福祉協議会（総合相談窓口）」の選択肢はありませんでした。

問 13 すべての方にうかがいます。下記の相談機関で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

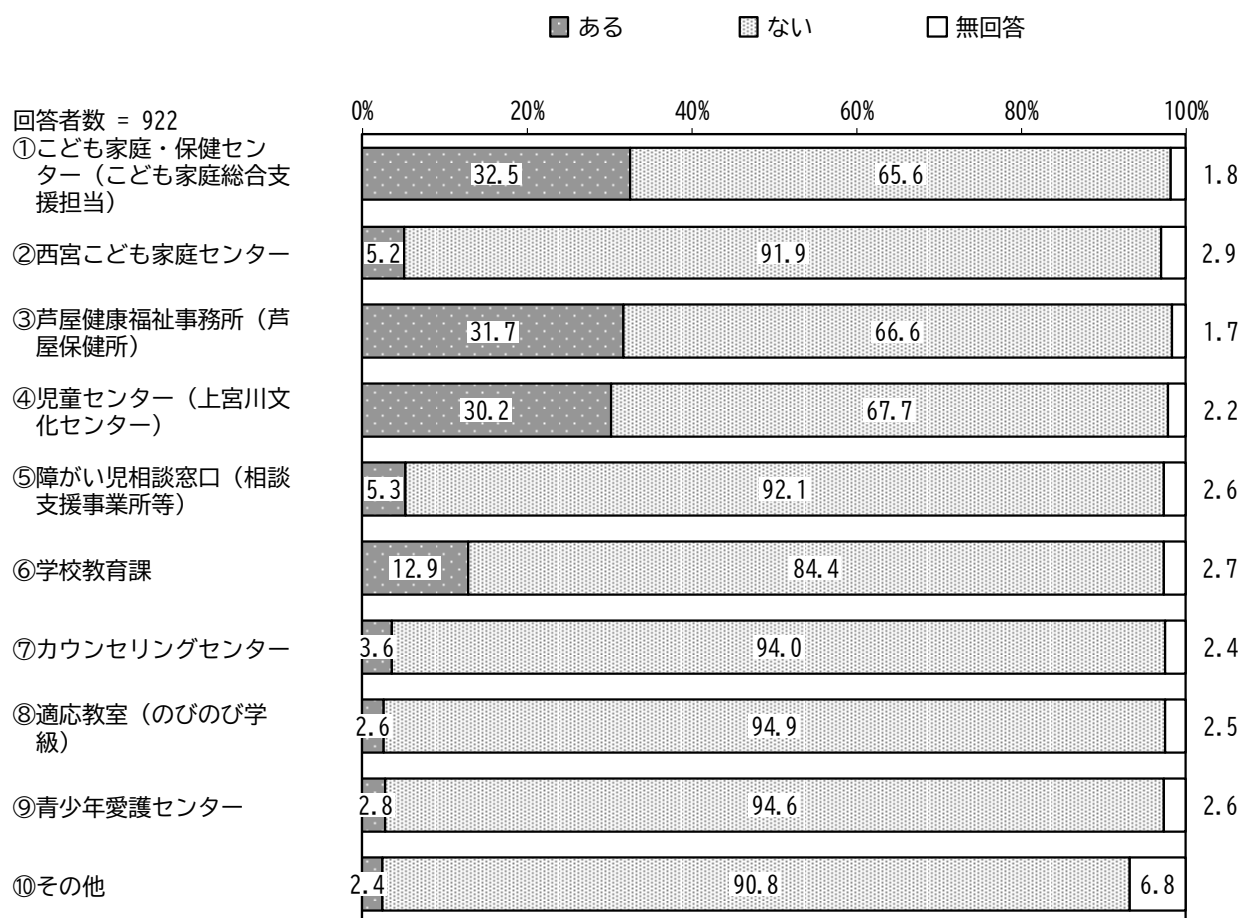
A 知っている

『②西宮こども家庭センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。一方、『③芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）』で「はい」の割合が高くなっています。



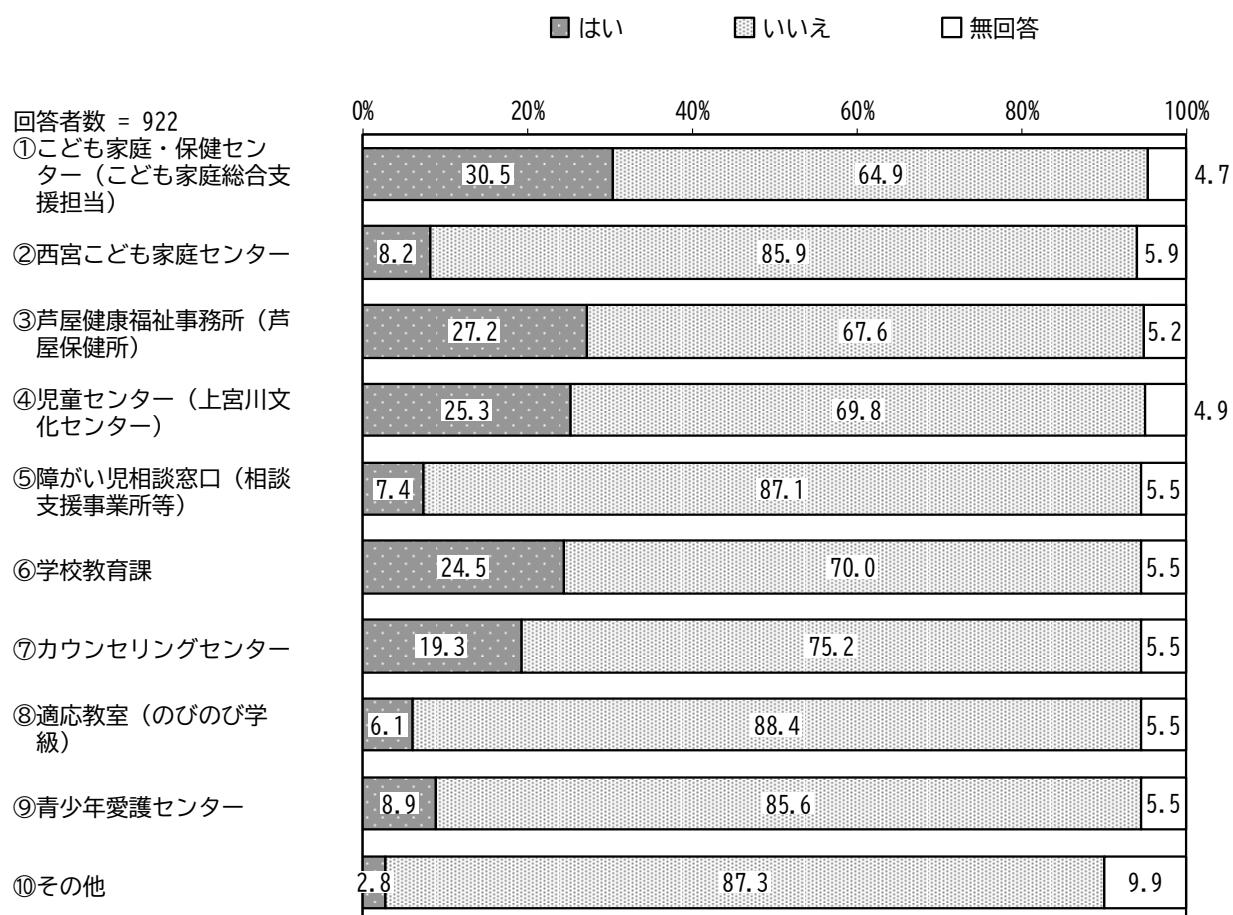
B 利用したことがある

『①こども家庭・保健センター（こども家庭総合支援担当）』で「ある」の割合が高くなっています。一方、『⑧適応教室（のびのび学級）』で「ない」の割合が高くなっています。



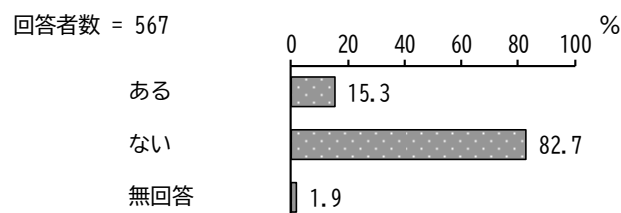
C 今後利用したい

『①こども家庭・保健センター（こども家庭総合支援担当）』で「はい」の割合が高くなっています。一方、『⑧適応教室（のびのび学級）』で「いいえ」の割合が高くなっています。



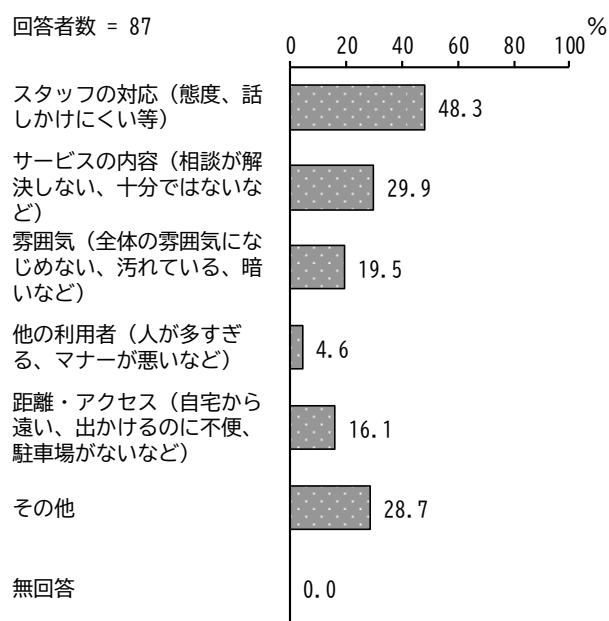
問 13－1 あなたは問 13 で「利用したことがある」と答えた相談機関に対して、不満をもったことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ある」の割合が 15.3%、「ない」の割合が 82.7%となっています。



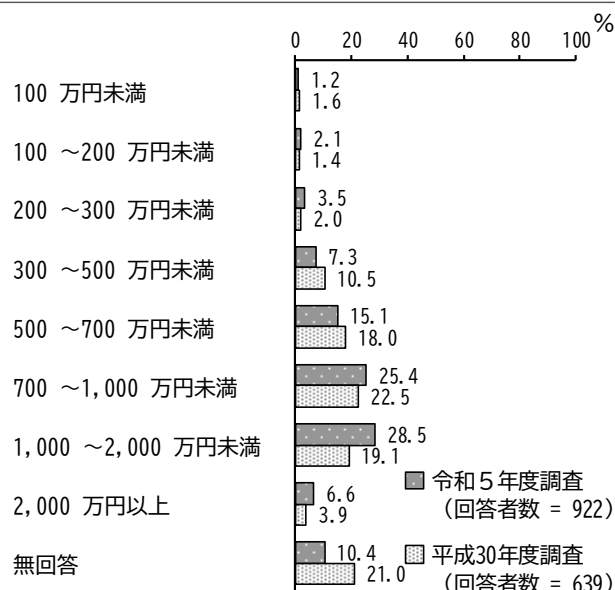
問 13－2 不満の理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「スタッフの対応(態度、話しかけにくい等)」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「サービスの内容(相談が解決しない、十分ではないなど)」の割合が 29.9%、「雰囲気(全体の雰囲気になじめない、汚れている、暗いなど)」の割合が 19.5%となっています。



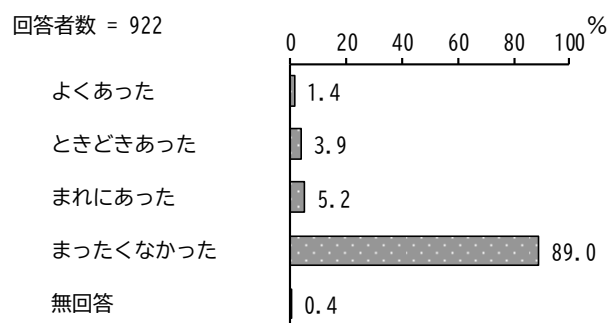
問 14 すべての方にうかがいます。ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年1年間（令和4年1月～令和4年12月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「1,000～2,000 万円未満」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「700～1,000 万円未満」の割合が 25.4%、「500～700 万円未満」の割合が 15.1%となっています。



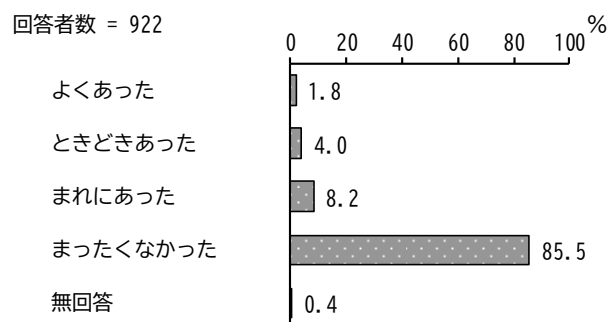
問 15 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が 89.0%と最も高くなっています。



問 16 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

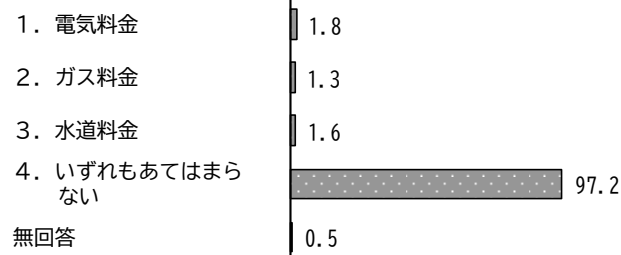
「まったくなかった」の割合が 85.5%と最も高くなっています。



問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

「いずれもあてはまらない」の割合が97.2%と最も高くなっています。

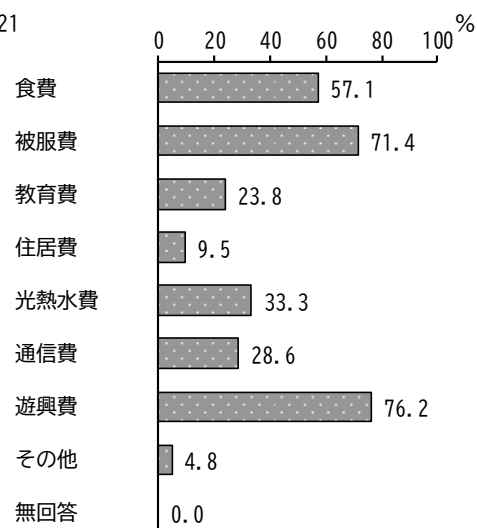
回答者数 = 922



問 18 問 17で「1. 電気料金」～「3. 水道料金」に○をつけた方にうかがいます。あなたの世帯で、節約するのであればどの分野の費用を節約できますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

「遊興費」の割合が76.2%と最も高く、次いで「被服費」の割合が71.4%、「食費」の割合が57.1%となっています。

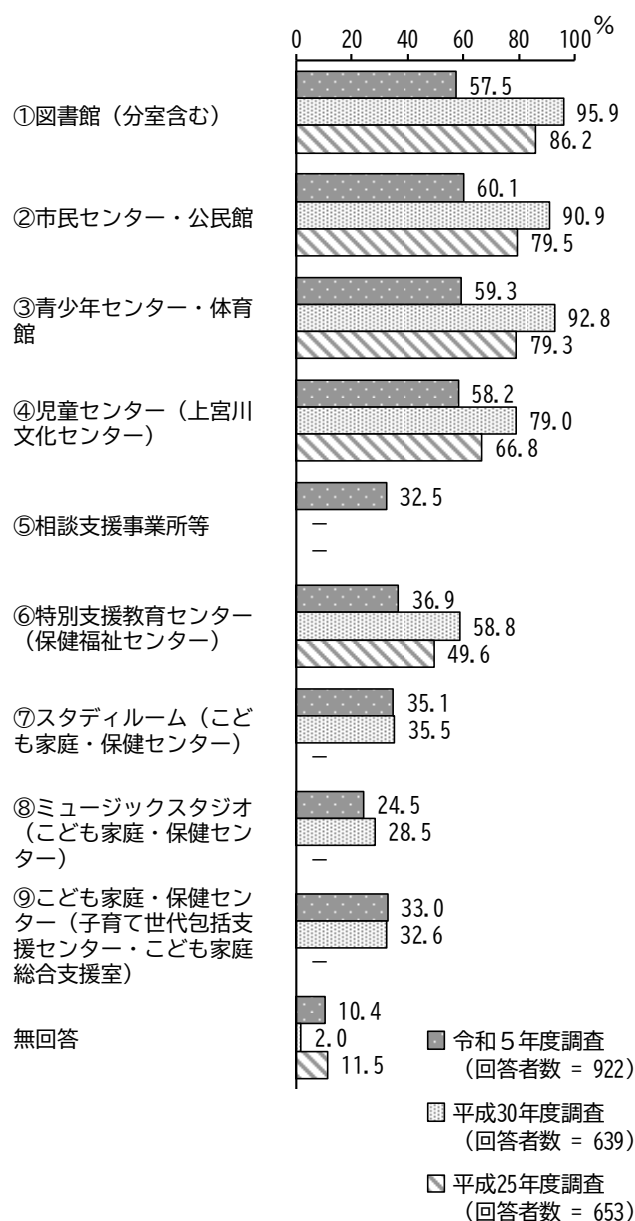
回答者数 = 21



問 19 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

A知っている

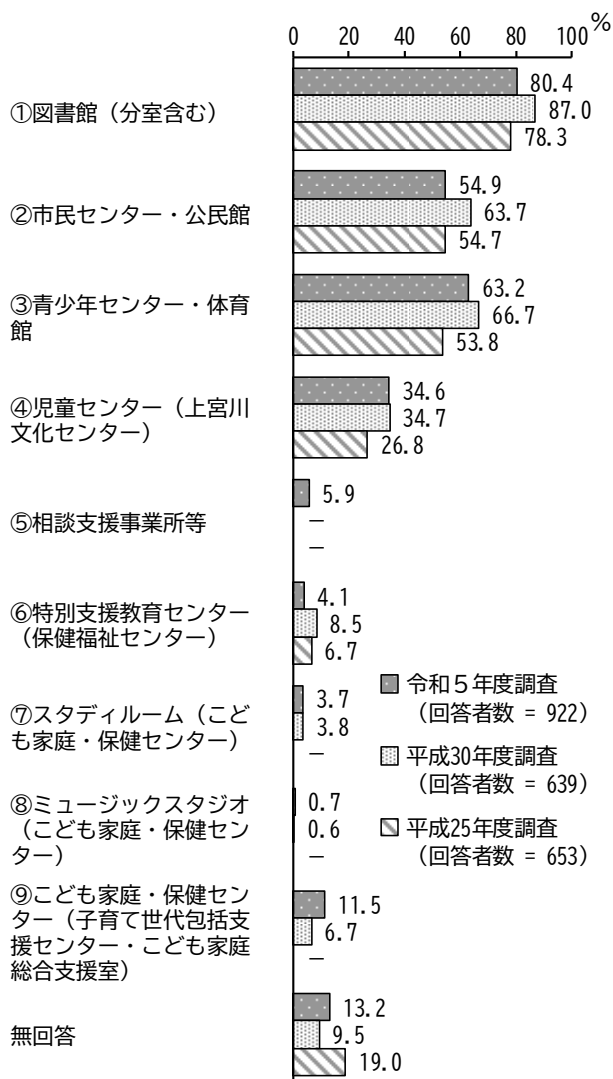
「市民センター・公民館」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「青少年センター・体育館」の割合が 59.3%、「児童センター（上宮川文化センター）」の割合が 58.2%となっています。



※平成 30 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」の選択肢はありませんでした。平成 25 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」、「⑦スタディールーム（こども家庭・保健センター）」、「⑧ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）」、「⑨こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）」の選択肢はありませんでした。

B 利用したことがある

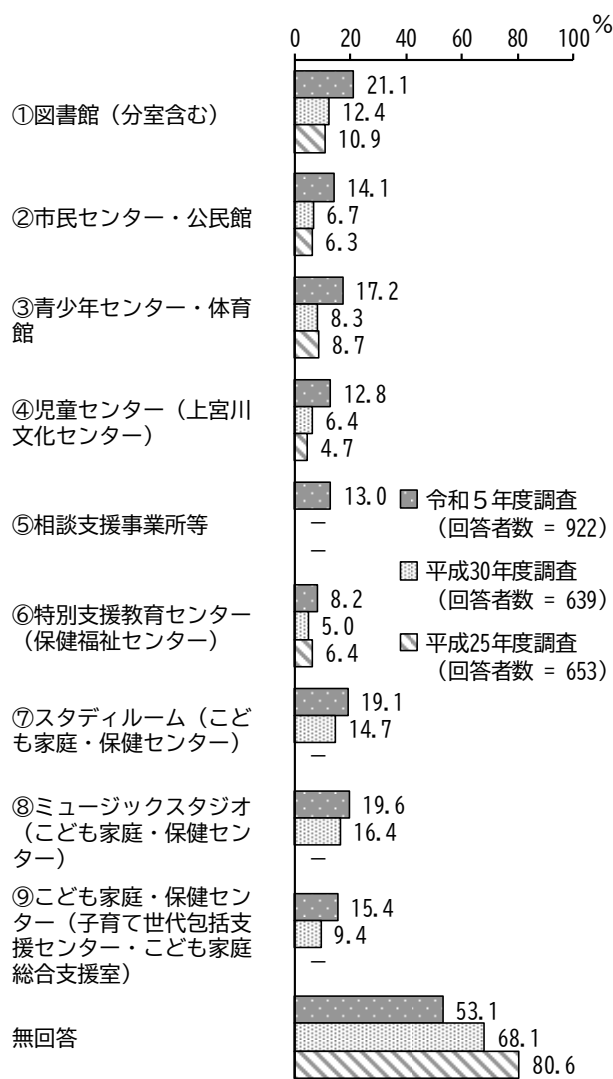
「図書館（分室含む）」の割合が 80.4%と最も高く、次いで「青少年センター・体育館」の割合が 63.2%、「市民センター・公民館」の割合が 54.9%となっています。



※平成 30 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」の選択肢はありませんでした。平成 25 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」、「⑦スタディールーム（こども家庭・保健センター）」、「⑧ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）」、「⑨こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）」の選択肢はありませんでした。

C 今後利用したい

「図書館（分室含む）」の割合が 21.1%と最も高く、次いで「ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）」の割合が 19.6%、「スタディールーム（こども家庭・保健センター）」の割合が 19.1%となっています。



※平成 30 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」の選択肢はありませんでした。平成 25 年度調査では、「⑤相談支援事業所等」、「⑦スタディールーム（こども家庭・保健センター）」、「⑧ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）」、「⑨こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）」の選択肢はありませんでした。

(4) お子さんの保護者の就労状況について

問 20 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が 33.3%、「（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 26.5%となっています。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している

フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

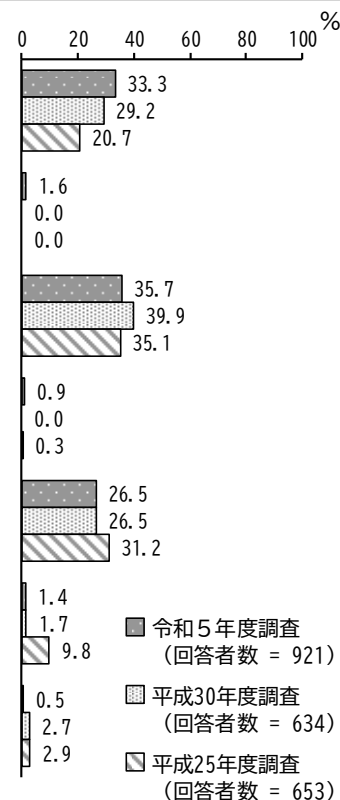
パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している

パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない

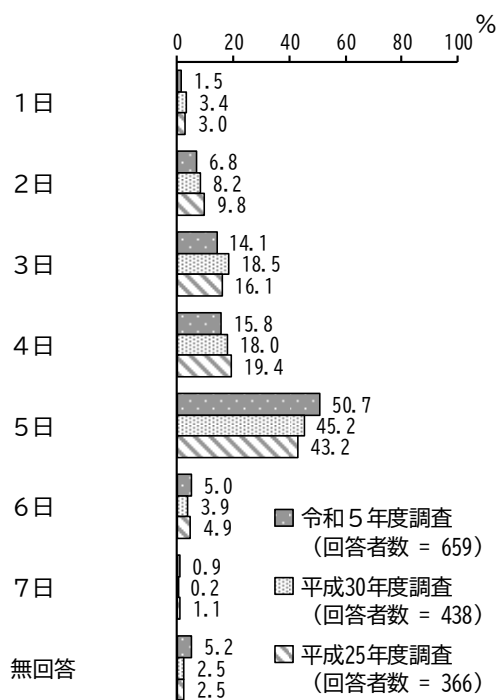
（お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない

無回答



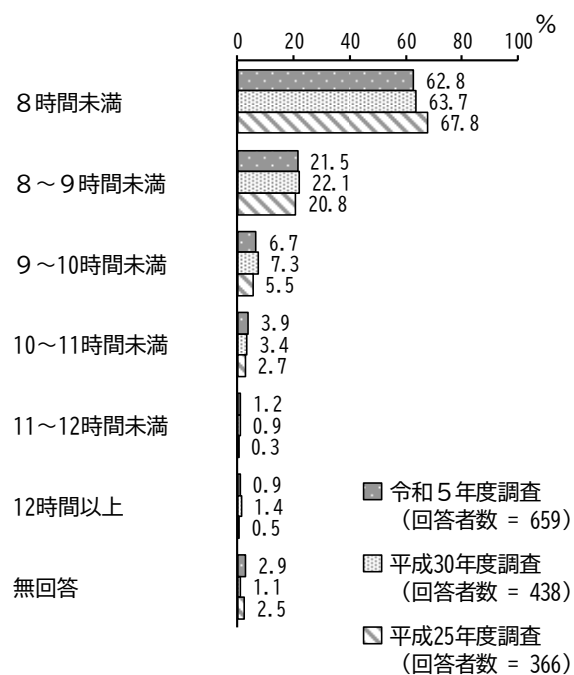
1日当たりの就労日数

「5日」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が 15.8%、「3日」の割合が 14.1%となっています。



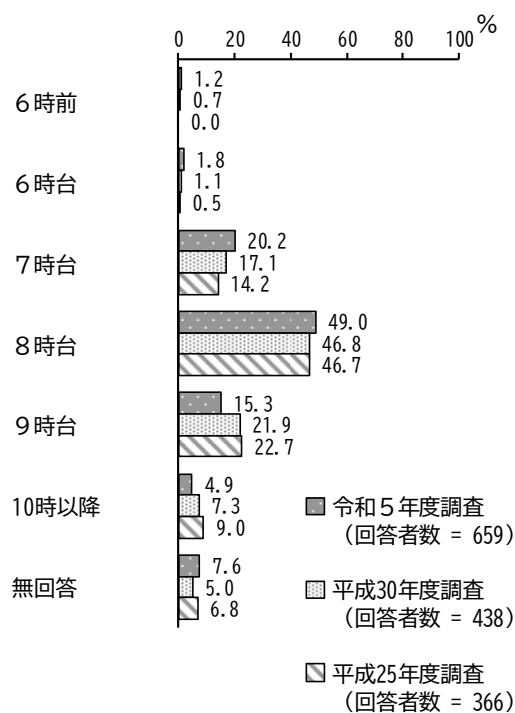
1 日当たりの就労時間

「8時間未満」の割合が62.8%と最も高く、次いで「8～9時間未満」の割合が21.5%となっています。



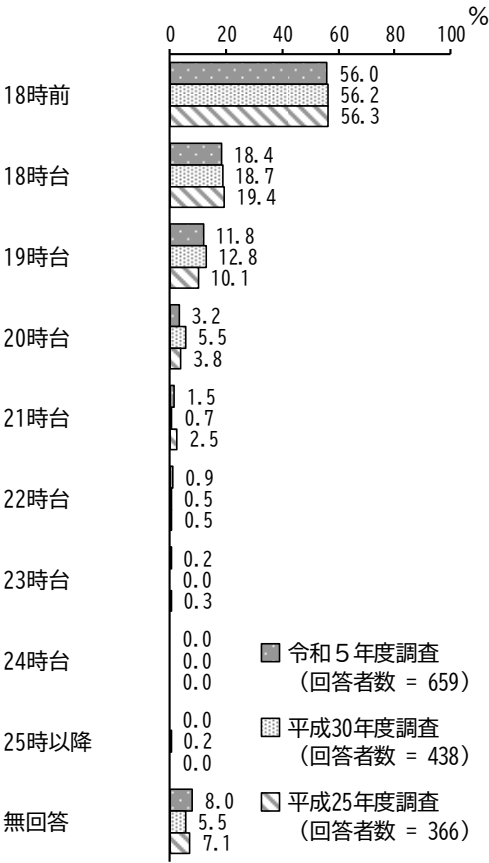
家を出る時間

「8時台」の割合が49.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が20.2%、「9時台」の割合が15.3%となっています。



帰宅時間

「18 時前」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 18.4%、「19 時台」の割合が 11.8%となっています。



(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が95.7%と最も高くなっています。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している

フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

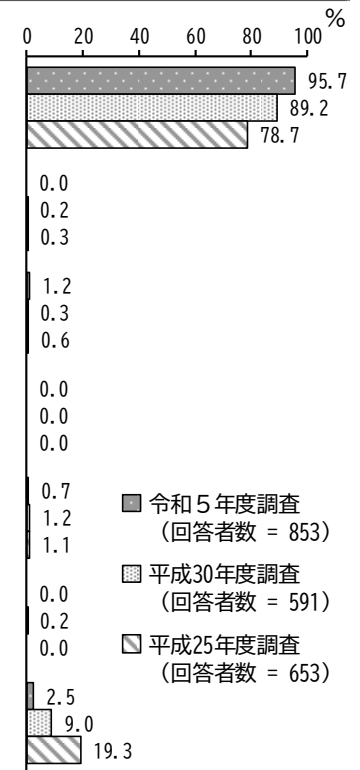
パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している

パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である

（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない

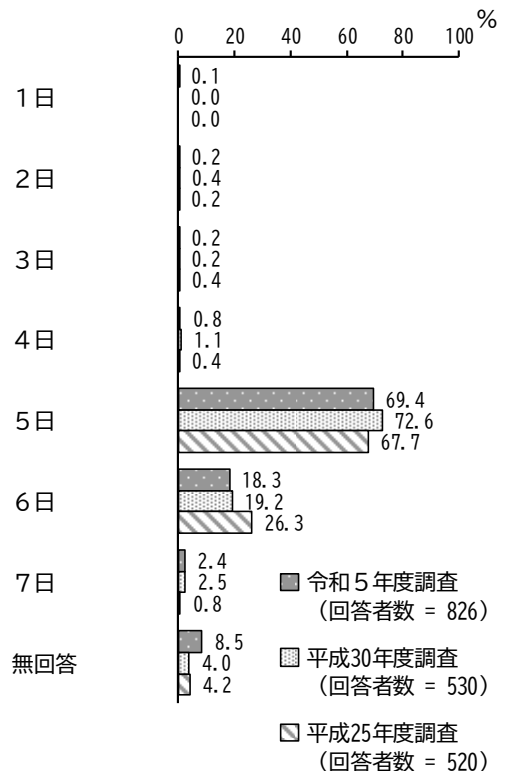
（お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない

無回答



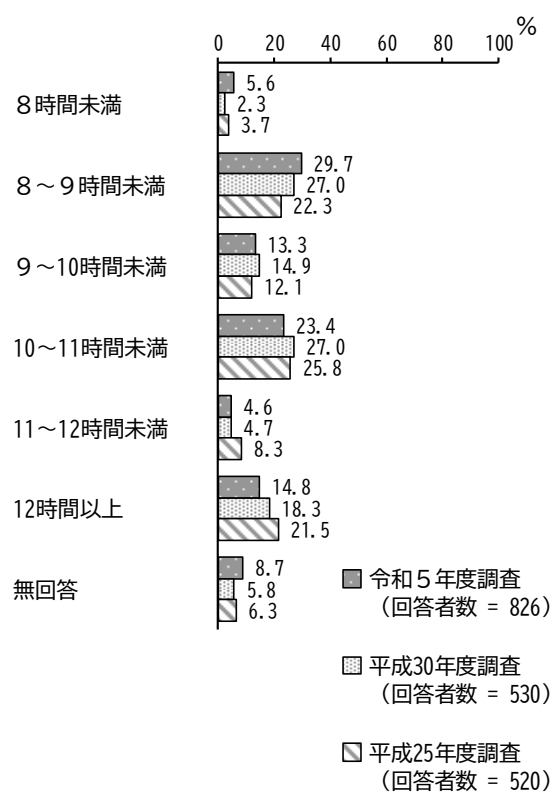
1日当たりの就労日数

「5日」の割合が69.4%と最も高く、次いで「6日」の割合が18.3%となっています。



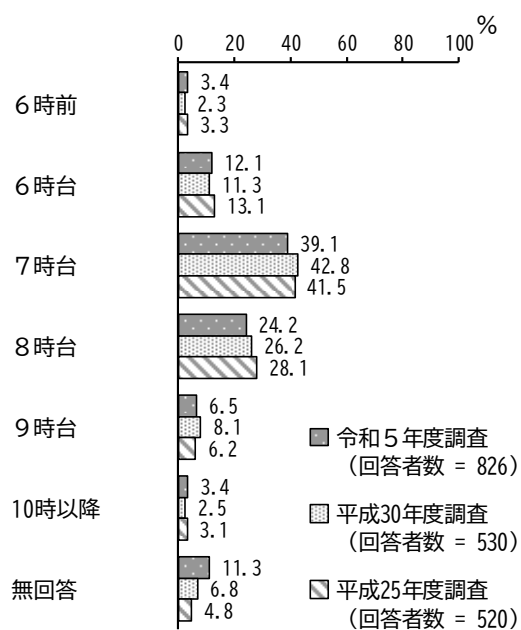
1日当たりの就労時間

「8～9時間未満」の割合が29.7%と最も高く、次いで「10～11時間未満」の割合が23.4%、「12時間以上」の割合が14.8%となっています。



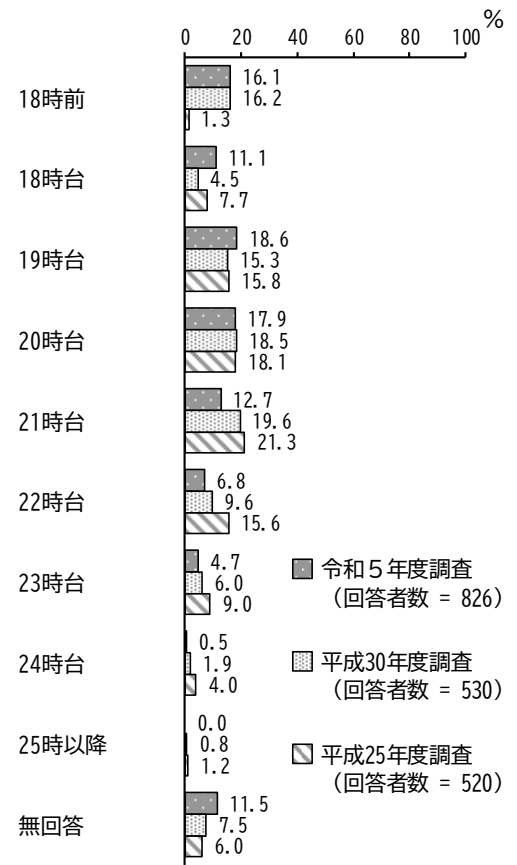
家を出る時間

「7時台」の割合が39.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が24.2%、「6時台」の割合が12.1%となっています。



帰宅時間

「19 時台」の割合が 18.6%と最も高く、次いで「20 時台」の割合が 17.9%、「18 時前」の割合が 16.1%となっています。

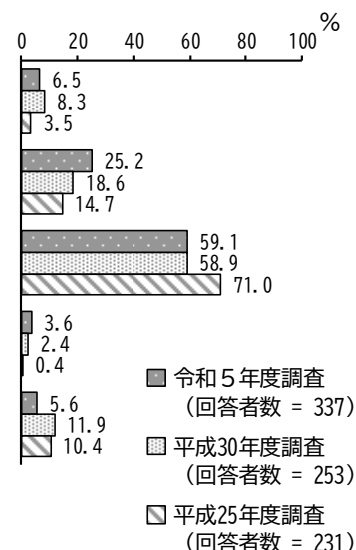


問21 問20の(1)または(2)で「3.パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労, 以下同様)で就労している」「4.パート・アルバイト等で就労しているが, 産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問22へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が59.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が25.2%となっています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が最も高くなっています。

年齢間で比較すると、6歳、9歳、11歳で「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が高くなっています。

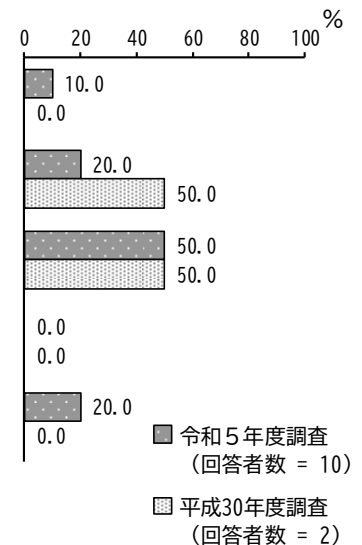
単位：％

母親の 就労状況 子どもの年齢	回答者数 (件)	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全 体	337	6.5	25.2	59.1	3.6	5.6
6 歳	46	10.9	28.3	54.3	4.3	2.2
7 歳	52	1.9	28.8	57.7	3.8	7.7
8 歳	70	5.7	22.9	60.0	2.9	8.6
9 歳	56	10.7	23.2	57.1	3.6	5.4
10 歳	44	2.3	27.3	59.1	6.8	4.5
11 歳	44	11.4	20.5	63.6	—	4.5

(2) 父親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 20.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 10.0%となっています。

フルタイムへの転換希望
があり、実現できる見
込みがある
フルタイムへの転換希望
はあるが、実現できる見
込みはない
パート・アルバイト等の
就労を続けることを希望
パート・アルバイト等を
やめて子育てや家事に専
念したい
無回答



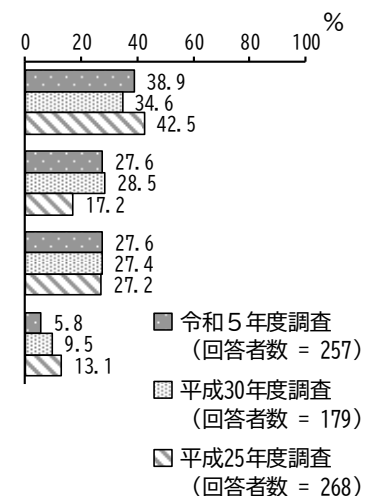
問22 問20の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問23へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「1年より先、一番下のこどもが何歳になったころに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 27.6%となっています。

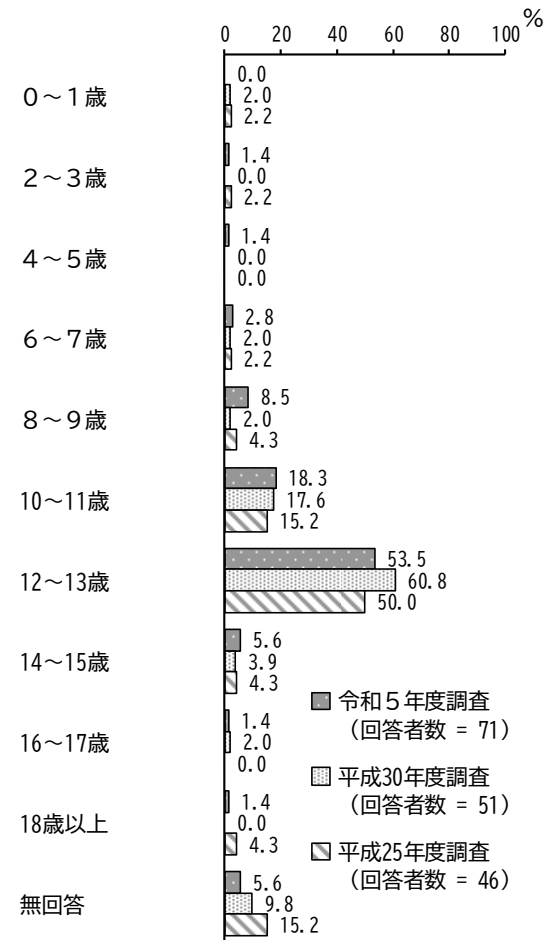
子育てや家事などに専
念したい(就労の予定は
ない)
1年より先、一番下のこ
どもが何歳になったこ
ろに就労したい
すぐにでも、もしくは1
年以内に就労したい

無回答



就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「12～13 歳」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「10～11 歳」の割合が 18.3%となっています。



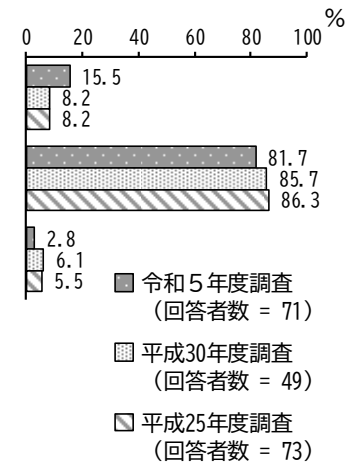
希望する就労形態

「フルタイム」の割合が15.5%、「パート・アルバイト等」の割合が81.7%となっています。

フルタイム

パート・アルバイト等

無回答



パート・アルバイト等の1週当たりの希望就労日数

「3日」の割合が56.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.7%、「2日」の割合が17.2%となっています。

1日

2日

3日

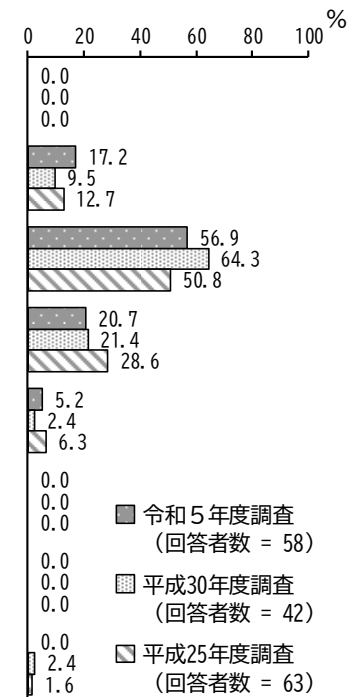
4日

5日

6日

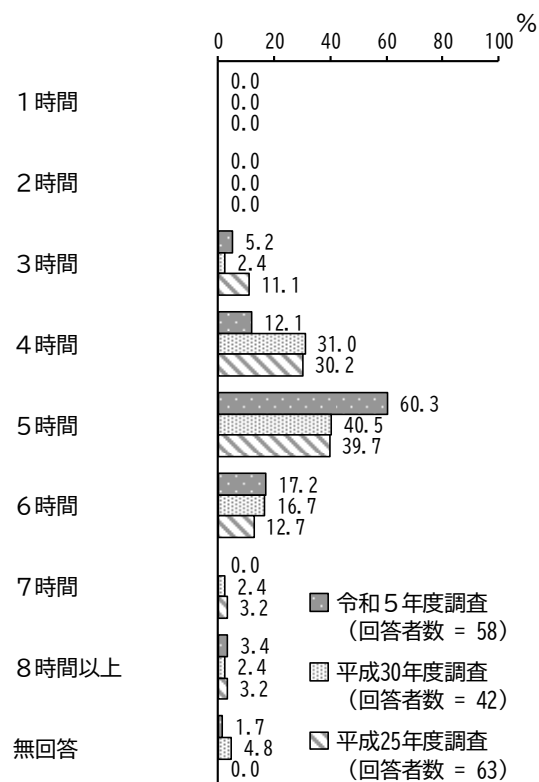
7日

無回答



パート・アルバイト等の1日当たり希望就労時間

「5時間」の割合が60.3%と最も高く、次いで「6時間」の割合が17.2%、「4時間」の割合が12.1%となっています。



(2) 父親

「1年より先、一番下のこどもが何歳になったところに就労したい」が3件となっています。「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。

就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「12～13歳」が2件となっています。「14～15歳」が1件となっています。

希望する就労形態

「フルタイム」が1件となっています。

パート・アルバイト等の1週当たりの希望就労日数

有効回答がありませんでした。

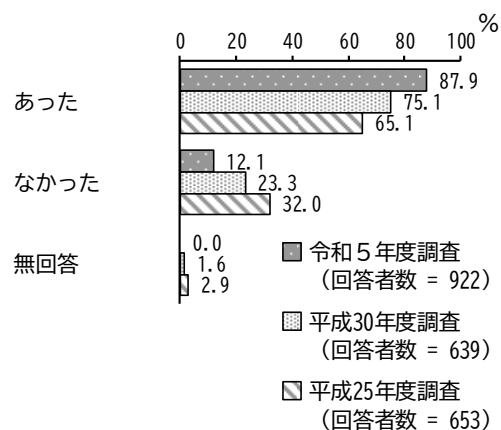
パート・アルバイト等の1日当たり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

（５）お子さんの病気の際の対応について

問 23 すべての方にうかがいます。この１年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」の割合が 87.9%、「なかった」の割合が 12.1%となっています。



【子どもの年齢別】

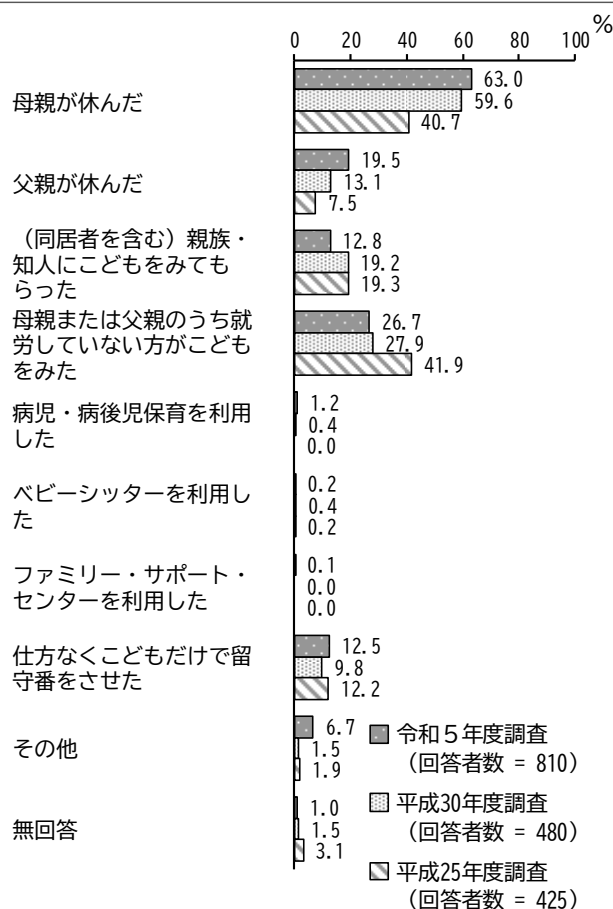
子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「あった」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢	病気やけがで学校を休まなければならなかったこと	回答者数(件)	あった	なかった	無回答
全 体		922	87.9	12.1	—
6歳		163	87.7	12.3	—
7歳		168	92.9	7.1	—
8歳		158	89.9	10.1	—
9歳		138	88.4	11.6	—
10歳		128	85.2	14.8	—
11歳		110	83.6	16.4	—

問 23－1 問 23 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

「母親が休んだ」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が 26.7%、「父親が休んだ」の割合が 19.5%となっています。



【子どもの年齢別】

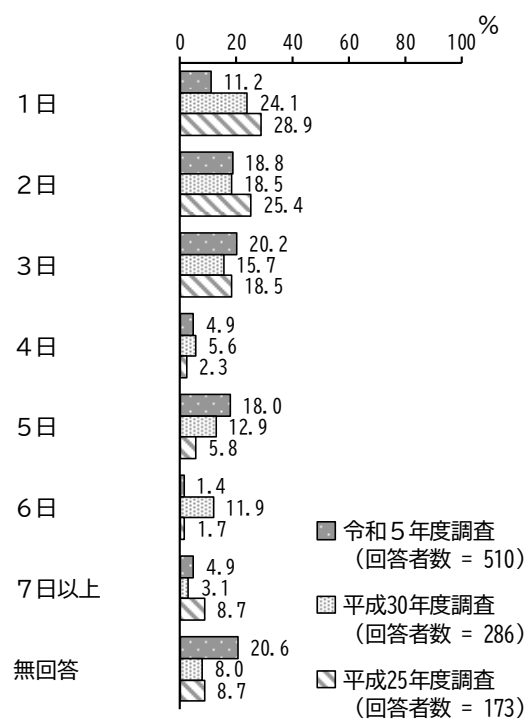
子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「母親が休んだ」「父親が休んだ」「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢	病気やけがで学校を休まなければならなかった場合の対処方法	回答者数 (件)	母親が休んだ	父親が休んだ	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全 体		810	63.0	19.5	12.8	26.7	1.2	0.2	0.1	12.5	6.7	1.0
6 歳		143	67.8	25.9	10.5	28.0	2.8	—	0.7	4.9	6.3	0.7
7 歳		156	69.2	20.5	14.7	25.0	1.9	—	—	12.2	5.8	—
8 歳		142	66.9	22.5	14.8	18.3	1.4	—	—	14.8	7.0	—
9 歳		122	62.3	22.1	13.9	24.6	—	0.8	—	12.3	4.9	2.5
10 歳		109	55.0	11.0	11.9	33.9	—	—	—	13.8	5.5	2.8
11 歳		92	56.5	15.2	9.8	29.3	—	—	—	15.2	13.0	1.1

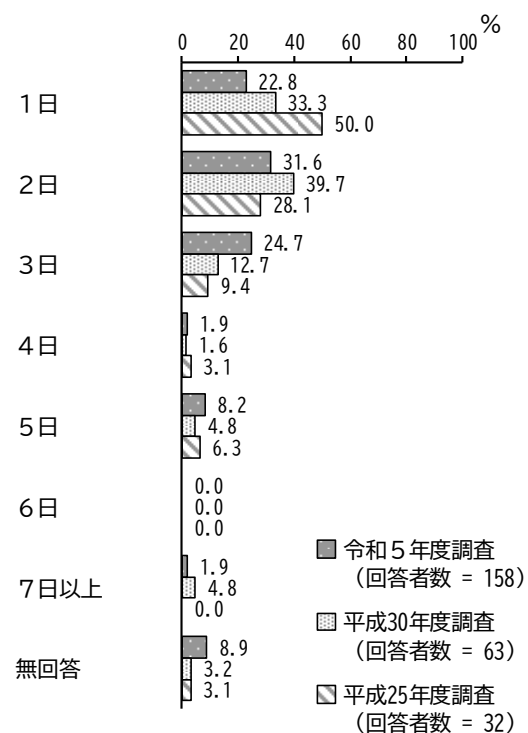
1. 母親が休んだ日数

「3日」の割合が 20.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が 18.8%、「5日」の割合が 18.0%となっています。



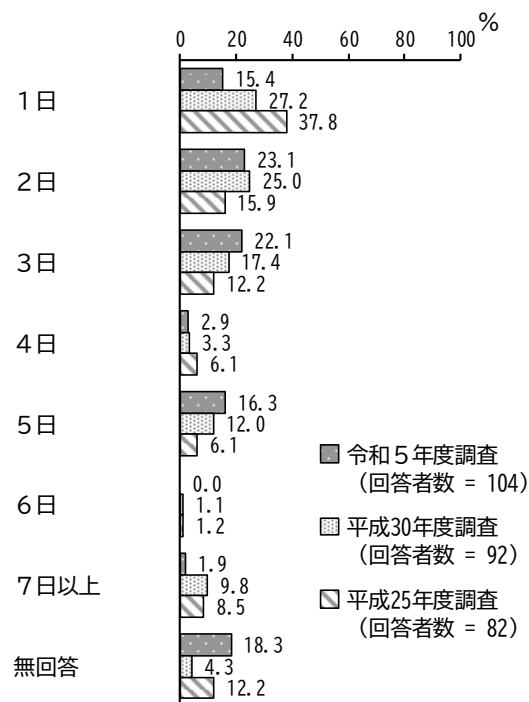
2. 父親が休んだ日数

「2日」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が 24.7%、「1日」の割合が 22.8%となっています。



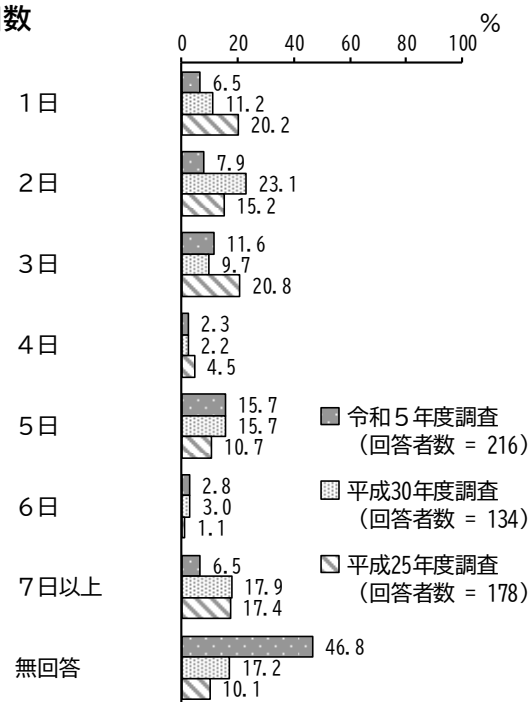
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「2日」の割合が 23.1%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 22.1%、「5日」の割合が 16.3%
となっています。



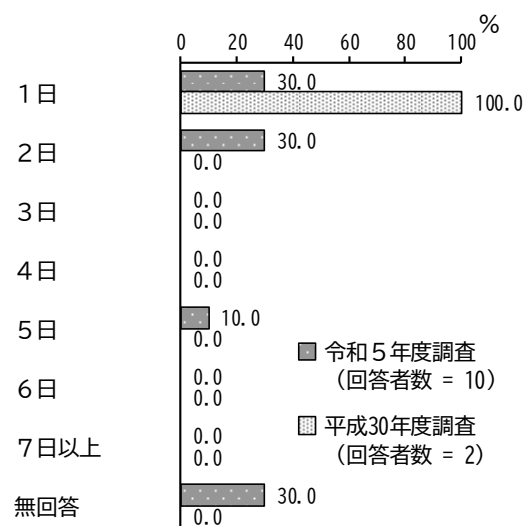
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「5日」の割合が 15.7%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 11.6%となっています。



5. 病児・病後児保育を利用した日数

「1日」、「2日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が10.0%となっています。



6. ベビーシッターを利用した日数

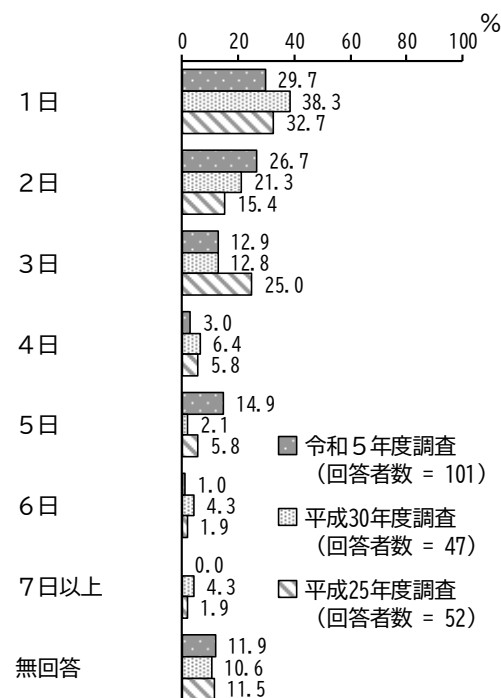
「2日」が1件となっています。

7. ファミリー・サポート・センターを利用した日数

有効回答がありませんでした。

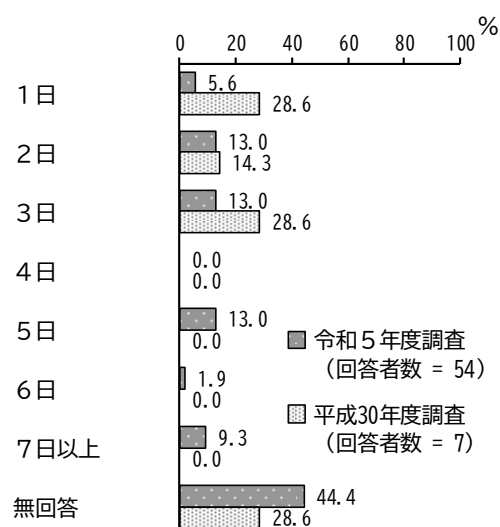
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「1日」の割合が29.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.7%、「5日」の割合が14.9%となっています。



9. その他の日数

「2日」、「3日」、「5日」の割合が13.0%と最も高くなっています。



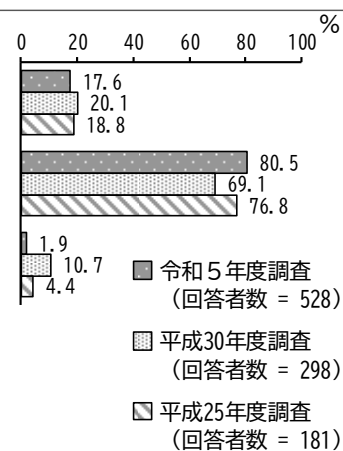
問23-2 問23-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が17.6%、「利用したいとは思わない」の割合が80.5%となっています。

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「利用したいとは思わない」の割合が高く、特に11歳で9割半ばとなっています。

単位：％

子どもの年齢 病児・病後児保育 のための保育施設 の利用希望	回答者数 (件)	できれば病児・病後 児保育施設等を利用 したい	利用したいと思 わない	無回答
全 体	528	17.6	80.5	1.9
6 歳	98	22.4	76.5	1.0
7 歳	111	19.8	80.2	—
8 歳	97	19.6	76.3	4.1
9 歳	84	10.7	88.1	1.2
10 歳	61	21.3	73.8	4.9
11 歳	54	5.6	94.4	—

【母親の就労状況別】

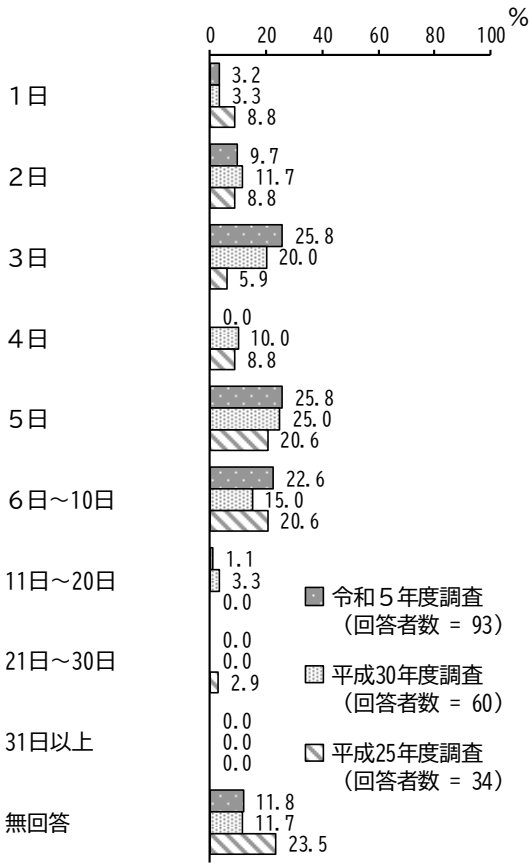
母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

母親の就労状況 病児・病後児保育 のための保育施設 の利用希望	回答者数 (件)	できれば病児・病後 児保育施設等を利用 したい	利用したいと思 わない	無回答
全 体	528	17.6	80.5	1.9
フルタイム	228	21.9	76.3	1.8
パート・アルバイト等	245	12.7	85.7	1.6
未就労	39	17.9	76.9	5.1

病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「3日」、「5日」の割合が25.8%と最も高く、
 次いで「6日～10日」の割合が22.6%となっ
 ています。



問 24 すべての方にうかがいます。病児・病後児保育について、利用したことある、なしに関わらず、感じていることを教えてください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「どうしても仕事を休めないときに、こどもを預けられる」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「申し込みや支払い方法等、利用手続きが煩雑」の割合が 34.6%、「看護師・保育士が常駐しているため安心して利用できる」の割合が 33.7%となっています。

回答者数 = 922

どうしても仕事を休めないときに、こどもを預けられる

安心してこどもを預けられる人（祖父母など）がいないときに利用できる

1日だけでも利用できる

看護師・保育士が常駐しているため安心して利用できる

こどもの負担が大きい

初めての場所で知らないスタッフの保育を受けさせることに抵抗がある

自宅近くにない

利用料が高い

申し込みや支払い方法等、利用手続きが煩雑

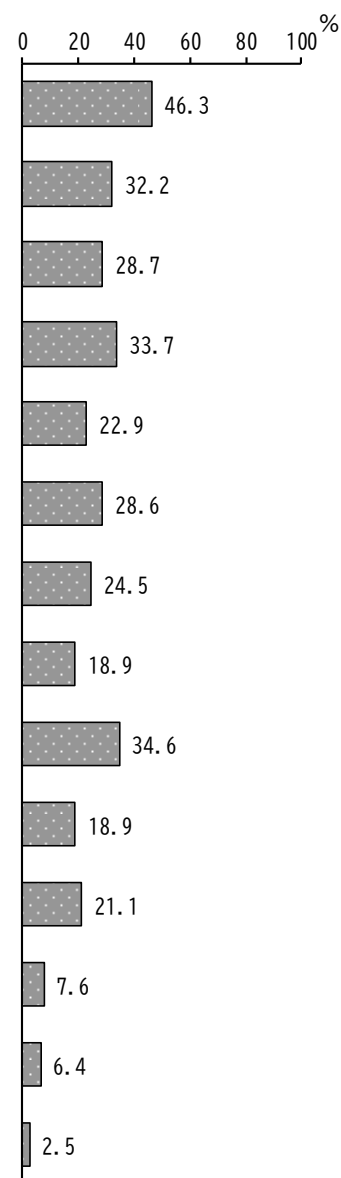
申込みをしても定員がいっぱいで断られることが多い

家族や親族等で対応できる

その他

特になし

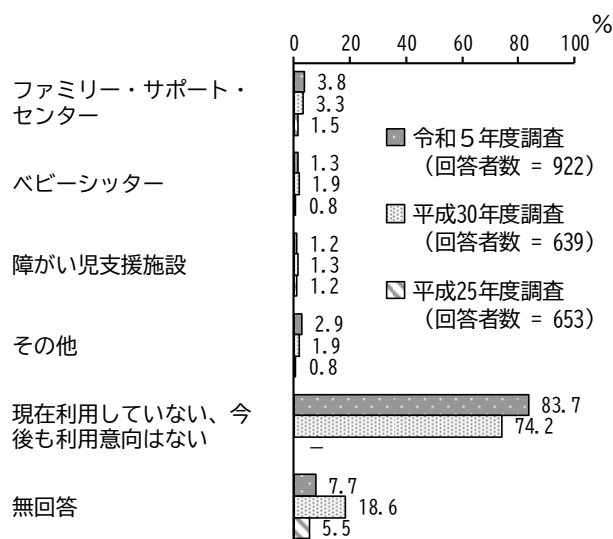
無回答



(6) すべての方に、お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 25 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

「現在利用していない、今後も利用意向はない」の割合が 83.7%と最も高くなっています。

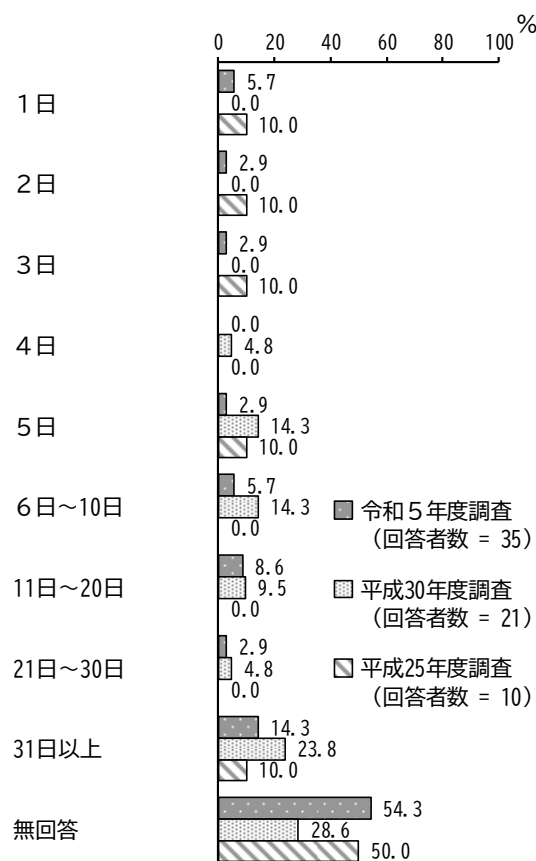


※平成 25 年度調査では、「現在利用していない、今後も利用意向はない」の選択肢はありませんでした。

利用している事業・日数（年間）

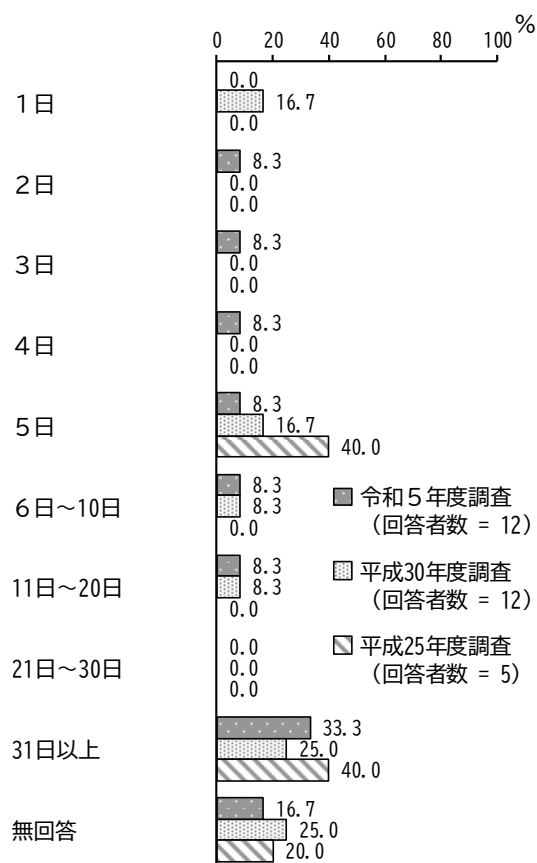
ファミリー・サポート・センター

「31 日以上」の割合が 14.3%と最も高くなっています。



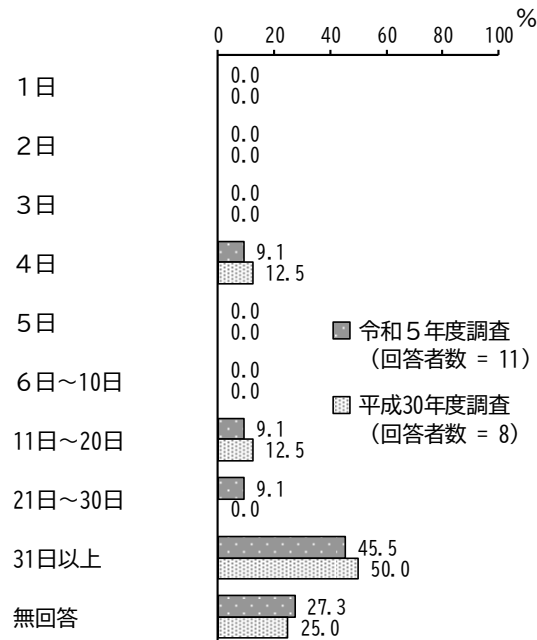
ベビーシッター

「31 日以上」の割合が 33.3%と最も高くなっています。



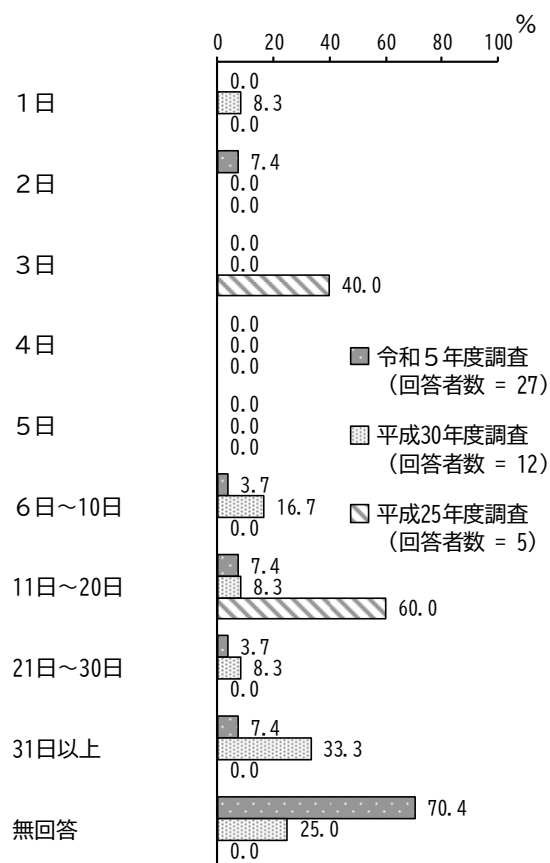
障がい児支援施設

「31 日以上」の割合が 45.5%と最も高くなっています。



その他

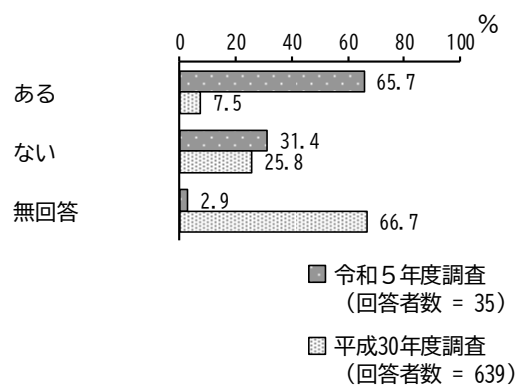
「2日」、「11日～20日」、「31日以上」の割合が7.4%と最も高くなっています。



今後の利用意向

ファミリー・サポート・センター

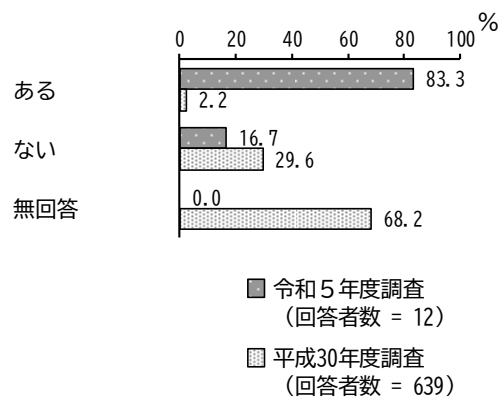
「ある」の割合が 65.7%、「ない」の割合が 31.4%となっています。



※令和5年度調査では、「ファミリー・サポート・センター」を利用している方のみで集計を行っています。

ベビーシッター

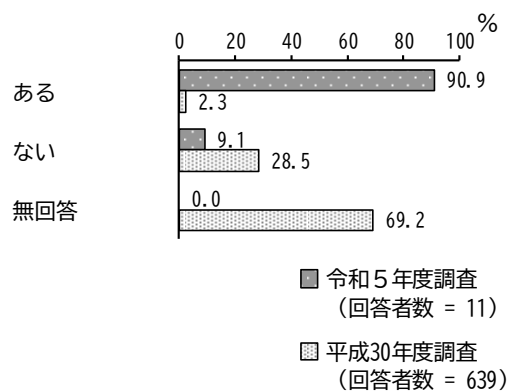
「ある」の割合が 83.3%、「ない」の割合が 16.7%となっています。



※令和5年度調査では、「ベビーシッター」を利用している方のみで集計を行っています。

障がい児支援施設

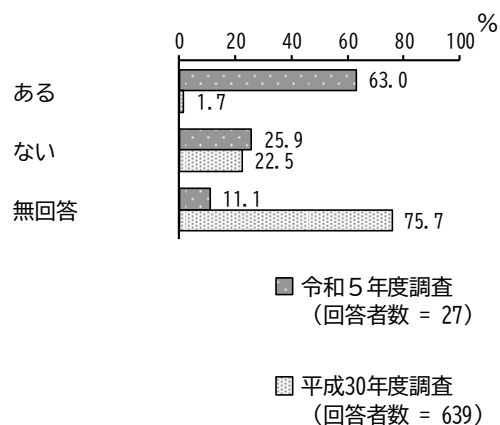
「ある」の割合が 90.9%、「ない」の割合が 9.1%となっています。



※令和5年度調査では、「障がい児支援施設」を利用している方のみで集計を行っています。

その他

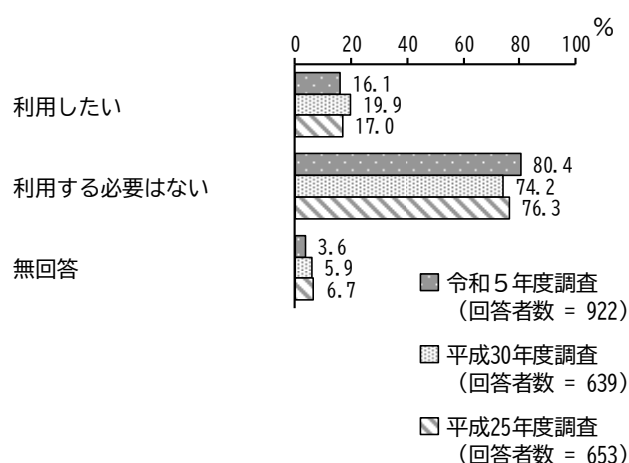
「ある」の割合が 63.0%、「ない」の割合が 25.9%となっています。



※令和5年度調査では、「その他」を利用している方のみで集計を行っています。

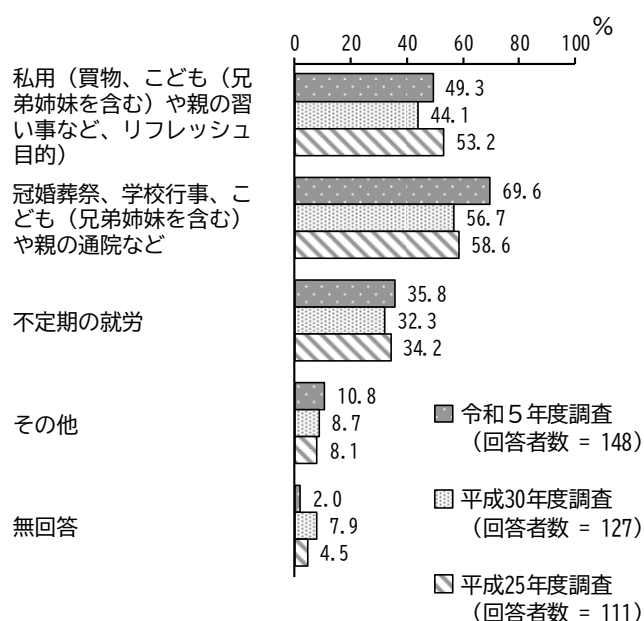
問 26 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が16.1%、「利用する必要はない」の割合が80.4%となっています。



利用したい目的

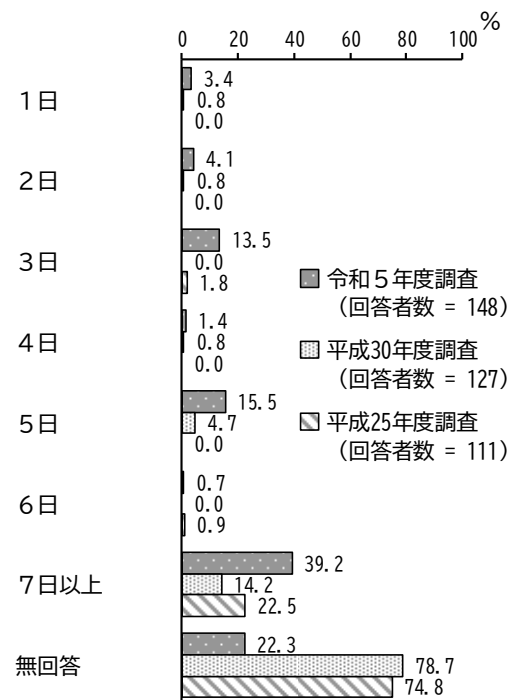
「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」の割合が69.6%と最も高く、次いで「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）」の割合が49.3%、「不定期の就労」の割合が35.8%となっています。



利用したい日数

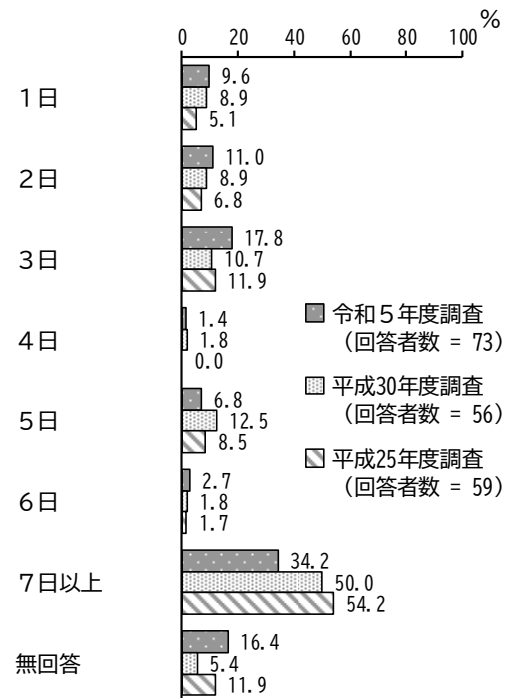
合計

「7日以上」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「5日」の割合が 15.5%、「3日」の割合が 13.5%となっています。



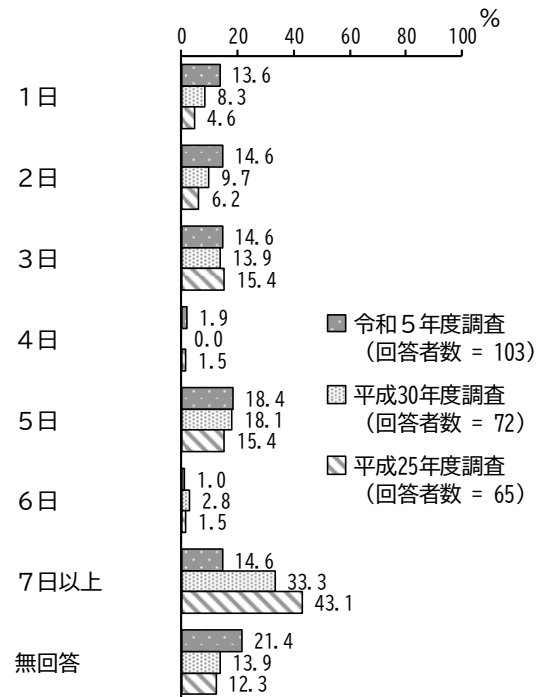
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）

「7日以上」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が 17.8%、「2日」の割合が 11.0%となっています。



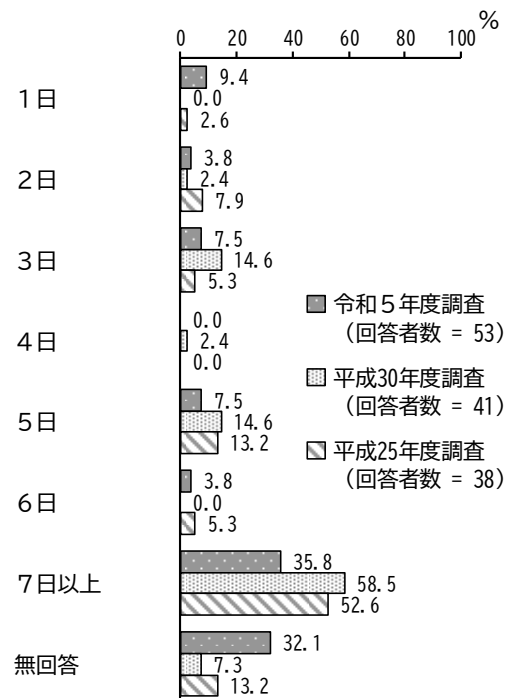
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など

「5日」の割合が 18.4%と最も高く、次いで「2日」、「3日」、「7日以上」の割合が 14.6%となっています。



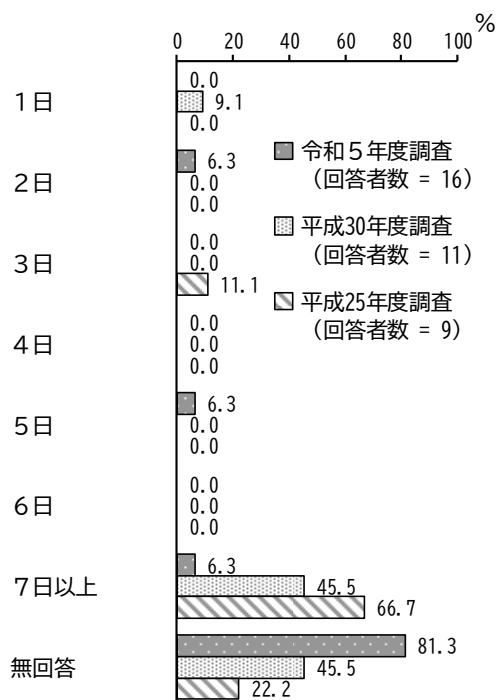
不定期の就労

「7日以上」の割合が 35.8%と最も高くなっています。



その他

「2日」、「5日」、「7日以上」の割合が6.3%と最も高くなっています。



問 27 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

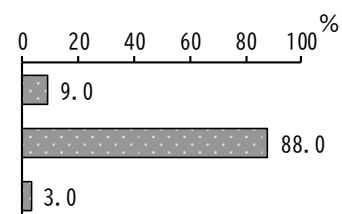
「利用したい」の割合が9.0%、「利用する必要はない」の割合が88.0%となっています。

回答者数 = 922

利用したい

利用する必要はない

無回答



利用したい目的

「保護者や家族の病気」の割合が80.7%と最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が54.2%、「冠婚葬祭」の割合が37.3%となっています。

回答者数 = 83

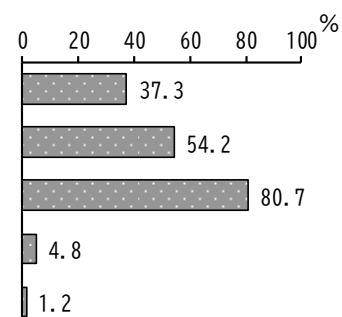
冠婚葬祭

保護者や家族の育児疲れ・不安

保護者や家族の病気

その他

無回答

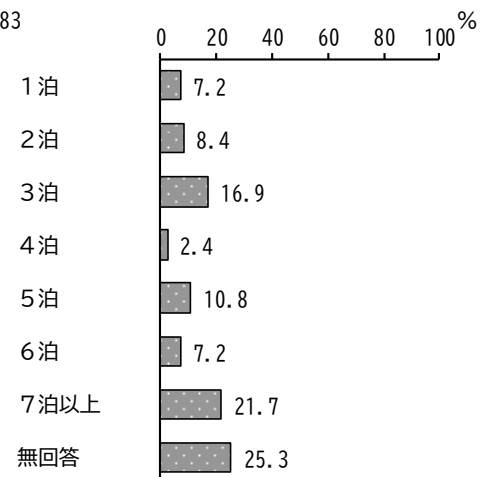


必要な泊数

合計

「7泊以上」の割合が21.7%と最も高く、次いで「3泊」の割合が16.9%、「5泊」の割合が10.8%となっています。

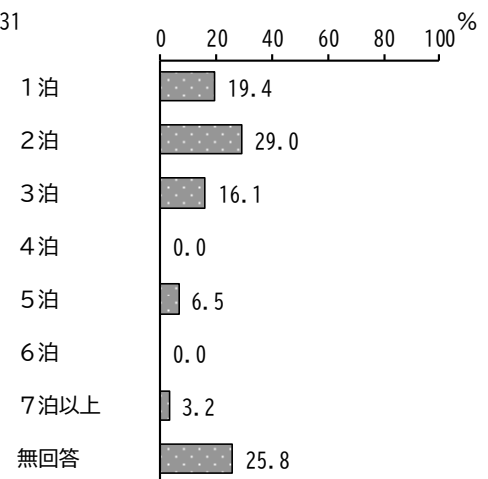
回答者数 = 83



冠婚葬祭

「2泊」の割合が29.0%と最も高く、次いで「1泊」の割合が19.4%、「3泊」の割合が16.1%となっています。

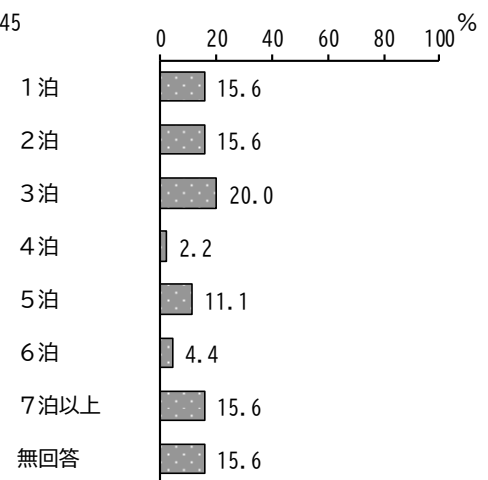
回答者数 = 31



保護者や家族の育児疲れ・不安

「3泊」の割合が20.0%と最も高く、次いで「1泊」、「2泊」、「7泊以上」の割合が15.6%となっています。

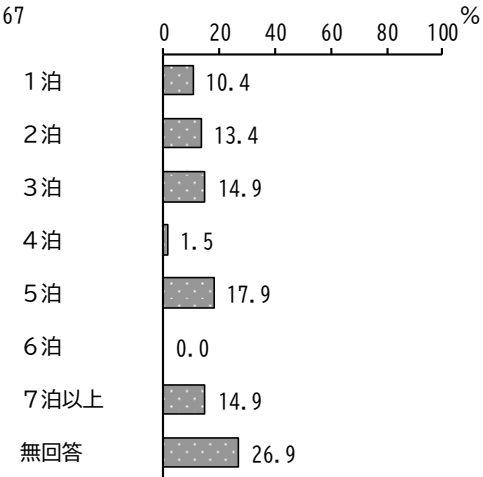
回答者数 = 45



保護者や家族の病気

「5泊」の割合が 17.9%と最も高く、次いで「3泊」、「7泊以上」の割合が 14.9%となっています。

回答者数 = 67



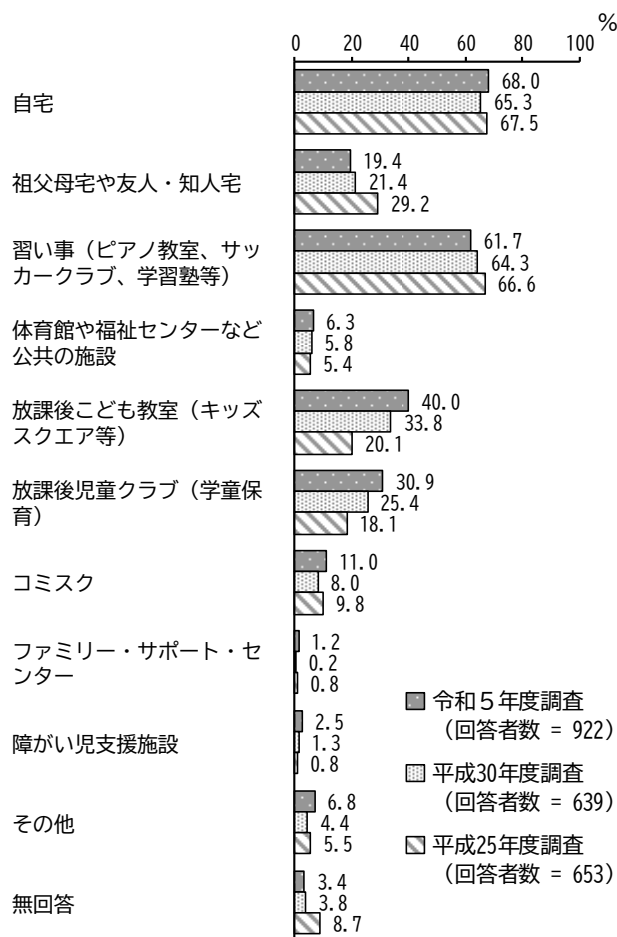
その他

「2泊」、「3泊」、「6泊」が1件となっています。

(7) お子さんの放課後の過ごし方について

問 28 すべての方にうかがいます。お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

「自宅」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が 61.7%、「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が 40.0%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が高くなっています。

年齢間で比較すると、年齢が低くなるにつれ「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

小学校低学年 の放課後度の 過ごし方 子どもの年齢	回答者数 (件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センター など公共の施設	放課後こども教室 （キッズスクエア等）	放課後児童クラブ （学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・ センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	922	68.0	19.4	61.7	6.3	40.0	30.9	11.0	1.2	2.5	6.8	3.4
6 歳	163	67.5	15.3	67.5	7.4	45.4	40.5	7.4	0.6	3.7	6.1	—
7 歳	168	67.9	16.1	58.9	3.0	42.9	37.5	13.1	0.6	2.4	4.8	—
8 歳	158	69.6	23.4	65.8	7.0	34.8	28.5	10.8	0.6	3.2	8.2	0.6
9 歳	138	65.2	26.8	58.0	6.5	44.2	29.0	15.9	2.2	2.9	4.3	7.2
10 歳	128	68.8	18.8	56.3	3.1	38.3	23.4	11.7	—	1.6	7.0	10.9
11 歳	110	66.4	19.1	60.9	8.2	36.4	20.9	4.5	1.8	0.9	12.7	5.5

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての中学校区で「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「コミスク」の割合が高くなっています。

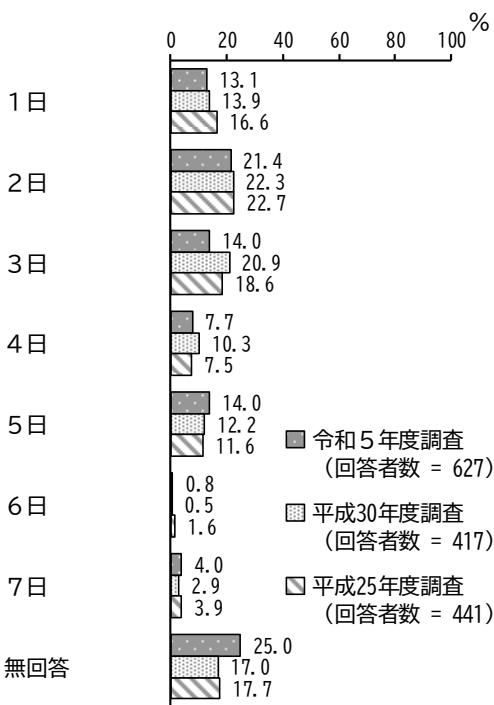
単位：％

小学校低学年 の放課後度の 過ごし方 中学校区	回答者数 (件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センター など公共の施設	放課後こども教室 （キッズスクエア等）	放課後児童クラブ （学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・ センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	922	68.0	19.4	61.7	6.3	40.0	30.9	11.0	1.2	2.5	6.8	3.4
山手	382	70.4	19.9	66.2	5.0	32.5	28.5	15.2	0.5	1.6	5.5	2.4
精道	383	65.5	18.3	60.1	7.6	43.1	32.9	7.8	1.6	2.9	8.1	3.9
潮見	157	68.2	21.0	54.8	6.4	51.0	31.8	8.3	1.9	3.8	7.0	4.5

利用したい日数（週間）

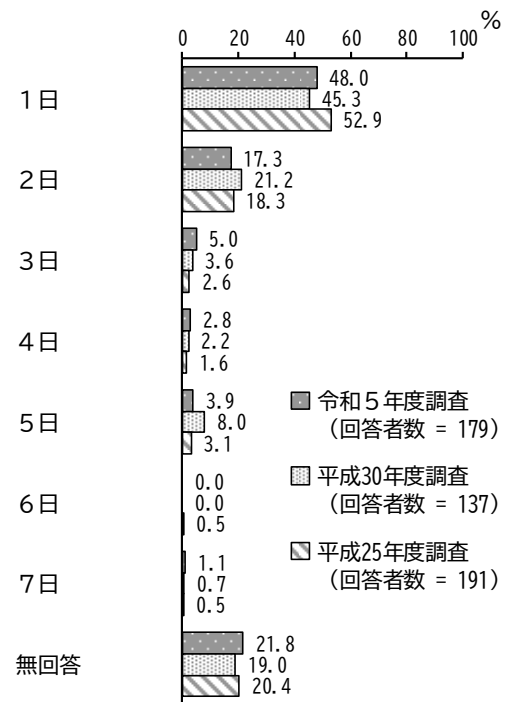
自宅

「2日」の割合が 21.4%と最も高く、次いで
「3日」、「5日」の割合が 14.0%となっています。



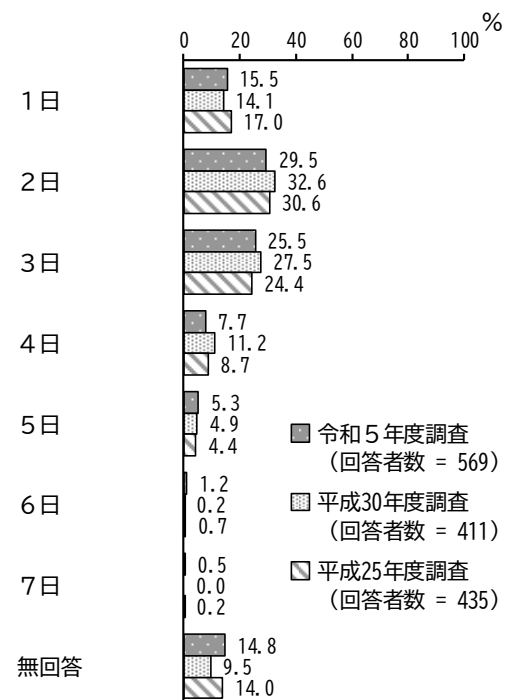
祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が 48.0%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 17.3%となっています。



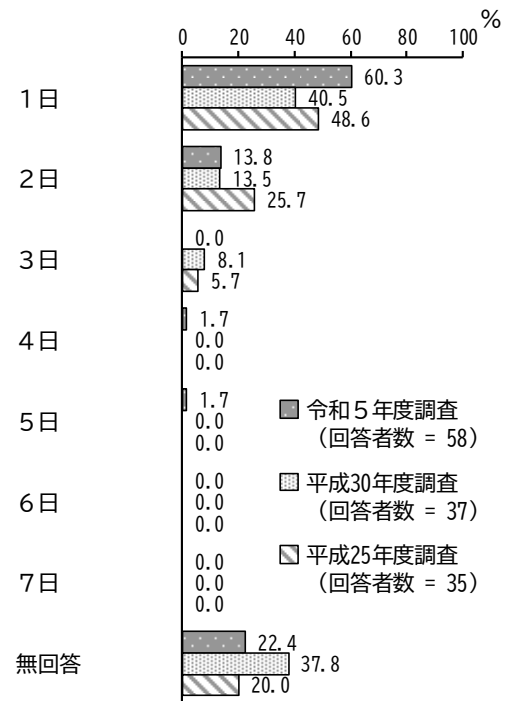
習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)

「2日」の割合が 29.5%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 25.5%、「1日」の割合が 15.5%
となっています。



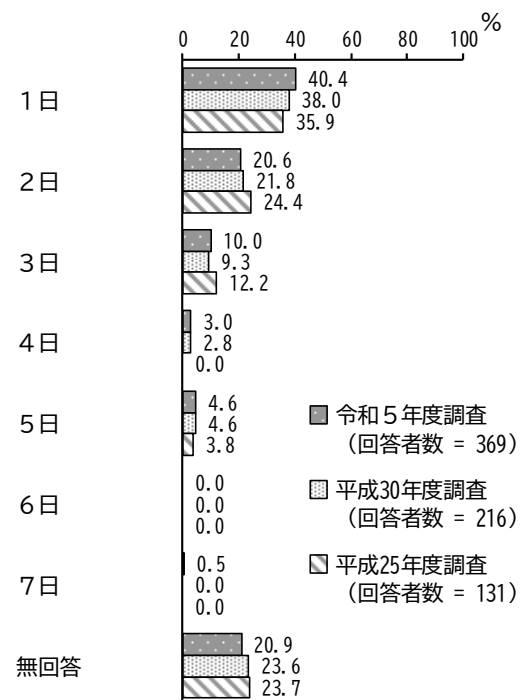
体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が 60.3%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 13.8%となっています。



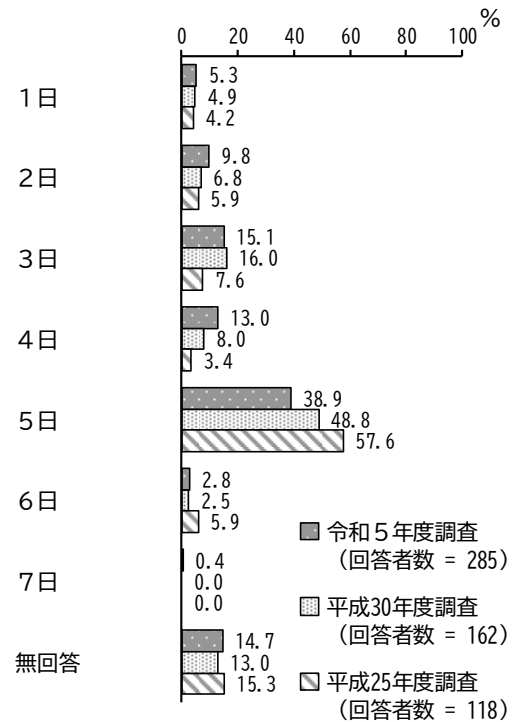
放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が 40.4%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 20.6%、「3日」の割合が 10.0%
となっています。



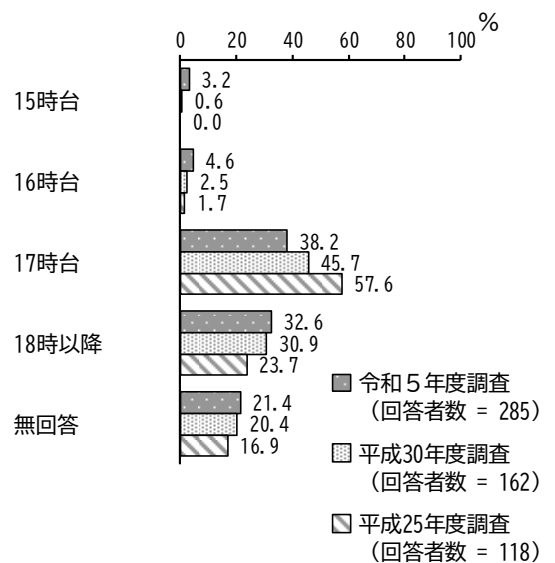
放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が 38.9%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 15.1%、「4日」の割合が 13.0%
となっています。



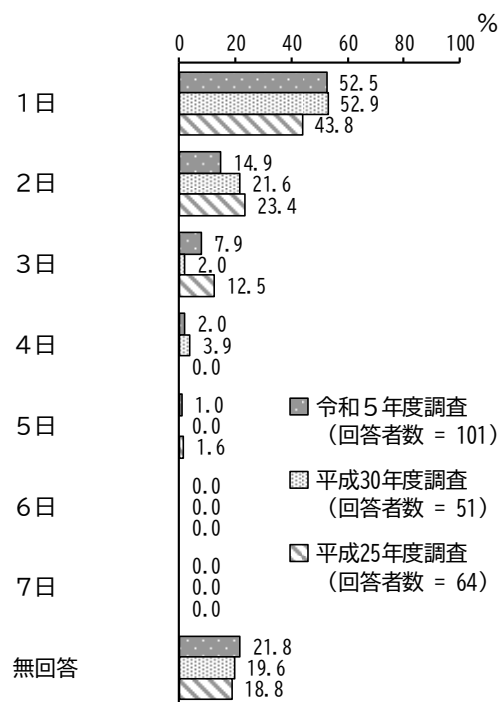
放課後児童クラブ（学童保育）利用終了時刻

「17 時台」の割合が 38.2%と最も高く、次いで
「18 時以降」の割合が 32.6%となっています。



コミスク

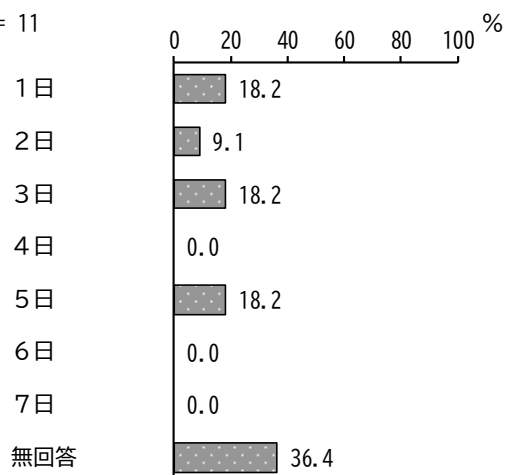
「1日」の割合が 52.5%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 14.9%となっています。



ファミリー・サポート・センター

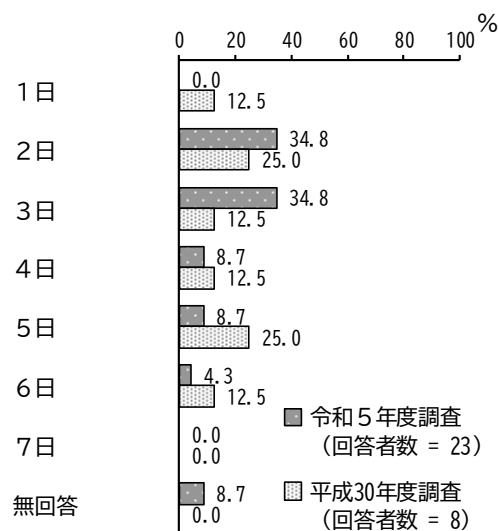
「1日」、「3日」、「5日」の割合が 18.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 11



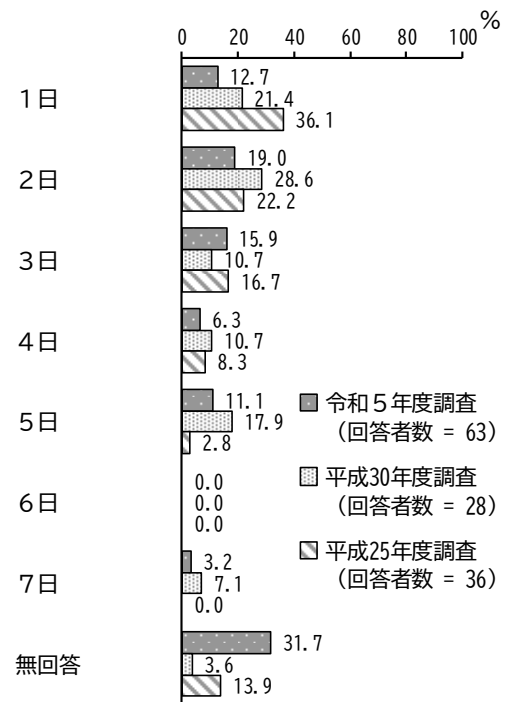
障がい児支援施設

「2日」、「3日」の割合が 34.8%と最も高くなっています。



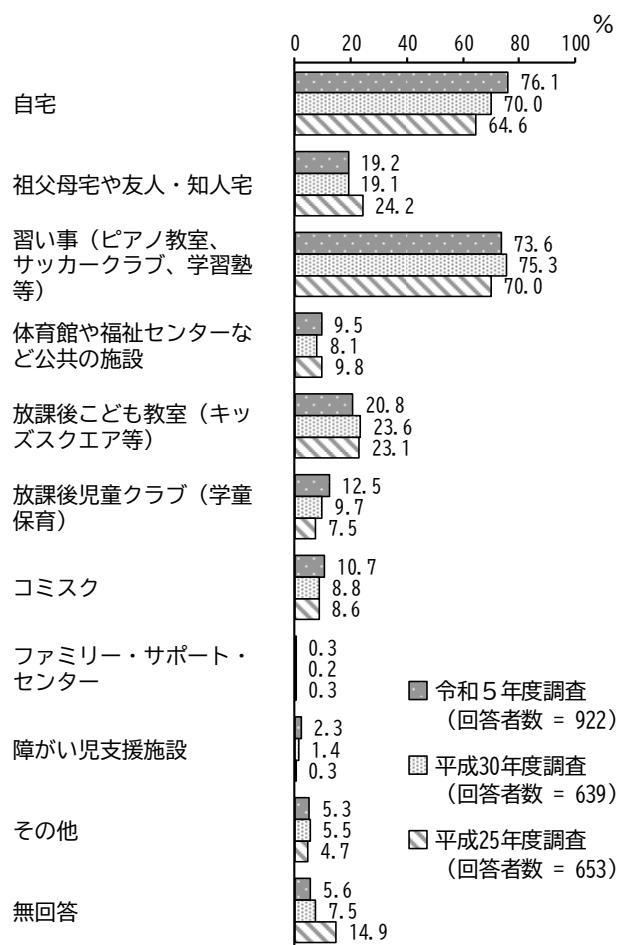
その他

「2日」の割合が19.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.9%、「1日」の割合が12.7%となっています。



問 29 すべての方にうかがいます。お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

「自宅」の割合が 76.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が 73.6%、「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が 20.8%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、7歳以上で「自宅」の割合が最も高く、6歳でも約7割となっています。また、年齢が低くなるにつれ「放課後こども教室（キッズスクエア等）」の割合が高くなる傾向がみられます。

年齢間で比較すると、6歳、7歳で「放課後児童クラブ（学童保育）」の割合が、9歳で「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が高くなっています。

単位：％

小学校高学年 の放課後度の 過ごし方 子どもの年齢	回答者数 (件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センター など公共の施設	放課後こども教室 （キッズスクエア等）	放課後児童クラブ （学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・ センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	922	76.1	19.2	73.6	9.5	20.8	12.5	10.7	0.3	2.3	5.3	5.6
6歳	163	68.7	17.8	78.5	8.6	30.7	20.2	8.6	—	3.7	6.1	7.4
7歳	168	73.2	16.1	67.9	7.1	22.0	19.0	13.7	—	1.2	3.0	8.9
8歳	158	67.7	15.2	67.7	12.0	21.5	13.9	8.9	0.6	3.2	2.5	9.5
9歳	138	84.8	31.9	76.1	10.1	22.5	7.2	15.9	—	3.6	4.3	2.2
10歳	128	87.5	18.0	78.9	6.3	10.2	3.9	10.9	—	0.8	10.9	—
11歳	110	82.7	20.9	79.1	11.8	12.7	8.2	8.2	1.8	0.9	7.3	0.9

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての地区で「自宅」の割合が最も高くなっています。「自宅」以外では、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が全ての中学校区で高くなっています。

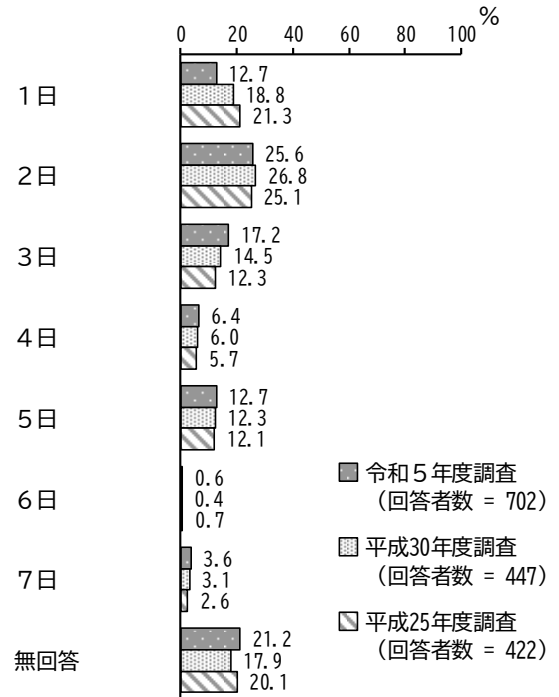
単位：％

小学校高学年 の放課後度の 過ごし方 中学校区	回答者数 (件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センター など公共の施設	放課後こども教室 （キッズスクエア等）	放課後児童クラブ （学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・ センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	922	76.1	19.2	73.6	9.5	20.8	12.5	10.7	0.3	2.3	5.3	5.6
山手	382	76.2	19.1	73.6	7.1	18.1	12.0	12.0	0.3	1.6	3.4	5.8
精道	383	75.5	19.1	73.9	11.2	23.0	13.8	9.1	0.3	2.3	7.8	5.5
潮見	157	77.7	19.7	73.2	11.5	22.3	10.2	11.5	0.6	3.8	3.8	5.7

利用したい日数（週間）

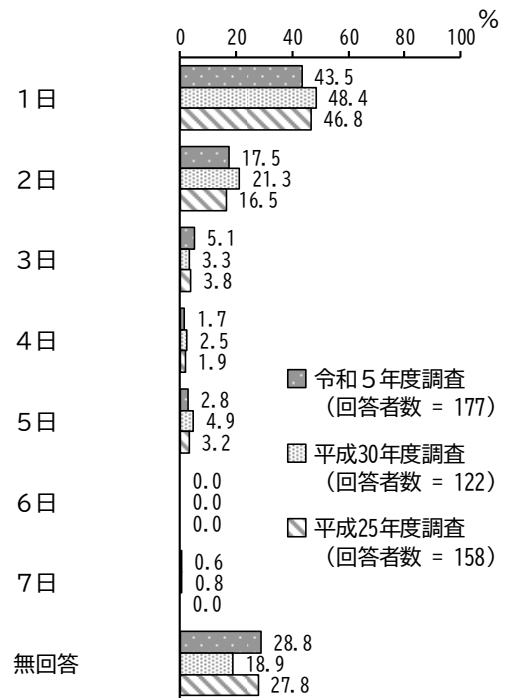
自宅

「2日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.2%、「1日」、「5日」の割合が12.7%となっています。



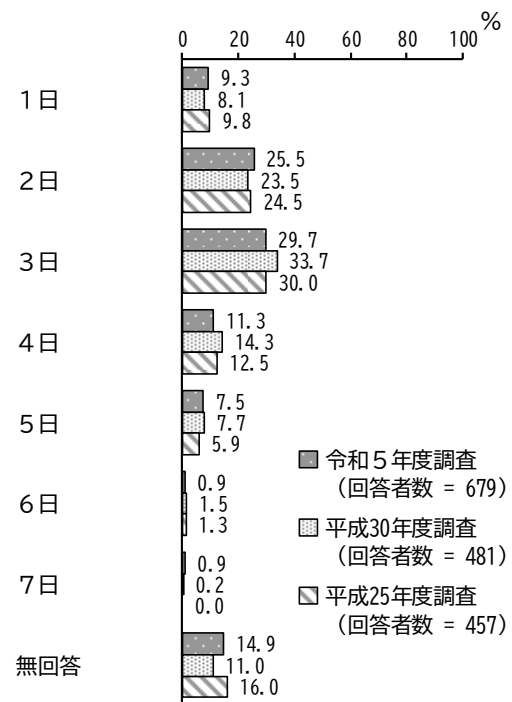
祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が43.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.5%となっています。



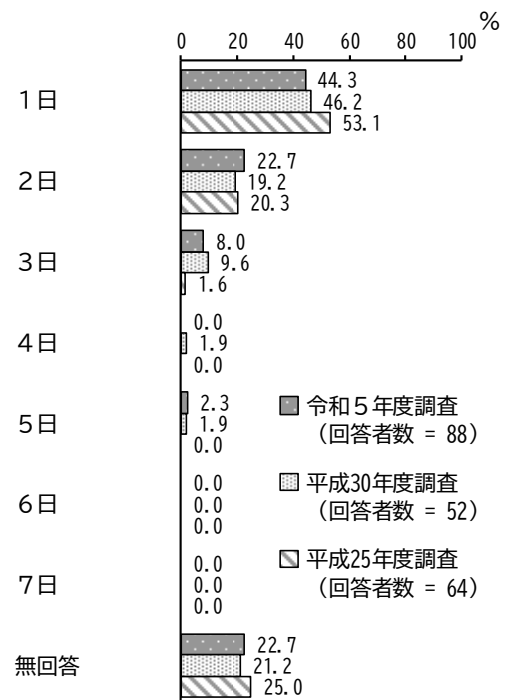
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）

「3日」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が 25.5%、「4日」の割合が 11.3%となっています。



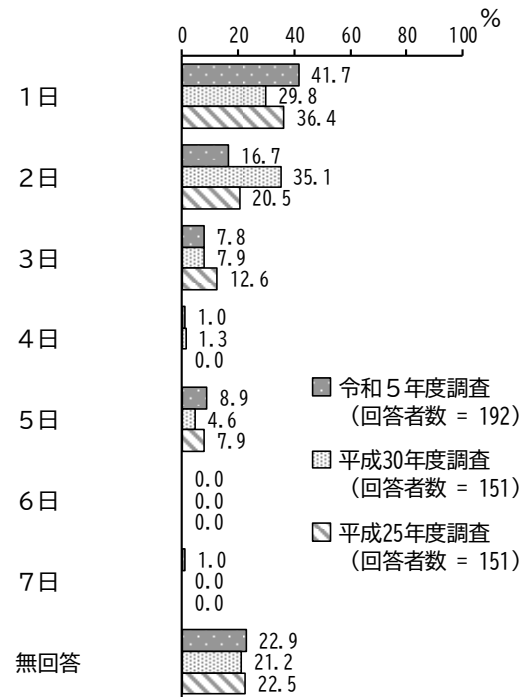
体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が 22.7%となっています。



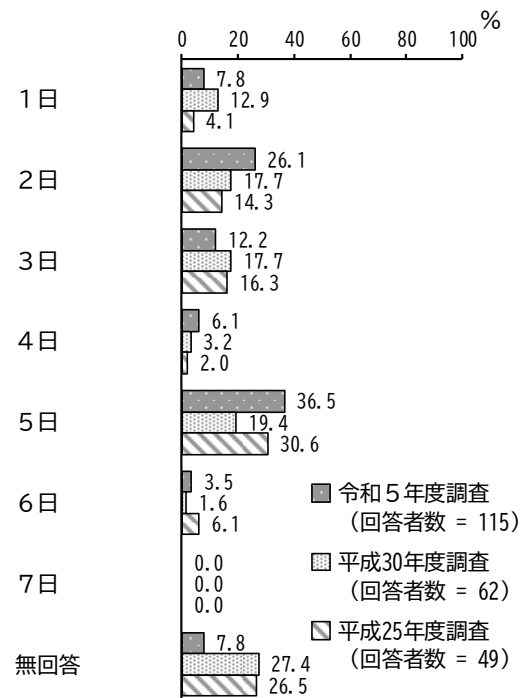
放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が 41.7%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 16.7%となっています。



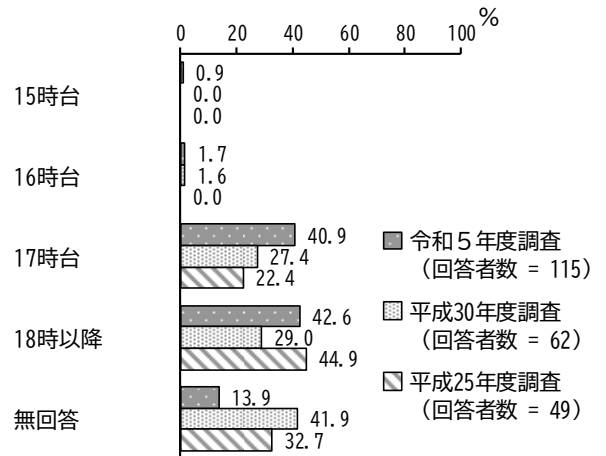
放課後児童クラブ（学童保育）

「5日」の割合が 36.5%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 26.1%、「3日」の割合が 12.2%
となっています。



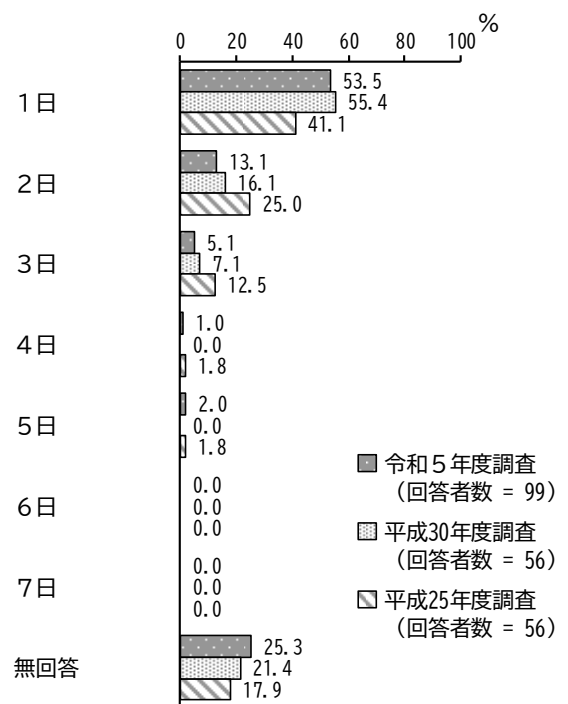
放課後児童クラブ（学童保育）利用終了時刻

「18 時以降」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 40.9%となっています。



コミスク

「1 日」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「2 日」の割合が 13.1%となっています。

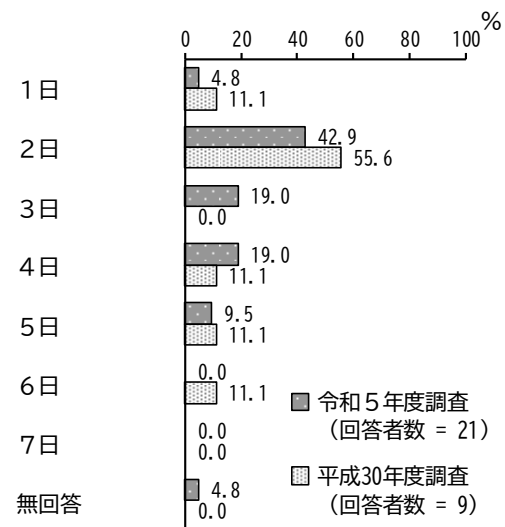


ファミリー・サポート・センター

「2 日」が 1 件となっています。

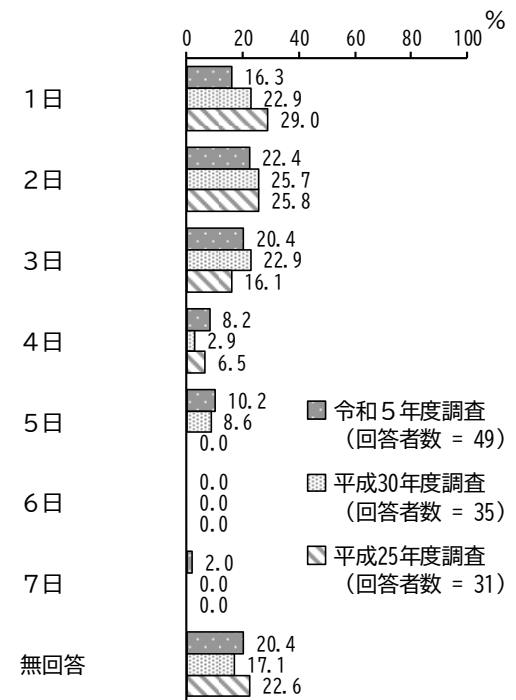
障がい児支援施設

「2日」の割合が 42.9%と最も高く、次いで
「3日」、「4日」の割合が 19.0%となっています。



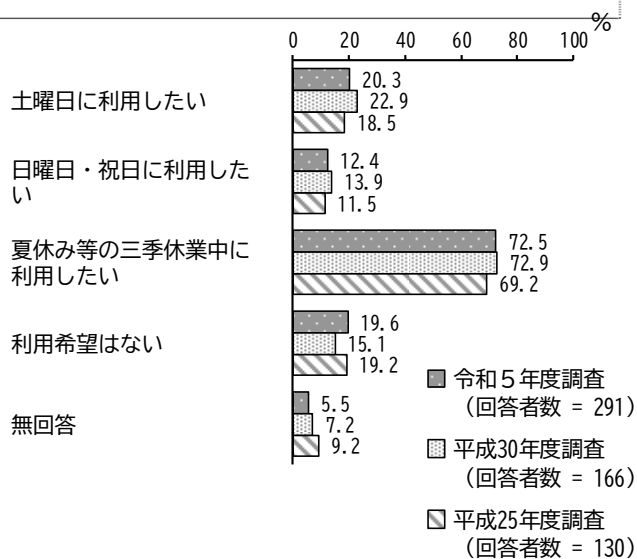
その他

「2日」の割合が 22.4%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 20.4%、「1日」の割合が 16.3%
となっています。



問 30 問 28 または問 29 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 31 へお進みください。土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

「夏休み等の三季休業中に利用したい」の割合が 72.5%と最も高く、次いで「土曜日に利用したい」の割合が 20.3%、「利用希望はない」の割合が 19.6%となっています。

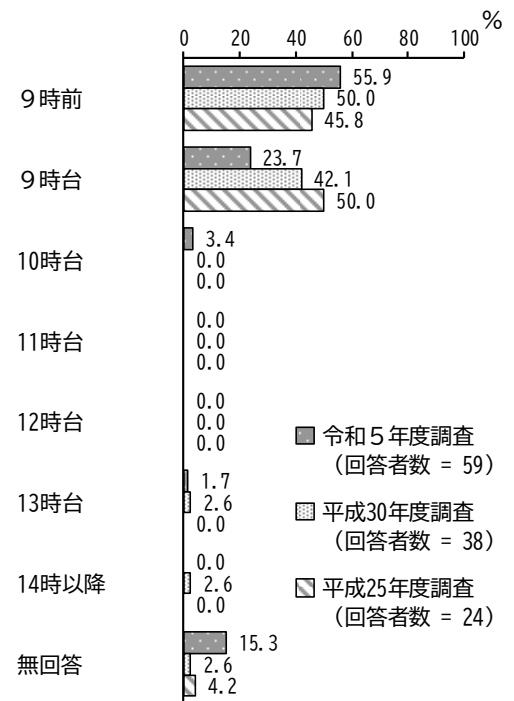


※「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成 25 年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。（以下、（１）～（３）も同様）

(1) 土曜日

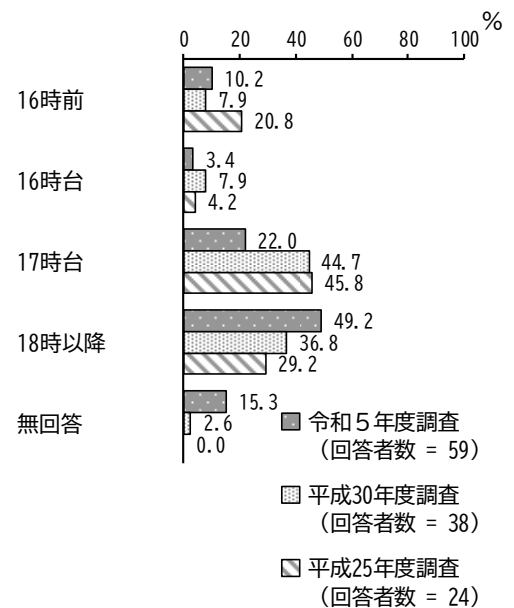
利用希望開始時間

「9時前」の割合が55.9%と最も高く、次いで「9時台」の割合が23.7%となっています。



利用希望終了時間

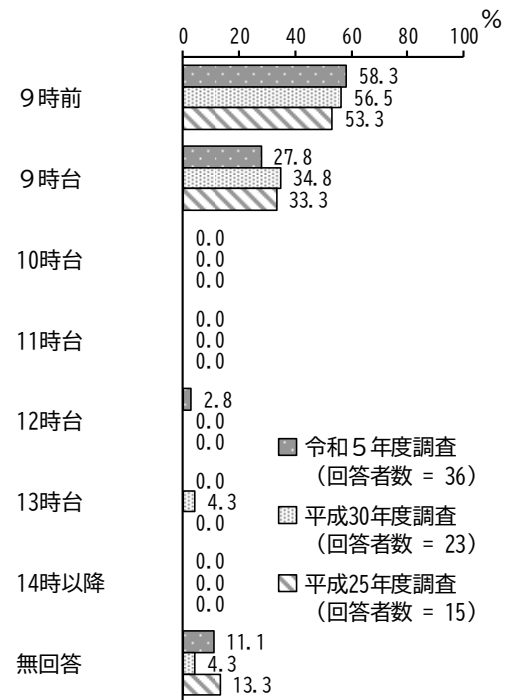
「18 時以降」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 22.0%、「16 時前」の割合が 10.2%となっています。



(2) 日曜日・祝日

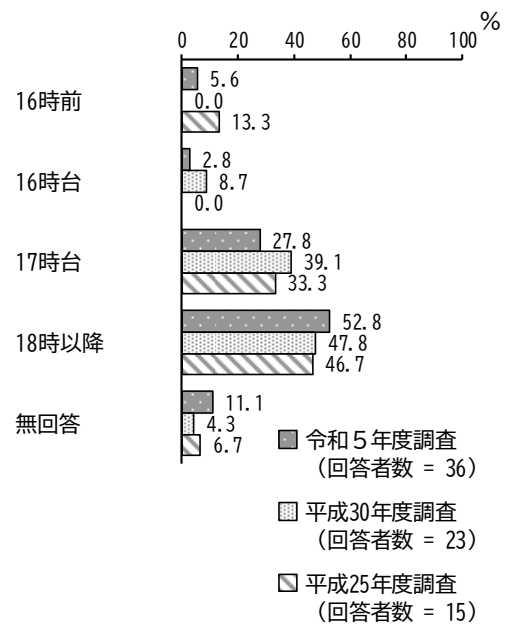
利用希望開始時間

「9時前」の割合が58.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が27.8%となっています。



利用希望終了時間

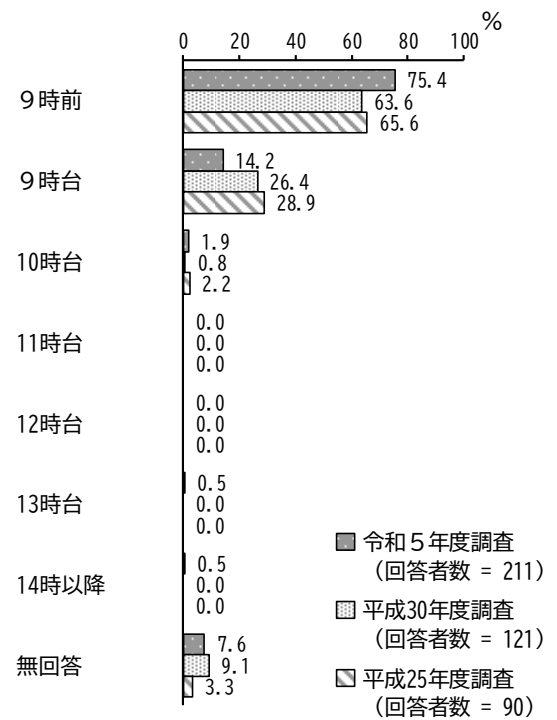
「18時以降」の割合が52.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.8%となっています。



(3) 夏休み等の三季休業中

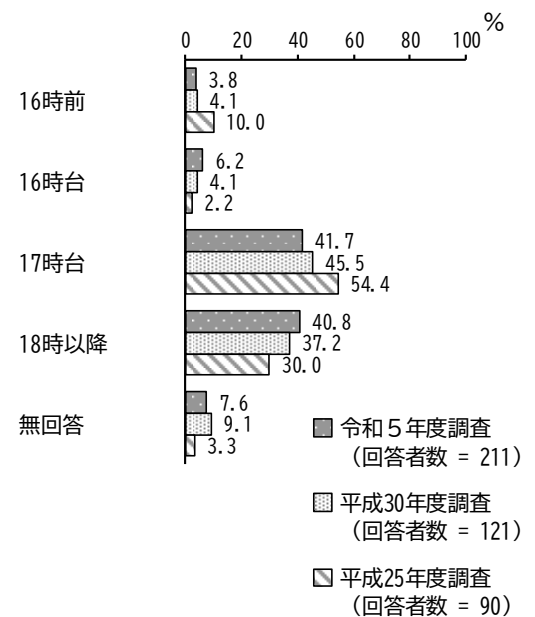
利用希望開始時間

「9時前」の割合が75.4%と最も高く、次いで「9時台」の割合が14.2%となっています。



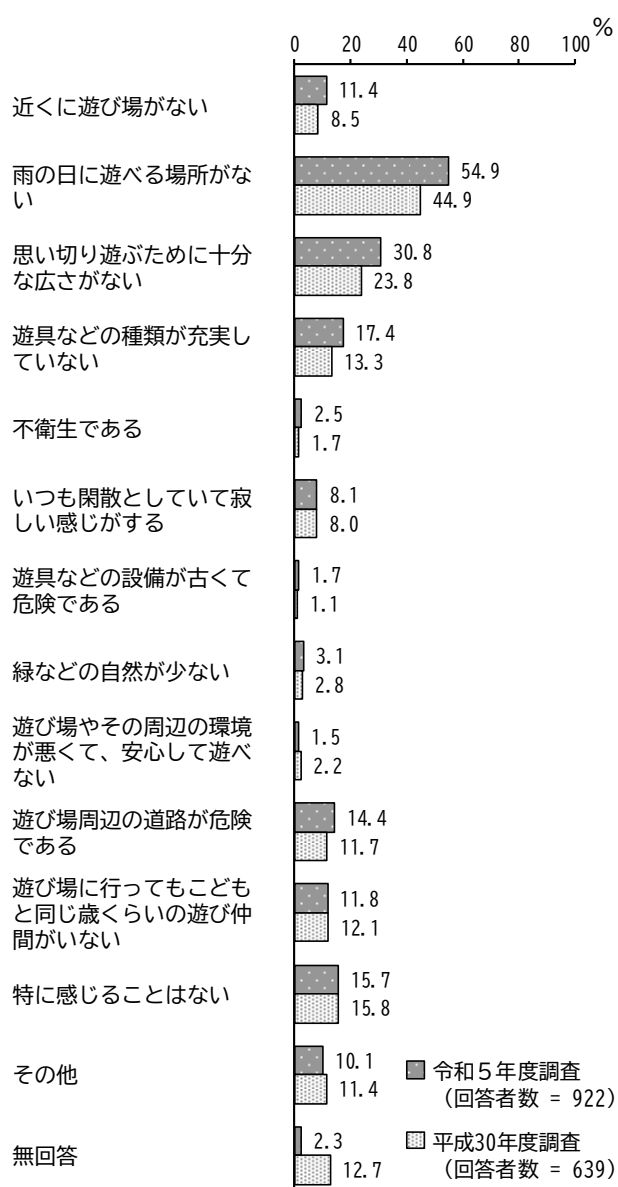
利用希望終了時間

「17時台」の割合が41.7%と最も高く、次いで「18時以降」の割合が40.8%となっています。



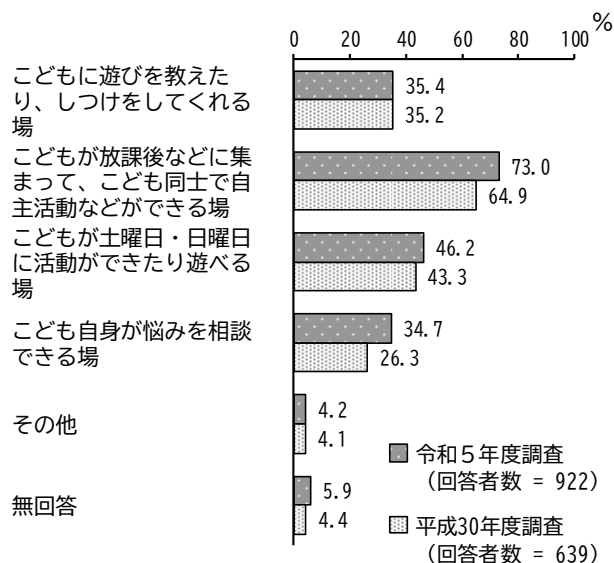
問 31 すべての方にうかがいます。家の近くのこどもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が 30.8%、「遊具などの種類が充実していない」の割合が 17.4%となっています。



問 32 すべての方にうかがいます。身近な地域で、こども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもが放課後などに集まって、こども同士で自主活動などができる場」の割合が73.0%と最も高く、次いで「こどもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」の割合が46.2%、「こどもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場」の割合が35.4%となっています。



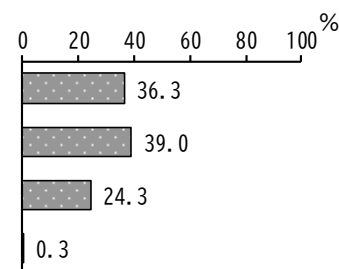
(8) こどもの権利について

問 33 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「名前は知っているが内容は知らなかった」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が 36.3%、「知らなかった」の割合が 24.3%となっています。

回答者数 = 922

名前も内容も知っている
名前は知っているが内容は知らなかった
知らなかった
無回答

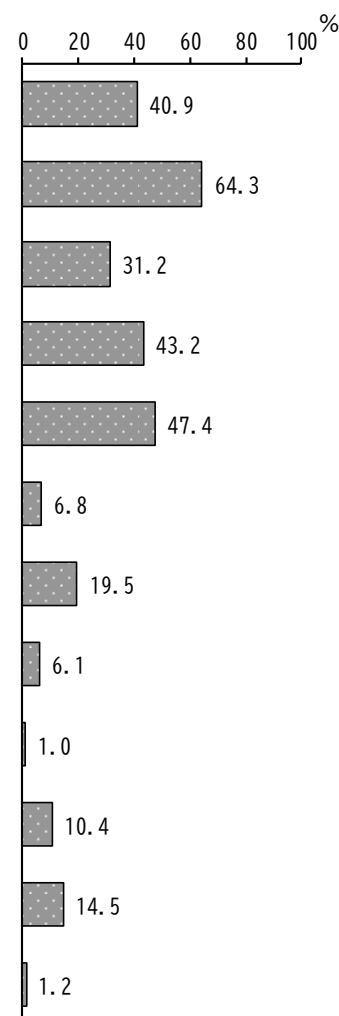


問 34 こどもの権利の中で必要だと思うものに○をつけてください。
(最大3つまで○をつけてください。)

「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が 64.3%と最も高く、次いで「人と違う自分らしさが認められること」の割合が 47.4%、「自分の考えを自由に言えること」の割合が 43.2%となっています。

回答者数 = 922

人種、性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと
暴力や言葉で傷つけないこと
家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
自分の考えを自由に言えること
人と違う自分らしさが認められること
自分の秘密が守られること
自分のことは自分で決められること
自由な時間をもつこと
自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること
保護者から世話をされること(食事、洗濯他)
無回答



問 35 あなたは、子育てをしていて、こどもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「常にしている」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「ときどきしている」の割合が 38.4%となっています。

回答者数 = 922

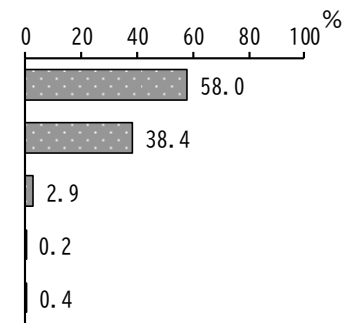
常にしている

ときどきしている

あまりしていない

まったくしたことがない

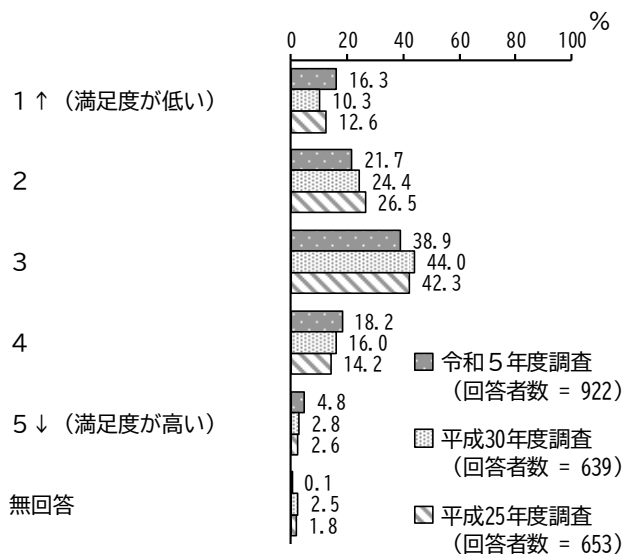
無回答



(9) すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策について

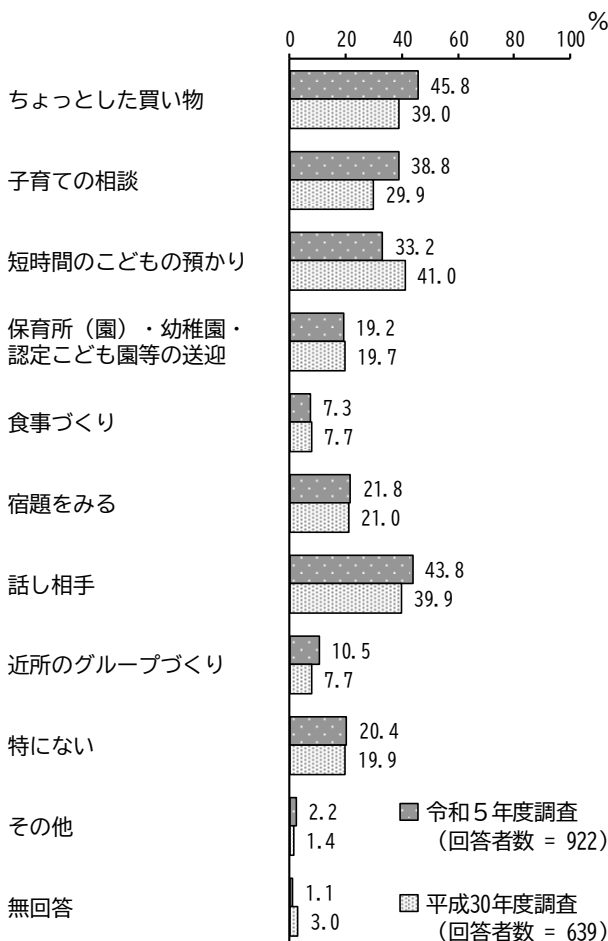
問 36 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

「3」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「2」の割合が 21.7%、「4」の割合が 18.2%となっています。



問 37 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思いますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

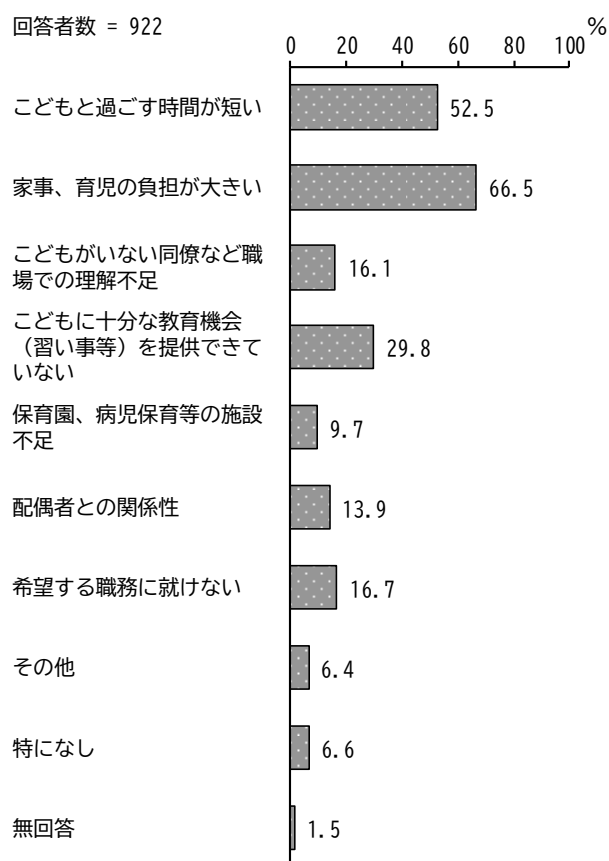
「ちょっとした買い物」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「話し相手」の割合が 43.8%、「子育ての相談」の割合が 38.8%となっています。



問 38 子育てをしながら仕事を行う上での課題は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

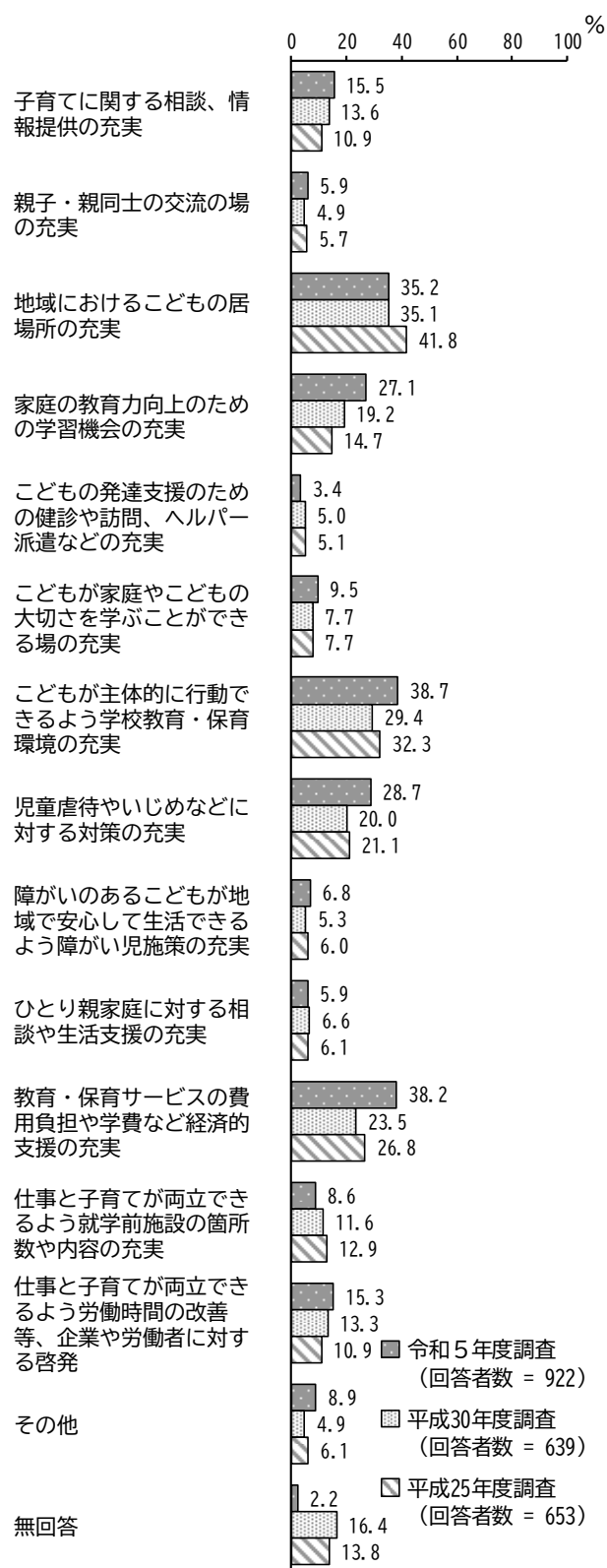
「家事、育児の負担が大きい」の割合が 66.5%と最も高く、次いで「こどもと過ごす時間が短い」の割合が 52.5%、「こどもに十分な教育機会（習い事等）を提供できていない」の割合が 29.8%となっています。

回答者数 = 922



問 39 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が38.7%と最も高く、次いで「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が38.2%、「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が35.2%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、未就労で「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が、パート・アルバイト等で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、フルタイムで「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が、未就労で「子育てに関する相談、情報提供の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

子育て支援施策に期待すること・重要なこと 母親の就労状況	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
全 体	922	15.5	5.9	35.2	27.1	3.4	9.5	38.7
フルタイム	307	11.4	5.9	40.7	27.4	3.6	9.1	41.7
パート・アルバイト等	329	13.7	5.8	34.7	28.9	2.7	10.0	35.3
未就労	257	23.0	5.4	29.6	24.9	4.3	10.5	39.7

子育て支援施策に期待すること・重要なこと 母親の就労状況	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全 体	28.7	6.8	5.9	38.2	8.6	15.3	8.9	2.2
フルタイム	27.7	6.8	8.8	38.4	10.1	18.6	7.8	1.0
パート・アルバイト等	27.4	5.5	4.9	43.2	8.2	17.3	8.5	2.7
未就労	32.3	8.9	3.5	30.7	6.6	9.3	10.5	1.9

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、100万円未満、200～700万円未満で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が高くなっています。また、700～2,000万円未満で「こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が、2,000万円以上で「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、100～200万円未満で「ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実」の割合が、300～500万円未満で「児童虐待やいじめなどに対する対策の充実」の割合が高くなっています。

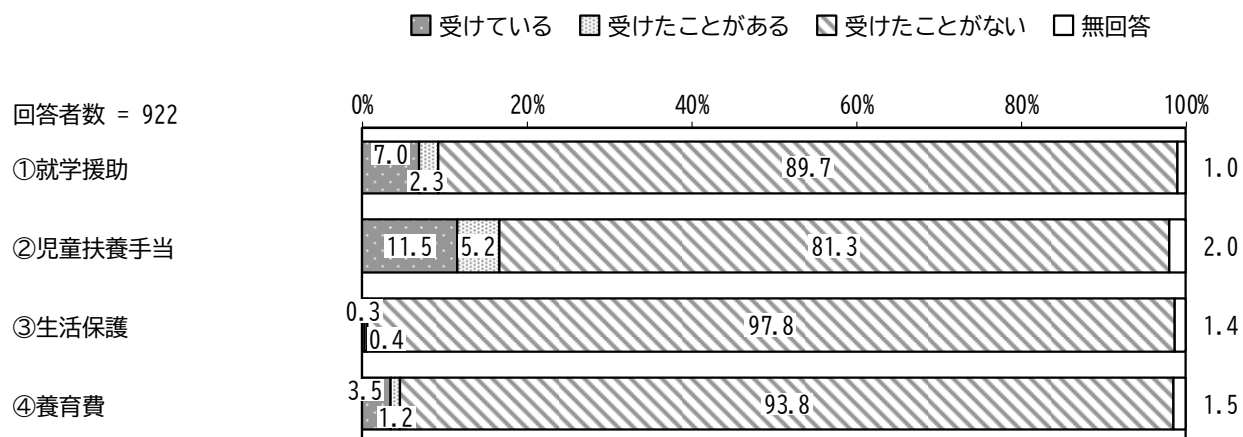
単位：％

世帯の収入	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
全 体	922	15.5	5.9	35.2	27.1	3.4	9.5	38.7
100万円未満	11	9.1	—	45.5	45.5	9.1	9.1	36.4
100～200万円未満	19	21.1	5.3	21.1	36.8	—	5.3	21.1
200～300万円未満	32	6.3	3.1	31.3	15.6	12.5	6.3	37.5
300～500万円未満	67	6.0	4.5	35.8	23.9	—	9.0	29.9
500～700万円未満	139	15.8	4.3	33.1	33.1	4.3	10.1	40.3
700～1,000万円未満	234	15.4	6.4	36.3	29.1	3.4	8.5	43.2
1,000～2,000万円未満	263	17.1	5.7	36.5	23.6	3.0	9.5	41.4
2,000万円以上	61	19.7	11.5	42.6	21.3	1.6	9.8	32.8

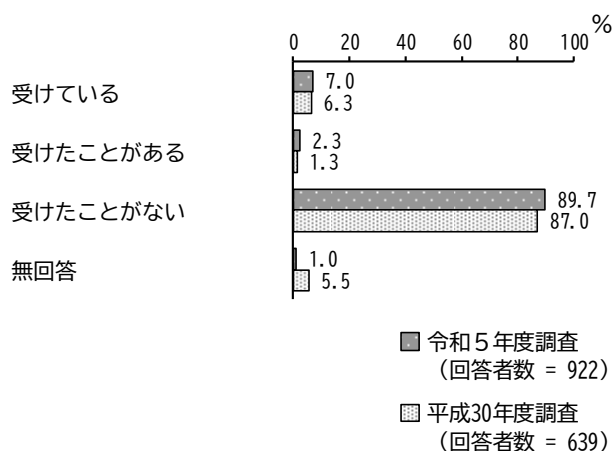
世帯の収入	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全 体	28.7	6.8	5.9	38.2	8.6	15.3	8.9	2.2
100万円未満	36.4	—	27.3	45.5	—	18.2	9.1	—
100～200万円未満	26.3	21.1	52.6	31.6	5.3	10.5	10.5	5.3
200～300万円未満	25.0	9.4	34.4	56.3	9.4	12.5	—	—
300～500万円未満	43.3	4.5	9.0	52.2	9.0	19.4	9.0	1.5
500～700万円未満	28.8	7.2	2.9	41.0	5.8	21.6	4.3	1.4
700～1,000万円未満	28.6	7.3	3.0	38.0	6.4	14.1	7.7	1.7
1,000～2,000万円未満	27.8	6.8	2.7	36.9	11.8	11.8	13.7	1.1
2,000万円以上	23.0	6.6	1.6	18.0	11.5	11.5	9.8	4.9

問 40 過去1年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。①～④のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

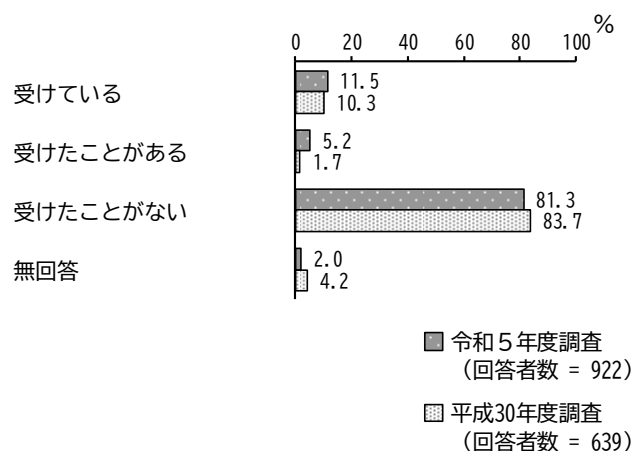
『②児童扶養手当』で「受けている」「受けたことがある」の割合が高くなっています。また、『③生活保護』で「受けたことがない」の割合が高くなっています。



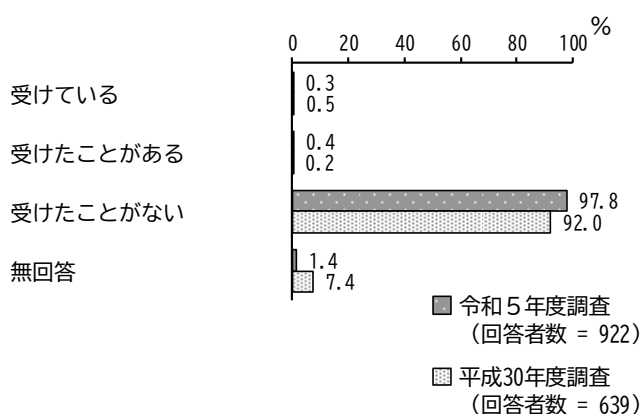
①就学援助



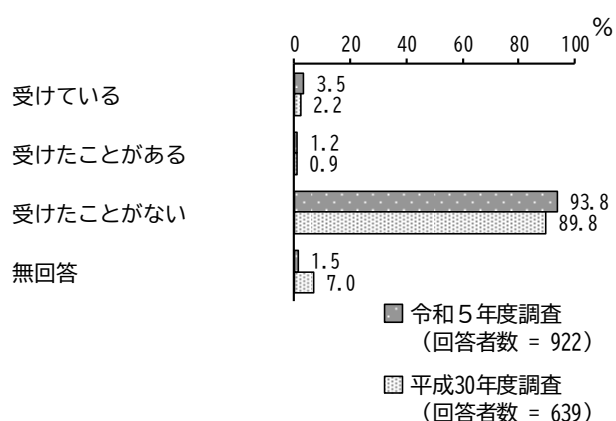
②児童扶養手当



③生活保護

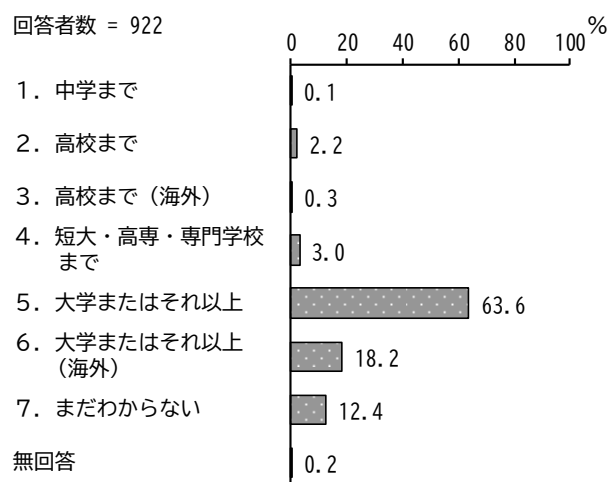


④養育費



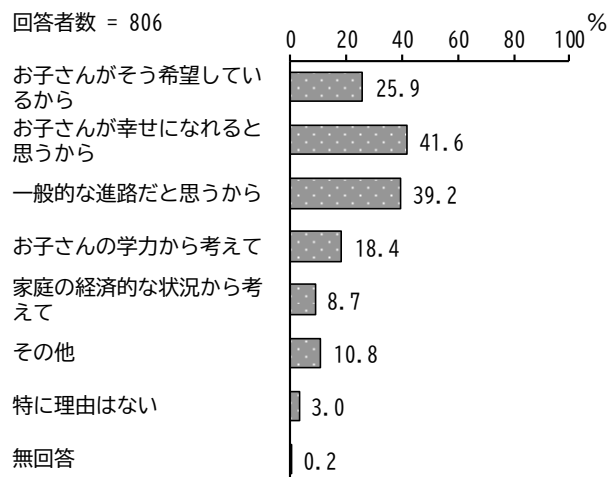
問 41 お子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか（留学を含む）。
当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「大学またはそれ以上」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上（海外）」の割合が 18.2%、「まだわからない」の割合が 12.4%となっています。



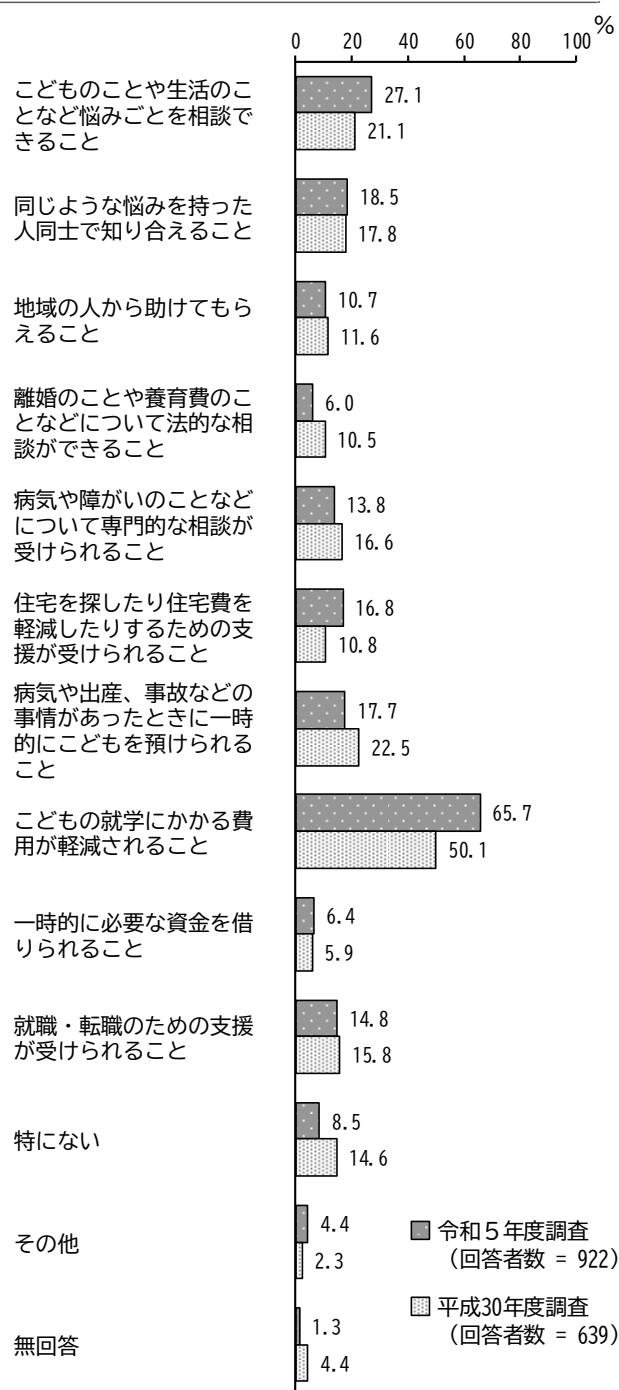
問 42 問 41 で「1. 中学まで」～「6. 大学またはそれ以上（海外）」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「お子さんが幸せになれると思うから」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」の割合が 39.2%、「お子さんがそう希望しているから」の割合が 25.9%となっています。



問 43 あなたが現在、または将来的に必要としていること、重要だと思う支援等は何のようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 65.7%と最も高く、次いで「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 27.1%、「同じような悩みを持った人同士で知り合えること」の割合が 18.5%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が最も高くなっています。また、300 万円未満では「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」の割合が、300 万円以上で「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、100 万円未満で「就職・転職のための支援が受けられること」の割合が、100～200 万円未満で「一時的に必要な資金を借りられること」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入	回答者数（件）	こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けってもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
全 体	922	27.1	18.5	10.7	6.0	13.8	16.8
100 万円未満	11	36.4	18.2	9.1	9.1	—	45.5
100～200 万円未満	19	26.3	15.8	21.1	10.5	21.1	42.1
200～300 万円未満	32	18.8	12.5	18.8	6.3	9.4	59.4
300～500 万円未満	67	29.9	17.9	4.5	6.0	10.4	16.4
500～700 万円未満	139	29.5	19.4	6.5	10.1	18.7	25.2
700～1,000 万円未満	234	30.3	18.4	12.8	6.4	13.7	15.0
1,000～2,000 万円未満	263	23.6	18.6	9.5	3.8	11.8	10.3
2,000 万円以上	61	24.6	23.0	13.1	4.9	9.8	4.9

世帯の収入	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること	こどもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特にない	その他	無回答
全 体	17.7	65.7	6.4	14.8	8.5	4.4	1.3
100 万円未満	18.2	81.8	—	45.5	—	9.1	—
100～200 万円未満	31.6	68.4	21.1	15.8	5.3	10.5	—
200～300 万円未満	21.9	90.6	15.6	12.5	—	—	—
300～500 万円未満	16.4	77.6	13.4	16.4	6.0	7.5	1.5
500～700 万円未満	16.5	76.3	7.2	18.7	5.0	2.2	0.7
700～1,000 万円未満	15.4	66.7	4.7	16.2	6.0	4.7	1.3
1,000～2,000 万円未満	18.3	60.5	4.6	12.2	12.2	4.9	1.5
2,000 万円以上	21.3	36.1	1.6	8.2	16.4	4.9	—

問 44 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「言葉も内容も知っている」の割合が 86.2%と最も高くなっています。

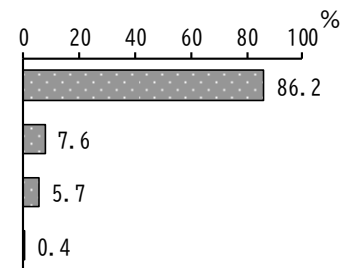
回答者数 = 922

言葉も内容も知っている

言葉は聞いたことがある

知らない

無回答



問 45 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「本人に様子を聞く」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「関係機関に相談する」の割合が 37.2%、「家族、知人、友人に相談する」の割合が 29.0%となっています。

回答者数 = 922

本人に様子を聞く

家族、知人、友人に相談する

先生や部活の顧問等に相談する

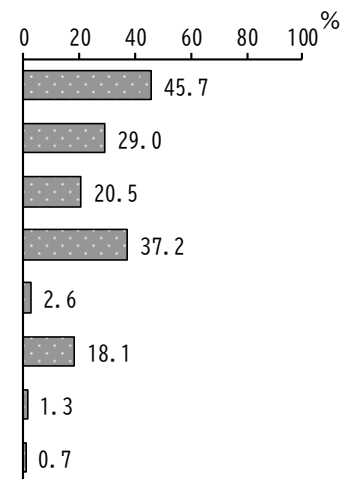
関係機関に相談する

何もしない

わからない

その他

無回答

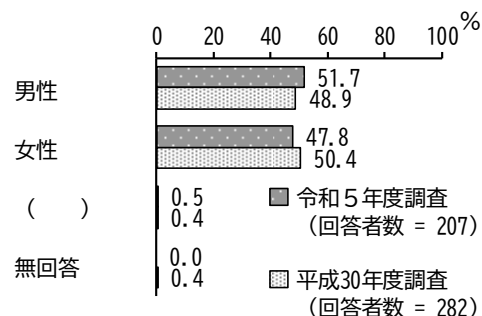


3 小学生本人（４年生～６年生）

（１）あなたのふだんの生活について

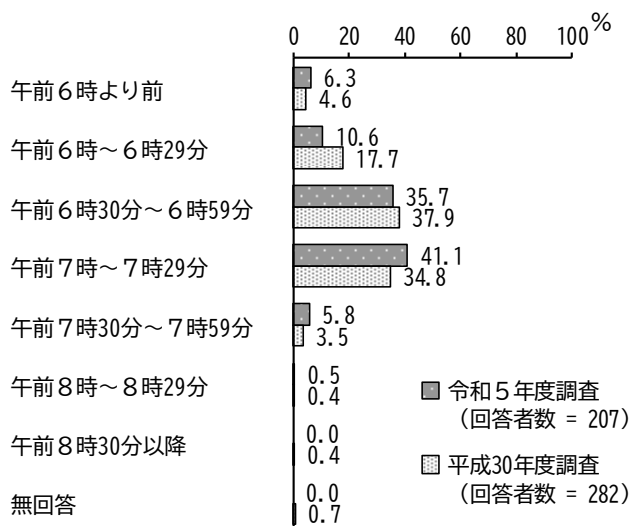
問１ あなた自身が思う性別をお答えください。（１つに○）

「男性」の割合が 51.7%、「女性」の割合が 47.8%となっています。



問２ あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（１つに○）

「午前７時～７時 29 分」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「午前６時 30 分～６時 59 分」の割合が 35.7%、「午前６時～６時 29 分」の割合が 10.6%となっています。



【世帯の収入別】

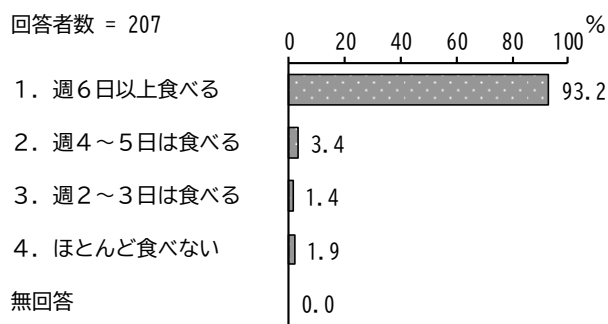
世帯の収入別にみると、100 万円未満、200～300 万円未満、500～2,000 万円未満で「午前７時～７時 29 分」の割合が、100～200 万円未満、300～500 万円未満、2,000 万円以上で「午前６時 30 分～６時 59 分」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入 \ 起床時間	回答者数 (件)	午前6時より前	午前6時～6時29分	午前6時30分～6時59分	午前7時～7時29分	午前7時30分～7時59分	午前8時～8時29分	午前8時30分以降	無回答
全体	207	6.3	10.6	35.7	41.1	5.8	0.5	—	—
100 万円未満	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	—	—	66.7	33.3	—	—	—	—
200～300 万円未満	7	14.3	14.3	14.3	57.1	—	—	—	—
300～500 万円未満	11	—	9.1	45.5	27.3	18.2	—	—	—
500～700 万円未満	23	8.7	4.3	30.4	43.5	13.0	—	—	—
700～1,000 万円未満	51	7.8	11.8	33.3	39.2	5.9	2.0	—	—
1,000～2,000 万円未満	63	4.8	7.9	41.3	41.3	4.8	—	—	—
2,000 万円以上	10	20.0	10.0	40.0	20.0	10.0	—	—	—

問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。(1つに○)

「週6日以上食べる」の割合が93.2%と最も高 回答者数 = 207
 くなっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「週6日以上食べる」の割合が高くなっています。

単位：％

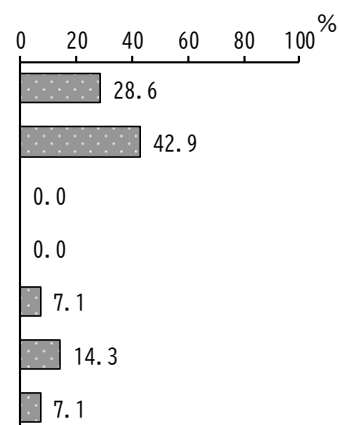
朝食の摂取頻度 世帯の収入	回答者数 (件)	週6日以上 食べる	週4～5日 は食べる	週2～3日 は食べる	ほとん ど食べない	無回 答
全 体	207	93.2	3.4	1.4	1.9	—
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	100.0	—	—	—	—
200～300 万円未満	7	100.0	—	—	—	—
300～500 万円未満	11	90.9	—	9.1	—	—
500～700 万円未満	23	91.3	4.3	4.3	—	—
700～1,000 万円未満	51	92.2	2.0	2.0	3.9	—
1,000～2,000 万円未満	63	95.2	3.2	—	1.6	—
2,000 万円以上	10	90.0	—	—	10.0	—

問4 問3で「2. 週4～5日は食べる」～「4. ほとんど食べない」に○をした人におききします。あなたが、朝ごはんを食べないときがあるのはなぜですか。
(1つに○)

「食べたくないから（食欲がないから）」の割合が42.9%と最も高く、次いで「食べる時間がないから」の割合が28.6%となっています。

回答者数 = 14

食べる時間がないから
食べたくないから（食欲がないから）
太りたくないから
朝ごはんの用意がないから
おうちの人朝ごはんを食べていないから
その他
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別では、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：％

朝食を食べない理由	回答者数（件）	食べる時間がないから	食べたくないから（食欲がないから）	太りたくないから	朝ごはんの用意がないから	おうちの人朝ごはんを食べていないから	その他	無回答
世帯の収入								
全 体	14	28.6	42.9	—	—	7.1	14.3	7.1
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—
300～500 万円未満	1	—	100.0	—	—	—	—	—
500～700 万円未満	2	—	50.0	—	—	—	50.0	—
700～1,000 万円未満	4	—	50.0	—	—	—	25.0	25.0
1,000～2,000 万円未満	3	33.3	33.3	—	—	33.3	—	—
2,000 万円以上	1	100.0	—	—	—	—	—	—

問5 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。(1つに○)

「1日2回以上歯みがきをする」の割合が70.0%と最も高く、次いで「1日1回歯みがきをする」の割合が28.5%となっています。

回答者数 = 207

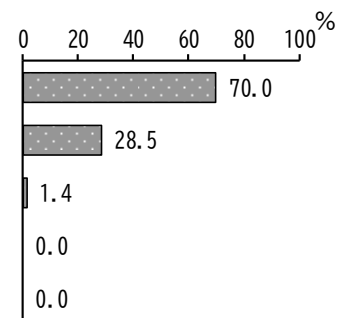
1日2回以上歯みがきをする

1日1回歯みがきをする

全く歯みがきをしない日が週に1～4日ある

全く歯みがきをしない日が週に5日以上ある

無回答



【世帯の収入別】

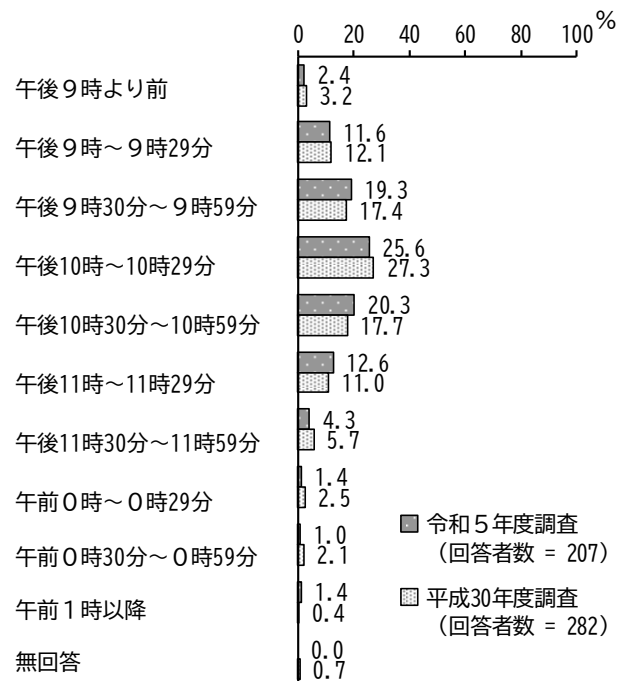
世帯の収入別では、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：%

世帯の収入 \ 歯磨きの頻度	回答者数(件)	1日2回以上歯みがきをする	1日1回歯みがきをする	全く歯みがきをしない日が週に1～4日ある	全く歯みがきをしない日が週に5日以上ある	無回答
全 体	207	70.0	28.5	1.4	—	—
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	33.3	—	—	—
200～300 万円未満	7	85.7	14.3	—	—	—
300～500 万円未満	11	54.5	36.4	9.1	—	—
500～700 万円未満	23	56.5	43.5	—	—	—
700～1,000 万円未満	51	72.5	25.5	2.0	—	—
1,000～2,000 万円未満	63	76.2	23.8	—	—	—
2,000 万円以上	10	50.0	50.0	—	—	—

問6 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。(1つに○)

「午後10時～10時29分」の割合が25.6%と最も高く、次いで「午後10時30分～10時59分」の割合が20.3%、「午後9時30分～9時59分」の割合が19.3%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500万円未満で「午後11時～11時29分」の割合が、500～700万円未満で「午後10時30分～10時59分」の割合が、700万円以上で「午後10時～10時29分」の割合が高くなっています。

単位：％

就寝時間 世帯の収入	回答者数 (件)	午後9時より前	午後9時～9時29分	午後9時30分～9時59分	午後10時～10時29分	午後10時30分～10時59分	午後11時～11時29分	午後11時30分～11時59分	午前0時～0時29分	午前0時30分～0時59分	午前1時以降	無回答
全 体	207	2.4	11.6	19.3	25.6	20.3	12.6	4.3	1.4	1.0	1.4	—
100万円未満	2	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—
100～200万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300万円未満	7	14.3	—	14.3	28.6	28.6	—	14.3	—	—	—	—
300～500万円未満	11	—	9.1	27.3	9.1	18.2	27.3	—	—	—	9.1	—
500～700万円未満	23	—	13.0	17.4	13.0	34.8	13.0	4.3	4.3	—	—	—
700～1,000万円未満	51	2.0	11.8	21.6	27.5	21.6	7.8	3.9	3.9	—	—	—
1,000～2,000万円未満	63	1.6	11.1	20.6	20.6	19.0	19.0	4.8	—	1.6	1.6	—
2,000万円以上	10	—	10.0	10.0	40.0	30.0	—	10.0	—	—	—	—

【放課後に過ごす場所別】

放課後に過ごす場所別にみると、自分の家で「午後 10 時～10 時 29 分」の割合が、じゅくや習いごとで「午後 11 時～11 時 29 分」の割合が高くなっています。

各項目間で比較すると、じゅくや習いごとで「午後 11 時 30 分～11 時 59 分」の割合が高くなっています。

単位：％

就寝時間 放課後に過ごす場所	回答者数 (件)	午後 9 時より前	午後 9 時～9 時 29 分	午後 9 時 30 分～9 時 59 分	午後 10 時～10 時 29 分	午後 10 時 30 分～10 時 59 分	午後 11 時～11 時 29 分	午後 11 時 30 分～11 時 59 分	午前 0 時～0 時 29 分	午前 0 時 30 分～0 時 59 分	午前 1 時以降	無回答
全 体	207	2.4	11.6	19.3	25.6	20.3	12.6	4.3	1.4	1.0	1.4	—
自分の家	106	1.9	13.2	17.9	26.4	22.6	11.3	3.8	0.9	—	1.9	—
友だちの家	3	—	33.3	—	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—
じゅくや習いごと	50	4.0	4.0	14.0	20.0	16.0	26.0	10.0	4.0	2.0	—	—
学校	8	—	—	37.5	37.5	25.0	—	—	—	—	—	—
キッズスクエア	2	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
学童保育	8	12.5	25.0	25.0	37.5	—	—	—	—	—	—	—
公共施設	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
公園	25	—	20.0	32.0	24.0	20.0	—	—	—	4.0	—	—
お店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	4	—	—	25.0	—	50.0	25.0	—	—	—	—	—

問7 あなたは、夕ごはんをこどもだけ（一人だけを含む）で食べることがありますか。
（1つに○）

「ほとんどない」の割合が 83.1%と最も高くな
っています。

回答者数 = 207

ほとんど毎日

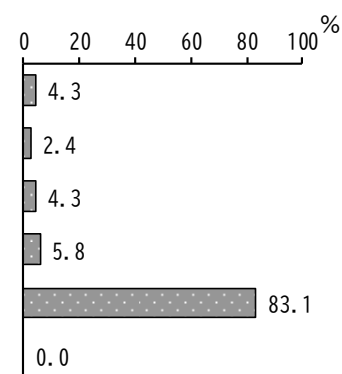
週に4～5日

週に2～3日

週に1日程度

ほとんどない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「ほとんどない」の割合が最も高くなっています。
各年収項目間で比較すると、500～700 万円未満で「週に1日程度」の割合が高くなっています。

単位：%

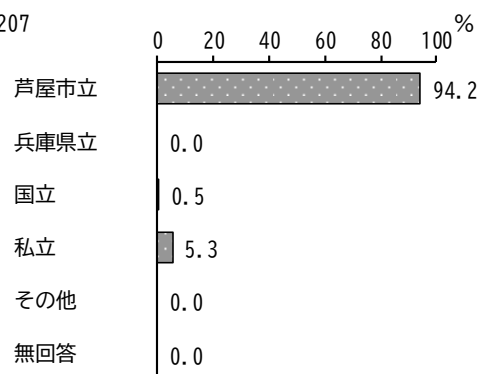
夕ごはんをこども だけで食べる頻度	回答者数 (件)	ほとんど 毎日	週に 4～5 日	週に 2～3 日	週に 1日 程度	ほとん どない	無回 答
世帯の収入							
全 体	207	4.3	2.4	4.3	5.8	83.1	—
100 万円未満	2	50.0	—	—	—	50.0	—
100～200 万円未満	3	—	—	—	—	100.0	—
200～300 万円未満	7	—	14.3	14.3	—	71.4	—
300～500 万円未満	11	—	—	9.1	9.1	81.8	—
500～700 万円未満	23	4.3	4.3	—	13.0	78.3	—
700～1,000 万円未満	51	7.8	2.0	3.9	3.9	82.4	—
1,000～2,000 万円未満	63	—	1.6	4.8	7.9	85.7	—
2,000 万円以上	10	—	10.0	10.0	10.0	70.0	—

(2) 学校について

問8 あなたは、どの学校に通っていますか。(1つに○)

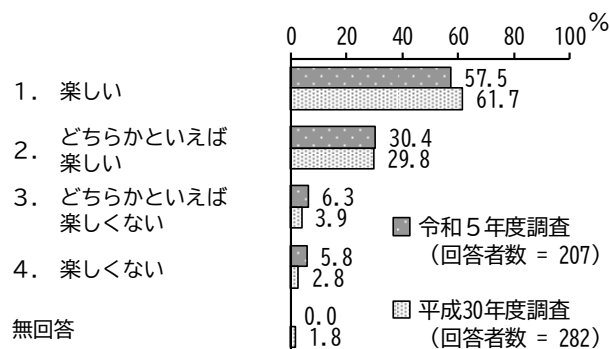
「芦屋市立」の割合が94.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 207



問9 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が57.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が30.4%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、年収に関わらず「楽しい」の割合が高く、特に2,000万円以上で9割となっています。

単位：%

学校にいる時間が 楽しいか	回答者数 (件)	楽しい	どちらか といえば 楽しい	どちらか といえば 楽しくない	楽しくない	無回答
世帯の収入						
全 体	207	57.5	30.4	6.3	5.8	—
100万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200万円未満	3	66.7	—	—	33.3	—
200～300万円未満	7	42.9	42.9	—	14.3	—
300～500万円未満	11	36.4	54.5	9.1	—	—
500～700万円未満	23	47.8	30.4	13.0	8.7	—
700～1,000万円未満	51	56.9	35.3	5.9	2.0	—
1,000～2,000万円未満	63	60.3	31.7	3.2	4.8	—
2,000万円以上	10	90.0	—	10.0	—	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、芦屋市立、私立ともに「楽しい」の割合が高いものの、私立のほうがその割合は高くなっています。

単位：%

学校にいる時間が 楽しいか	回答者数 (件)	楽しい	どちらか といえば 楽しい	どちらか といえば 楽しくない	楽しくない	無回答
公立学校、私立学校						
全 体	207	57.5	30.4	6.3	5.8	—
芦屋市立	195	56.9	30.8	6.2	6.2	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—
国立	1	100.0	—	—	—	—
私立	11	63.6	27.3	9.1	—	—
その他	—	—	—	—	—	—

問10 問9で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におきします。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「いやな友だちがいるから」、「なんでも自由
できないから」の割合が44.0%と最も高く、次
いで「学校のきまり（校則）がきびしいから」の割
合が28.0%となっています。

回答者数 = 25

授業がわからないから

友だちがいないから

いやな友だちがいるから

先生が悩みや意見を聞いて
くれないから

学校のきまり（校則）がき
びしいから

なんでも自由にできないか
ら

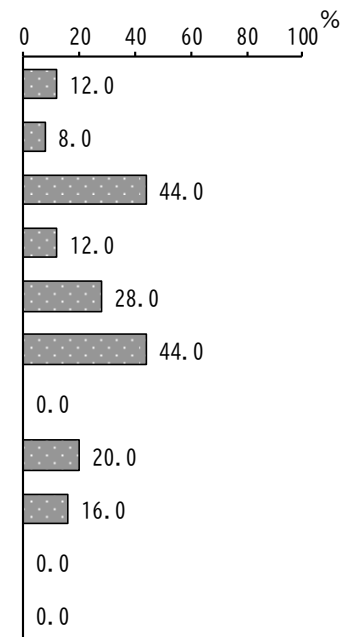
家で心配なことがあって、
集中できないから

夜ふかしなどで眠く学校の
授業がづらいから

その他

特にな

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

学校にいる時間が 楽しくない理由	回答者数 (件)	授業が わからないから	友だちが いないから	いやな友だちが いるから	先生が悩みや 意見を聞いて くれないから	学校のきまり (校則) が きびしいから	なんでも自由 にできないから	家で心配な ことがあって、 集中できないから	夜ふかしなど で眠く学校の 授業がづらいから	その他	特にな	無回答
公立学校、私立学校												
全 体	25	12.0	8.0	44.0	12.0	28.0	44.0	—	20.0	16.0	—	—
芦屋市立	24	12.5	8.3	45.8	12.5	25.0	41.7	—	20.8	16.7	—	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	1	—	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 11 あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。(1つに○)

「大学またはそれ以上」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が 24.6%となっています。

回答者数 = 207

中学まで

高校まで

高校まで（海外）

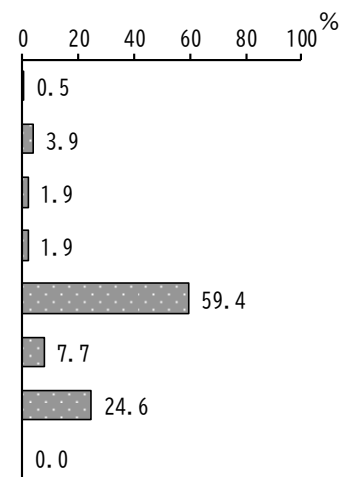
短大・高専・専門学校まで

大学またはそれ以上

大学またはそれ以上（海外）

まだわからない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「大学またはそれ以上」の割合が高くなっています。

単位：%

将来、どの学校まで進学したいか	回答者数 (件)	中学まで	高校まで	高校まで（海外）	短大・高専・専門学校まで	大学またはそれ以上	大学またはそれ以上（海外）	まだわからない	無回答
世帯の収入									
全 体	207	0.5	3.9	1.9	1.9	59.4	7.7	24.6	—
100 万円未満	2	—	—	—	—	—	—	100.0	—
100～200 万円未満	3	—	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—
200～300 万円未満	7	—	—	14.3	—	57.1	—	28.6	—
300～500 万円未満	11	—	—	—	—	63.6	9.1	27.3	—
500～700 万円未満	23	—	4.3	4.3	4.3	52.2	4.3	30.4	—
700～1,000 万円未満	51	2.0	3.9	—	2.0	66.7	5.9	19.6	—
1,000～2,000 万円未満	63	—	6.3	1.6	—	61.9	11.1	19.0	—
2,000 万円以上	10	—	—	—	—	90.0	—	10.0	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「大学またはそれ以上」の割合が高くなっています。

単位：%

将来、どの学校まで進学したいか	回答者数 (件)	中学まで	高校まで	高校まで（海外）	短大・高専・専門学校まで	大学またはそれ以上	大学またはそれ以上（海外）	まだわからない	無回答
公立学校、私立学校									
全 体	207	0.5	3.9	1.9	1.9	59.4	7.7	24.6	—
芦屋市立	195	0.5	3.1	1.5	2.1	59.5	7.7	25.6	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国立	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—
私立	11	—	18.2	9.1	—	54.5	9.1	9.1	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 12 問 11 で選択したその理由について、下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「希望する学校や職業があるから」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「とくに理由はない」の割合が 25.6%、「自分の成績から考えて」の割合が 11.1%となっています。

回答者数 = 207

希望する学校や職業があるから

自分の成績から考えて

親がそう言っているから

兄・姉がそうしているから

まわりの先輩や友達がそうしているから

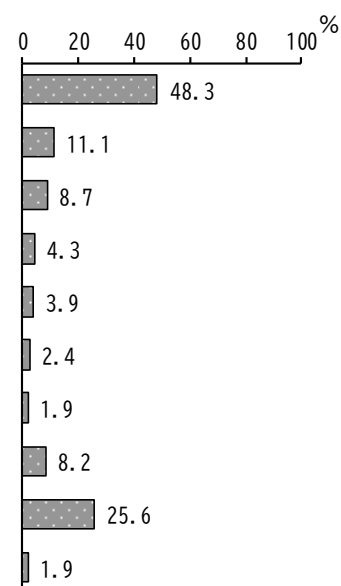
家にお金がないと思うから

早く働く必要があるから

その他

とくに理由はない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「希望する学校や職業があるから」の割合が高くなっています。また、300～500 万円未満、1,000～2,000 万円未満、2,000 万円以上で「自分の成績から考えて」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、2,000 万円以上で「親がそう言っているから」の割合が高くなっています。

単位：%

進学したい学校を選んだ理由	回答者数 (件)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
世帯の収入											
全 体	207	48.3	11.1	8.7	4.3	3.9	2.4	1.9	8.2	25.6	1.9
100 万円未満	2	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0
100～200 万円未満	3	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
200～300 万円未満	7	71.4	14.3	14.3	—	—	—	—	14.3	14.3	—
300～500 万円未満	11	36.4	18.2	9.1	—	—	—	—	—	36.4	—
500～700 万円未満	23	47.8	8.7	8.7	8.7	4.3	4.3	—	13.0	21.7	4.3
700～1,000 万円未満	51	51.0	9.8	5.9	2.0	5.9	2.0	7.8	5.9	21.6	2.0
1,000～2,000 万円未満	63	46.0	17.5	12.7	6.3	6.3	1.6	—	11.1	25.4	—
2,000 万円以上	10	50.0	20.0	30.0	—	—	—	—	—	10.0	10.0

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「希望する学校や職業があるから」の割合が高くなっています。また、私立で「親がそう言っているから」の割合が高くなっています。

単位：％

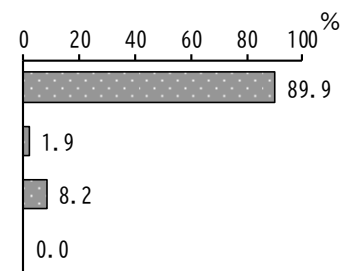
進学したい学校を選んだ理由	回答者数 (件)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達から	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
公立学校、私立学校											
全 体	207	48.3	11.1	8.7	4.3	3.9	2.4	1.9	8.2	25.6	1.9
芦屋市立	195	47.7	11.3	7.2	4.6	4.1	2.6	1.5	8.7	27.2	1.5
兵庫県立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国立	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	11	54.5	—	36.4	—	—	—	9.1	—	—	9.1
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 13 あなたは将来働きたいと思いますか。(1つに○)

「働きたいと思う」の割合が 89.9%と最も高くなっています。

回答者数 = 207

働きたいと思う
働きたいと思わない
わからない
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「働きたいと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

将来働きたいか	回答者数 (件)	働きたいと思う	働きたいと思わない	わからない	無回答
世帯の収入					
全 体	207	89.9	1.9	8.2	—
100 万円未満	2	100.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	—	33.3	—
200～300 万円未満	7	100.0	—	—	—
300～500 万円未満	11	90.9	9.1	—	—
500～700 万円未満	23	91.3	—	8.7	—
700～1,000 万円未満	51	86.3	—	13.7	—
1,000～2,000 万円未満	63	87.3	3.2	9.5	—
2,000 万円以上	10	100.0	—	—	—

問 14 問 13 を選択した理由（抜粋）

①「働きたいと思う」を選択した理由

- ・やりたい仕事があるから。
- ・お金をためるため。
- ・自分でお金を稼ぎたい。
- ・働かないと食べていけないから。
- ・生きていくためと、好きな仕事をしたら面白そうだから。
- ・大人になって1人でもお金に困らないようにしたいと思ったからです。
- ・幸せになりたいから。
- ・楽しそうだから。
- ・なりたい職業がたくさんあるから。
- ・お金を稼がないと、生活ができないから。
- ・親を助けてあげたいから。
- ・世の中の役に立ちたい。
- ・働いた方が、良い人間になるかもしれないから。
- ・働いたら仕事の仲間が増えるし、生きがいを感じられるから。

②「働きたいと思わない」を選択した理由

- ・やりたい仕事があるから。
- ・単純にめんどくさいからって理由もあるけれどこの世には過労死という言葉があるくらいブラック企業が多いからです。
- ・働くのがめんどくさいから。
- ・面倒くさい。ずっと家でゴロゴロして寝ていたいから。

③「わからない」を選択した理由

- ・やりたい仕事があるから。
- ・まだまだ先が長いから。
- ・まだわからない。
- ・働けるものがあれば働きたいが、何ができるかわからない。
- ・まだ決めていないから。
- ・どんな職業につけるか分からないから。
- ・まだイメージがわからないから。
- ・私は大工さんになりたいけど女性は100に1人だからです。

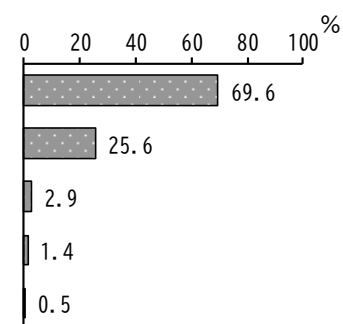
(3) 放課後のすごしかたについて

問 15 あなたは放課後の時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 25.6%となっています。

回答者数 = 207

1. 楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない
4. 楽しくない
- 無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「楽しい」の割合が高くなっています。

単位：%

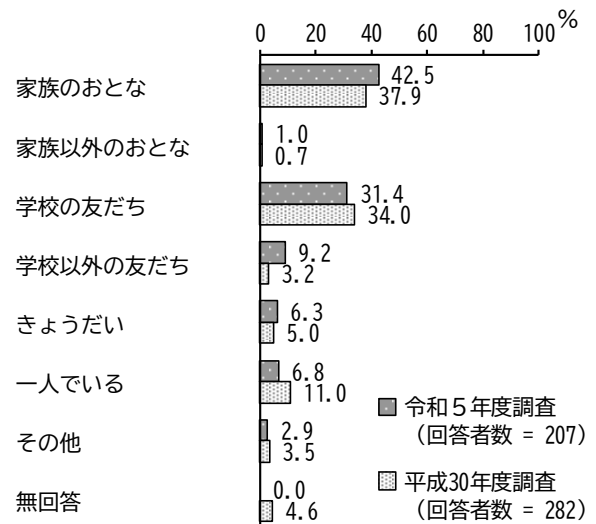
放課後の時間が 楽しいか	回答者数 (件)	楽しい	どちらか といえば 楽しい	どちらか といえば 楽しくない	楽しくない	無回答
世帯の収入						
全 体	207	69.6	25.6	2.9	1.4	0.5
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	100.0	—	—	—	—
200～300 万円未満	7	42.9	42.9	—	14.3	—
300～500 万円未満	11	100.0	—	—	—	—
500～700 万円未満	23	65.2	34.8	—	—	—
700～1,000 万円未満	51	66.7	31.4	—	2.0	—
1,000～2,000 万円未満	63	63.5	30.2	6.3	—	—
2,000 万円以上	10	80.0	10.0	—	—	10.0

問 16 問 15 で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におききします。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「一緒にいる友だちがいないから」、「なんでも自由にできないから」が 2 件となっています。

問 17 あなたは放課後に、だれとすごすことが一番多いですか。(1 つに○)

「家族のおとな」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 31.4%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「学校の友だち」の割合が、500 万円以上で「家族のおとな」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、300～500 万円未満で「きょうだい」の割合が、2,000 万円以上で「一人でいる」の割合が高くなっています。

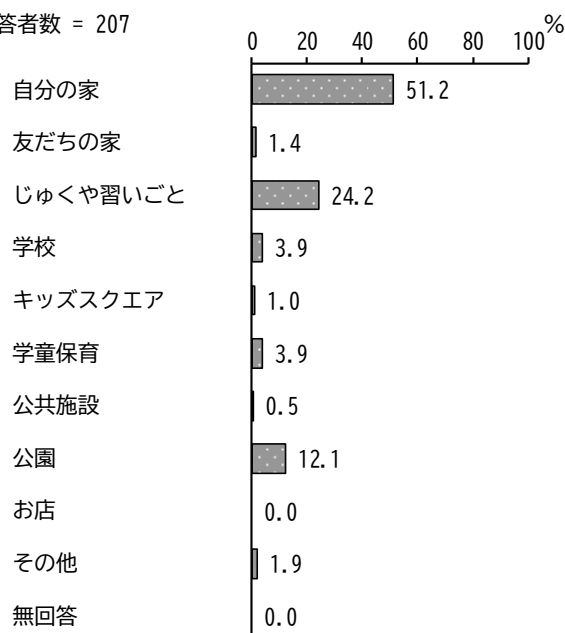
単位：％

世帯の収入 \ 放課後に一緒に過ごす人	回答者数 (件)	家族のおとな	家族以外のおとな	学校の友だち	学校以外の友だち	きょうだい	一人でいる	その他	無回答
全 体	207	42.5	1.0	31.4	9.2	6.3	6.8	2.9	—
100 万円未満	2	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	—	33.3	33.3	—	—	—	—
200～300 万円未満	7	28.6	—	42.9	—	14.3	14.3	—	—
300～500 万円未満	11	27.3	—	45.5	—	27.3	—	—	—
500～700 万円未満	23	34.8	4.3	34.8	4.3	8.7	4.3	8.7	—
700～1,000 万円未満	51	39.2	—	31.4	11.8	3.9	11.8	2.0	—
1,000～2,000 万円未満	63	47.6	1.6	30.2	12.7	3.2	3.2	1.6	—
2,000 万円以上	10	40.0	—	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0	—

問 18 あなたは放課後に、どこですごすことが一番多いですか。(1つに○)

「自分の家」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「じゅくや習いごと」の割合が 24.2%、「公園」の割合が 12.1%となっています。

回答者数 = 207



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、年収に関わらず「自分の家」の割合が高くなっています。「自分の家」を除くと、300～500 万円未満で「公園」の割合が、500 万円以上で「じゅくや習いごと」の割合が高くなっています。

単位：%

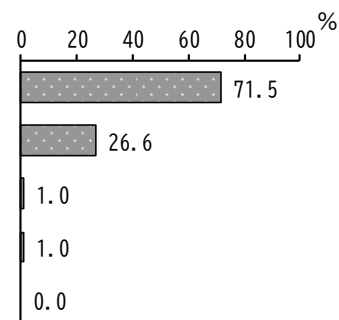
世帯の収入 \ 放課後に過ごす場所	回答者数 (件)	自分の家	友だちの家	じゅくや習いごと	学校	キッズスクエア	学童保育	公共施設	公園	お店	その他	無回答
全 体	207	51.2	1.4	24.2	3.9	1.0	3.9	0.5	12.1	—	1.9	—
100 万円未満	2	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	—	—	—	—	33.3	—	33.3	—	—	—
200～300 万円未満	7	42.9	—	28.6	—	14.3	—	—	14.3	—	—	—
300～500 万円未満	11	54.5	—	9.1	—	—	—	9.1	27.3	—	—	—
500～700 万円未満	23	52.2	8.7	17.4	—	—	4.3	—	13.0	—	4.3	—
700～1,000 万円未満	51	47.1	2.0	21.6	5.9	2.0	5.9	—	13.7	—	2.0	—
1,000～2,000 万円未満	63	50.8	—	31.7	4.8	—	4.8	—	6.3	—	1.6	—
2,000 万円以上	10	70.0	—	30.0	—	—	—	—	—	—	—	—

問 19 あなたは自宅にいるときの時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が71.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が26.6%となっています。

回答者数 = 207

1. 楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない
4. 楽しくない
- 無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「楽しい」「どちらかといえば楽しい」の割合が高くなっています。

単位：%

世帯の収入 \ 自宅にいる時間が楽しいか	回答者数(件)	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
全 体	207	71.5	26.6	1.0	1.0	—
100 万円未満	2	50.0	50.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	33.3	—	—	—
200～300 万円未満	7	57.1	42.9	—	—	—
300～500 万円未満	11	81.8	18.2	—	—	—
500～700 万円未満	23	82.6	17.4	—	—	—
700～1,000 万円未満	51	74.5	19.6	3.9	2.0	—
1,000～2,000 万円未満	63	63.5	34.9	—	1.6	—
2,000 万円以上	10	90.0	10.0	—	—	—

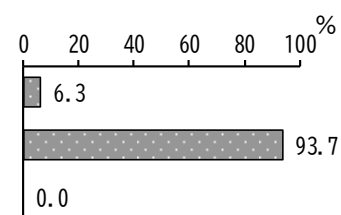
問 20 問 19 で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におききします。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「特にない」が 2 件となっています。「家族にいやなことを言われるから」、「好きなことができない時間がないから」が 1 件となっています。

問 21 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。（ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。）（1 つに○）

「いる」の割合が 6.3%、「いない」の割合が 93.7%となっています。 回答者数 = 207

1. いる
2. いない
- 無回答



【世帯の収入別】

単位：%

世帯の収入 \ 家族の中に世話をしている人があるか	回答者数 (件)	いる	いない	無回答
全 体	207	6.3	93.7	—
100 万円未満	2	100.0	—	—
100～200 万円未満	3	—	100.0	—
200～300 万円未満	7	14.3	85.7	—
300～500 万円未満	11	18.2	81.8	—
500～700 万円未満	23	4.3	95.7	—
700～1,000 万円未満	51	5.9	94.1	—
1,000～2,000 万円未満	63	4.8	95.2	—
2,000 万円以上	10	—	100.0	—

問 22 問 21 で「1. いる」に○をした人におききします。あなたはどのようなお世話をしていますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「家事」の割合が 92.3%と最も高く、次いで「病院や買い物、散歩に一緒に行き、手助けをする」、「見守り」の割合が 15.4%となっています。

回答者数 = 13

家事

きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え
着替えや入浴、トイレの手伝いなど
病院や買い物、散歩に一緒に行き、手助けをする
困りごとを聞く、話し相手になる

見守り

通訳

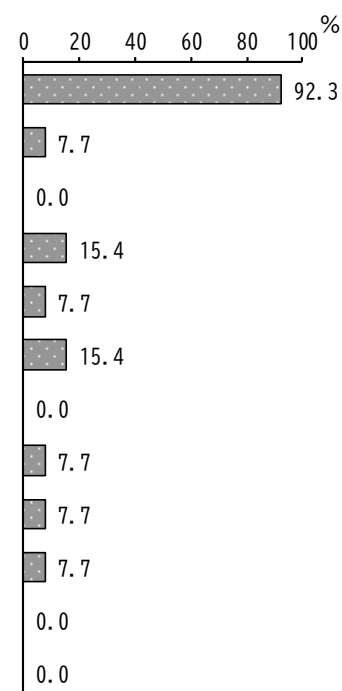
家のお金の管理

薬の管理

家計のサポート

その他

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

世帯の収入 \ 世話の内容	回答者数 (件)	家事	きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え	伝いなど	着替えや入浴、トイレの手	病院や買い物、散歩に一緒に行き、手助けをする	困りごとを聞く、話し相手になる	見守り	通訳	家のお金の管理	薬の管理	家計のサポート	その他	無回答
全 体	13	92.3	7.7	—	—	15.4	7.7	15.4	—	7.7	7.7	7.7	—	—
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	1	100.0	—	—	—	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—
300～500 万円未満	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0	50.0	—	—
500～700 万円未満	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
700～1,000 万円未満	3	66.7	—	—	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—
1,000～2,000 万円未満	3	100.0	—	—	—	—	—	33.3	—	—	—	—	—	—
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 23 問 21 で「1. いる」に○をした人におききします。お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「特にない」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「眠る時間が足りない」の割合が 15.4%となっています。

回答者数 = 13

学校を休んでしまう

遅刻や早退をしてしまう

宿題など勉強をする時間がない

眠る時間が足りない

友だちと遊ぶことができない

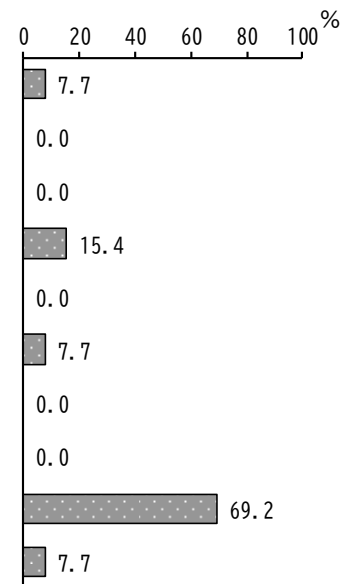
習い事ができない

自分の時間が取れない

その他

特にない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

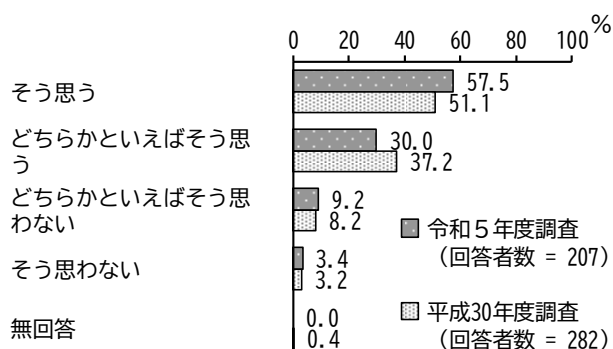
世帯の収入 \ お世話をする中でした経験	回答者数 (件)	学校を休んでしまう	遅刻や早退をしてしまう	宿題など勉強をする時間がない	眠る時間が足りない	友だちと遊ぶことができない	習い事ができない	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
全 体	13	7.7	—	—	15.4	—	7.7	—	—	69.2	7.7
100 万円未満	2	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0
100～200 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—
300～500 万円未満	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—	50.0	—
500～700 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
700～1,000 万円未満	3	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
1,000～2,000 万円未満	3	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(4) あなたの考えについて

問 24 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(5)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

(1) 自分にはよいところがある

「そう思う」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 30.0%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「どちらかといえばそう思う」の割合が、500 万円以上で「そう思う」の割合が高くなっています。

単位：％

自分にはよいところがある	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
世帯の収入						
全 体	207	57.5	30.0	9.2	3.4	—
100 万円未満	2	50.0	50.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	66.7	—	—	—
200～300 万円未満	7	—	28.6	42.9	28.6	—
300～500 万円未満	11	27.3	54.5	9.1	9.1	—
500～700 万円未満	23	52.2	39.1	4.3	4.3	—
700～1,000 万円未満	51	60.8	31.4	3.9	3.9	—
1,000～2,000 万円未満	63	68.3	20.6	9.5	1.6	—
2,000 万円以上	10	60.0	30.0	10.0	—	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「そう思う」の割合が高くなっています。

単位：％

自分にはよいところがある	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
公立学校、私立学校						
全 体	207	57.5	30.0	9.2	3.4	—
芦屋市立	195	56.9	30.8	8.7	3.6	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—
国立	1	100.0	—	—	—	—
私立	11	63.6	18.2	18.2	—	—
その他	—	—	—	—	—	—

(2) 失敗すると前に進めないと思う

「そう思わない」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」の割合が 23.7%、「どちらかといえばそう思う」の割合が 22.7%となっています。

回答者数 = 207

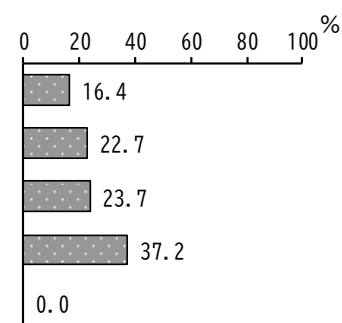
そう思う

どちらかといえばそう思う

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「どちらかといえばそう思う」の割合が、500 万円以上で「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

失敗すると 前に進めない	回答者数 (件)	そう 思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わない	そう 思わない	無 回答
世帯の収入						
全 体	207	16.4	22.7	23.7	37.2	—
100 万円未満	2	—	50.0	—	50.0	—
100～200 万円未満	3	33.3	—	—	66.7	—
200～300 万円未満	7	14.3	42.9	14.3	28.6	—
300～500 万円未満	11	9.1	45.5	27.3	18.2	—
500～700 万円未満	23	21.7	30.4	17.4	30.4	—
700～1,000 万円未満	51	19.6	21.6	23.5	35.3	—
1,000～2,000 万円未満	63	15.9	17.5	25.4	41.3	—
2,000 万円以上	10	—	10.0	30.0	60.0	—

【公立学校、私立学校別】

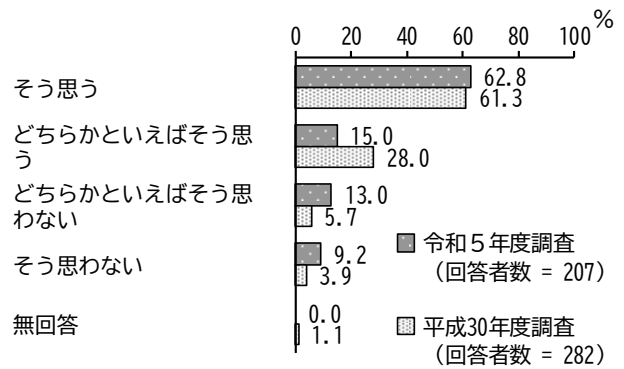
公立学校、私立学校別にみると、芦屋市立で「そう思わない」の割合が、私立で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

失敗すると 前に進めない	回答者数 (件)	そう 思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わない	そう 思わない	無 回答
公立学校、私立学校						
全 体	207	16.4	22.7	23.7	37.2	—
芦屋市立	195	16.4	23.1	22.6	37.9	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—
国立	1	—	—	100.0	—	—
私立	11	18.2	18.2	36.4	27.3	—
その他	—	—	—	—	—	—

（３）自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 15.0%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 13.0%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」の割合が高くなっています。各年収項目間で比較すると、300～500 万円未満で「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

単位：％

自分には将来の夢や目標がある	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
世帯の収入						
全 体	207	62.8	15.0	13.0	9.2	—
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	—	—	33.3	—
200～300 万円未満	7	28.6	28.6	14.3	28.6	—
300～500 万円未満	11	45.5	27.3	9.1	18.2	—
500～700 万円未満	23	56.5	8.7	17.4	17.4	—
700～1,000 万円未満	51	70.6	9.8	11.8	7.8	—
1,000～2,000 万円未満	63	57.1	20.6	19.0	3.2	—
2,000 万円以上	10	70.0	—	20.0	10.0	—

【公立学校、私立学校別】

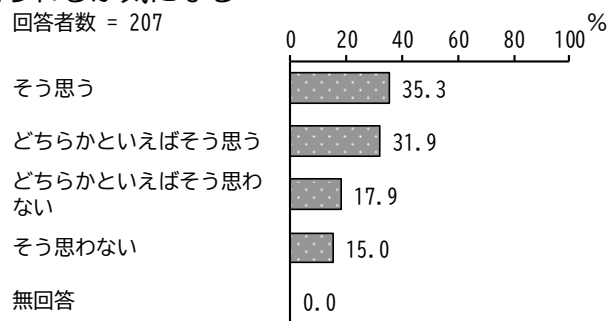
公立学校、私立学校別にみると、どちらも「そう思う」の割合が高くなっています。公立学校、私立学校の比較でみると、芦屋市立で「どちらかといえばそう思う」の割合が、私立で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

失敗すると前に進めない	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
公立学校、私立学校						
全 体	207	62.8	15.0	13.0	9.2	—
芦屋市立	195	62.6	15.9	12.3	9.2	—
兵庫県立	—	—	—	—	—	—
国立	1	100.0	—	—	—	—
私立	11	63.6	—	27.3	9.1	—
その他	—	—	—	—	—	—

(4) 何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる

「そう思う」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 31.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 17.9%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「どちらかといえばそう思う」の割合が、500～2,000 万円未満で「そう思う」の割合が、2,000 万円以上で「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

世帯の収入	何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体		207	35.3	31.9	17.9	15.0	—
100 万円未満		2	50.0	50.0	—	—	—
100～200 万円未満		3	33.3	33.3	—	33.3	—
200～300 万円未満		7	14.3	57.1	14.3	14.3	—
300～500 万円未満		11	18.2	54.5	18.2	9.1	—
500～700 万円未満		23	39.1	21.7	13.0	26.1	—
700～1,000 万円未満		51	39.2	25.5	23.5	11.8	—
1,000～2,000 万円未満		63	38.1	34.9	15.9	11.1	—
2,000 万円以上		10	20.0	20.0	30.0	30.0	—

【公立学校、私立学校別】

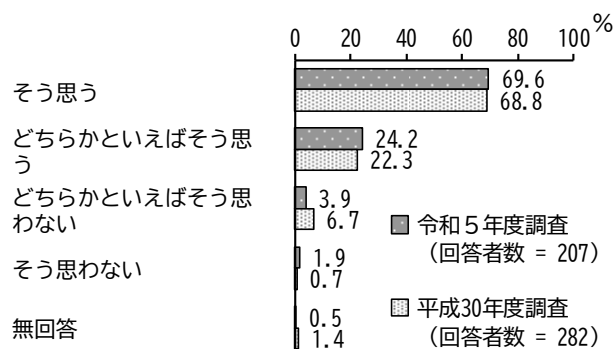
公立学校、私立学校別にみると、どちらも「そう思う」の割合が高くなっています。

単位：%

公立学校、私立学校	何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体		207	35.3	31.9	17.9	15.0	—
芦屋市立		195	34.9	31.8	17.9	15.4	—
兵庫県立		—	—	—	—	—	—
国立		1	100.0	—	—	—	—
私立		11	36.4	36.4	18.2	9.1	—
その他		—	—	—	—	—	—

(5) 頑張れば、いいことがある

「そう思う」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 24.2%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体	207	69.6	24.2	3.9	1.9	0.5
100 万円未満	2	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	—	33.3	—	—
200～300 万円未満	7	57.1	28.6	14.3	—	—
300～500 万円未満	11	72.7	18.2	—	9.1	—
500～700 万円未満	23	69.6	26.1	—	4.3	—
700～1,000 万円未満	51	68.6	25.5	2.0	3.9	—
1,000～2,000 万円未満	63	71.4	27.0	1.6	—	—
2,000 万円以上	10	70.0	20.0	10.0	—	—

【公立学校、私立学校別】

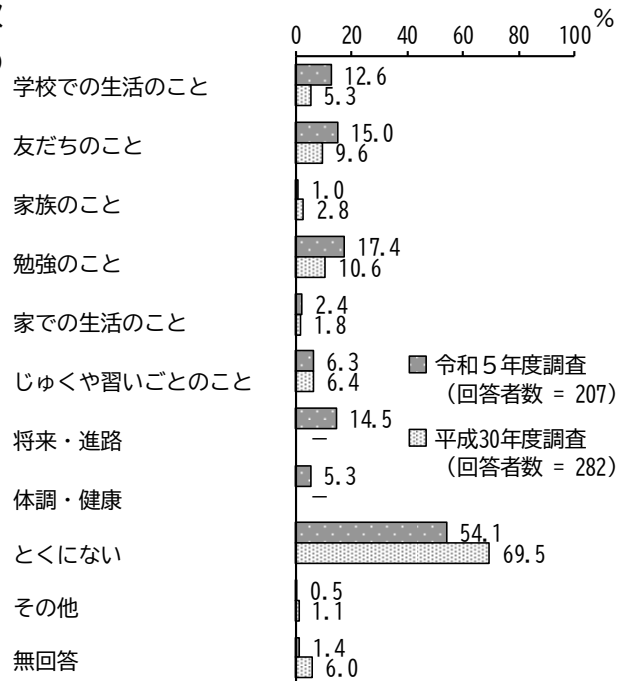
公立学校、私立学校別にみると、どちらも「そう思う」の割合が高くなっています。

単位：％

公立学校、私立学校	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体	207	69.6	24.2	3.9	1.9	0.5
芦屋市立	195	69.7	23.6	4.1	2.1	0.5
兵庫県立	—	—	—	—	—	—
国立	1	100.0	—	—	—	—
私立	11	63.6	36.4	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—

問 25 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「とくにない」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が 17.4%、「友だちのこと」の割合が 15.0%となっています。



※平成 30 年度調査では、「将来・進路」「体調・健康」の選択肢はありませんでした。

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「勉強のこと」の割合が、500 万円以上で「とくにない」の割合が高くなっています。

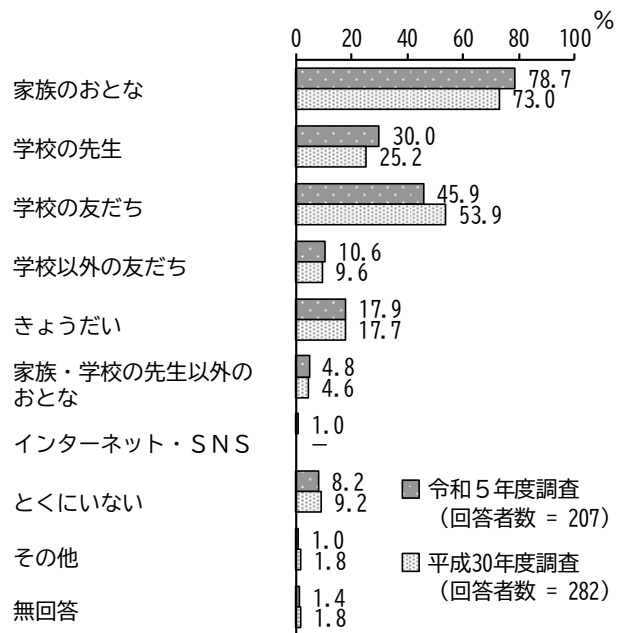
各年収項目間で比較すると 500～700 万円未満で「学校での生活のこと」「友だちのこと」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入	悩みや心配ごと、困っていること、相談したいこと	回答者数 (件)	学校での生活のこと	友だちのこと	家族のこと	勉強のこと	家での生活のこと	じゅくや習いごとのこと	将来・進路	体調・健康	とくにない	その他	無回答
全 体		207	12.6	15.0	1.0	17.4	2.4	6.3	14.5	5.3	54.1	0.5	1.4
100 万円未満		2	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
100～200 万円未満		3	—	33.3	—	—	—	—	33.3	33.3	66.7	—	—
200～300 万円未満		7	14.3	28.6	—	42.9	—	14.3	42.9	—	42.9	—	—
300～500 万円未満		11	18.2	18.2	—	36.4	—	9.1	18.2	9.1	18.2	—	—
500～700 万円未満		23	26.1	30.4	—	13.0	4.3	4.3	—	—	56.5	—	4.3
700～1,000 万円未満		51	11.8	7.8	—	17.6	3.9	3.9	7.8	7.8	58.8	—	—
1,000～2,000 万円未満		63	9.5	14.3	3.2	15.9	3.2	9.5	12.7	6.3	60.3	—	3.2
2,000 万円以上		10	—	20.0	—	—	—	—	20.0	—	60.0	—	—

問 26 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の
中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「家族のおとな」の割合が 78.7%と最も高く、
次いで「学校の友だち」の割合が 45.9%、「学校の先生」の割合が 30.0%となっています。



※平成 30 年度調査では、「インターネット・SNS」の選択肢はありませんでした。

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「家族のおとな」「学校の先生」「学校の友だち」の割合が高くなっています。

各年収項目間で比較すると、1,000 万円以上で「きょうだい」の割合が高くなっています。

単位：％

相談できる人	回答者数 (件)	家族のおとな	学校の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	きょうだい	家族・学校の先生以外のおとな	インターネット・SNS	とくにいない	その他	無回答
世帯の収入											
全 体	207	78.7	30.0	45.9	10.6	17.9	4.8	1.0	8.2	1.0	1.4
100 万円未満	2	100.0	50.0	100.0	50.0	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	100.0	—	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	7	85.7	42.9	14.3	—	—	—	—	14.3	—	—
300～500 万円未満	11	90.9	45.5	54.5	9.1	18.2	—	9.1	—	—	—
500～700 万円未満	23	73.9	26.1	47.8	4.3	17.4	—	—	21.7	—	—
700～1,000 万円未満	51	72.5	33.3	41.2	9.8	13.7	5.9	—	11.8	2.0	2.0
1,000～2,000 万円未満	63	77.8	31.7	50.8	11.1	23.8	9.5	—	6.3	—	1.6
2,000 万円以上	10	90.0	30.0	30.0	10.0	20.0	—	10.0	—	—	10.0

（５）こどもの権利について

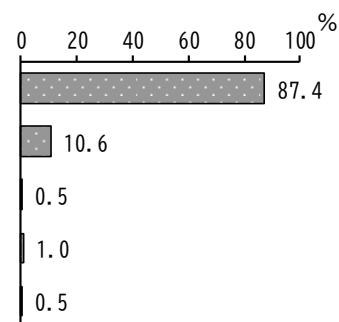
問 27 あなたは、自分の命が守られ安心して暮らしていると思いますか。（１つに○）

「そう思う」の割合が 87.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 10.6%となっています。

回答者数 = 207

1. そう思う
2. どちらかといえば
そう思う
3. どちらかといえば
そう思わない
4. そう思わない

無回答



問 27-1 問 27 で「3. どちらかといえばそう思わない」～「4. ばそう思わない」に○をした人におききします。それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「大人から暴力を振るわれているから」、「自分のことを自分で決められないから」が 1 件となっています。

問 28 あなたは、親や家族の人にあなたの意見を聞いてもらっていますか。（１つに○）

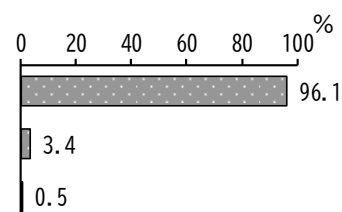
「はい」の割合が 96.1%、「いいえ」の割合が 3.4%となっています。

回答者数 = 207

はい

いいえ

無回答



問 28－1 それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「学校での生活のこと」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「友だちのこと」の割合が 62.8%、「勉強のこと」、「じゅくや習いごとのこと」の割合が 53.6%となっています。

回答者数 = 207

学校での生活のこと

友だちのこと

家族のこと

勉強のこと

家での生活のこと

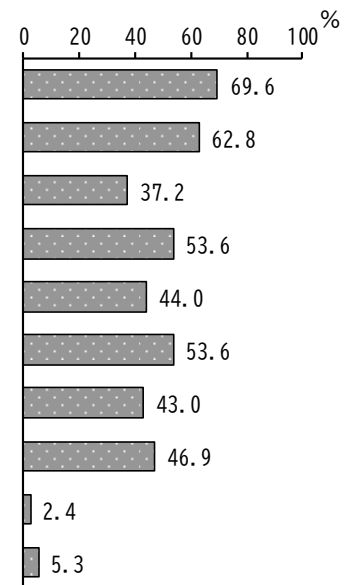
じゅくや習いごとのこと

将来・進路

体調・健康

その他

無回答



聞いてほしい意見では、先生に比べ、親や家族で「じゅくや習いごとのこと」の割合が高くなっています。

学校での生活のこと

友だちのこと

家族のこと

勉強のこと

家での生活のこと

じゅくや習いごとのこと

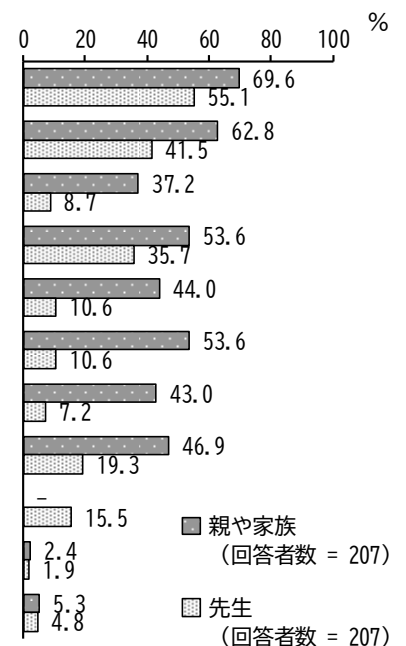
将来・進路

体調・健康

とくにない

その他

無回答



※親や家族では、「とくにない」の選択肢はありませんでした。

問 28－2 問 28 で「2. いいえ」に○をした人にお聞きします。意見を聞いてもらえなかった際にどのような対応をしましたか。(1 つに○)

「あきらめた」が 4 件となっています。

問 29 あなたは、学校の先生にあなたの意見を聞いてもらっていますか。(1つに○)

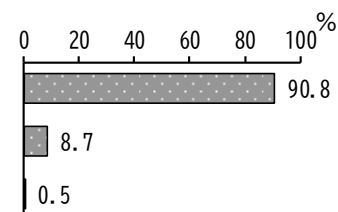
「はい」の割合が 90.8%、「いいえ」の割合が 8.7%となっています。

回答者数 = 207

はい

いいえ

無回答



問 29-1 それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「学校での生活のこと」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「友だちのこと」の割合が 41.5%、「勉強のこと」の割合が 35.7%となっています。

回答者数 = 207

学校での生活のこと

友だちのこと

家族のこと

勉強のこと

家での生活のこと

じゅくや習いごとのこと

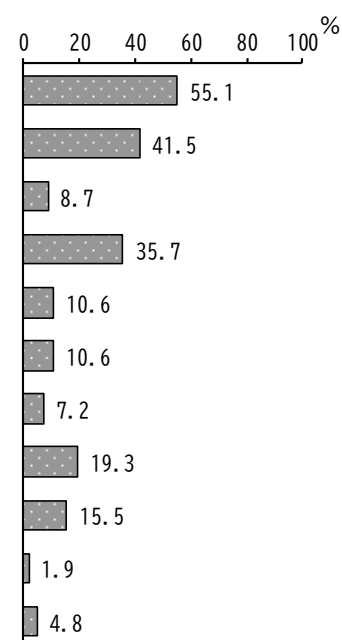
将来・進路

体調・健康

とくにない

その他

無回答



問 29-2 問 29 で「2. いいえ」に○をした人にお聞きします。意見を聞いてもらえなかった際にどのような対応をしましたか。(1つに○)

「あきらめた」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「他の人に意見を言った」の割合が 16.7%となっています。

回答者数 = 18

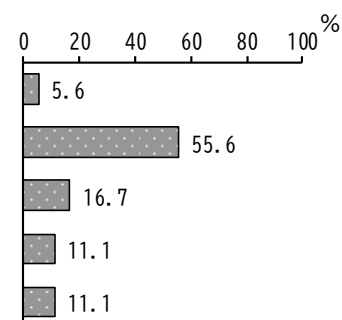
引き続き意見を繰り返した

あきらめた

他の人に意見を言った

その他

無回答



問 30 あなたは、差別・暴力・いじめを受けたことがありますか。また、したことがありますか。(1つに○)

「どちらもない」の割合が72.5%と最も高く、次いで「差別や暴力、いじめを受けた」の割合が20.3%となっています。

回答者数 = 207

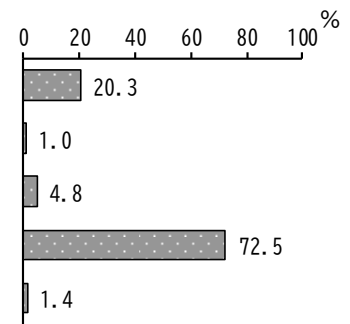
差別や暴力、いじめを受けた

差別や暴力、いじめをした

どちらもある

どちらもない

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「どちらもない」の割合が高くなっています。

公立学校、私立学校別で比較すると、芦屋市立で「差別や暴力、いじめを受けた」の割合が、私立で「どちらもない」の割合が高くなっています。

単位：%

公立学校、私立学校	回答者数 (件)	差別・暴力・ いじめを受けた こと、したこと	差別や暴力、 いじめ を受けた	差別や暴力、 いじめ をした	どちらも ある	どちらも ない	無回 答
全 体	207		20.3	1.0	4.8	72.5	1.4
芦屋市立	195		21.5	1.0	4.1	71.8	1.5
兵庫県立	—		—	—	—	—	—
国立	1		—	—	—	100.0	—
私立	11		—	—	18.2	81.8	—
その他	—		—	—	—	—	—

問 31 こどもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。
(最大3つまで○をつけてください。)

「暴力や言葉で傷つけられないこと」の割合が
56.5%と最も高く、次いで「人種、性別、宗教、
障がいの有無などで差別されないこと」の割合が
48.8%、「家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつ
こと」の割合が 34.8%となっています。

回答者数 = 207

人種、性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと

暴力や言葉で傷つけられないこと

家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと

自分の考えを自由に言えること

人と違う自分らしさが認められること

自分の秘密が守られること

自分のことは自分で決められること

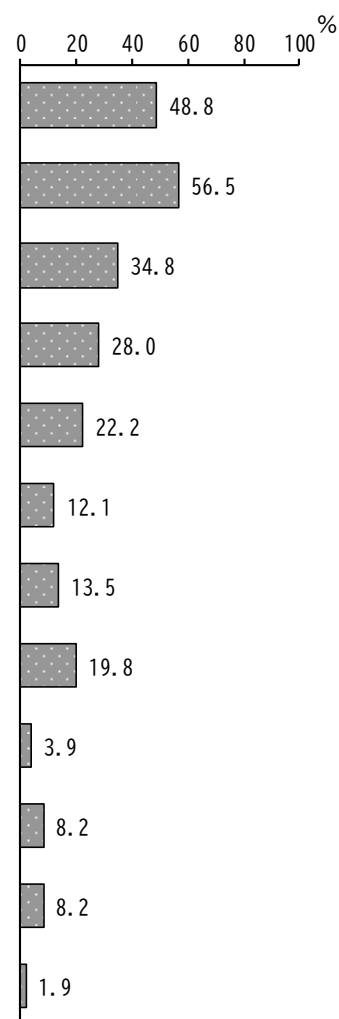
自由な時間をもつこと

自由な呼び掛けでグループを作り集まれること

必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

保護者から世話を受けること

無回答

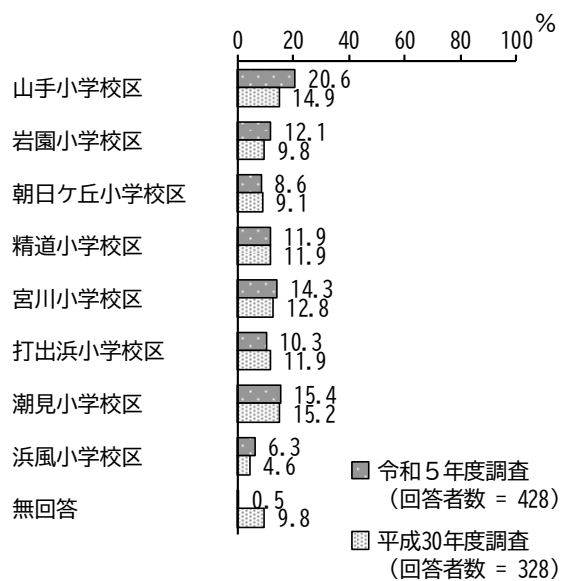


4 中学生保護者

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

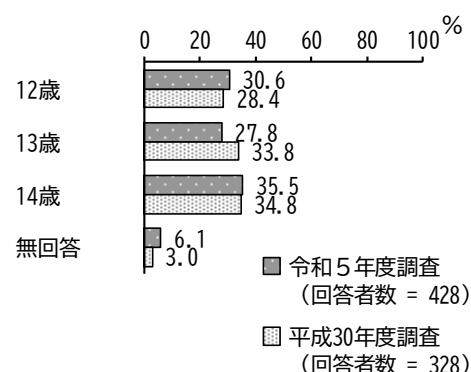
「山手小学校区」の割合が 20.6%と最も高く、
次いで「潮見小学校区」の割合が 15.4%、「宮川
小学校区」の割合が 14.3%となっています。



(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

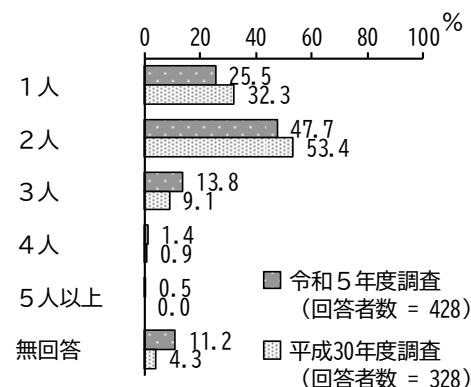
問2 お子さんの生年月をご記入ください。

「14歳」の割合が35.5%と最も高く、次いで「12歳」の割合が30.6%、「13歳」の割合が27.8%となっています。



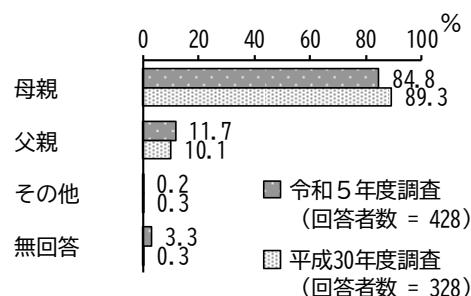
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

「2人」の割合が47.7%と最も高く、次いで「1人」の割合が25.5%、「3人」の割合が13.8%となっています。



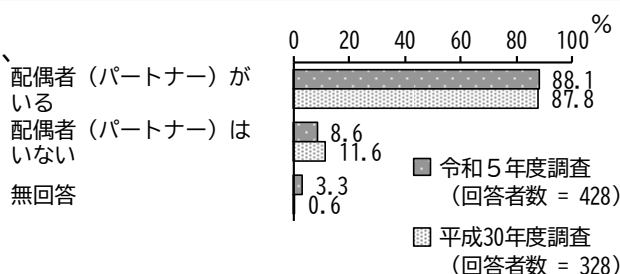
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が84.8%、「父親」の割合が11.7%となっています。



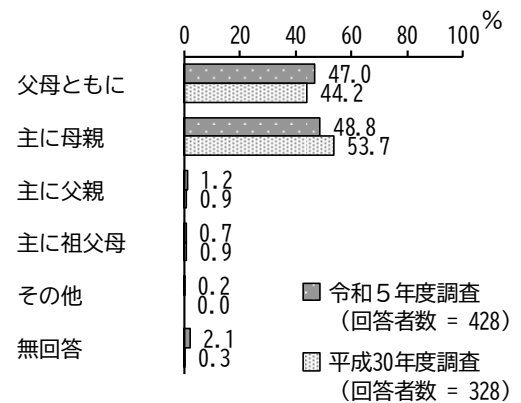
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者(パートナー)がいる」の割合が88.1%、「配偶者(パートナー)はいない」の割合が8.6%となっています。



問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

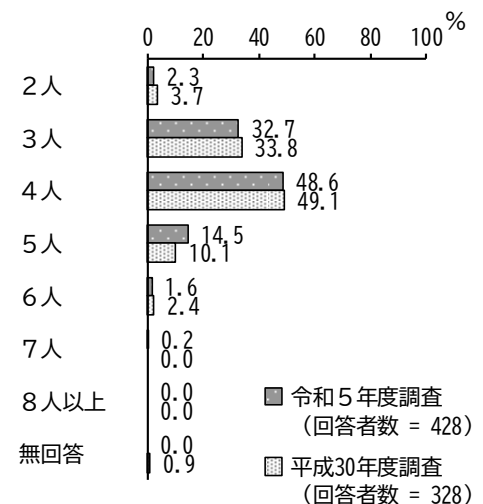
「主に母親」の割合が48.8%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が47.0%となっています。



問7 何人家族ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

「4人」の割合が48.6%と最も高く、次いで「3人」の割合が32.7%、「5人」の割合が14.5%となっています。



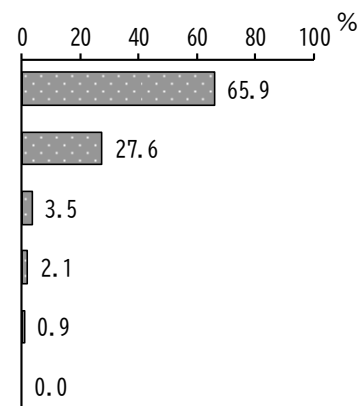
(3) こどもの育ちをめぐる環境について

問8 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が65.9%と最も高く、次いで「楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい」の割合が27.6%となっています。

回答者数 = 428

楽しいと感じることが多い
楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
辛いと感じることの方が多い
わからない
その他
無回答

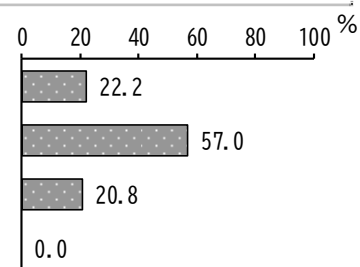


問9 あなたは、子育てをしていて、不安や悩みなどがありますか。

「少しある」の割合が57.0%と最も高く、次いで「すごくある」の割合が22.2%、「ほとんどない」の割合が20.8%となっています。

回答者数 = 428

すごくある
少しある
ほとんどない
無回答

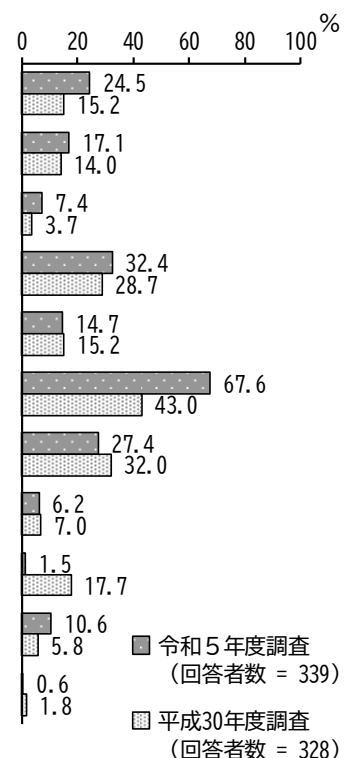


問10 問9で「1. すごくある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) こどもに関すること

「こどもの教育・保育に関すること」の割合が67.6%と最も高く、次いで「こどものしつけに関すること」の割合が32.4%、「こどもの友だちづきあいに関すること」の割合が27.4%となっています。

病気や発達に関する
こと
食事や栄養に関する
こと
子育て支援サービスの
こと
こどものしつけに関
すること
こどもと過ごす時間
が十分取れないこと
こどもの教育・保
育に関する
こと
こどもの友だちづ
きあいに関する
こと
こどもの登所・登
園拒否など
特にな
い
その他
無回答



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「こどもの教育・保育に関すること」の割合が最も高くなっています。

就労状況間で比較すると、フルタイムで「こどものしつけに関すること」「こどもと過ごす時間が十分取れないこと」「こどもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。また、未就労で「病気や発育発達に関すること」の割合が高くなっています。

単位：％

子育てに関しての悩み 母親の就労状況	回答者数（件）	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	こどものしつけに関すること	こどもと過ごす時間が十分取れないこと	こどもの教育・保育に関すること	こどもの友だちづきあいに関すること	こどもの登所・登園拒否など	特にない	その他	無回答
全 体	339	24.5	17.1	7.4	32.4	14.7	67.6	27.4	6.2	1.5	10.6	0.6
フルタイム	119	19.3	15.1	5.0	39.5	31.1	71.4	33.6	5.0	0.8	11.8	0.8
パート・アルバイト等	142	26.1	19.0	9.2	25.4	9.2	69.7	23.2	7.0	1.4	10.6	0.7
未就労	69	31.9	17.4	4.3	34.8	—	58.0	24.6	5.8	1.4	7.2	—

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

子育てを楽しい・つらいと感じる状況別にみると、全ての項目で「こどもの教育・保育に関すること」の割合が最も高くなっています。

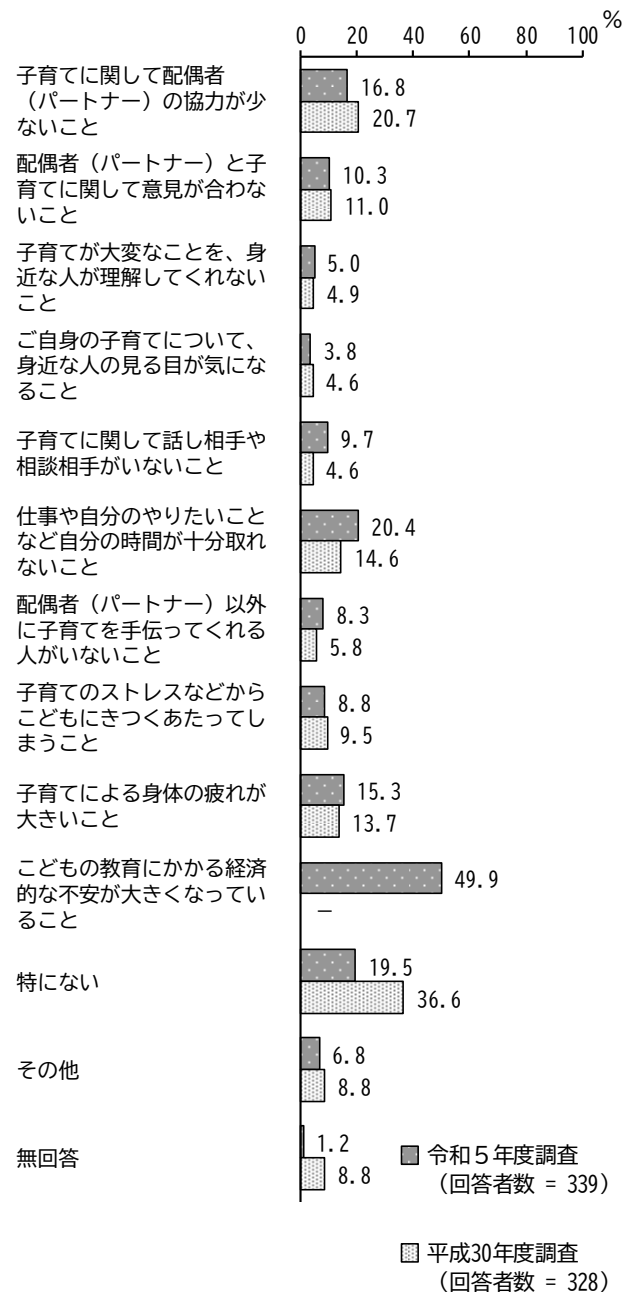
各項目間で比較すると、辛いと感じることが多いほど「病気や発育発達に関すること」「こどもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

子育てに関しての悩み 子育てを楽しい・つらいと感じる状況	回答者数（件）	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	こどものしつけに関すること	こどもと過ごす時間が十分取れないこと	こどもの教育・保育に関すること	こどもの友だちづきあいに関すること	こどもの登所・登園拒否など	特にない	その他	無回答
全 体	339	24.5	17.1	7.4	32.4	14.7	67.6	27.4	6.2	1.5	10.6	0.6
楽しいと感じることが多い	198	18.7	16.7	5.6	26.3	14.1	67.7	25.8	2.0	2.0	11.1	1.0
楽しいことと辛いことと 感じる事が同じくらい	115	31.3	18.3	11.3	40.9	15.7	67.8	28.7	9.6	0.9	9.6	—
辛いと感じることの方が 多い	15	40.0	6.7	6.7	33.3	13.3	73.3	33.3	33.3	—	20.0	—
わからない	8	25.0	—	—	50.0	—	62.5	25.0	—	—	—	—
その他	3	66.7	100.0	—	66.7	66.7	33.3	66.7	33.3	—	—	—

(2) ご自身に関すること

「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が 20.4%、「特にない」の割合が 19.5%となっています。



※平成 30 年度調査では、「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の選択肢はありませんでした。

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、全ての就労状況で「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が最も高くなっています。

就労状況間で比較すると、フルタイムで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が、未就労で「子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと」「特にない」の割合が高くなっています。

単位：％

自身に関する悩み 母親の就労状況	回答者数（件）	子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関する意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の目や気が気になること	子育てに関して話し合いがないこと	仕事や自分の時間が十分取れないこと
全 体	339	16.8	10.3	5.0	3.8	9.7	20.4
フルタイム	119	16.8	11.8	4.2	5.0	11.8	29.4
パート・アルバイト等	142	14.1	9.2	4.9	2.8	7.7	17.6
未就労	69	23.2	11.6	5.8	2.9	8.7	11.6

自身に関する悩み 母親の就労状況	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから、たまにきついことがあること	子育てによる身体的疲れが大きいこと	こどもの経済的な不安がかかること	特にない	その他	無回答
全 体	8.3	8.8	15.3	49.9	19.5	6.8	1.2
フルタイム	10.1	9.2	16.0	52.9	19.3	5.0	0.8
パート・アルバイト等	8.5	11.3	14.1	53.5	16.2	8.5	0.7
未就労	5.8	2.9	17.4	39.1	26.1	5.8	2.9

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

子育てを楽しい・つらいと感じる状況別にみると、全ての項目で「こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること」の割合が高くなっています。

各項目間で比較すると、辛いと感じることが多いほど「子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと」「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高くなる傾向がみられます。また、辛いと感じることの方が多くで「子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと」の割合が高くなっています。

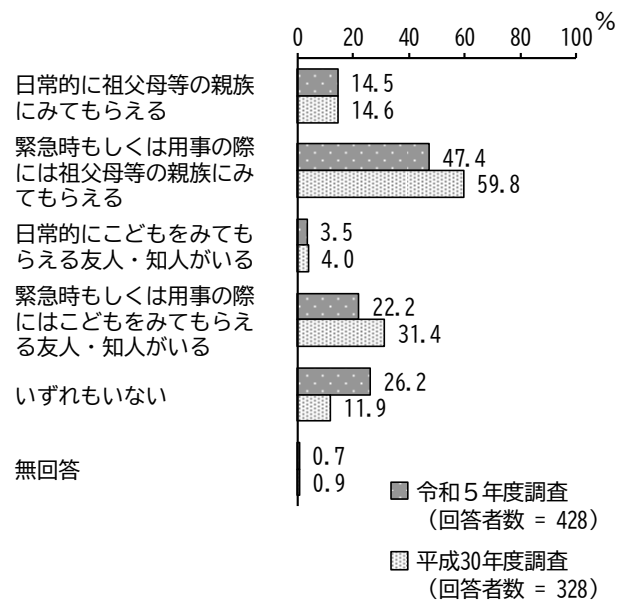
単位：％

自身に関しての 悩み 子育てを楽しい・ つらいと感じる状況	回答者数（件）	と配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	子育てに関して配偶者（パートナー）と意見が合わないこと	と配偶者（パートナー）と子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	と自身の子育てについて、身近な人の目や気が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分の時間などが十分取れないこと
全 体	339	16.8	10.3	5.0	3.8	9.7	20.4
楽しいと感じることが多い	198	10.1	7.6	2.0	3.0	9.6	16.7
楽しいことと辛いことと 感じる事が同じくらい	115	25.2	14.8	8.7	5.2	7.0	27.0
辛いと感じることの方が 多い	15	26.7	—	20.0	6.7	26.7	20.0
わからない	8	37.5	12.5	—	—	—	12.5
その他	3	33.3	66.7	—	—	66.7	33.3

自身に関しての 悩み 子育てを楽しい・ つらいと感じる状況	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスが大きいこと	子育てによる身体が疲れること	こどもの経済的な不安が大きいこと	特になし	その他	無回答
全 体	8.3	8.8	15.3	49.9	19.5	6.8	1.2
楽しいと感じることが多い	8.6	6.6	8.1	48.0	25.3	7.1	2.0
楽しいことと辛いことと 感じる事が同じくらい	7.0	12.2	24.3	53.0	11.3	6.1	—
辛いと感じることの方が 多い	13.3	20.0	46.7	66.7	—	13.3	—
わからない	12.5	—	12.5	12.5	25.0	—	—
その他	—	—	—	66.7	33.3	—	—

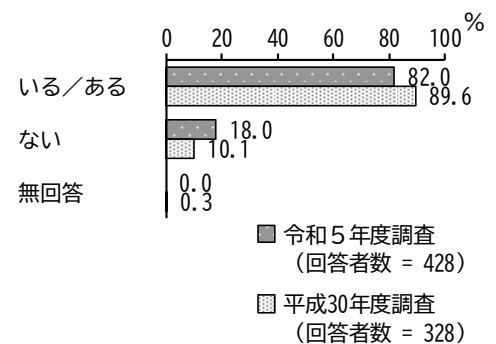
問 11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が 26.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 22.2%となっています。



問 12 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

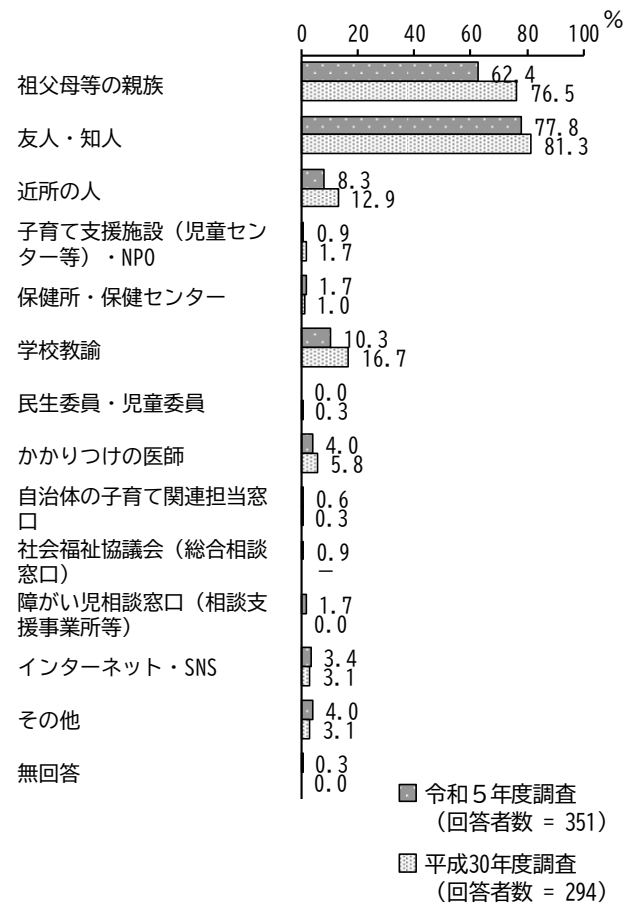
「いる／ある」の割合が 82.0%、「ない」の割合が 18.0%となっています。



問 12-1 問 12 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 62.4%、「学校教諭」の割合が 10.3%となっています。

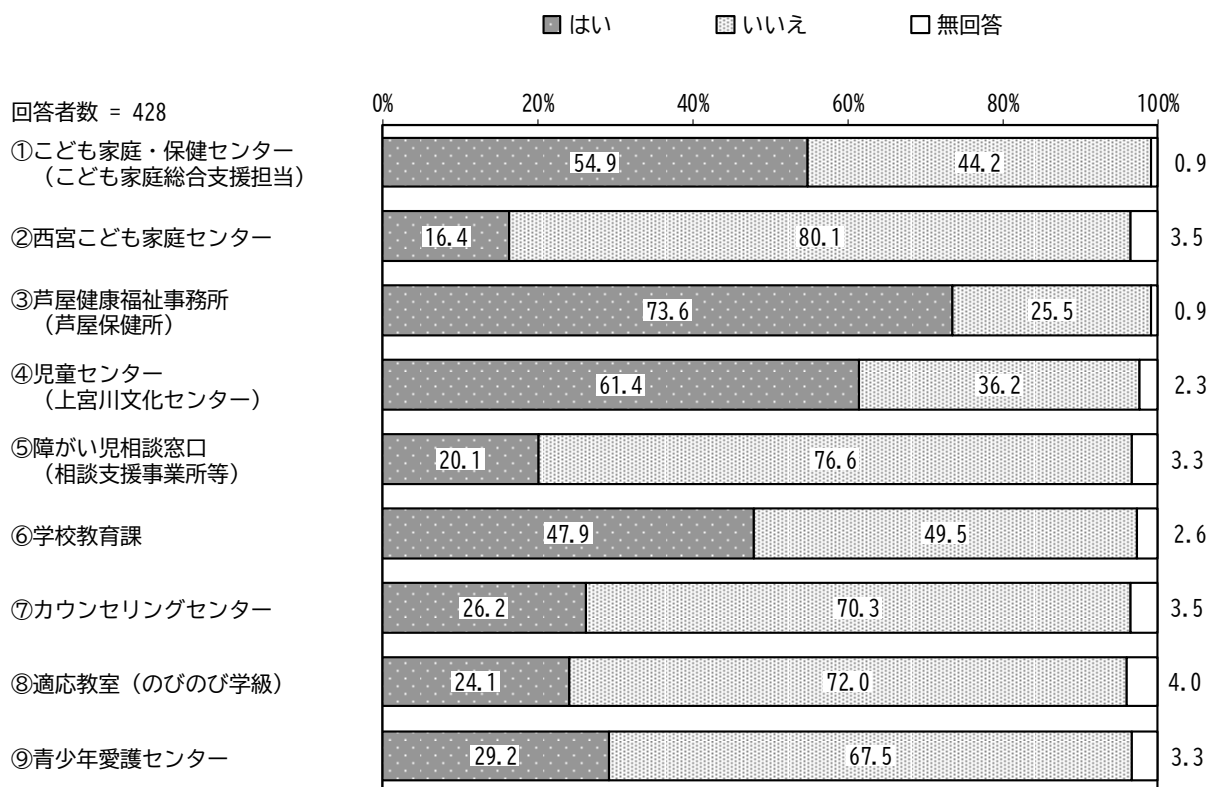


※平成 30 年度調査では、「社会福祉協議会（総合相談窓口）」の選択肢はありませんでした。

問 13 すべての方にうかがいます。下記の相談機関で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

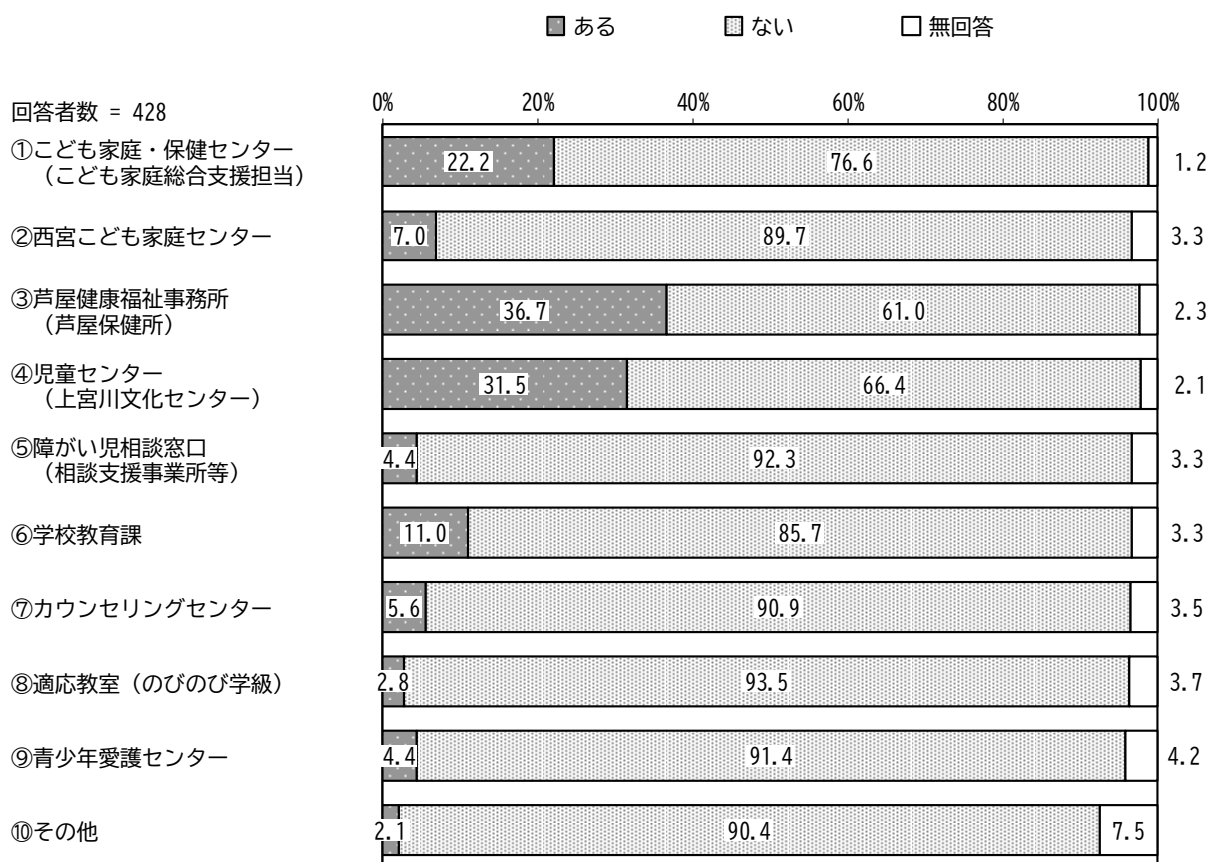
A 認知度

『③芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）』で「はい」の割合が高くなっています。また、『②西宮こども家庭センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。



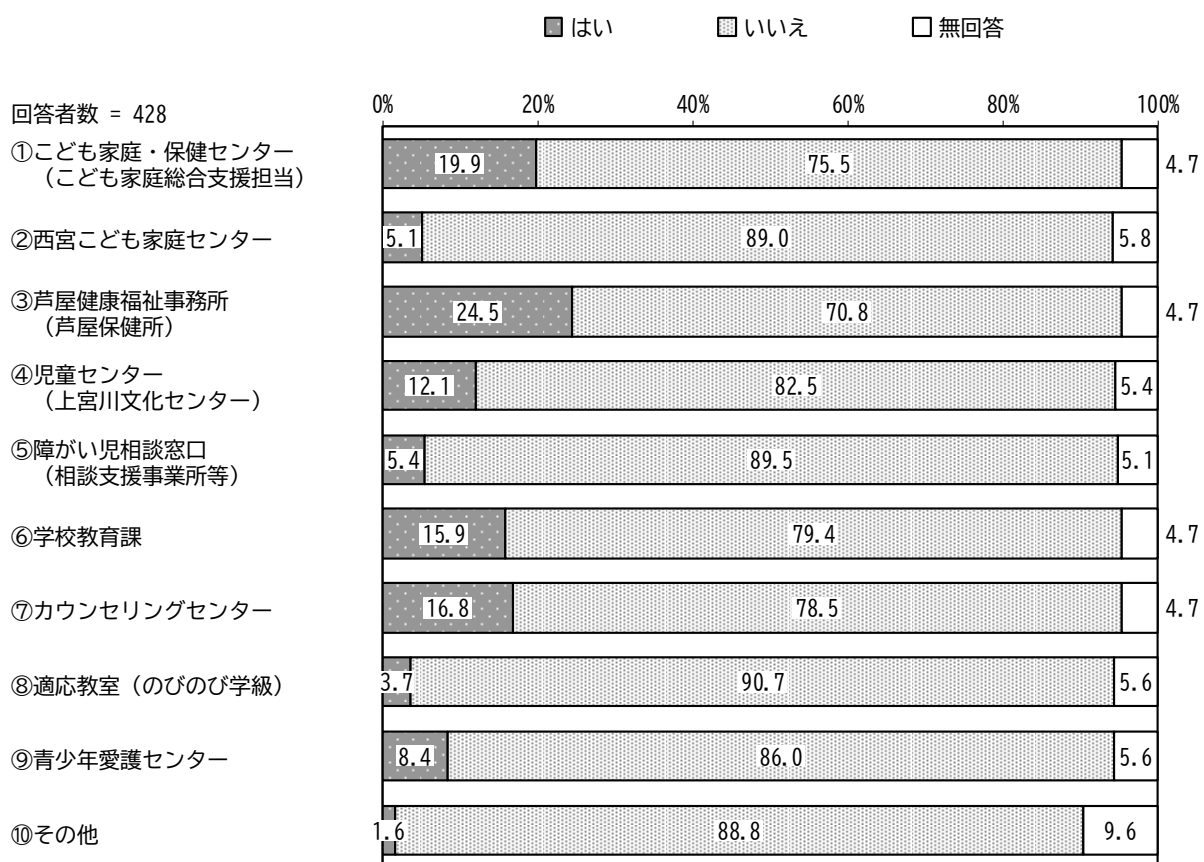
B 利用状況

『③芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）』で「ある」の割合が高くなっています。



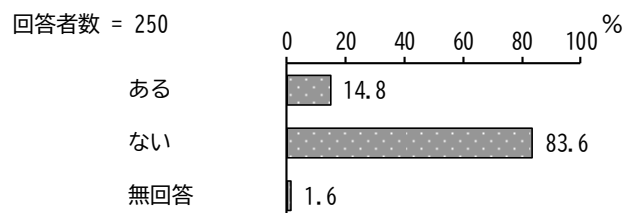
C 利用希望

『③芦屋健康福祉事務所（芦屋保健所）』で「はい」の割合が高くなっています。



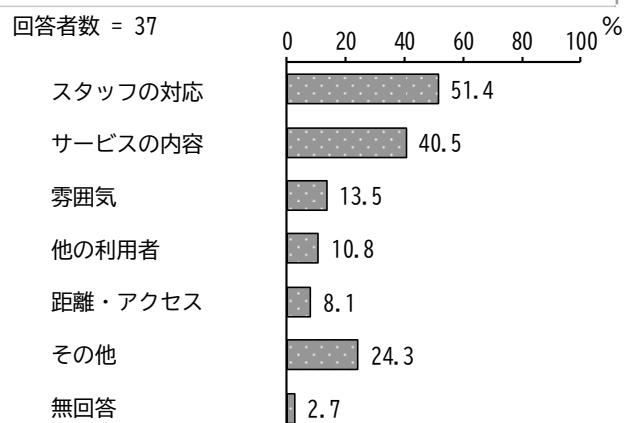
問 13－1 あなたは問 13 で「利用したことがある」と答えた相談機関に対して、不満をもったことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「ある」の割合が 14.8%、「ない」の割合が 83.6%となっています。



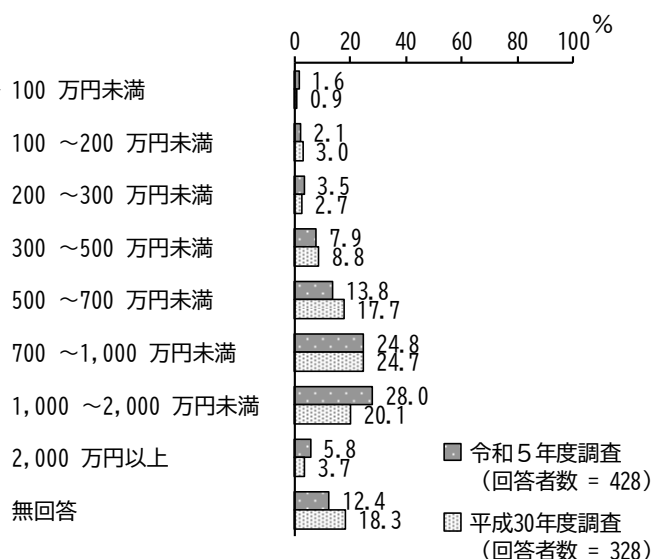
問 13－2 不満の理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「スタッフの対応」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「サービスの内容」の割合が 40.5%、「雰囲気」の割合が 13.5%となっています。



問 14 すべての方にうかがいます。ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年 1 年間（令和 4 年 1 月～令和 4 年 12 月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「1,000～2,000 万円未満」の割合が 28.0%と最も高く、次いで「700～1,000 万円未満」の割合が 24.8%、「500～700 万円未満」の割合が 13.8%となっています。

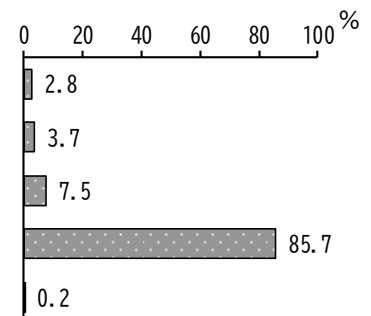


問 15 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が85.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 428

よくあった
ときどきあった
まれにあった
まったくなかった
無回答

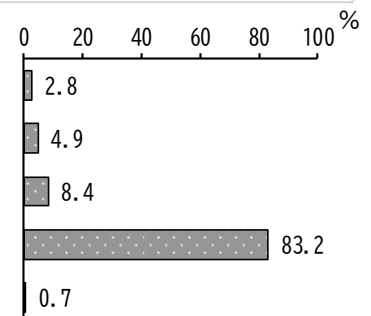


問 16 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が83.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 428

よくあった
ときどきあった
まれにあった
まったくなかった
無回答

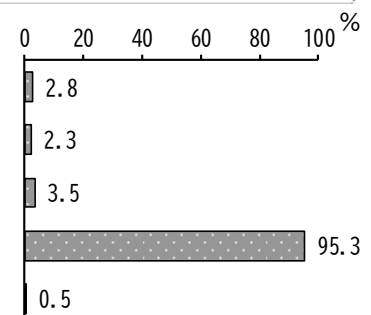


問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「いずれもあてはまらない」の割合が95.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 428

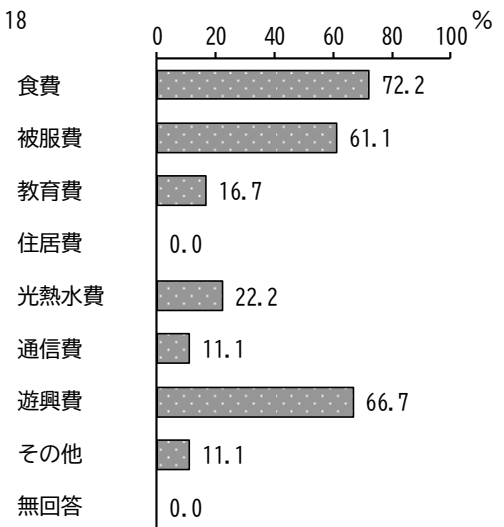
1. 電気料金
2. ガス料金
3. 水道料金
4. いずれもあてはまらない
無回答



問 18 問 17 で「1.電気料金」～「3.水道料金」に○をつけた方にうかがいます。あなたの世帯で、節約するのであればどの分野の費用を節約できますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「食費」の割合が 72.2%と最も高く、次いで「遊興費」の割合が 66.7%、「被服費」の割合が 61.1%となっています。

回答者数 = 18

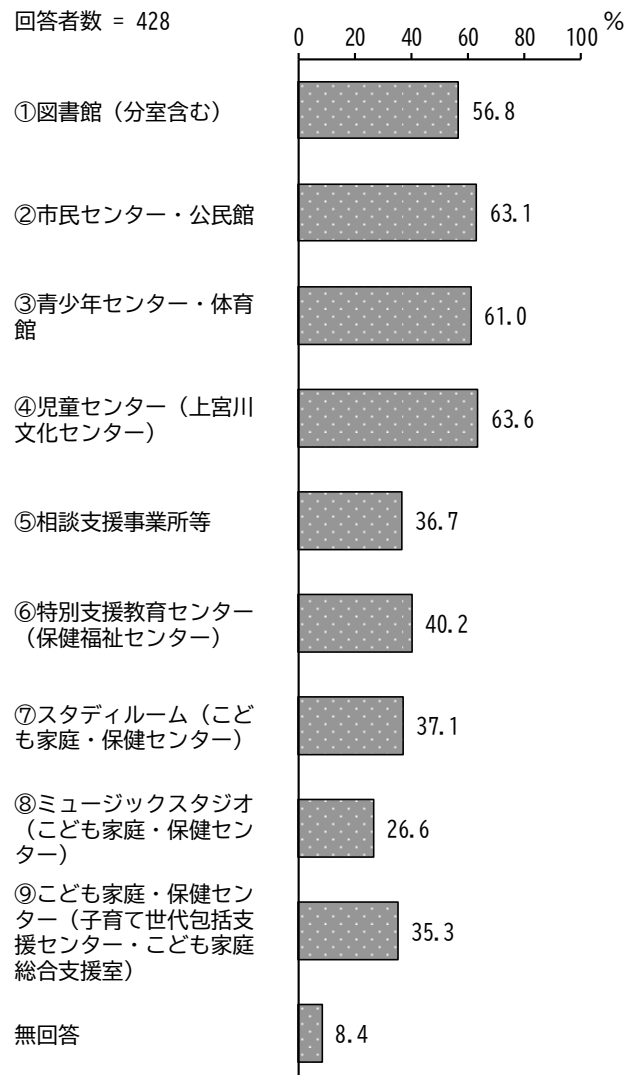


問 19 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、「A 知っている」～「C 今後利用したい」のそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

A 認知度

「④児童センター（上宮川文化センター）」の割合が 63.6%と最も高く、次いで「②市民センター・公民館」の割合が 63.1%、「③青少年センター・体育館」の割合が 61.0%となっています。

回答者数 = 428



B 利用状況

「①図書館（分室含む）」の割合が83.9%と最も高く、次いで「③青少年センター・体育館」の割合が65.7%、「②市民センター・公民館」の割合が58.4%となっています。

回答者数 = 428

①図書館（分室含む）

②市民センター・公民館

③青少年センター・体育館

④児童センター（上宮川文化センター）

⑤相談支援事業所等

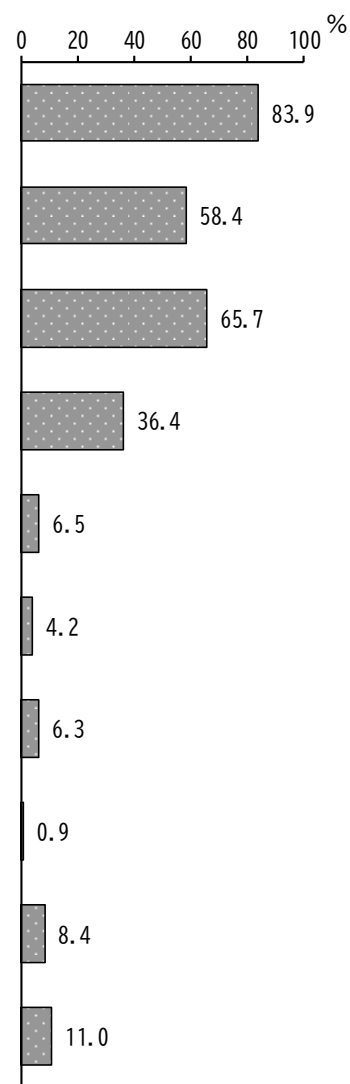
⑥特別支援教育センター（保健福祉センター）

⑦スタディールーム（こども家庭・保健センター）

⑧ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）

⑨こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）

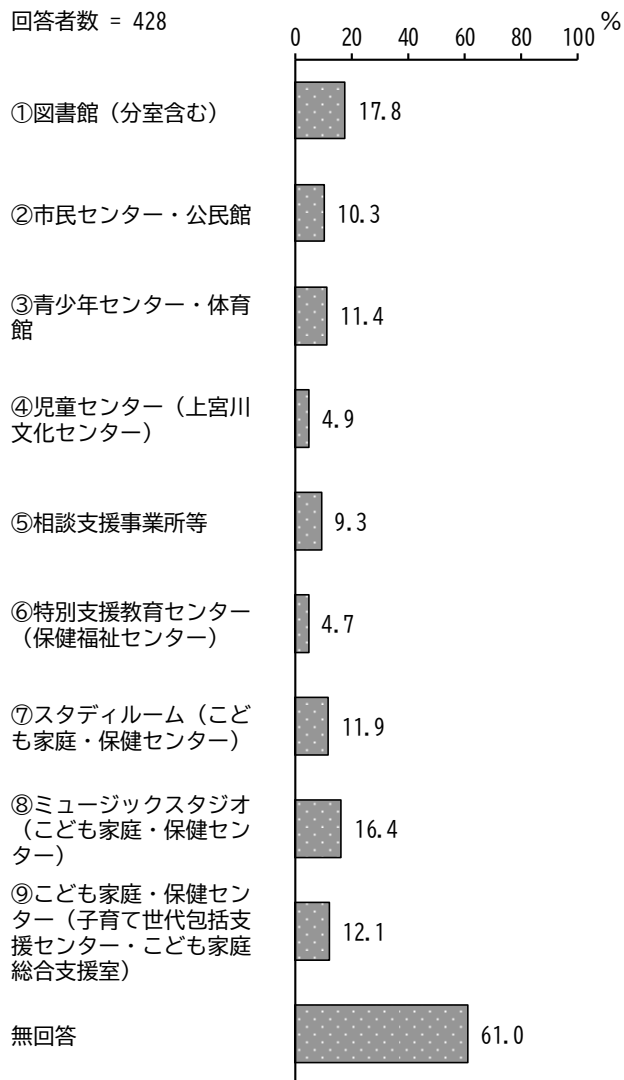
無回答



C 利用希望

「①図書館（分室含む）」の割合が17.8%と最も高く、次いで「⑧ミュージックスタジオ（こども家庭・保健センター）」の割合が16.4%、「⑨こども家庭・保健センター（子育て世代包括支援センター・こども家庭総合支援室）」の割合が12.1%となっています。

回答者数 = 428

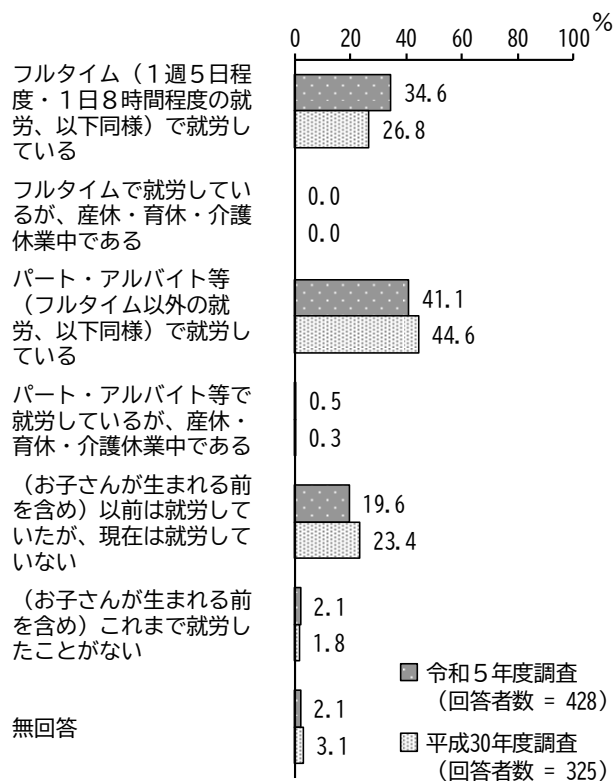


(4) お子さんの保護者の就労状況について

問 20 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」の割合が 41.1% と最も高く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が 34.6%、「（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 19.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、13歳で「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している」の割合が高く、12歳、14歳で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が高くなっています。

単位：％

母親の 就労状況 子どもの年齢	回答者数 (件)	フルタイム (１週５日程度・ １日８時間程度) の就労、以下同様 で就労している	フルタイムで就労 しているが、産休・ 育休・介護休業中 である	パート・アルバイト 等（フルタイム以外 の就労、以下同様） で就労している	パート・アルバイト 等で就労している が、産休・育休・ 介護休業中である	（お子さんが生ま れる前を含め）以 前は就労していた が、現在は就労 していない	（お子さんが生ま れる前を含め）こ れまで就労したこ とがない	無 回 答
全 体	428	34.6	—	41.1	0.5	19.6	2.1	2.1
12 歳	131	35.1	—	40.5	0.8	19.8	2.3	1.5
13 歳	119	32.8	—	47.9	0.8	15.1	0.8	2.5
14 歳	152	34.9	—	38.2	—	22.4	2.6	2.0

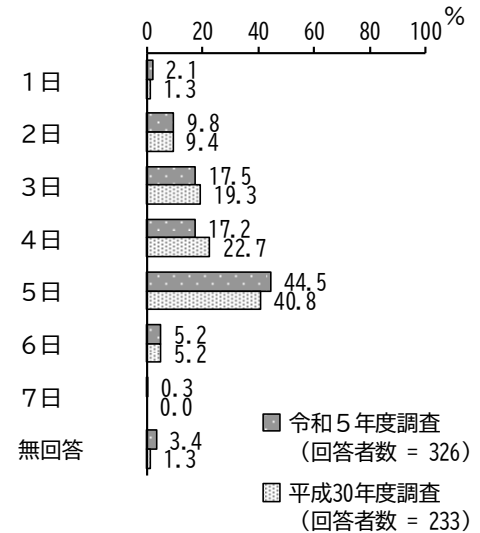
(1) - 1 (1)で「1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労, 以下同様)で就労している」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが, 産休・育休・介護休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

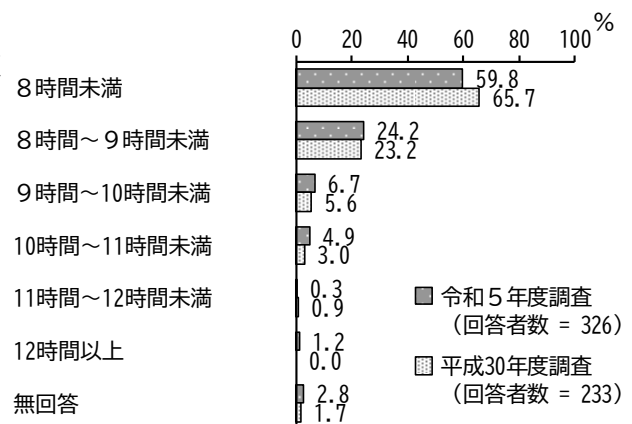
1週当たりの就労日数

「5日」の割合が44.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.5%、「4日」の割合が17.2%となっています。



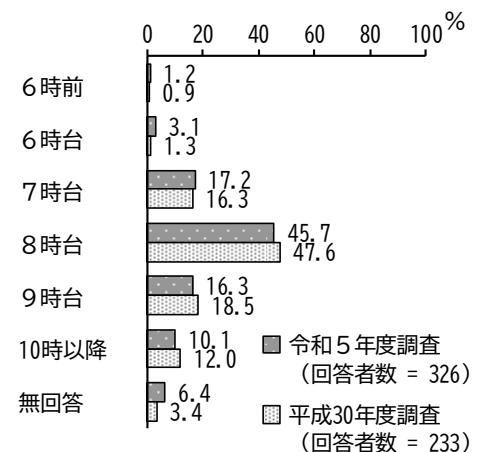
1日当たりの就労時間(残業時間を含む)

「8時間未満」の割合が59.8%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が24.2%となっています。



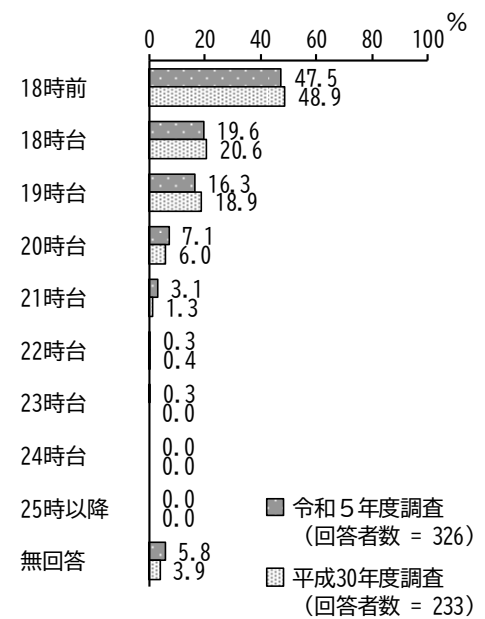
家を出る時間

「8時台」の割合が45.7%と最も高く、次いで「7時台」の割合が17.2%、「9時台」の割合が16.3%となっています。



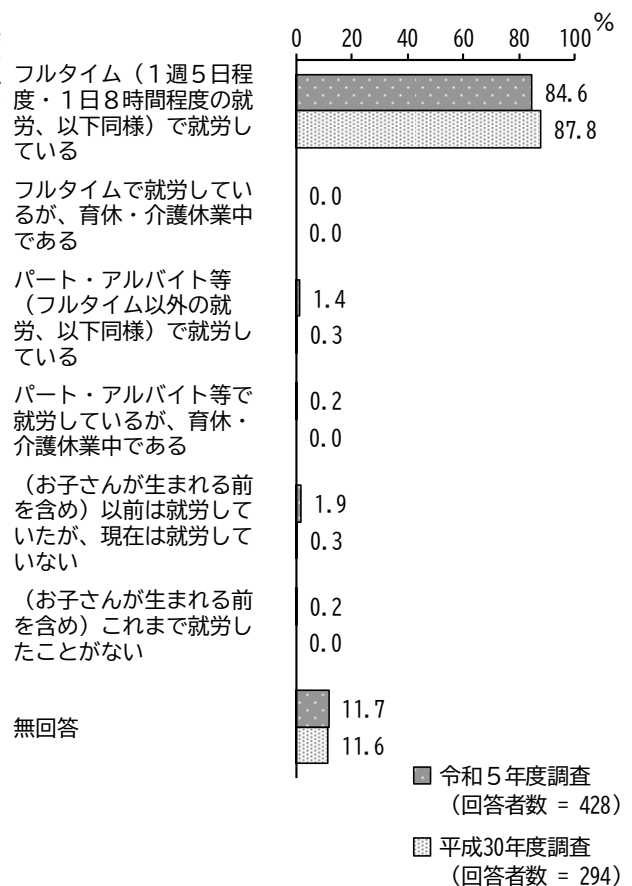
帰宅時間

「18 時前」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 19.6%、「19 時台」の割合が 16.3%となっています。



(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つを選択してください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が 84.6%と最も高くなっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労、以下同様）で就労している」の割合が最も高くなっています。

単位：％

父親の 就労状況 子どもの年齢	回答者数（件）	フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労、以下同様）で就労している	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労している	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労、以下同様）で就労しているが、現在就労していない	（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない	（お子さんが生まれる前を含め）これまで就労したことがない	無回答
全 体	428	84.6	－	1.4	0.2	1.9	0.2	11.7	
12 歳	131	87.0	－	1.5	－	0.8	0.8	9.9	
13 歳	119	84.9	－	1.7	－	1.7	－	11.8	
14 歳	152	82.2	－	1.3	0.7	2.6	－	13.2	

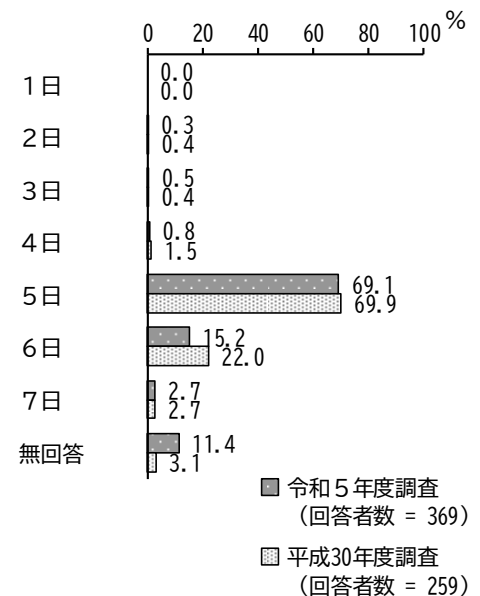
(2) - 1 (2)で「1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労、以下同様）で就労している」～「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

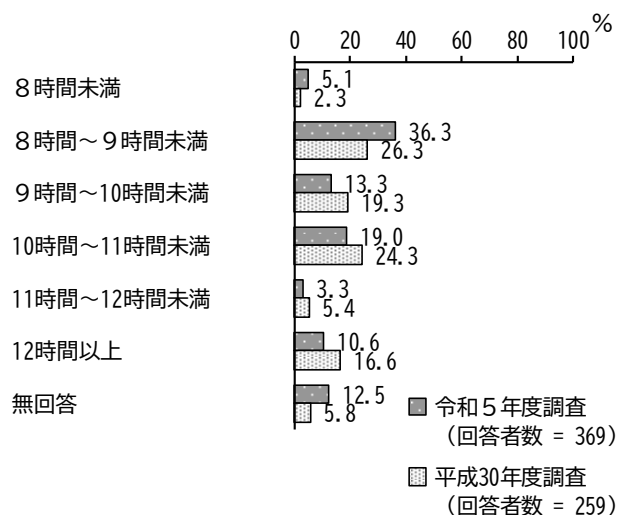
1 週当たりの就労日数

「５日」の割合が 69.1%と最も高く、次いで「６日」の割合が 15.2%となっています。



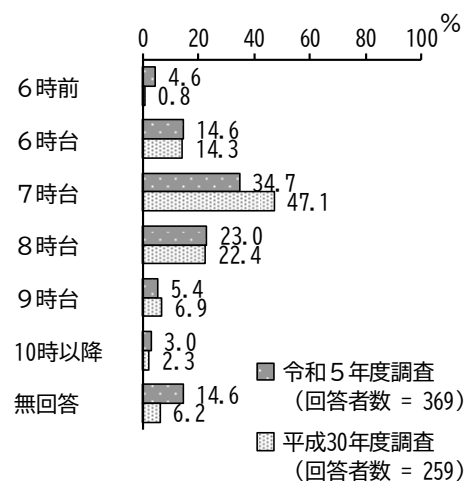
1 日当たりの就労時間（残業時間を含む）

「8時間～9時間未満」の割合が36.3%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が19.0%、「9時間～10時間未満」の割合が13.3%となっています。



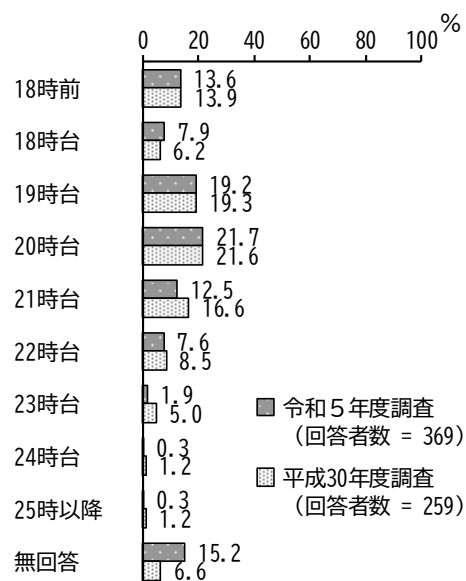
家を出る時間

「7時台」の割合が34.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が23.0%、「6時台」の割合が14.6%となっています。



帰宅時間

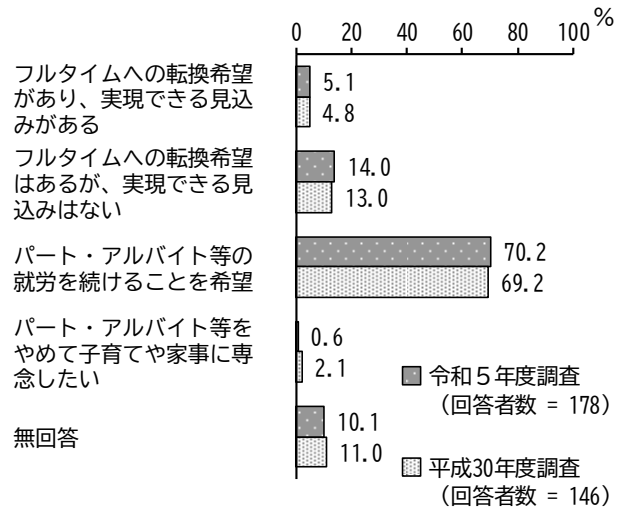
「20時台」の割合が21.7%と最も高く、次いで「19時台」の割合が19.2%、「18時前」の割合が13.6%となっています。



問 21 問 20 の（１）または（２）で「３．パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している」「４．パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 70.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 14.0%となっています。



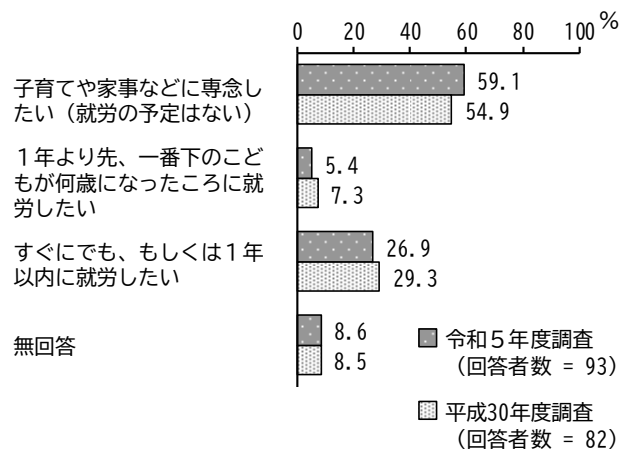
（２）父親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 3 件となっています。

問 22 問 20 の（１）または（２）で「５．以前は就労していたが、現在は就労していない」または「６．これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけ、該当する____
には数字をご記入ください。

（１）母親

「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」の割合が 26.9%となっています。

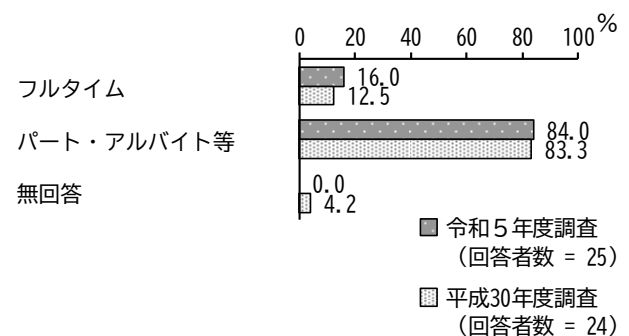


就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「18 歳以上」が 3 件となっています。「16 歳～17 歳」が 1 件となっています。

希望する就労形態

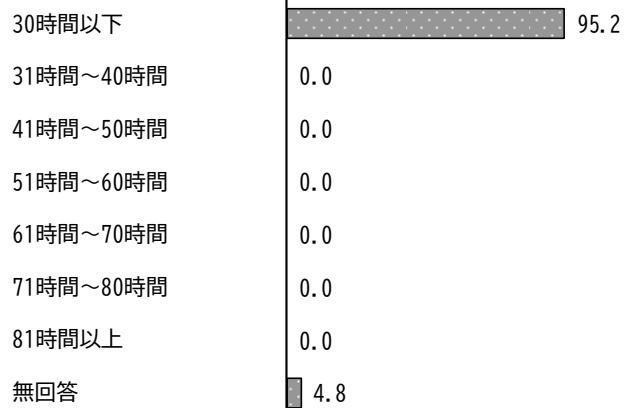
「フルタイム」の割合が 16.0%、「パート・アルバイト等」の割合が 84.0%となっています。



パート・アルバイト等 1週当たり希望就労時間

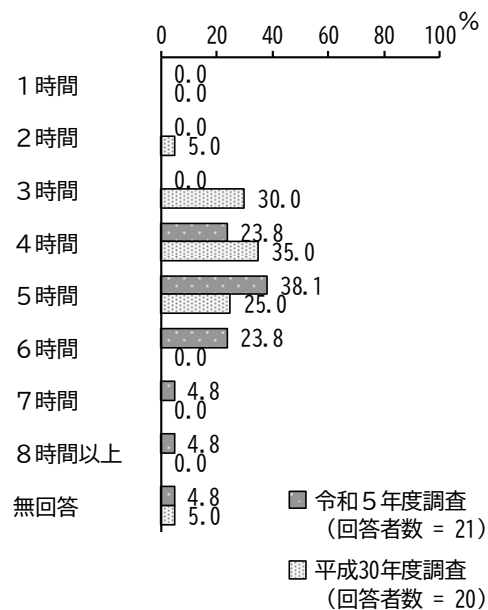
「30 時間以下」の割合が 95.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 21



パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「5 時間」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「4 時間」、「6 時間」の割合が 23.8%となっています。



(2) 父親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が3件となっています。「1年より先、一番下のこどもが何歳になったころに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。

就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「16歳～17歳」が1件となっています。

希望する就労形態

「フルタイム」が1件となっています。

パート・アルバイト等 1週当たり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

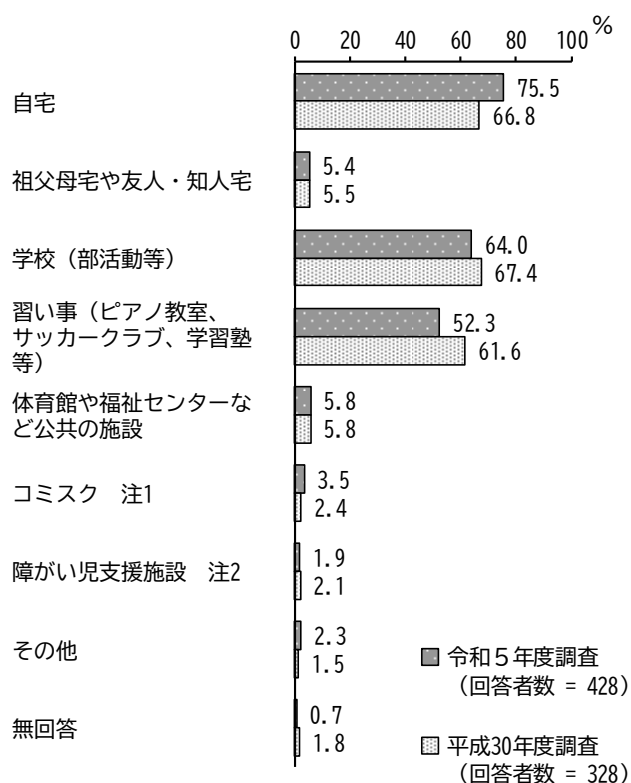
パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

(5) お子さんの放課後の過ごし方について

問 23 お子さんについて、放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

「自宅」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「学校(部活動等)」の割合が 64.0%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)」の割合が 52.3%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、全ての年齢で「自宅」「学校(部活動等)」「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)」の割合が高くなっています。

単位：％

放課後の過ごし方 子どもの年齢	回答者数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	学校(部活動等)	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	体育館や福祉センターなど公共の施設	コミスク	障がい児支援施設	その他	無回答
全 体	428	75.5	5.4	64.0	52.3	5.8	3.5	1.9	2.3	0.7
12 歳	131	74.8	4.6	67.9	47.3	5.3	3.1	1.5	2.3	—
13 歳	119	71.4	3.4	68.1	50.4	6.7	1.7	2.5	2.5	0.8
14 歳	152	77.0	7.2	57.9	56.6	5.3	4.6	2.0	2.0	1.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、全ての地区で「自宅」の割合が最も高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手、精道で「学校（部活動等）」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が高くなっています。

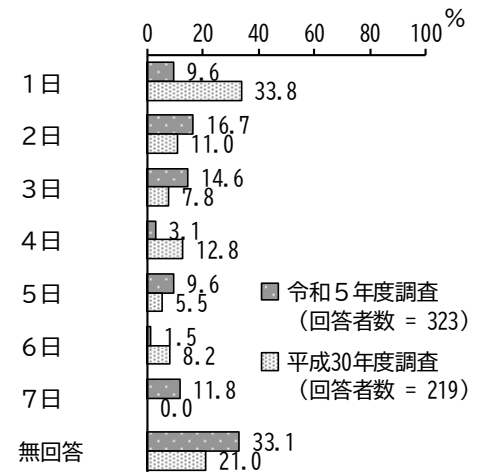
単位：％

放課後の 過ごし方	回答者数 (件)	自宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	学 校 (部 活 動 等)	習 い 事 (ピ ア ノ 教 室 、 サ ッ カ ー ク ラ ブ 、 学 習 塾 等)	体 育 館 や 福 祉 セ ン タ ー な ど 公 共 の 施 設	コ ミ ス ク	障 が い 児 支 援 施 設	そ の 他	無 回 答
中学校区										
全 体	428	75.5	5.4	64.0	52.3	5.8	3.5	1.9	2.3	0.7
山手	177	73.4	3.4	66.1	55.9	5.1	3.4	1.7	2.3	0.6
精道	156	76.9	6.4	64.1	54.5	6.4	1.9	1.3	1.9	0.6
潮見	93	77.4	7.5	59.1	40.9	5.4	6.5	3.2	3.2	1.1

1 週当たりの利用日数

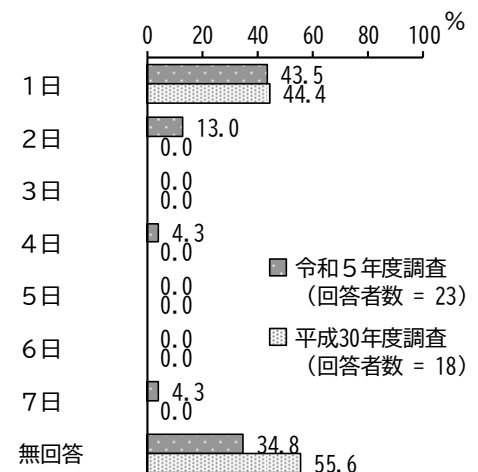
1. 自宅

「2日」の割合が 16.7%と最も高く、次いで
「3日」の割合が 14.6%、「7日」の割合が 11.8%
となっています。



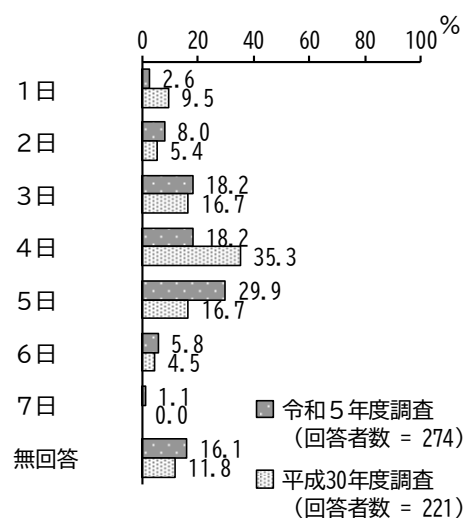
2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が 43.5%と最も高く、次いで
「2日」の割合が 13.0%となっています。



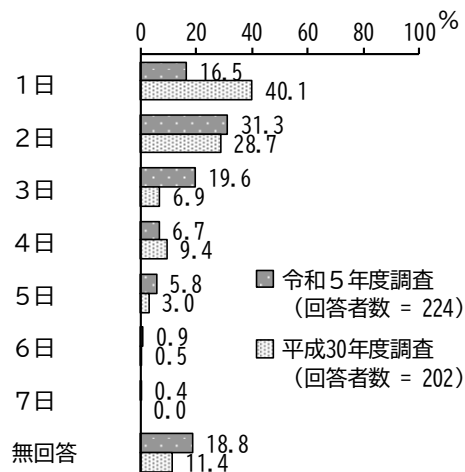
3. 学校（部活動等）

「5日」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「3日」、「4日」の割合が 18.2%となっています。



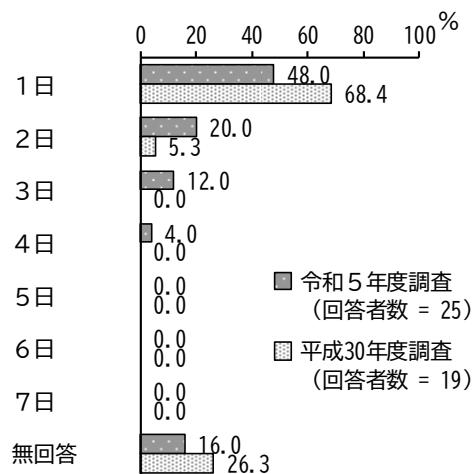
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）

「2日」の割合が 31.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が 19.6%、「1日」の割合が 16.5%となっています。



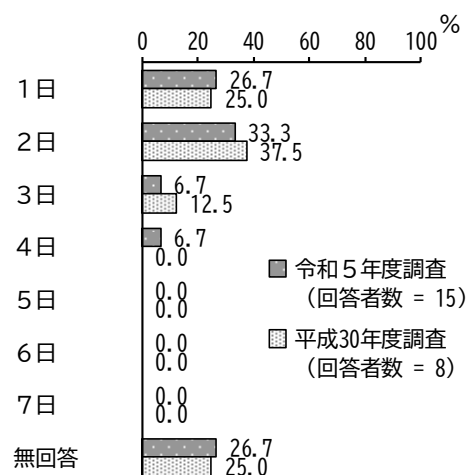
5. 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が 20.0%、「3日」の割合が 12.0%となっています。



6. コミスク

「2日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が26.7%となっています。

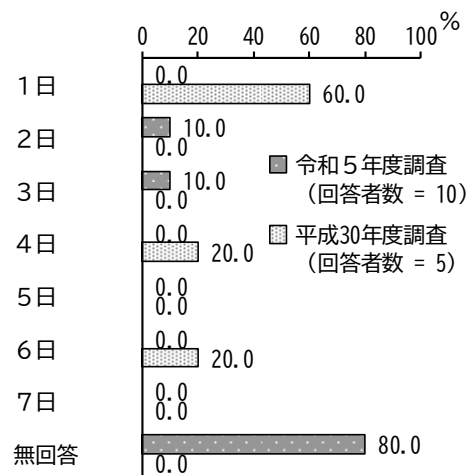


7. 障がい児支援施設

「5日」が2件となっています。「1日」、「2日」、「3日」、「4日」、「7日」が1件となっています。

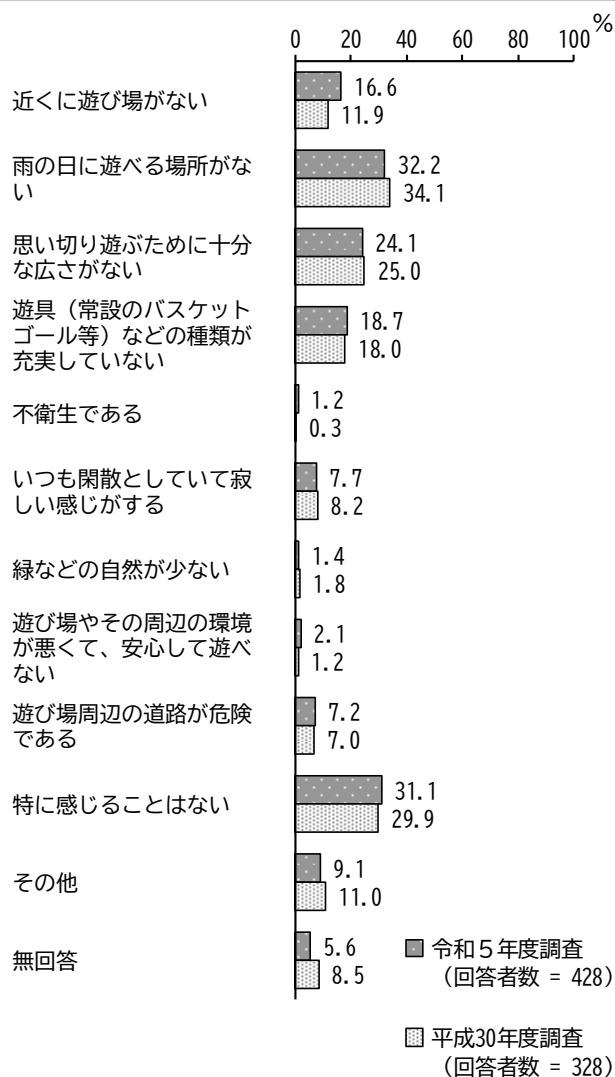
8. その他

「2日」、「3日」の割合が10.0%と最も高くなっています。



問 24 家の近くのこどもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「特に感じることはない」の割合が 31.1%、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が 24.1%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別にみると、いずれの年齢も、「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の順に、割合が高くなっています。また、12歳で「遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない」の割合が高くなっています。

年齢が高くなるにつれ「遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない」の割合が低くなる傾向がみられます。また、12歳、13歳で「雨の日に遊べる場所がない」の割合が、14歳で「特に感じることはない」の割合が高くなっています。

単位：％

子どもの年齢	こどもの遊び場について、日ごろ感じていること	回答者数（件）	い近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない	不衛生である	いつでも閑散として寂しい感じがする
全 体		428	16.6	32.2	24.1	18.7	1.2	7.7
12 歳		131	19.1	35.1	24.4	24.4	0.8	6.9
13 歳		119	13.4	38.7	20.2	16.0	1.7	9.2
14 歳		152	15.8	27.0	25.0	15.1	—	7.9

子どもの年齢	こどもの遊び場について、日ごろ感じていること	緑などの自然が少ない	遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	特に感じることはない	その他	無回答
全 体		1.4	2.1	7.2	31.1	9.1	5.6
12 歳		1.5	1.5	7.6	26.7	13.0	6.1
13 歳		—	3.4	8.4	27.7	5.9	6.7
14 歳		2.0	0.7	5.9	38.2	9.9	3.3

【中学校区別】

中学校区別にみると、山手で「雨の日に遊べる場所がない」の割合が、精道、潮見で「特に感じることはない」の割合が高くなっています。

中学校区間で比較すると、山手で「思い切り遊ぶために十分な広さがない」「遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない」の割合が高くなっています。

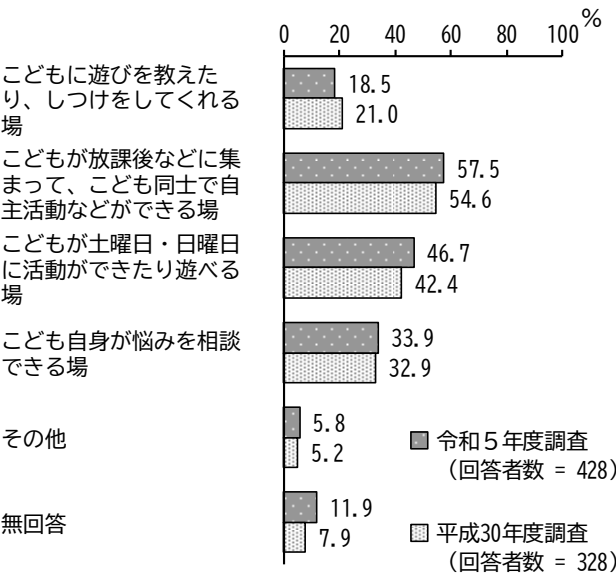
単位：％

中学校区 こどもの遊び場について、日ごろ感じていること	回答者数 (件)	近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散として寂しい感じがする
中学校区 全 体	428	16.6	32.2	24.1	18.7	1.2	7.7
山手	177	22.0	33.3	29.4	24.3	0.6	10.2
精道	156	12.2	32.1	25.0	15.4	2.6	4.5
潮見	93	12.9	31.2	12.9	12.9	—	8.6

中学校区 こどもの遊び場について、日ごろ感じていること	緑などの自然が少ない	遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない	遊び場周辺の道路が危険である	特に感じることはない	その他	無回答
中学校区 全 体	1.4	2.1	7.2	31.1	9.1	5.6
山手	1.1	2.8	7.9	20.9	8.5	6.2
精道	2.6	1.9	10.3	38.5	7.1	4.5
潮見	—	1.1	1.1	37.6	12.9	6.5

問 25 身近な地域で、こども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもが放課後などに集まって、こども同士で自主活動などができる場」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「こどもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」の割合が 46.7%、「こども自身が悩みを相談できる場」の割合が 33.9%となっています。



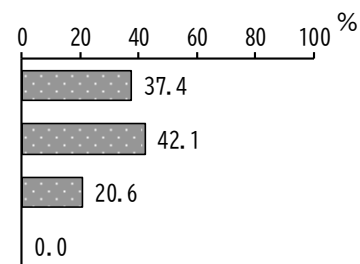
(6) こどもの権利について

問 26 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「名前は知っているが内容は知らなかった」の割合が42.1%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が37.4%、「知らなかった」の割合が20.6%となっています。

回答者数 = 428

名前も内容も知っている
名前は知っているが内容は知らなかった
知らなかった
無回答

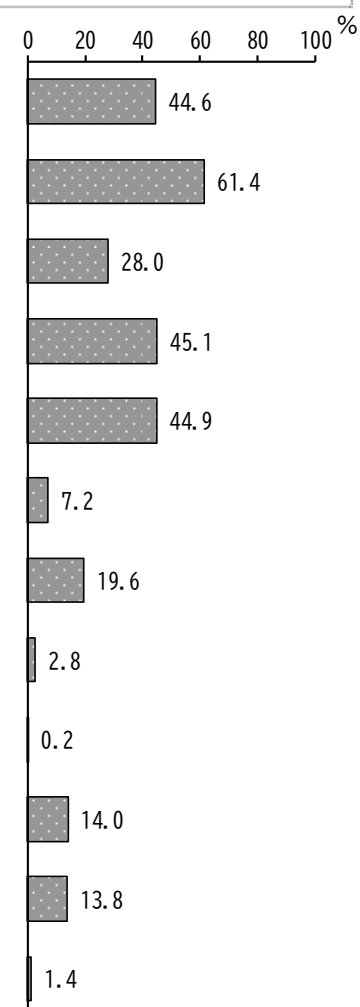


問 27 こどもの権利の中でより充実を図る必要があると思うものに○をつけてください。(最大3つまで○をつけてください。)

「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が61.4%と最も高く、次いで「自分の考えを自由に言えること」の割合が45.1%、「人と違う自分らしさが認められること」の割合が44.9%となっています。

回答者数 = 428

人種、性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと
暴力や言葉で傷つけないこと
家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
自分の考えを自由に言えること
人と違う自分らしさが認められること
自分の秘密が守られること
自分のことは自分で決められること
自由な時間をもつこと
自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること
保護者から世話をされること(食事、洗濯他)
無回答



問 28 あなたは、子育てをしていて、こどもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「常にしている」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「ときどきしている」の割合が 38.1%となっています。

回答者数 = 428

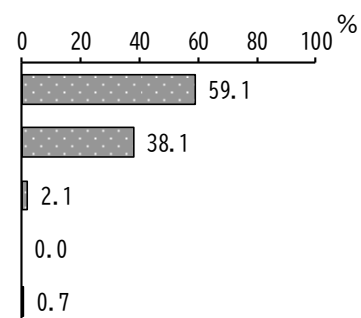
常にしている

ときどきしている

あまりしていない

まったくしたことがない

無回答

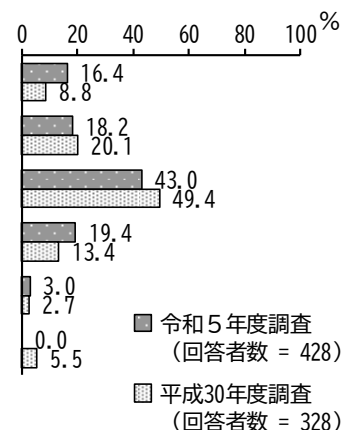


(7) 芦屋市の今後の子育て施策について

問 29 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が43.0%と最も高く、次いで「4」の割合が19.4%、「2」の割合が18.2%となっています。

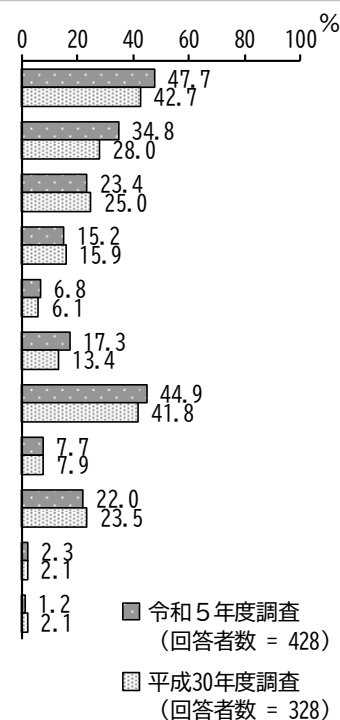
1 ↑満足度が低い
2
3
4
5 ↓満足度が高い
無回答



問 30 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「ちょっとした買い物」の割合が47.7%と最も高く、次いで「話し相手」の割合が44.9%、「子育ての相談」の割合が34.8%となっています。

ちょっとした買い物
子育ての相談
短時間のこどもの預かり
保育所(園)・幼稚園・認定こども園等の送迎
食事づくり
宿題をみる
話し相手
近所のグループづくり
特にない
その他
無回答



問 31 子育てをしながら仕事を行う上での課題は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「家事、育児の負担が大きい」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「こどもと過ごす時間が短い」の割合が 42.3%、「こどもに十分な教育機会（習い事等）を提供できていない」の割合が 16.4%となっています。

回答者数 = 428

こどもと過ごす時間が短い

家事、育児の負担が大きい

こどもがいない同僚など職場での理解不足

こどもに十分な教育機会（習い事等）を提供できていない

保育園、病児保育等の施設不足

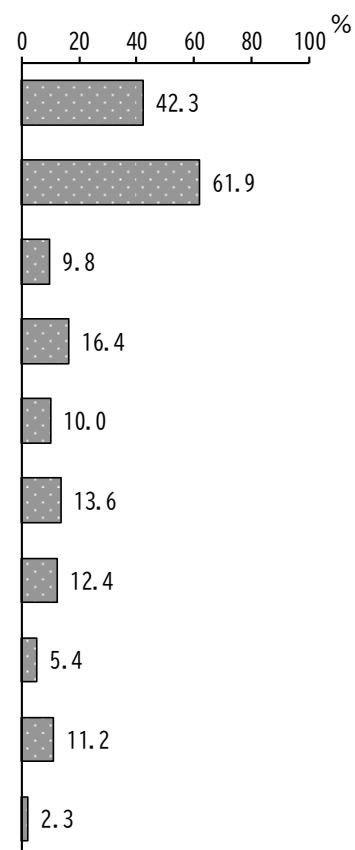
配偶者との関係性

希望する職務に就けない

その他

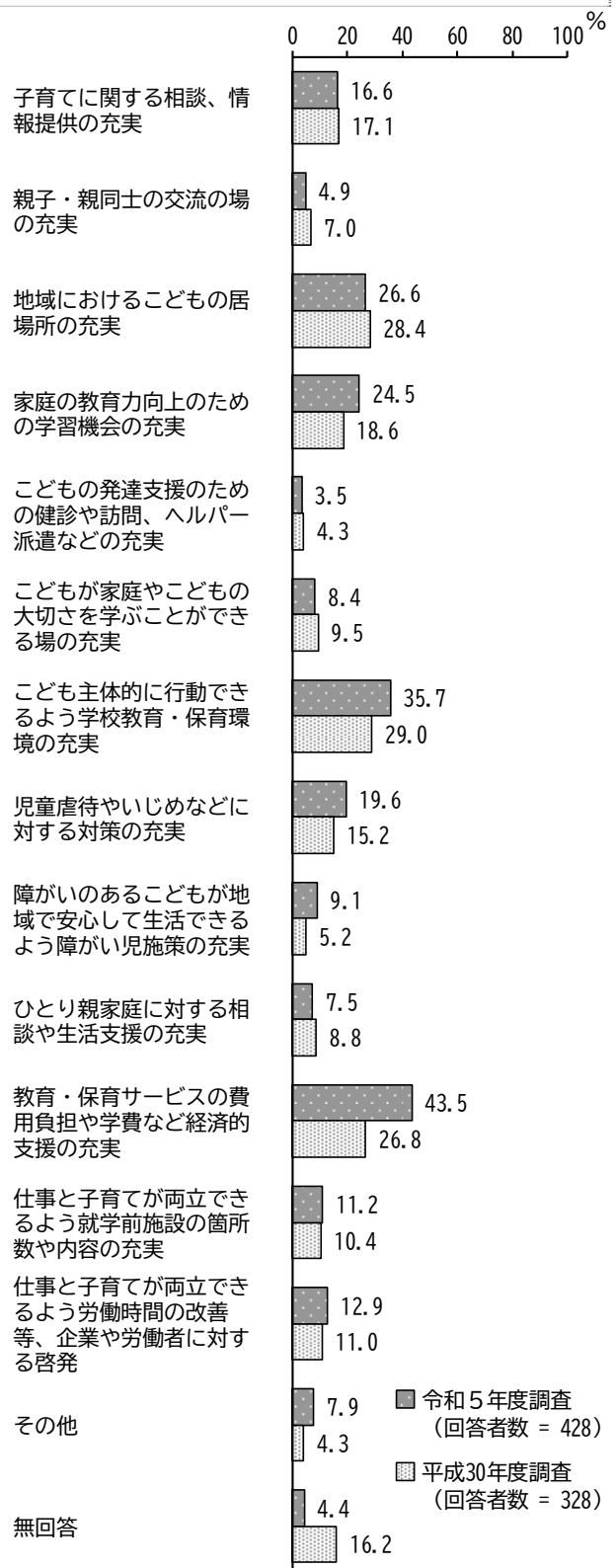
特になし

無回答



問 32 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が43.5%と最も高く、次いで「こども主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が35.7%、「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が26.6%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が、未就労で「こども主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が高くなっています。

就労状況間で比較すると、未就労で「児童虐待やいじめなどに対する対策の充実」の割合が高くなっています。

単位：％

子育て支援施策に期待すること・重要なこと	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こども主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
母親の就労状況								
全 体	428	16.6	4.9	26.6	24.5	3.5	8.4	35.7
フルタイム	148	18.9	4.7	29.7	23.6	4.1	10.1	35.8
パート・アルバイト等	178	11.8	5.1	22.5	27.5	2.2	6.7	36.0
未就労	93	21.5	5.4	30.1	20.4	4.3	8.6	36.6

子育て支援施策に期待すること・重要なこと	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
母親の就労状況								
全 体	19.6	9.1	7.5	43.5	11.2	12.9	7.9	4.4
フルタイム	16.9	8.8	7.4	43.2	16.9	14.9	8.1	3.4
パート・アルバイト等	16.9	6.2	7.3	50.0	10.7	12.4	9.6	3.4
未就労	30.1	14.0	6.5	33.3	4.3	11.8	5.4	6.5

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、200 万円～2,000 万円未満で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が最も高くなっています。また、2,000 万円以上で「こども主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が高くなっています。

各収入項目間で比較すると、年収が高くなるにつれ「児童虐待やいじめなどに対する対策の充実」の割合が高くなる傾向がみられます。また、300～500 万円未満、2,000 万円以上で「地域におけるこどもの居場所の充実」の割合が高くなっています。

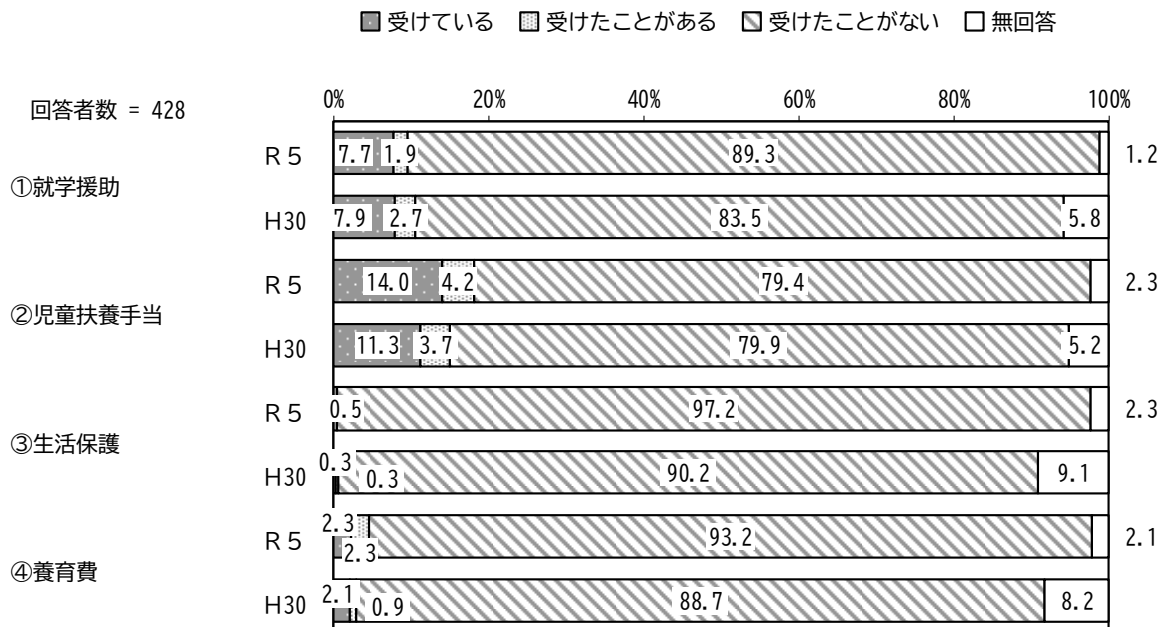
単位：％

世帯の収入	子育て支援施策に期待すること・重要なこと	回答者数（件）	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域におけるこどもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実	こども主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
全 体		428	16.6	4.9	26.6	24.5	3.5	8.4	35.7
100 万円未満		7	—	—	14.3	—	14.3	—	14.3
100～200 万円未満		9	—	—	11.1	44.4	11.1	11.1	22.2
200～300 万円未満		15	40.0	—	20.0	20.0	—	6.7	26.7
300～500 万円未満		34	11.8	2.9	41.2	35.3	5.9	11.8	32.4
500～700 万円未満		59	16.9	8.5	16.9	30.5	1.7	10.2	47.5
700～1,000 万円未満		106	22.6	4.7	29.2	22.6	3.8	4.7	32.1
1,000～2,000 万円未満		120	11.7	6.7	25.0	25.8	2.5	7.5	35.8
2,000 万円以上		25	20.0	4.0	40.0	16.0	8.0	20.0	48.0

世帯の収入	子育て支援施策に期待すること・重要なこと	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就業前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全 体		19.6	9.1	7.5	43.5	11.2	12.9	7.9	4.4
100 万円未満		42.9	14.3	42.9	71.4	—	—	—	14.3
100～200 万円未満		44.4	11.1	44.4	33.3	—	22.2	—	—
200～300 万円未満		6.7	20.0	46.7	46.7	—	13.3	6.7	—
300～500 万円未満		8.8	5.9	8.8	55.9	17.6	8.8	2.9	2.9
500～700 万円未満		13.6	5.1	5.1	54.2	8.5	11.9	6.8	—
700～1,000 万円未満		18.9	9.4	5.7	46.2	7.5	17.0	8.5	3.8
1,000～2,000 万円未満		23.3	7.5	2.5	44.2	15.8	11.7	10.0	2.5
2,000 万円以上		24.0	12.0	8.0	16.0	20.0	16.0	16.0	—

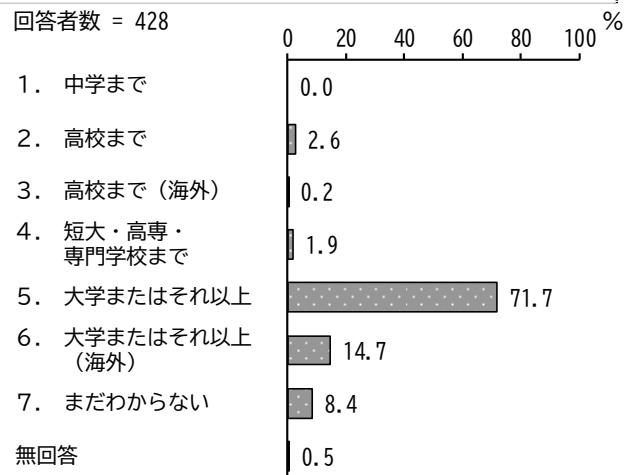
問 33 過去1年間に、次の手当てや援助などを受けたことがありますか。①～④のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

『②児童扶養手当』で「受けている」の割合が高くなっています。



問 34 お子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか(留学を含む)。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「大学またはそれ以上」の割合が71.7%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上(海外)」の割合が14.7%となっています。



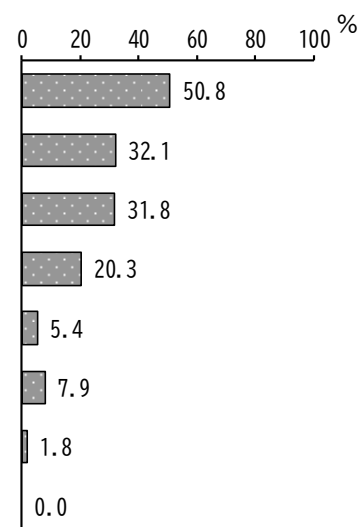
問 35 問 34 で「1. 中学まで」～「6. 大学またはそれ以上（海外）」に○をつけた方
にうかがいます。

その理由は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「お子さんがそう希望しているから」の割合が
50.8%と最も高く、次いで「お子さんが幸せにな
れると思うから」の割合が 32.1%、「一般的な進
路だと思うから」の割合が 31.8%となっていま
す。

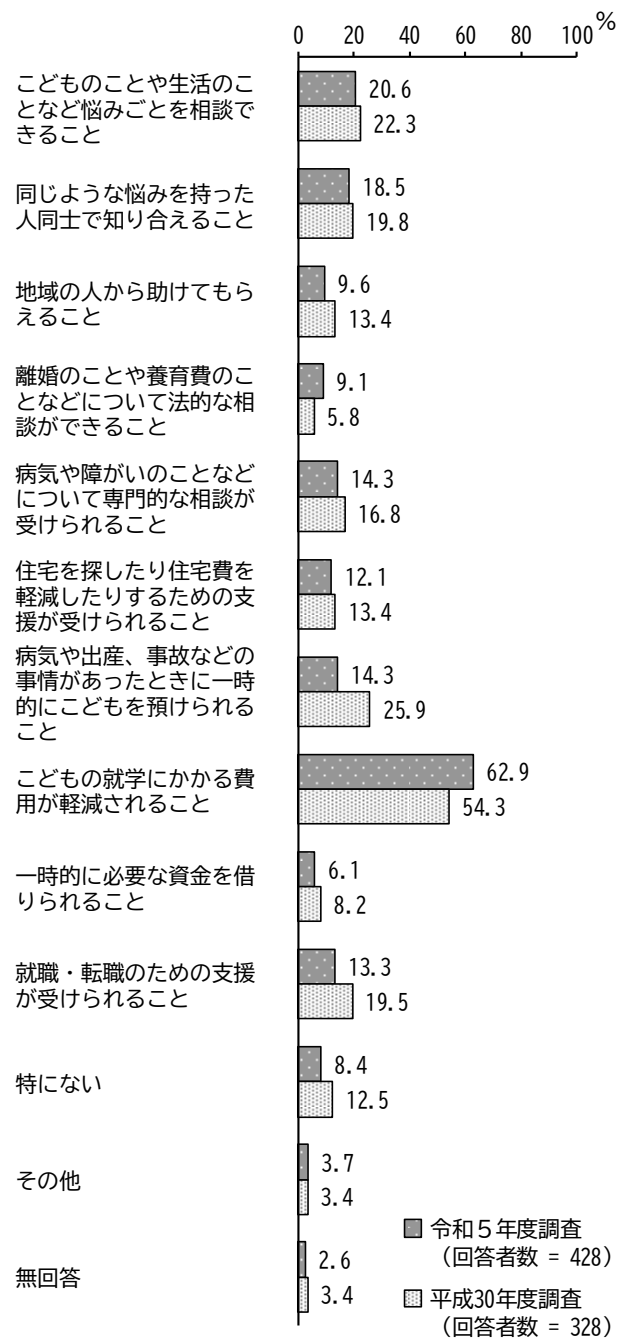
回答者数 = 390

お子さんがそう希望して
いるから
お子さんが幸せになれる
と思うから
一般的な進路だと思うか
ら
お子さんの学力から考え
て
家庭の経済的な状況から
考えて
その他
特に理由はない
無回答



問 36 あなたが現在、または将来的に必要としていること、重要だと思う支援等は何のようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 62.9%と最も高く、次いで「こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 20.6%、「同じような悩みを持った人同士で知り合えること」の割合が 18.5%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「こどもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が最も高く、また収入が低くなるにつれ割合が高くなる傾向がみられます。

各収入項目間で比較すると、200～300 万円未満で「病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること」「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」「就職・転職のための支援が受けられること」の割合が高くなっています。また、2,000 万円以上で「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること」の割合が高くなっています。

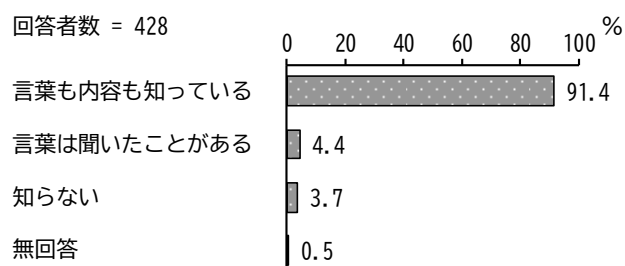
単位：％

世帯の収入	現在・将来的に必要としていること、重要だと思う支援	回答者数（件）	こどものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けってもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したりするための住宅費を軽減されること
全 体		428	20.6	18.5	9.6	9.1	14.3	12.1
100 万円未満		7	14.3	—	—	—	14.3	28.6
100～200 万円未満		9	33.3	11.1	—	22.2	11.1	44.4
200～300 万円未満		15	33.3	26.7	—	13.3	33.3	40.0
300～500 万円未満		34	23.5	20.6	17.6	11.8	14.7	8.8
500～700 万円未満		59	23.7	13.6	10.2	13.6	16.9	15.3
700～1,000 万円未満		106	25.5	17.9	9.4	5.7	11.3	6.6
1,000～2,000 万円未満		120	14.2	20.0	7.5	10.0	12.5	10.8
2,000 万円以上		25	8.0	20.0	16.0	—	12.0	8.0

世帯の収入	現在・将来的に必要としていること、重要だと思う支援	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的にこどもを預けられること	こどもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特 ない	その他	無回答
全 体		14.3	62.9	6.1	13.3	8.4	3.7	2.6
100 万円未満		—	71.4	—	14.3	—	—	—
100～200 万円未満		—	77.8	33.3	33.3	—	—	—
200～300 万円未満		13.3	73.3	13.3	33.3	—	6.7	—
300～500 万円未満		17.6	88.2	5.9	11.8	2.9	2.9	2.9
500～700 万円未満		11.9	69.5	6.8	8.5	6.8	1.7	1.7
700～1,000 万円未満		8.5	64.2	7.5	13.2	6.6	4.7	1.9
1,000～2,000 万円未満		15.8	56.7	2.5	15.8	10.0	3.3	2.5
2,000 万円以上		24.0	36.0	4.0	8.0	16.0	8.0	—

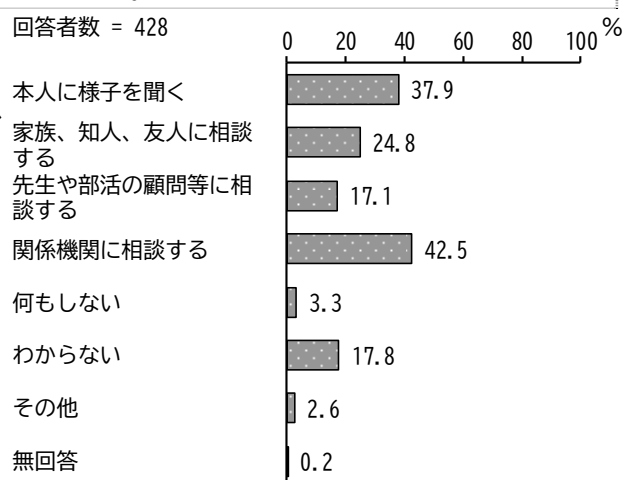
問 37 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「言葉も内容も知っている」の割合が91.4%と最も高くなっています。



問 38 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「関係機関に相談する」の割合が42.5%と最も高く、次いで「本人に様子を聞く」の割合が37.9%、「家族、知人、友人に相談する」の割合が24.8%となっています。

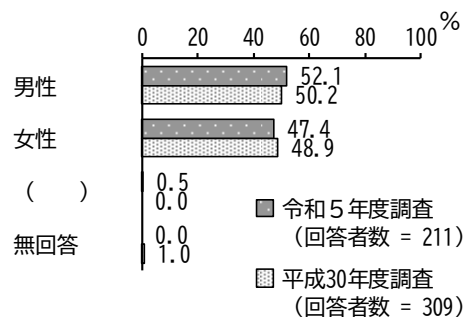


5 中学生本人

(1) あなたのふだんの生活について

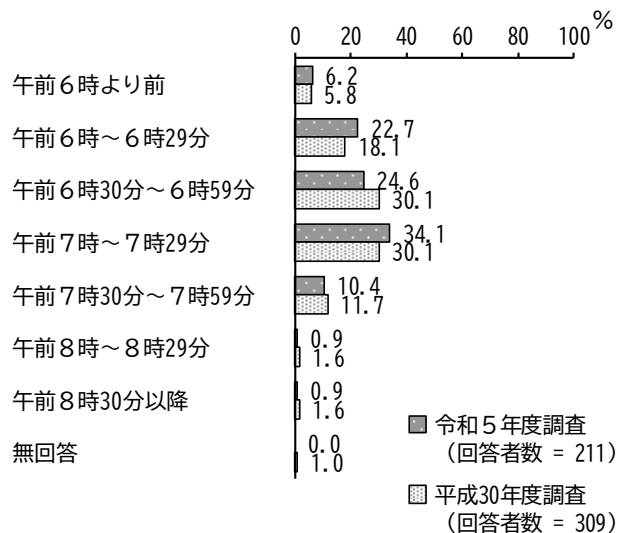
問1 あなたが自身が思う性別をお答えください。(1つに○)

「男性」の割合が 52.1%、「女性」の割合が 47.4%となっています。



問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。(1つに○)

「午前7時～7時29分」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「午前6時30分～6時59分」の割合が 24.6%、「午前6時～6時29分」の割合が 22.7%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「午前6時～6時 29 分」「午前6時 30 分～6時 59 分」の割合が、500～1,000 万円未満、2,000 万円以上で「午前7時～7時 29 分」の割合が、1,000～2,000 万円未満で「午前6時～6時 29 分」の割合が高くなっています。

単位：％

起床時間 世帯の収入	回答者数 (件)	午前 6時より前	午前 6時 ～ 6時 29分	午前 6時 30分 ～ 6時 59分	午前 7時 ～ 7時 29分	午前 7時 30分 ～ 7時 59分	午前 8時 ～ 8時 29分	午前 8時 30分以降	無 回 答
全 体	211	6.2	22.7	24.6	34.1	10.4	0.9	0.9	—
100 万円未満	5	—	40.0	—	40.0	20.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	—	—	66.7	—	—	—	—
200～300 万円未満	6	—	16.7	16.7	50.0	16.7	—	—	—
300～500 万円未満	17	—	29.4	29.4	23.5	17.6	—	—	—
500～700 万円未満	24	8.3	12.5	16.7	41.7	12.5	8.3	—	—
700～1,000 万円未満	59	6.8	16.9	23.7	40.7	10.2	—	1.7	—
1,000～2,000 万円未満	52	5.8	44.2	17.3	25.0	5.8	—	1.9	—
2,000 万円以上	10	—	10.0	30.0	50.0	10.0	—	—	—

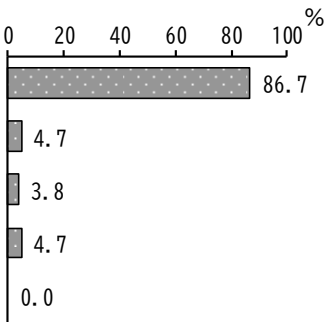
問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。(1つに○)

「週6日以上食べる」の割合が86.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 211

1. 週6日以上食べる
2. 週4～5日は食べる
3. 週2～3日は食べる
4. ほとんど食べない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「週6日以上食べる」の割合が高くなっています。
各収入項目間で比較すると、300～500万円未満で「ほとんど食べない」の割合が高くなっています。

単位：％

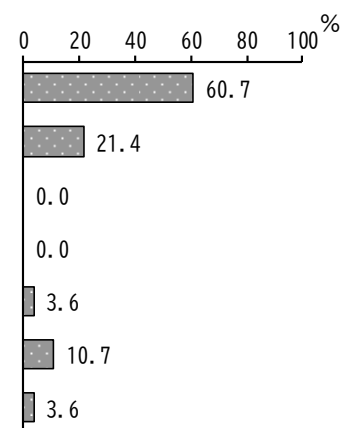
朝食の摂取頻度 世帯の収入	回答者数 (件)	週6日以上 食べる	週4～5日 は食べる	週2～3日 は 食べる	ほとんど 食べない	無回答
全 体	211	86.7	4.7	3.8	4.7	—
100万円未満	5	80.0	20.0	—	—	—
100～200万円未満	3	100.0	—	—	—	—
200～300万円未満	6	66.7	—	—	33.3	—
300～500万円未満	17	70.6	11.8	5.9	11.8	—
500～700万円未満	24	79.2	12.5	—	8.3	—
700～1,000万円未満	59	88.1	1.7	6.8	3.4	—
1,000～2,000万円未満	52	94.2	—	3.8	1.9	—
2,000万円以上	10	90.0	10.0	—	—	—

問4 問3で「2. 週4～5日は食べる」～「4. ほとんど食べない」に○をした人におきします。あなたが、朝ごはんを食べないときがあるのはなぜですか。
(1つに○)

「食べる時間がないから」の割合が60.7%と最も高く、次いで「食べたくないから（食欲がないから）」の割合が21.4%となっています。

回答者数 = 28

食べる時間がないから
食べたくないから（食欲がないから）
太りたくないから
朝ごはんの用意がないから
おうちの人も朝ごはんを食べていないから
その他
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：％

世帯の収入 \ 朝食を食べない理由	回答者数(件)	食べる時間がないから	食べたくないから (食欲がないから)	太りたくないから	朝ごはんの用意がないから	おうちの人も朝ごはんを食べていないから	その他	無回答
全 体	28	60.7	21.4	—	—	3.6	10.7	3.6
100 万円未満	1	100.0	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	2	50.0	—	—	—	50.0	—	—
300～500 万円未満	5	40.0	40.0	—	—	—	—	20.0
500～700 万円未満	5	80.0	—	—	—	—	20.0	—
700～1,000 万円未満	7	57.1	42.9	—	—	—	—	—
1,000～2,000 万円未満	3	66.7	33.3	—	—	—	—	—
2,000 万円以上	1	100.0	—	—	—	—	—	—

問5 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。(1つに○)

「1日2回以上歯みがきをする」の割合が65.4%と最も高く、次いで「1日1回歯みがきをする」の割合が29.9%となっています。

回答者数 = 211

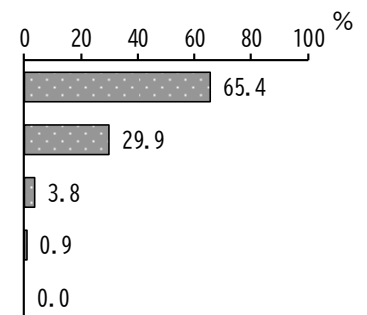
1日2回以上歯みがきをする

1日1回歯みがきをする

全く歯みがきをしない日が週に1～4日ある

全く歯みがきをしない日が週に5日以上ある

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「1日2回以上歯みがきをする」の割合が高くなっています。

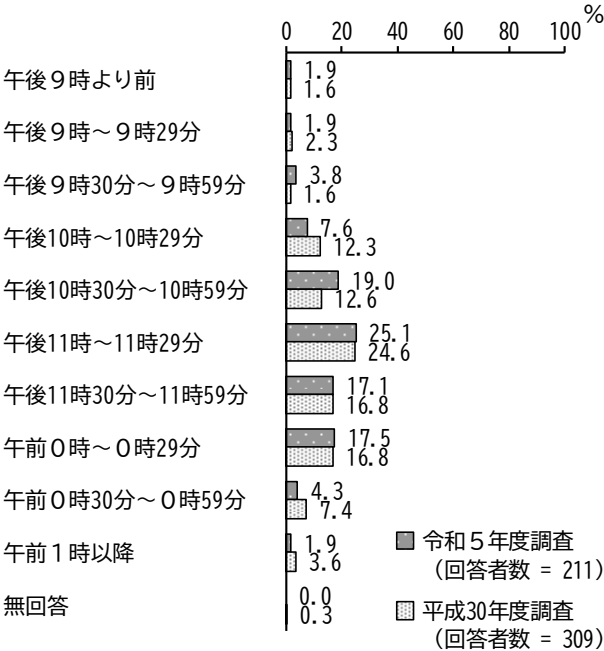
各収入項目間で比較すると、2,000万円以上で「1日1回歯みがきをする」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入 \ 歯磨きの頻度	回答者数(件)	1日2回以上歯みがきをする	1日1回歯みがきをする	週に1～4日ある 全く歯みがきをしない日がある	週に5日以上ある 全く歯みがきをしない日がある	無回答
全 体	211	65.4	29.9	3.8	0.9	—
100万円未満	5	80.0	20.0	—	—	—
100～200万円未満	3	33.3	66.7	—	—	—
200～300万円未満	6	50.0	50.0	—	—	—
300～500万円未満	17	70.6	23.5	—	5.9	—
500～700万円未満	24	54.2	37.5	4.2	4.2	—
700～1,000万円未満	59	64.4	30.5	5.1	—	—
1,000～2,000万円未満	52	76.9	19.2	3.8	—	—
2,000万円以上	10	50.0	50.0	—	—	—

問6 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。(1つに○)

「午後11時～11時29分」の割合が25.1%と最も高く、次いで「午後10時30分～10時59分」の割合が19.0%、「午前0時～0時29分」の割合が17.5%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満で「午後 10 時 30 分～10 時 59 分」「午前 0 時 30 分～0 時 59 分」の割合が、500～700 万円未満で「午後 10 時 30 分～10 時 59 分」「午後 11 時 30 分～11 時 59 分」の割合が、700～2,000 万円未満で「午後 11 時～11 時 29 分」の割合が、2,000 万円以上で「午前 0 時～0 時 29 分」の割合が高くなっています。

各収入項目間で比較すると、300～500 万円未満で「午後 10 時～10 時 29 分」の割合が高くなっています。

単位：％

就寝時間 世帯の収入	回答者数 (件)	午後 9 時より前	午後 9 時～9 時 29 分	午後 9 時 30 分～9 時 59 分	午後 10 時～10 時 29 分	午後 10 時 30 分～10 時 59 分	午後 11 時～11 時 29 分	午後 11 時 30 分～11 時 59 分	午前 0 時～0 時 29 分	午前 0 時 30 分～0 時 59 分	午前 1 時以降	無回答
全 体	211	1.9	1.9	3.8	7.6	19.0	25.1	17.1	17.5	4.3	1.9	—
100 万円未満	5	—	—	20.0	—	—	20.0	20.0	20.0	—	20.0	—
100～200 万円未満	3	—	—	33.3	—	66.7	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	6	—	16.7	—	—	33.3	—	33.3	16.7	—	—	—
300～500 万円未満	17	—	—	—	17.6	23.5	11.8	17.6	23.5	5.9	—	—
500～700 万円未満	24	4.2	4.2	—	8.3	20.8	12.5	20.8	8.3	12.5	8.3	—
700～1,000 万円未満	59	1.7	—	5.1	6.8	11.9	33.9	15.3	16.9	8.5	—	—
1,000～2,000 万円未満	52	—	3.8	—	7.7	28.8	30.8	9.6	17.3	—	1.9	—
2,000 万円以上	10	10.0	—	10.0	—	—	10.0	30.0	40.0	—	—	—

【放課後の過ごし方別】

放課後の過ごし方別にみると、自分の家、じゅくや習いごと、学校で「午後 11 時～11 時 29 分」の割合が高くなっています。

単位：％

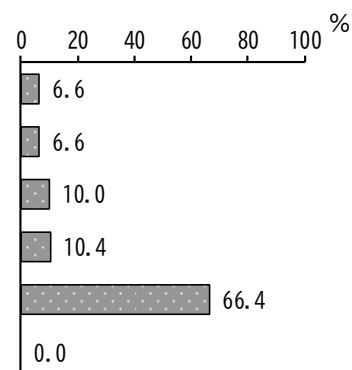
就寝時間 放課後の過ごし方	回答者数 (件)	午後 9 時より前	午後 9 時～9 時 29 分	午後 9 時 30 分～9 時 59 分	午後 10 時～10 時 29 分	午後 10 時 30 分～10 時 59 分	午後 11 時～11 時 29 分	午後 11 時 30 分～11 時 59 分	午前 0 時～0 時 29 分	午前 0 時 30 分～0 時 59 分	午前 1 時以降	無回答
全 体	211	1.9	1.9	3.8	7.6	19.0	25.1	17.1	17.5	4.3	1.9	—
自分の家	107	1.9	2.8	3.7	4.7	20.6	23.4	15.9	19.6	5.6	1.9	—
友だちの家	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
じゅくや習いごと	23	—	—	—	4.3	4.3	39.1	34.8	13.0	—	4.3	—
学校	69	2.9	1.4	4.3	11.6	21.7	27.5	14.5	14.5	—	1.4	—
公共施設（図書館・児童センター・体育館など）	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
公園	7	—	—	—	14.3	14.3	—	—	28.6	42.9	—	—
お店	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2	—	—	—	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—

問7 あなたは、夕ごはんをこどもだけ（一人だけを含む）で食べることがありますか。（1つに○）

「ほとんどない」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「週に1日程度」の割合が 10.4%、「週に2～3日」の割合が 10.0%となっています。

回答者数 = 211

ほとんど毎日
週に4～5日
週に2～3日
週に1日程度
ほとんどない
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「ほとんどない」の割合が最も高くなっています。

各収入項目間で比較すると、700～1,000万円未満で「週に1日程度」の割合が、500～700万円未満で「ほとんど毎日」の割合が高くなっています。

単位：％

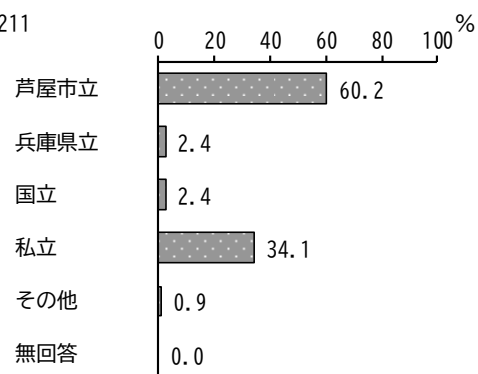
世帯の収入 夕ごはんをこどもだけ （一人だけを含む）で 食べる頻度	回答者数 （件）	ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	ほとんどない	無回答
全 体	211	6.6	6.6	10.0	10.4	66.4	—
100万円未満	5	—	20.0	40.0	—	40.0	—
100～200万円未満	3	—	—	33.3	—	66.7	—
200～300万円未満	6	—	16.7	33.3	—	50.0	—
300～500万円未満	17	11.8	11.8	5.9	—	70.6	—
500～700万円未満	24	16.7	8.3	4.2	—	70.8	—
700～1,000万円未満	59	3.4	5.1	8.5	20.3	62.7	—
1,000～2,000万円未満	52	3.8	7.7	11.5	7.7	69.2	—
2,000万円以上	10	10.0	—	—	10.0	80.0	—

(2) 学校について

問8 あなたは、どの学校に通っていますか。(1つに○)

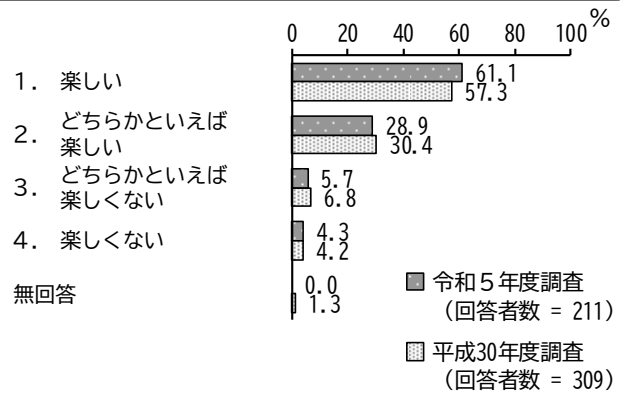
「芦屋市立」の割合が60.2%と最も高く、次いで「私立」の割合が34.1%となっています。

回答者数 = 211



問9 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が61.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が28.9%となっています。



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「楽しい」の割合が高くなっています。
公立学校、私立学校の比較でみると、私立学校で「楽しい」の割合が高くなっています。

単位：％

学校にいる時間が楽しいか	回答者数(件)	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
公立学校、私立学校別						
全 体	207	57.5	30.4	6.3	5.8	—
公立学校	195	56.9	30.8	6.2	6.2	—
私立学校	11	63.6	27.3	9.1	—	—

【世帯の収入別】

単位：％

学校にいる時間が楽しいか	回答者数(件)	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
世帯の収入						
全 体	211	61.1	28.9	5.7	4.3	—
100万円未満	5	100.0	—	—	—	—
100～200万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—
200～300万円未満	6	33.3	16.7	33.3	16.7	—
300～500万円未満	17	70.6	23.5	5.9	—	—
500～700万円未満	24	62.5	29.2	4.2	4.2	—
700～1,000万円未満	59	61.0	33.9	5.1	—	—
1,000～2,000万円未満	52	63.5	23.1	7.7	5.8	—
2,000万円以上	10	60.0	40.0	—	—	—

問10 問9で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におききます。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「いやな友だちがいるから」の割合が42.9%と最も高く、次いで「授業がわからないから」、「なんでも自由にできないから」の割合が23.8%となっています。

回答者数 = 21

授業がわからないから

友だちがいないから

いやな友だちがいるから

先生が悩みや意見を聞いてくれないから

学校のきまり（校則）がきびしいから

なんでも自由にできないから

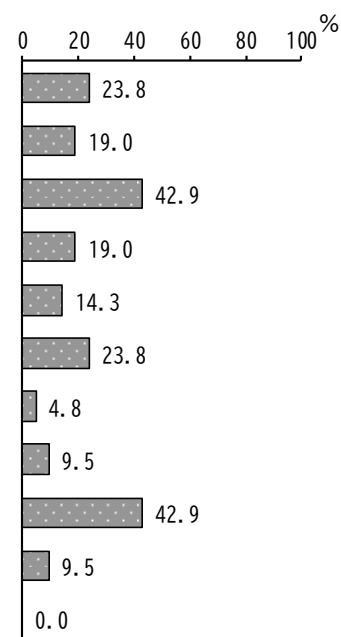
家で心配なことがあって、集中できないから

夜ふかしなどで眠く学校の授業がづらいから

その他

特にない

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

学校が楽しくない理由	回答者数（件）	授業がわからないから	友だちがいないから	いやな友だちがいるから	先生が悩みや意見を聞いてくれないから	学校のきまり（校則）がきびしいから	なんでも自由にできないから	家で心配なことがあって、集中できないから	夜ふかしなどで眠く学校の授業がづらいから	その他	特にない	無回答
公立学校、私立学校別												
全 体	25	12.0	8.0	44.0	12.0	28.0	44.0	—	20.0	16.0	—	—
公立学校	24	12.5	8.3	45.8	12.5	25.0	41.7	—	20.8	16.7	—	—
私立学校	1	—	—	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—

【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：％

学校が楽しくない理由	回答者数（件）	授業がわからないから	友だちがいないから	いやな友だちがいるから	先生が悩みや意見を聞いてくれないから	学校のきまり（校則）がきびしいから	学校のみまり（校則）がきびしいから	なんでも自由にできないから	家で心配なことがあって、集中できないから	夜ふかしなどで眠く学校の授業がづらいから	その他	特にない	無回答
世帯の収入													
全 体	21	23.8	19.0	42.9	19.0	14.3	23.8	4.8	9.5	42.9	9.5	—	—
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	1	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	3	—	—	33.3	33.3	33.3	—	—	—	33.3	33.3	—	—
300～500 万円未満	1	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
500～700 万円未満	2	—	100.0	50.0	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—
700～1,000 万円未満	3	—	—	33.3	33.3	33.3	33.3	—	—	33.3	33.3	—	—
1,000～2,000 万円未満	7	57.1	14.3	28.6	28.6	—	28.6	—	14.3	57.1	—	—	—
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 11 あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。（1 つに○）

「大学またはそれ以上」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「まだわからない」の割合が 11.8%、「大学またはそれ以上（海外）」の割合が 11.4%となっています。

回答者数 = 211

中学まで

高校まで

高校まで（海外）

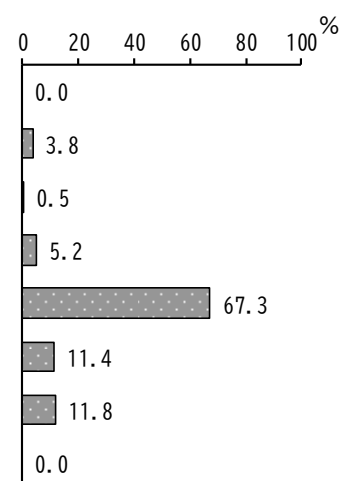
短大・高専・専門学校まで

大学またはそれ以上

大学またはそれ以上（海外）

まだわからない

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「大学またはそれ以上」の割合が高くなっています。
公立学校、私立学校の比較でみると、私立学校で「高校まで」の割合が高くなっています。

単位：％

将来、どの学校まで 進学したいか	回答者数 (件)	中学まで	高校まで	高校まで (海外)	短大・高専・専門学 校まで	大学またはそれ以 上	大学またはそれ以 上 (海外)	まだわからない	無回答
公立学校、私立学校									
全 体	207	0.5	3.9	1.9	1.9	59.4	7.7	24.6	—
公立学校	195	0.5	3.1	1.5	2.1	59.5	7.7	25.6	—
私立学校	11	—	18.2	9.1	—	54.5	9.1	9.1	—

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、年収に関わらず「大学またはそれ以上」の割合が高くなっています。
各収入項目間で比較すると、2,000 万円以上で「短大・高専・専門学校まで」の割合が高くなっています。

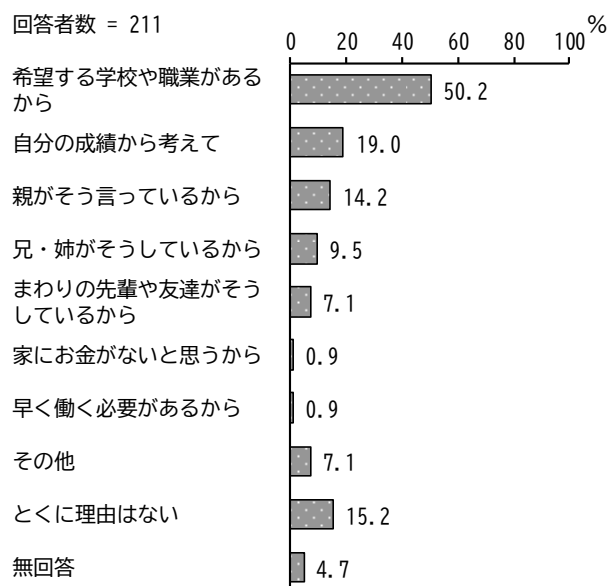
単位：％

将来、どの学校まで 進学したいか	回答者数 (件)	中学まで	高校まで	高校まで (海外)	短大・高専・専門学 校まで	大学またはそれ以 上	大学またはそれ以 上 (海外)	まだわからない	無回答
世帯の収入									
全 体	211	—	3.8	0.5	5.2	67.3	11.4	11.8	—
100 万円未満	5	—	40.0	—	20.0	40.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	—	—	—	—	33.3	—	66.7	—
200～300 万円未満	6	—	16.7	—	—	50.0	16.7	16.7	—
300～500 万円未満	17	—	5.9	—	5.9	70.6	5.9	11.8	—
500～700 万円未満	24	—	8.3	—	4.2	62.5	12.5	12.5	—
700～1,000 万円未満	59	—	3.4	—	3.4	69.5	10.2	13.6	—
1,000～2,000 万円未満	52	—	—	—	1.9	71.2	13.5	13.5	—
2,000 万円以上	10	—	—	—	20.0	70.0	10.0	—	—

問 12 問 11 で選択したその理由について、下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「希望する学校や職業があるから」の割合が 50.2%と最も高く、次いで「自分の成績から考えて」の割合が 19.0%、「とくに理由はない」の割合が 15.2%となっています。

回答者数 = 211



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「希望する学校や職業があるから」の割合が高くなっています。

公立学校、私立学校の比較でみると、私立学校で「親がそう言っているから」の割合が高くなっています。

単位：%

進学したい学校を選んだ理由	回答者数 (件)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
公立学校、私立学校											
全 体	207	48.3	11.1	8.7	4.3	3.9	2.4	1.9	8.2	25.6	1.9
公立学校	195	47.7	11.3	7.2	4.6	4.1	2.6	1.5	8.7	27.2	1.5
私立学校	11	54.5	—	36.4	—	—	—	9.1	—	—	9.1

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、「とくに理由はない」を除くと、世帯収入に関わらず「希望する学校や職業があるから」の割合が最も高くなっています。

各収入項目間で比較すると、700～1,000万円未満で「自分の成績から考えて」の割合が、2,000万円以上で「兄・姉がそうしているから」の割合が高くなっています。

単位：％

進学したい学校を選んだ理由 世帯の収入	回答者数 (件)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
全 体	211	50.2	19.0	14.2	9.5	7.1	0.9	0.9	7.1	15.2	4.7
100万円未満	5	80.0	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200万円未満	3	33.3	—	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3
200～300万円未満	6	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	—	—	—	16.7	—
300～500万円未満	17	47.1	5.9	17.6	—	5.9	—	—	5.9	23.5	5.9
500～700万円未満	24	20.8	16.7	16.7	—	12.5	—	—	12.5	33.3	4.2
700～1,000万円未満	59	59.3	28.8	15.3	10.2	3.4	1.7	3.4	6.8	11.9	5.1
1,000～2,000万円未満	52	55.8	9.6	17.3	9.6	9.6	—	—	3.8	13.5	1.9
2,000万円以上	10	60.0	20.0	10.0	20.0	—	—	—	10.0	—	—

問 13 あなたは、将来、働きたいと思いますか。(1つに○)

「働きたいと思う」の割合が91.5%と最も高くなっています。

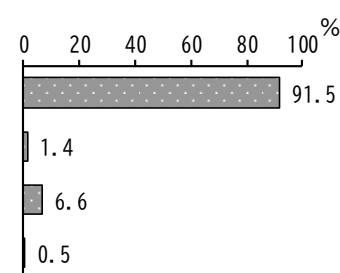
回答者数 = 211

働きたいと思う

働きたいと思わない

わからない

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「働きたいと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

将来働きたいか 公立学校、私立学校	回答者数 (件)	働きたいと思う	働きたいと思わない	わからない	無回答
全 体	207	89.9	1.9	8.2	—
公立学校	195	89.2	2.1	8.7	—
私立学校	11	100.0	—	—	—

【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「働きたいと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

将来働きたいか 世帯の収入	回答者数 (件)	働きたいと思う	働きたいと思わな い	わからない	無回答
全 体	211	91.5	1.4	6.6	0.5
100 万円未満	5	100.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	—	—	33.3
200～300 万円未満	6	83.3	—	16.7	—
300～500 万円未満	17	94.1	—	5.9	—
500～700 万円未満	24	79.2	4.2	16.7	—
700～1,000 万円未満	59	93.2	—	6.8	—
1,000～2,000 万円未満	52	96.2	—	3.8	—
2,000 万円以上	10	90.0	—	10.0	—

問 14 問 13 を選択した理由（抜粋）

①「働きたいと思う」を選択した理由

- ・社会に貢献したいから。
- ・生きていくためには大事だと思うし、楽しそうだから。
- ・自立して生活したいから。
- ・親以外頼れる人がいないため、親亡き後のためお金を貯める必要があるから。
- ・目標のためにお金が必要だから。
- ・なるべく好きな職業に就いてお金を稼いで好きなものを買いたいから。
- ・自立した生活を送りたいから。
- ・働かない以外の選択肢はないと思う。働かざる者食うべからず。
- ・自分の生活するお金は何らかの方法で自分で稼ぎたいと考えているから。
- ・私達が通っている学校は社会に出るための練習だと考えているから。
- ・働かないと人生つまらないと思うから。
- ・社会に出て色々な人と関わりたいから。
- ・働いてないのはだらしがないし、世のためにならないから。

②「働きたいと思わない」を選択した理由

- ・お金と生活のために働こうとは思っているが、できることならば働かずに楽しく生きていきたい。

③「わからない」を選択した理由

- ・就きたい職業がない。
- ・働きたくないが、生活保護を受ける以外、普通な生活をすることができないから。
- ・何が起こるか分からないから。
- ・将来的のことをあまり考えないから。
- ・自分の心と身体を元気にして、自分の可能性を考えたいから。
- ・自分のやりたいことが今はなにも見つかっておらず、なんとも言えない。自分のやりたいことがわかり、それができるなら働くことは楽しみなのかもしれない。

(3) 放課後の過ごし方について

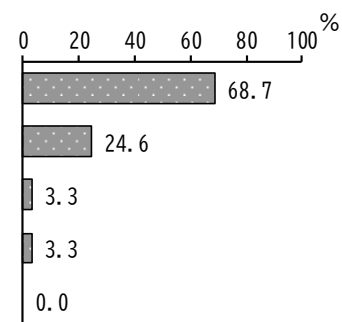
問 15 あなたは放課後の時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が 68.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 24.6%となっています。

回答者数 = 211

1. 楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない
4. 楽しくない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「楽しい」「どちらかといえば楽しい」の割合が高くなっています。

単位：%

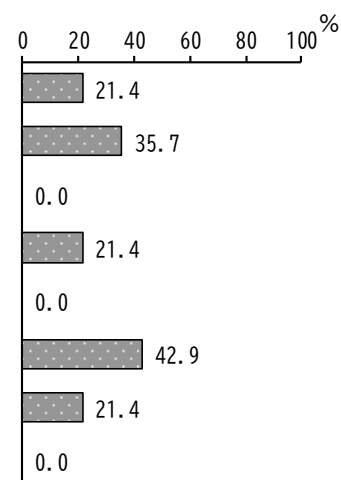
放課後の時間が 楽しいか	回答者数 (件)	楽しい	どちらか といえば 楽しい	どちらか といえば 楽しくない	楽しくない	無回答
世帯の収入						
全 体	211	68.7	24.6	3.3	3.3	—
100 万円未満	5	100.0	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—
200～300 万円未満	6	66.7	33.3	—	—	—
300～500 万円未満	17	82.4	17.6	—	—	—
500～700 万円未満	24	75.0	20.8	—	4.2	—
700～1,000 万円未満	59	52.5	44.1	3.4	—	—
1,000～2,000 万円未満	52	76.9	15.4	3.8	3.8	—
2,000 万円以上	10	80.0	10.0	10.0	—	—

問 16 問 15 で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におきします。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「いやな友だちがいるから」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「一緒にいる友だちがいないから」、「なんでも自由にできないから」、「特にない」の割合が 21.4%となっています。

回答者数 = 14

一緒にいる友だちがいないから
いやな友だちがいるから
悩みや意見を聞いてくれる大人がいないから
なんでも自由にできないから
家で心配なことがあって、集中できないから
その他
特にない
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため、参考とします。

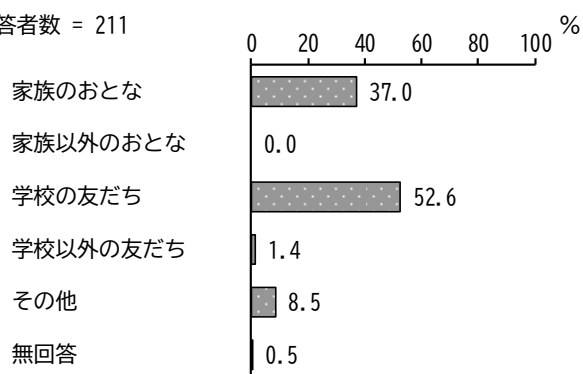
単位：％

放課後が楽しくない理由	回答者数(件)	一緒にいる友だちがいないから	いやな友だちがいるから	悩みや意見を聞いてくれる大人がいないから	なんでも自由にできないから	家で心配なことがあって、集中できないから	その他	特にない	無回答
世帯の収入									
全 体	14	21.4	35.7	—	21.4	—	42.9	21.4	—
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—
300～500 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500～700 万円未満	1	—	100.0	—	—	—	100.0	—	—
700～1,000 万円未満	2	50.0	—	—	—	—	50.0	—	—
1,000～2,000 万円未満	4	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—
2,000 万円以上	1	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—

問 17 あなたは放課後に、だれとすごすことが一番多いですか。(1つに○)

「学校の友だち」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「家族のおとな」の割合が 37.0%となっています。

回答者数 = 211



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「学校の友だち」の割合が最も高く、次いで「家族のおとな」の割合が高くなっています。

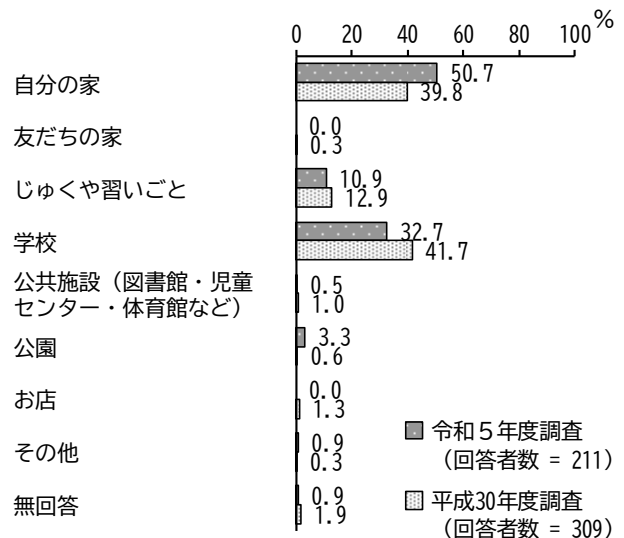
各収入項目間で比較すると、2,000 万円以上で「学校の友だち」の割合が高くなっています。

単位：％

放課後に一緒に 過ごす人	回答者数 (件)	家族のおとな	家族以外のおとな	学校の友だち	学校以外の友だち	その他	無回答
世帯の収入							
全 体	211	37.0	—	52.6	1.4	8.5	0.5
100 万円未満	5	20.0	—	80.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	—	33.3	—	—	33.3
200～300 万円未満	6	16.7	—	50.0	—	33.3	—
300～500 万円未満	17	41.2	—	52.9	—	5.9	—
500～700 万円未満	24	29.2	—	54.2	4.2	12.5	—
700～1,000 万円未満	59	40.7	—	49.2	—	10.2	—
1,000～2,000 万円未満	52	40.4	—	53.8	1.9	3.8	—
2,000 万円以上	10	30.0	—	60.0	—	10.0	—

問 18 あなたは放課後に、どこですごすことが一番多いですか。(1つに○)

「自分の家」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「学校」の割合が 32.7%、「じゅくや習いごと」の割合が 10.9%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「自分の家」の割合が最も高く、次いで「学校」の割合がなっています。

各収入項目間で比較すると、300～500 万円未満、2,000 万円以上で「じゅくや習いごと」の割合が高くなっています。

単位：％

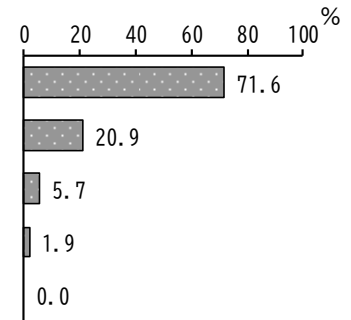
放課後に過ごす場所	回答者数(件)	自分の家	友だちの家	じゅくや習いごと	学校	公共施設(図書館・児童センター・体育館など)	公園	お店	その他	無回答
世帯の収入										
全 体	211	50.7	—	10.9	32.7	0.5	3.3	—	0.9	0.9
100 万円未満	5	40.0	—	20.0	40.0	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	3	66.7	—	—	—	—	33.3	—	—	—
200～300 万円未満	6	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—	—
300～500 万円未満	17	47.1	—	17.6	23.5	—	11.8	—	—	—
500～700 万円未満	24	41.7	—	12.5	29.2	—	8.3	—	4.2	4.2
700～1,000 万円未満	59	54.2	—	8.5	30.5	—	3.4	—	1.7	1.7
1,000～2,000 万円未満	52	55.8	—	9.6	34.6	—	—	—	—	—
2,000 万円以上	10	60.0	—	20.0	20.0	—	—	—	—	—

問 19 あなたは自宅にいるときの時間が楽しいですか。(1つに○)

「楽しい」の割合が 71.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 20.9%となっています。

回答者数 = 211

1. 楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない
4. 楽しくない
- 無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯収入に関わらず「楽しい」の割合が最も高くなっています。

各収入項目間で比較すると、500～700 万円未満で「どちらかといえば楽しくない」の割合が高くなっています。

単位：％

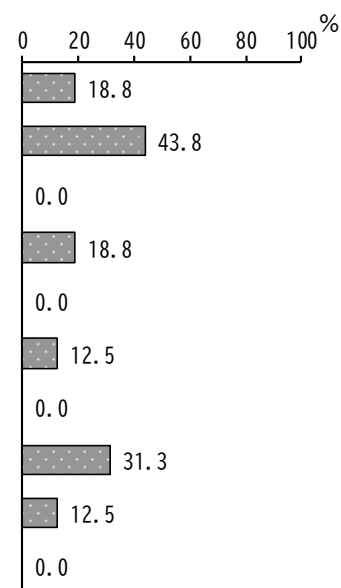
世帯の収入 \ 自宅にいる時間が楽しいか	回答者数(件)	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
全 体	211	71.6	20.9	5.7	1.9	—
100 万円未満	5	80.0	20.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	66.7	—	—	—
200～300 万円未満	6	50.0	33.3	16.7	—	—
300～500 万円未満	17	76.5	23.5	—	—	—
500～700 万円未満	24	66.7	12.5	16.7	4.2	—
700～1,000 万円未満	59	67.8	27.1	1.7	3.4	—
1,000～2,000 万円未満	52	80.8	15.4	3.8	—	—
2,000 万円以上	10	90.0	10.0	—	—	—

問 20 問 19 で「3. どちらかといえば楽しくない」～「4. 楽しくない」に○をした人におききします。楽しくない理由は何ですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「家族にいやなことを言われるから」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「いつも一人だから」、「悩みや意見を聞いてくれる大人がいないから」の割合が 18.8%となっています。

回答者数 = 16

いつも一人だから
家族にいやなことを言われるから
家族に暴力をふるわれることがあるから
悩みや意見を聞いてくれる大人がいないから
家事や自宅のことで自由がないから
家で心配なことがあって、集中できないから
普段から食事や洗濯などの世話をしてくれないから
その他
特にな
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：%

世帯の収入 \ 自宅にいる時間が楽しくない理由	回答者数 (件)	いつも一人だから	家族にいやなことを言われるから	家族に暴力をふるわれることがあるから	悩みや意見を聞いてくれる大人がいないから	家事や自宅のことで自由がないから	家で心配なことがあって、集中できないから	普段から食事や洗濯などの世話をしてくれないから	その他	特にな	無回答
全 体	16	18.8	43.8	—	18.8	—	12.5	—	31.3	12.5	—
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
300～500 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500～700 万円未満	5	20.0	40.0	—	—	—	40.0	—	60.0	—	—
700～1,000 万円未満	3	33.3	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—	—
1,000～2,000 万円未満	2	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 21 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。（ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。問 22 の囲みの中を参考にしてください。）（1 つに○）

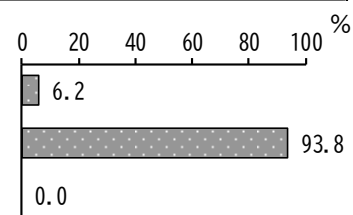
「いる」の割合が 6.2%、「いない」の割合が 93.8%となっています。

回答者数 = 211

いる

いない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「いない」の割合が高くなっています。

単位：%

世帯の収入 \ 家族の中に世話をしている人があるか	回答者数 (件)	いる	いない	無回答
全 体	211	6.2	93.8	—
100 万円未満	5	—	100.0	—
100～200 万円未満	3	66.7	33.3	—
200～300 万円未満	6	16.7	83.3	—
300～500 万円未満	17	5.9	94.1	—
500～700 万円未満	24	4.2	95.8	—
700～1,000 万円未満	59	5.1	94.9	—
1,000～2,000 万円未満	52	5.8	94.2	—
2,000 万円以上	10	—	100.0	—

問 22 問 21 で「1. いる」に○をした人におききします。あなたはどのようなお世話をしていますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「困りごとを聞く、話し相手になる」の割合が 15.4%となっています。

回答者数 = 13

家事（食事の準備や後片付け、掃除、洗濯、買い物など）

きょうだいのお世話や保育園などへの送り迎え

着替えや入浴、トイレの手伝いなど

病院や買い物、散歩に一緒に行き、手助けをする

困りごとを聞く、話し相手になる

見守り（転んだり、危ないことをしたりしないか見守るなど）

通訳（日本語の通訳や手話での通訳など）

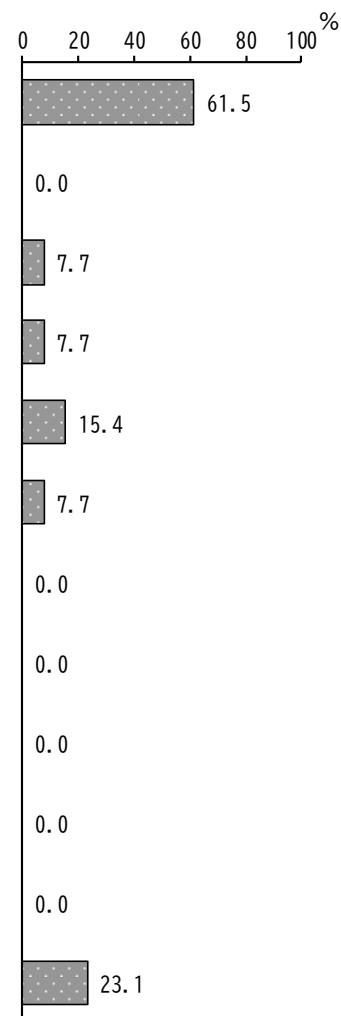
家のお金の管理（お金の使い道を考えたり、しはらったりするなど）

薬の管理（薬を飲んだか確認したり、渡したりするなど）

家計のサポート（家計を支えるためにアルバイトをしたり、働いたりすること）

その他

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：％

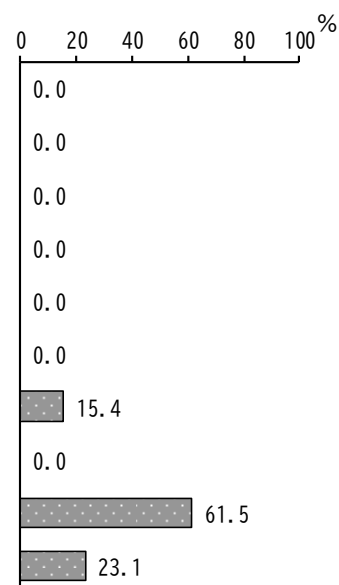
世話の内容 世帯の収入	回答者数(件)	家事	きょうだいのお世話や 保育園などへの送り迎え	着替えや入浴、 トイレの手伝いなど	病院や買い物、散歩に一緒にいき、 手助けをする	話し相手になる	困りごとを聞く、 見守り(転んだり、危ないことを したりしないか見守るなど)	通訳	家のお金の管理	薬の管理	家計のサポート	その他	無回答
全 体	13	61.5	—	7.7	7.7	15.4	7.7	—	—	—	—	—	23.1
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	1	100.0	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—
300～500 万円未満	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500～700 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
700～1,000 万円未満	3	100.0	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,000～2,000 万円未満	3	66.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 23 問 21 で「1. いる」に○をした人におききします。お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「特にない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「自分の時間が取れない」の割合が 15.4%となっています。

回答者数 = 13

学校を休んでしまう
遅刻や早退をしてしまう
宿題など勉強をする時間がない
眠る時間が足りない
友だちと遊ぶことができない
習い事ができない
自分の時間が取れない
その他
特にない
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別は、有効回答数が少ないため、参考とします。

単位：%

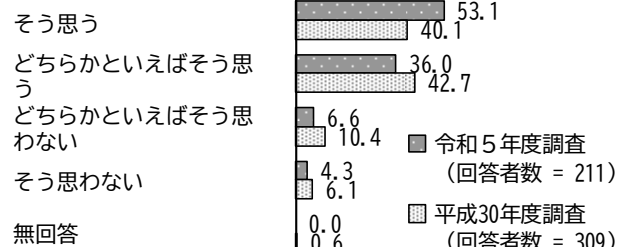
世帯の収入 \ お世話をする中でした経験	回答者数(件)	学校を休んでしまう	遅刻や早退をしてしまう	宿題など勉強をする時間がない	眠る時間が足りない	友だちと遊ぶことができない	習い事ができない	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
全 体	13	—	—	—	—	—	—	15.4	—	61.5	23.1
100 万円未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100～200 万円未満	2	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0
200～300 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
300～500 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
500～700 万円未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
700～1,000 万円未満	3	—	—	—	—	—	—	33.3	—	66.7	—
1,000～2,000 万円未満	3	—	—	—	—	—	—	33.3	—	33.3	33.3
2,000 万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(4) あなたの考えについて

問 24 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(5)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

(1) 自分にはよいところがある

「そう思う」の割合が53.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が36.0%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：％

自分にはよいところがある	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
世帯の収入						
全 体	211	53.1	36.0	6.6	4.3	—
100万円未満	5	60.0	20.0	—	20.0	—
100～200万円未満	3	66.7	—	33.3	—	—
200～300万円未満	6	50.0	16.7	16.7	16.7	—
300～500万円未満	17	58.8	35.3	5.9	—	—
500～700万円未満	24	41.7	50.0	4.2	4.2	—
700～1,000万円未満	59	57.6	35.6	5.1	1.7	—
1,000～2,000万円未満	52	53.8	32.7	9.6	3.8	—
2,000万円以上	10	40.0	60.0	—	—	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、いずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

公立学校、私立学校の比較でみると、芦屋市立で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

自分にはよいところがある	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
公立学校、私立学校						
全 体	211	53.1	36.0	6.6	4.3	—
芦屋市立	127	52.0	34.6	10.2	3.1	—
兵庫県立	5	60.0	40.0	—	—	—
国立	5	40.0	60.0	—	—	—
私立	72	55.6	36.1	1.4	6.9	—
その他	2	50.0	50.0	—	—	—

(2) 失敗すると前に進めないと思う

「どちらかといえばそう思わない」の割合が31.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が28.4%、「そう思わない」の割合が25.1%となっています。

回答者数 = 211

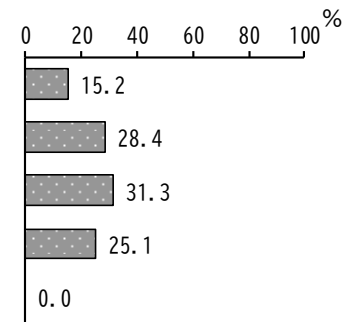
そう思う

どちらかといえばそう思う

どちらかといえばそう思わない

そう思わない

無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～700 万円未満で「どちらかといえばそう思う」の割合が、700 万円以上で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

各収入項目間で比較すると、1,000 万円以上で「そう思う」の割合が高くなっています。

単位：%

失敗すると 前に進めない	回答者数 (件)	そう 思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わない	そう 思わない	無 回 答
世帯の収入						
全 体	211	15.2	28.4	31.3	25.1	—
100 万円未満	5	40.0	—	20.0	40.0	—
100～200 万円未満	3	—	100.0	—	—	—
200～300 万円未満	6	33.3	50.0	16.7	—	—
300～500 万円未満	17	5.9	41.2	17.6	35.3	—
500～700 万円未満	24	12.5	41.7	37.5	8.3	—
700～1,000 万円未満	59	13.6	22.0	40.7	23.7	—
1,000～2,000 万円未満	52	17.3	25.0	28.8	28.8	—
2,000 万円以上	10	20.0	30.0	40.0	10.0	—

【公立学校、私立学校別】

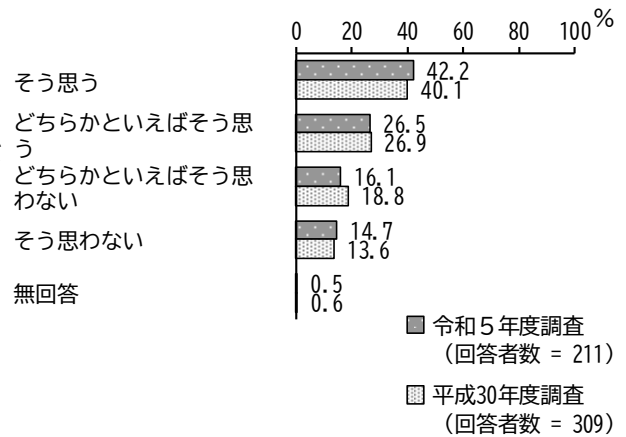
公立学校、私立学校別にみると、芦屋市立で「どちらかといえばそう思う」の割合が、私立で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

失敗すると 前に進めない	回答者数 (件)	そう 思う	どちらか といえば そう 思う	どちらか といえば そう 思わない	そう 思わない	無 回 答
公立学校、私立学校						
全 体	211	15.2	28.4	31.3	25.1	—
芦屋市立	127	12.6	32.3	29.9	25.2	—
兵庫県立	5	40.0	—	40.0	20.0	—
国立	5	20.0	—	20.0	60.0	—
私立	72	18.1	23.6	34.7	23.6	—
その他	2	—	100.0	—	—	—

(3) 自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が42.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が26.5%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が16.1%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」の割合が最も高くなっています。各収入項目間で比較すると、500～700 万円未満で「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

自分には将来の夢や目標がある	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
世帯の収入						
全 体	211	42.2	26.5	16.1	14.7	0.5
100 万円未満	5	40.0	60.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	33.3	33.3	—	—
200～300 万円未満	6	16.7	66.7	—	16.7	—
300～500 万円未満	17	47.1	17.6	23.5	11.8	—
500～700 万円未満	24	33.3	16.7	16.7	33.3	—
700～1,000 万円未満	59	44.1	25.4	22.0	8.5	—
1,000～2,000 万円未満	52	46.2	25.0	9.6	17.3	1.9
2,000 万円以上	10	40.0	30.0	10.0	20.0	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、どちらも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

公立学校、私立学校の比較でみると、芦屋市立で「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

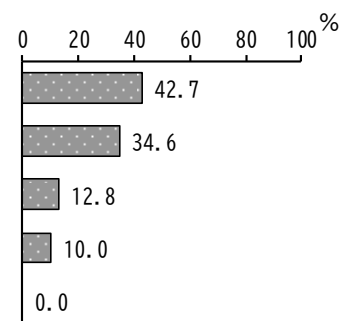
失敗すると前に進めない	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
公立学校、私立学校						
全 体	211	42.2	26.5	16.1	14.7	0.5
芦屋市立	127	40.2	27.6	15.0	16.5	0.8
兵庫県立	5	60.0	—	20.0	20.0	—
国立	5	60.0	20.0	20.0	—	—
私立	72	44.4	27.8	16.7	11.1	—
その他	2	—	—	50.0	50.0	—

(4) 何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる

「そう思う」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 34.6%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 12.8%となっています。

回答者数 = 211

そう思う
どちらかといえばそう思う
どちらかといえばそう思わない
そう思わない
無回答



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

各収入項目間で比較すると、500～700 万円未満で「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

世帯の収入	回答者数 (件)	そう 思う	どちら かとい えば そう 思う	どちら かとい えば そう 思わ ない	そう 思わ ない	無 回 答
全 体	211	42.7	34.6	12.8	10.0	—
100 万円未満	5	60.0	20.0	—	20.0	—
100～200 万円未満	3	33.3	66.7	—	—	—
200～300 万円未満	6	33.3	33.3	16.7	16.7	—
300～500 万円未満	17	47.1	35.3	11.8	5.9	—
500～700 万円未満	24	29.2	41.7	8.3	20.8	—
700～1,000 万円未満	59	44.1	30.5	16.9	8.5	—
1,000～2,000 万円未満	52	48.1	40.4	5.8	5.8	—
2,000 万円以上	10	50.0	40.0	10.0	—	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、いずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

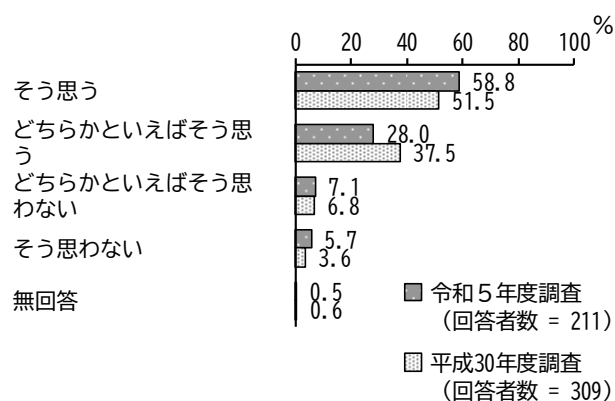
公立学校、私立学校の比較でみると、芦屋市立で「どちらかといえばそう思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

公立学校、私立学校	回答者数 (件)	そう 思う	どちら かとい えば そう 思う	どちら かとい えば そう 思わ ない	そう 思わ ない	無 回 答
全 体	211	42.7	34.6	12.8	10.0	—
芦屋市立	127	38.6	36.2	15.0	10.2	—
兵庫県立	5	40.0	20.0	40.0	—	—
国立	5	60.0	20.0	—	20.0	—
私立	72	50.0	33.3	8.3	8.3	—
その他	2	—	50.0	—	50.0	—

(5) 頑張れば、いいことがある

「そう思う」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 28.0%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、世帯年収に関わらず「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体	211	58.8	28.0	7.1	5.7	0.5
100 万円未満	5	80.0	—	—	20.0	—
100～200 万円未満	3	33.3	66.7	—	—	—
200～300 万円未満	6	16.7	66.7	16.7	—	—
300～500 万円未満	17	76.5	17.6	5.9	—	—
500～700 万円未満	24	37.5	41.7	12.5	8.3	—
700～1,000 万円未満	59	55.9	33.9	6.8	3.4	—
1,000～2,000 万円未満	52	71.2	13.5	9.6	5.8	—
2,000 万円以上	10	80.0	20.0	—	—	—

【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、いずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高くなっています。

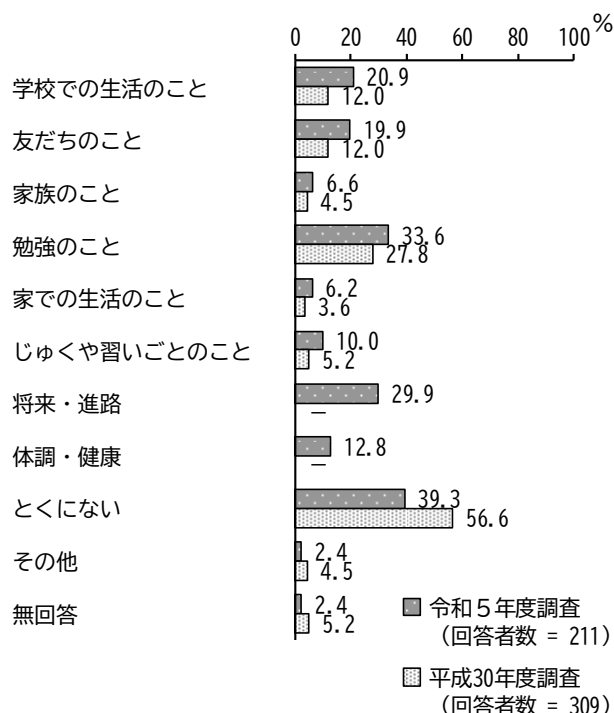
公立学校、私立学校の比較でみると、私立で「そう思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

公立学校、私立学校	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全 体	211	58.8	28.0	7.1	5.7	0.5
芦屋市立	127	57.5	28.3	10.2	3.9	—
兵庫県立	5	80.0	20.0	—	—	—
国立	5	60.0	20.0	—	—	20.0
私立	72	59.7	29.2	2.8	8.3	—
その他	2	50.0	—	—	50.0	—

問 25 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「とくにない」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が 33.6%、「将来・進路」の割合が 29.9%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～700 万円未満、2,000 万円以上で「勉強のこと」の割合が、700～2,000 万円未満で「とくにない」の割合が高くなっています。

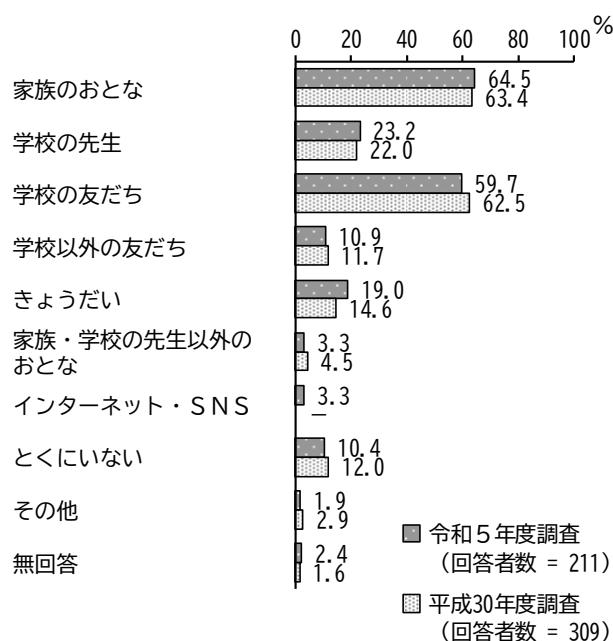
各収入項目間で比較すると、1,000～2,000 万円未満で「学校での生活のこと」の割合が、300～500 万円未満、500～700 万円未満で「将来・進路」の割合が高くなっています。

単位：％

世帯の収入	回答者数(件)	学校での生活のこと	友だちのこと	家族のこと	勉強のこと	家での生活のこと	じゅくや習いごとのこと	将来・進路	体調・健康	とくにない	その他	無回答
全 体	211	20.9	19.9	6.6	33.6	6.2	10.0	29.9	12.8	39.3	2.4	2.4
100 万円未満	5	—	—	20.0	20.0	—	—	20.0	—	40.0	—	—
100～200 万円未満	3	33.3	33.3	—	66.7	—	—	66.7	—	—	—	—
200～300 万円未満	6	50.0	16.7	16.7	33.3	50.0	16.7	66.7	16.7	33.3	16.7	—
300～500 万円未満	17	11.8	11.8	—	41.2	5.9	11.8	35.3	23.5	41.2	5.9	5.9
500～700 万円未満	24	20.8	16.7	8.3	45.8	8.3	8.3	37.5	20.8	33.3	8.3	—
700～1,000 万円未満	59	18.6	25.4	6.8	27.1	3.4	5.1	20.3	10.2	39.0	—	5.1
1,000～2,000 万円未満	52	28.8	19.2	3.8	32.7	3.8	15.4	25.0	13.5	44.2	1.9	—
2,000 万円以上	10	20.0	20.0	—	40.0	—	10.0	20.0	—	30.0	—	—

問 26 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の
中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「家族のおとな」の割合が 64.5%と最も高く、
次いで「学校の友だち」の割合が 59.7%、「学校の先生」の割合が 23.2%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別にみると、300～500 万円未満、700～1,000 万円未満、2,000 万円以上で「学校の友だち」の割合が、500～700 万円未満、1,000～2,000 万円未満で「家族のおとな」の割合が高くなっています。

各収入項目間で比較すると、300～500 万円未満、2,000 万円以上で「学校以外の友だち」の割合が高くなっています。

単位：％

相談できる人	回答者数 (件)	家族のおとな	学校の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	きょうだい	家族・学校の先生以外のおとな	インターネット・SNS	とくにいない	その他	無回答
世帯の収入											
全 体	211	64.5	23.2	59.7	10.9	19.0	3.3	3.3	10.4	1.9	2.4
100 万円未満	5	60.0	20.0	100.0	20.0	—	20.0	20.0	—	—	—
100～200 万円未満	3	100.0	66.7	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—
200～300 万円未満	6	83.3	33.3	33.3	—	33.3	16.7	—	—	16.7	—
300～500 万円未満	17	70.6	29.4	88.2	23.5	5.9	—	5.9	—	5.9	—
500～700 万円未満	24	75.0	29.2	54.2	4.2	12.5	—	—	12.5	4.2	—
700～1,000 万円未満	59	57.6	20.3	61.0	6.8	22.0	—	1.7	10.2	—	5.1
1,000～2,000 万円未満	52	65.4	19.2	55.8	7.7	17.3	1.9	3.8	9.6	—	1.9
2,000 万円以上	10	60.0	20.0	60.0	20.0	20.0	—	10.0	—	—	—

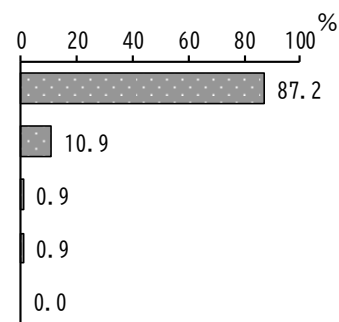
（５）こどもの権利について

問 27 あなたは、自分の命が守られ安心して暮らしていると思いますか。（１つに○）

「そう思う」の割合が 87.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 211

1. そう思う
2. どちらかといえば
そう思う
3. どちらかといえば
そう思わない
4. そう思わない
- 無回答



問 27-1 問 27 で「3. どちらかといえばそう思わない」～「4. そう思わない」に○をした人におききします。それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

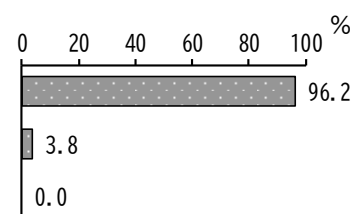
「いじめにあっているから」が 2 件となっています。「自分のことを自分で決められないから」が 1 件となっています。

問 28 あなたは、親や家族の人にあなたの意見を聞いてもらっていますか。（１つに○）

「はい」の割合が 96.2%、「いいえ」の割合が 3.8%となっています。

回答者数 = 211

- はい
- いいえ
- 無回答



問 28－1 それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「学校での生活のこと」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が 60.6%、「友だちのこと」の割合が 58.1%となっています。

回答者数 = 203

学校での生活のこと

友だちのこと

家族のこと

勉強のこと

家での生活のこと

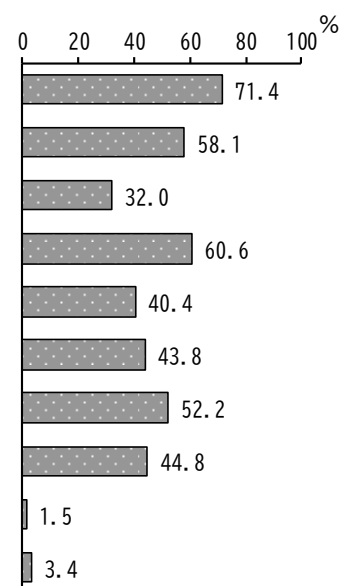
じゅくや習いごとのこと

将来・進路

体調・健康

その他

無回答



問 28－2 問 28 で「2. いいえ」に○をした人にお聞きします。意見を聞いてもらえなかった際にどのような対応をしましたか。（1つに○）

「あきらめた」が 6 件となっています。「引き続き意見を繰り返した」が 1 件となっています。

問 29 あなたは、学校の先生にあなたの意見を聞いてもらえていますか。（1つに○）

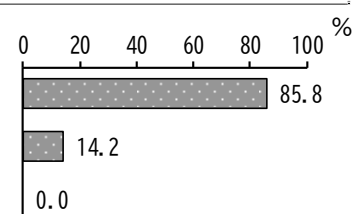
「はい」の割合が 85.8%、「いいえ」の割合が 14.2%となっています。

回答者数 = 211

はい

いいえ

無回答



問 29－1 それはどんなことですか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

「学校での生活のこと」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が 60.2%、「友だちのこと」の割合が 33.7%となっています。

回答者数 = 181

学校での生活のこと

友だちのこと

家族のこと

勉強のこと

家での生活のこと

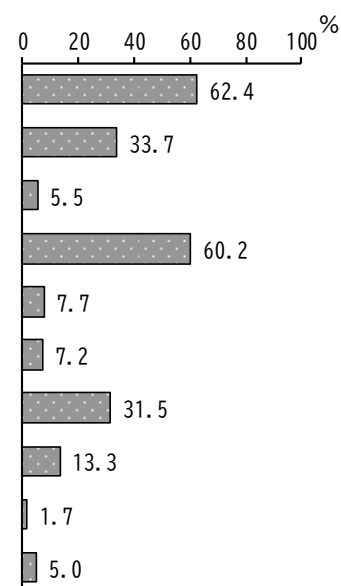
じゅくや習いごとのこと

将来・進路

体調・健康

その他

無回答



問 29－2 問 29 で「2. いいえ」に○をした人にお聞きします。意見を聞いてもらえなかった際にどのような対応をしましたか。（1つに○）

「あきらめた」の割合が 53.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 30

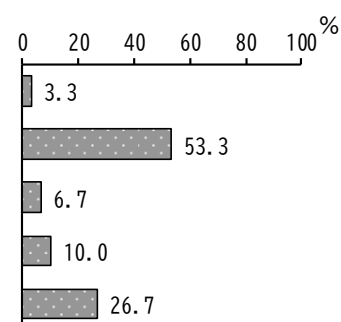
引き続き意見を繰り返した

あきらめた

他の人に意見を言った

その他

無回答



問 30 あなたは、差別・暴力・いじめを受けたことがありますか。また、したことがありますか。(1つに○)

「どちらもない」の割合が 78.2%と最も高く、次いで「差別や暴力、いじめを受けた」の割合が 15.2%となっています。

回答者数 = 211

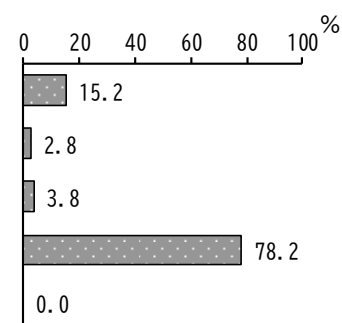
差別や暴力、いじめを受けた

差別や暴力、いじめをした

どちらもある

どちらもない

無回答



【公立学校、私立学校別】

公立学校、私立学校別にみると、いずれも「どちらもない」の割合が高くなっています。

単位：%

公立学校、私立学校	回答者数(件)	差別・暴力・いじめを受けたこと、したこと	差別や暴力、いじめを受けた	差別や暴力、いじめをした	どちらもある	どちらもない	無回答
全 体	211		15.2	2.8	3.8	78.2	—
芦屋市立	127		14.2	3.9	3.1	78.7	—
兵庫県立	5		60.0	—	—	40.0	—
国立	5		—	—	20.0	80.0	—
私立	72		12.5	1.4	4.2	81.9	—
その他	2		100.0	—	—	—	—

問 31 こどもの権利の中でより充実をしていく必要があると思うものはどれですか。
(最大3つまで選択してください)

「暴力や言葉で傷つけられないこと」の割合が51.2%と最も高く、次いで「自分の考えを自由に言えること」の割合が39.3%、「人種や性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと」の割合が37.9%となっています。

回答者数 = 211

人種や性別、宗教、障がいの有無などで差別されないこと

暴力や言葉で傷つけられないこと

家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと

自分の考えを自由に言えること

人と違う自分らしさが認められること

自分の秘密が守られること

自分のことは自分で決められること

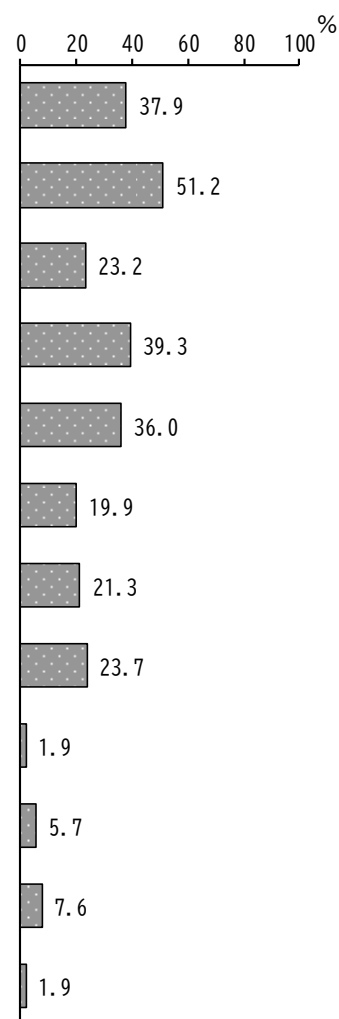
自由な時間をもつこと

自由な呼び掛けでグループを作り集まれること

必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

保護者から世話を受けること（食事、洗濯など）

無回答



問 32 芦屋市のこども・若者を支援する取組で期待すること・重要なことは何ですか。
下の中からあてはまる3つまで選択してください。

「学費や教育費の負担を減らす」の割合が47.4%と最も高く、次いで「こどもの医療費がかからないようにする」の割合が37.0%、「いじめや児童虐待などを防止する」の割合が35.5%となっています。

回答者数 = 211

悩みを相談できる場所
(メール、SNS などを含む)
をつくる

こども同士の交流の場をつくる

学校でも家でもない居場所をつくる

いろいろな体験ができる機会を増やす

こどもの医療費がかからないようにする

学費や教育費の負担を減らす

いじめや児童虐待などを防止する

性や妊娠・出産への正しい知識を身に付ける

その他

無回答

